

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十四年五月二十日發行

同盟旬報

(No. 68) 行發日十二月五・號三十第 卷三第

【號旬上月五年四十和昭】

主要記事

地方長官會議終る……
 湖北戰線一齊進擊開始……
 海軍機重慶大空襲……
 華興商業銀行設立……
 上海租界改革問題折衝……
 波蘭外相對獨回答演說……
 獨伊軍事同盟締結に決定……
 ソ聯外務人民委員更迭……

行發社信通盟同人法團社

昭和十四年 五月上旬 重要日誌

五月一日(月)

- 地方長官會議招集
結核豫防會設立決定
陸軍參謀長會議
第三回稅制調查會
損保會社國債保有決定
日本電力社債發行要項發表
秋田縣下に大地震
武漢西北地區一齊進擊開始
上海租界工部局結社禁止公布
華興商業銀行設立
獨陸軍總司令リビアへ露都メーデー
獨回答にハル長官聲明
米陸空軍擴充豫算要求
米カリビア海防衛司令部新設
ニカラグワ大統領訪米
伊羅會談開始
同日(火)
天皇陛下、地方長官に御下問
地方長官會議開催、首相訓示
民政黨革新政策調査會設置
濱糸昭和七年來の大暴騰
租界問題で中支陸海軍共同聲明
支秘密協定國防最高委員會承認
滿洲國訪日宣慰記念日奉賀
酒匂大使ベック波外相訪問
獨、北歐四國に双務協定交渉開始
包獨伊策にソ聯新提案
ローマ、ソフイア航空路開設發表
伊洪經濟會談
米領海擴張法案提出
米海軍防備強化費支出拒否
米濠外交直接折衝
同日(水)
川村、洋雲兩氏政友傳統派に復黨
人相織物規格百五十九品目追加
産業組合大會開く
製糸資金貸出協定率決定

- 戰時海上保險料一部引下げ實施
海運自治統制委員會 配船統制決定
江西戰線でも猛攻撃開始
海空軍、重慶を大空襲
澤田次官、英大使に重大申入れ
昭和製鋼、新起債方針採用決定
獨、北歐四國に不侵略提案
英、ソ聯の提案拒否
ソ聯外務人民委員更迭
佛政府日本品輸入禁止
米追加豫算成立
同日(木)
鐵道局長會議
有田外相、獨伊兩國大使と會談
商組の化成肥料製造禁止
滿業第二回社債發行要項發表
訪日カブレント機羽田に安着
東部防衛管下防空訓練
海空軍再度重慶を大空襲
郭大使英外相と會談
租界土地章程改正我方申入れ
外蒙兵滿洲國へ不法發砲
滿洲國原棉、綿製品取扱方國務院令實施
青少年義勇隊訓練本部設置決定
獨、ラ不可侵條約成立
ソ聯電報檢閲停止
米豫算分科委員長中立堅持要望
米太平洋防備費否決
米海軍通常豫算可決
沿岸防備強化法案米上院委員會通過
英米軍需パター交渉開始
同日(金)
全國主要都市に警防課長任命決定
物價對策確立首相談發表
砂糖分別供給制實施決定
郵船、近海郵船合併
資金前渡等の限度擴張決定

- 國府、成都へ還都説有力化
眞茹無電臺開所
共同、佛兩租界當局へ我方嚴重抗議
滿洲自動車會社法公布實施
滿洲國スフに三割以上混紡命令
ベック波外相演説
波、對獨回答手交
英對ソ回答發送
米戰時公債強制保有法案提出
米史上最大の炭坑罷業勃發
同日(土)
東京市三助役決定
大商機構改革案決定
商業組合倉庫證券發行認可
法院問題で我方佛租界へ申入れ
滿洲建設勸勞奉仕隊結成決定
滿拓社債の發行條件決定
滿獨貿易協定支拂事項新取極め
天津租界問題で軍當局決意發表
獨伊會談開始
獨エ不可侵協定締結決定
英外相ソ聯大使と會見
英帝訪米の途へ
佛國務會議
ローマ教皇特使と總統會談
伊コンチ公無任所相就任
紐育萬國博日本館開館式
同日(日)
蔣、カイ大使成都で會談
獨伊軍事同盟成立
獨伊會談コムミニケ發表
ポチヨムキン、ソフイアへ
ソペイン動員解除開始
ソ波會談
同日(月)
遞信局長會議開催
英大使、有田外相訪問
輸出品製造資金前貸損失補償制實施決定
日本米穀會社設立委員會
鍛鋼工業物築造許可規則改正告示
五臺山包圍進撃開始
滿洲國北邊振興計畫豫算決定

- ソ聯外交不變を言明
英大使モロトフ會見
タス通信英の對案暴露
ポチヨムキン、ルーミアニアへ駐波ソ聯新大使任命
ソペインソ聯盟脱退通告
伊最高軍事會議開催
伊陸軍大演習
リビア總督埃及訪問
米海軍豫算案下院通過
同日(火)
物價大綱具體化七部會案可決
自動車販賣制限許可制實施決定
第一回引國債賣出決定
貯蓄債券四千萬圓發行決定
板橋工場地帯爆發椿事
佛印鐵鑽一萬噸對日輸出許可
獨陸軍總司令突如バレンシアへ北歐四國中立を聲明
ポチヨムキン、ワルシヤワ訪問
英豫備補助軍法案實施細目發表
ローマ帝國建設記念大觀兵式
米第一次行政改革案成立、第二次改革案提出
同日(水)
天覽馬術舉行
本年度物動計畫需給要目決定
砂糖元賣商業組合結成
戰時海上保險料率全面的引下げ
安川東拓總裁辭表提出
全國工業組合大會開く
極東諸艦隊長官重要協議
蒙疆委員會、雜穀類搬出取締令公布
滿洲自動車會社設立
滿洲對上海輸出にボンド建採用
英ソ交渉の經過發表
獨ソ新通商交渉
ユーゴ攝政ローマ到着
伊ニ首外相會談
米宣戰國民投票案審議開始

同盟旬報 第三卷・第十三號 五月上旬號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮廷

地方長官に有難き御下問
皇室の御近状
天寶馬術舉行

支那事變

戰死將校
四月攻勢の總戰果

北支戰況

山東方面綜合戰果
懷慶方面掃蕩戰
東龍海線掃蕩戰
江蘇省北部討伐戰
山西戰線
阿津守備隊の奮戰
中南部の敵蠶動制壓
南部討伐戰進歩
安澤を窺ふ敵を撃破
黑龍關附近明山占領
靜樂汾陽附近掃蕩狀況
馬占山軍に殲滅的打撃
五台山包圍進撃開始
蘇子披到着
阿口村に進出
東村鎮に進出
敗敵の退路を斷つ
敗走の敵追撃

南支戰況

海南島戰況
那大市占領
黃流市占領
中部山嶽地帯掃蕩戰
空軍戰況
敵機南昌空襲
海空軍
湖南、浙江兩省爆撃
寧波、福州其他大爆撃
福州、江西戰線、金華、玉山其他爆撃
汕頭、潮州連續爆撃
中南支に活躍
江西、浙江、福建爆撃

抗日戰備

國防最高委員會重視さる
南昌戰敗將處罰
陳誠衛立煌乙級大將に
第一師衛戍司令劉峙重傷
第八十四師長高桂滋重傷
余漢謀負傷さる
中央軍成都に向け大移動
重慶唯一の米人飛行家墜死
列國動向

新支那建設

日商の支那關稅改正意見
抗日惡の温床天津租界排撃
新開線開通式
北支棉花協會の棉花價格公定
北京臨時政府
天津佛租界聯銀券投機嚴禁
河北省、冀東兩行券も整理
北支爲營集中制好成绩
北支棉糸價格決定
臨時政府昨年度稅收激增
蒙疆委員會
▲普北の滅共大會
京包沿線で雲母採掘に着手
蒙疆銀行が事變公債買入
雜穀類搬出取締令公布
對西北貿易振興に乗出す
▲中華情勢
華中蠶糸、中支振興の子
會社に
眞茹無電臺開所式

政治・外交

日支合辦の肥料製造會社創立
▲上海租界改革問題
工部局取締履行を同答
中支國結社禁止を公布
五・三記念日に日旗を凌辱
租界の根本的改革に着手
傳市長兩租界に申入れ
重慶政府英米佛に抗議
租界土地章程の改正申入れ
青天白日旗掲揚に嚴重抗議
法院問題で重要申入れ
抗日言論取締警察と打合せ
租界當局反日言論取締傳達
▲華興商業銀行設立
維新政府聲明
華興券の特質
臨時政府華商銀行に期待
華商銀創立と上海爲替市場
ロンドンの見解
エドワード・カン氏の所論
華商銀十六日開業

雷州半島其他空襲

重慶第一次大空襲
重慶第二次大空襲
重慶第三次大空襲
政治的にも動搖せん
重慶は明白に軍事都市
陸空軍
瀋陽附近爆撃
瀋陽の敵司令部爆碎
漢中飛行場爆撃
漢中を三度猛爆
襄陽方面敵陣爆撃
五台山掃蕩戰に協力
金華の敵司令部爆撃

國民政府

國民精神總動員第一回總會
本格的輸入統制實施
李迪俊キニウバ公使に轉出
貴陽、昆明間無線電話開通
孔祥熙交通統一を提唱
孔祥熙談話
蔣介石重慶復舊策嚴命
重慶に退去建設委員會成立
龍雲自己擁護通電
重慶新聞九社合同
シンガポール華僑抗日再燃
成都へ遷都準備
成都へ遷都説有力化
蔣介石遷都へ飛ぶ
遷都問題で蔣、中共と對立

對外依存

ソ支秘密協定内容
郭大使英外相と會談
蔣、カミ成都會談

抗日戰備

國防最高委員會重視さる
南昌戰敗將處罰
陳誠衛立煌乙級大將に
第一師衛戍司令劉峙重傷
第八十四師長高桂滋重傷
余漢謀負傷さる
中央軍成都に向け大移動
重慶唯一の米人飛行家墜死
列國動向

新支那建設

日商の支那關稅改正意見
抗日惡の温床天津租界排撃
新開線開通式
北支棉花協會の棉花價格公定
北京臨時政府
天津佛租界聯銀券投機嚴禁
河北省、冀東兩行券も整理
北支爲營集中制好成绩
北支棉糸價格決定
臨時政府昨年度稅收激增
蒙疆委員會
▲普北の滅共大會
京包沿線で雲母採掘に着手
蒙疆銀行が事變公債買入
雜穀類搬出取締令公布
對西北貿易振興に乗出す
▲中華情勢
華中蠶糸、中支振興の子
會社に
眞茹無電臺開所式

政治・外交

日支合辦の肥料製造會社創立
▲上海租界改革問題
工部局取締履行を同答
中支國結社禁止を公布
五・三記念日に日旗を凌辱
租界の根本的改革に着手
傳市長兩租界に申入れ
重慶政府英米佛に抗議
租界土地章程の改正申入れ
青天白日旗掲揚に嚴重抗議
法院問題で重要申入れ
抗日言論取締警察と打合せ
租界當局反日言論取締傳達
▲華興商業銀行設立
維新政府聲明
華興券の特質
臨時政府華商銀行に期待
華商銀創立と上海爲替市場
ロンドンの見解
エドワード・カン氏の所論
華商銀十六日開業

政治・外交

日支合辦の肥料製造會社創立
▲上海租界改革問題
工部局取締履行を同答
中支國結社禁止を公布
五・三記念日に日旗を凌辱
租界の根本的改革に着手
傳市長兩租界に申入れ
重慶政府英米佛に抗議
租界土地章程の改正申入れ
青天白日旗掲揚に嚴重抗議
法院問題で重要申入れ
抗日言論取締警察と打合せ
租界當局反日言論取締傳達
▲華興商業銀行設立
維新政府聲明
華興券の特質
臨時政府華商銀行に期待
華商銀創立と上海爲替市場
ロンドンの見解
エドワード・カン氏の所論
華商銀十六日開業

- △地方長官會議.....七七
- 第一日 內閣所管指示事項.....七七
- 第二日 內務省所管會議.....七七
- 各長官意見開陳.....七七
- 第三日 大藏省所管會議.....七六
- 大藏省注意事項.....七六
- 第四日 文部省所管會議.....七六
- 厚生省所管會議.....七六
- 第五日 農林省所管會議.....七五
- 農林省所管會議.....七五
- 第六日 內閣關係會議.....七五
- 精神實踐意見聽取.....七五
- 陸軍省所管會議.....七五
- 第八日 鐵道拓務所管會議.....七五
- 地方長官會議各大臣訓示要旨.....七五
- 首相訓示要旨.....七五
- 藏相訓示要旨.....七五
- 商相訓示要旨.....七五
- 柳川長官口述要旨.....七五
- △閣議.....七五
- △五相會議.....七五
- △往來.....七五
- △法令公布.....七五
- △文部.....七五
- 女子教育改善審議.....七五
- 新設七高工創立事務打合せ.....七五
- 共通の中等學校令制定に決定.....七五
- 學位授與.....七五
- ▲大藏.....七五
- ▲第三回稅制調查會.....七五
- ▲大藏省顧問會議.....七五
- ▲第四回稅制調查會.....七五
- ▲豫算實行方針通達.....七五

- ▲鐵道.....七七
- 鐵道局長會議.....七七
- 鐵相訓示要旨.....七七
- 鐵道運賃審議會答申案可決.....七七
- ▲通信.....七七
- 逓信局長會議.....七七
- 逓信企業課新設.....七七
- ▲厚生.....七七
- 中央實業委員會委員發令.....七七
- ▲司法.....七七
- 司法制度調查會本格的審議.....七七
- 刑事實務家會同.....七七
- ▲內務.....七七
- 全國主要都市に警防課長任命.....七七
- 物價取締方針指示.....七七
- 內務省關部地方長官懇談會.....七七
- ▲外交.....七七
- 訪日獨逸新聞使節團.....七七
- 外務省情報部長談.....七七
- 北田外相獨伊兩大使と會見.....七七
- 北田外相エクスアルヘ.....七七
- 國際協會總會外相講演要旨.....七七
- 英大使外相訪問.....七七
- 佛大使澤田次官訪問.....七七
- ▲陸軍.....七七
- 參謀長會議開催.....七七
- 參謀長習志野見學.....七七
- 陸軍省關部會議開催.....七七
- ▲海軍.....七七
- 海軍パンフレット發行.....七七
- 海軍省關部會議.....七七
- ▲實業兩院.....七七
- 本田英作氏當選.....七七
- 燃料國策研究會決議.....七七
- 和田氏再當選.....七七
- 子爵議員補缺選舉詔書公布.....七七
- 愛知縣第一區補選告示.....七七
- ▲政黨.....七七
- ▲政友會.....七七
- 中島總裁就任披露.....七七
- 中島總裁就任披露.....七七
- 政友會派新役員發表.....七七
- 川村津雲兩氏傳統派に復黨.....七七
- 砂田河上兩氏を慰留.....七七

- ▲財政・經濟.....七七
- ▲人事.....七七
- 各省辭令、敘位敘勳、襄節.....七七
- ▲一般.....七七
- 三月の獎勵賞銀續騰.....七七
- 産組擴充第一年度業績好調.....七七
- 時局關係失業率調査.....七七
- 大商機構改革案決定.....七七
- 工業俱樂部藏相招待午餐會.....七七
- 鐵鋼工作物案造許可規則改正.....七七
- ▲配給.....七七
- 人造石油販賣機構協議.....七七
- 農用資材配給逼迫狀況.....七七
- 過磷酸肥料生産確保要請.....七七
- 鐵鋼配給切符運用合理化.....七七
- 人絹織物規格百五十九品.....七七
- ▲追加.....七七
- 石炭配給統制機關近く設置.....七七
- 商組の化成肥料製造禁止.....七七
- 糸配給制當問題紛糾.....七七
- 特殊鋼屑回收強化.....七七
- 織物吳服洋品雜貨關係公協議會.....七七
- ▲物價.....七七
- 砂糖分制供給制實施.....七七
- 輸出品製作命令發動必至.....七七
- 層綿製品配給統制協議.....七七
- 層綿製品配給統制協議.....七七
- 鐵鋼配給切符發行團體追加.....七七
- 自動車販賣制限許可制實施.....七七
- ▲市場.....七七
- 四月の中物價指數趨勢.....七七

- ▲金融.....七七
- 特殊銀行券保證發行限度擴張.....七七
- 四月末政府支拂進捗.....七七
- 四月分拂込金減(日銀調査).....七七
- 商工中金増資案附議.....七七
- 製糸資金貸出協定率決定.....七七
- 生糸擔保價格百圓方引上げ.....七七
- ▲公社債.....七七
- 損保會社國債保有決定.....七七
- 四月中主要債券利廻微騰.....七七
- 四月中公社債發行額激減.....七七
- 日本電力社債發行要項發表.....七七
- 日本染料社債發行要項發表.....七七
- 生保の國債買入率引上げ要望.....七七
- ▲國債.....七七
- 四月末現在國債額.....七七
- 國債所有者別所有額調.....七七
- 矢作水力社債發行條件決定.....七七
- 日銀兌換券發行高收縮.....七七
- 滿炭(社)債發行決定.....七七
- 第一回割引國債賣出決定.....七七
- 貯蓄債券四千萬圓發行決定.....七七
- ▲貿易.....七七
- 三月中スフ輸出高.....七七
- 多獅島港を閉港に指定.....七七
- 佛國の本邦品輸入制限公電.....七七
- 三月中外邦品對外貿易.....七七
- 輸出製造資金前貸決定.....七七
- 五月上旬對外貿易.....七七
- 五月上旬重要品輸出入額.....七七

- ▲社會.....七七
- 資金配當認可狀況.....七七
- ▲配給.....七七
- 四月中主要株利廻保合.....七七
- 五月分錫建値引上げ.....七七
- 大豆カゼイン近く市販.....七七
- 東株株價指數.....七七
- 濱糸昭和七年來の暴騰.....七七
- 四月中朝鮮米輸移出高.....七七
- 白金暴騰.....七七
- 東株長期上場株式時價總額.....七七
- 砂糖元賣商業組合結成.....七七
- ▲農林業.....七七
- ▲農林.....七七
- 十二年度農林關係目標動向.....七七
- 農林水産物增產施設助成方針.....七七
- 十三年中蠶種製造概況.....七七
- 農林水産物輸送合理化要望.....七七
- ▲海運.....七七
- 配船統制實現企圖.....七七
- 郵船近海郵船合併理由.....七七
- 戰時海上再保問題.....七七
- 太平洋東西兩洋運貨同盟新加入.....七七
- 南米航路新寄航地決定.....七七
- 港灣法制定陳情.....七七
- 戰時海上保險利率引下げ.....七七
- 內地損保統制の新團體結成.....七七
- 産組中央總會.....七七
- 電力國家管理範圍擴大決定.....七七
- 三菱清津精練所火入式舉行.....七七
- 北支炭内地搬入計畫.....七七
- 火保委員社戰時對策協議.....七七
- 日石臺灣出礦坑噴油.....七七
- 既設アルミ會社増產計畫.....七七
- スフアルミ案に反對.....七七
- 四月中スフ生産高著増.....七七
- 四月中麥酒製造高.....七七
- ▲會社.....七七
- 安川東拓總裁辭表提出.....七七

社會・文化

- 【學術・文化】天然記念物新指定 六〇
- 眞空管に代るイオン管完成 六〇
- 獨逸新聞記者團西下 六〇
- 國民學術協會發信方式完成 六〇
- 複合變調波分離受信方式完成 六〇
- 【檢察・裁判】獨逸學術協會發會式 六〇
- 黑色ギャング事件判決 六〇
- 【事故・遭難】秋田縣下に強震 六〇
- 秋田縣下で渡船沈没 六〇
- 板橋工場地帯大火 六〇
- 官立養成所卒業飛行機墜落 六〇
- 【雜】訪日カブレントツ機安着 六〇
- 皆既月蝕 六〇
- 監視連絡を主とする防空訓練 六〇
- 【スポーツ】監 六〇

滿洲國

- 訪日宣詔記念日奉賀 六〇
- 興亞國民勳員中央大會 六〇
- 獨逸青年代表交離大會 六〇
- 獨逸新聞使節滿支視察日程 六〇
- 青少年義勇隊訓練本部設置 六〇
- 集團移住を分村移住に改む 六〇
- 滿洲建設勸勞奉仕隊結成 六〇
- 協和會委員擴充 六〇
- 【外交・國防】滿獨貿易協定支拂事項新 六〇
- 取極め 六〇
- 軍管區司令官移動 六〇
- 憲兵總團編成 六〇
- 外蒙兵不法發砲 六〇
- 【財政・經濟】中甸貿易入超增加 六〇
- 原棉製成品取扱ひ方國務院令 六〇
- 手形交換所指定 六〇
- 昭和製鋼所新起債方針採用 六〇
- アルカリ地帯開發に委員 六〇
- 會組織 六〇
- ス・フ三割以上混紡命令 六〇

世界情勢

- 波蘭問題
- ヒ總統ダンチヒ返還要求説 六〇
- 波紙論調強硬 六〇
- 酒匂大使ベツク訪問 六〇
- 獨波關係を伊紙重視 六〇
- 獨波關係を伊紙重視 六〇
- 波紙波外相演説とその反響 六〇
- 獨波關係惡化 六〇
- 獨波關係惡化 六〇
- ダンチヒ問題伊調停か 六〇
- 伊紙論調 六〇
- 佛紙論調 六〇
- 波紙リトニアとの友好力説 六〇
- 獨波問題解決方針 六〇
- 波蘭の政策は不變 六〇
- 波外相演説を論議 六〇
- 獨波交渉の内幕暴露 六〇
- ダンチヒ市の緊張 六〇
- 歐皇國際會議提唱説 六〇
- 獨伊軍署同盟 六〇
- 獨伊外相會談 六〇
- 獨伊會談開始 六〇
- 英佛の包圍政策打破を協議 六〇
- 會談の目的(分政府發表) 六〇
- 獨伊交離に沸立つミナノ 六〇
- 軍事同盟成立 六〇
- ミナノ會談の成果 六〇
- 獨伊會談の成果 六〇
- 獨伊會談の共同陣 六〇
- 無敵獨伊共同陣 六〇
- 各國反響並新聞論調 六〇

獨伊軍署同盟會談

- ブラウヒツチ將軍勳爵 八二
- 獨陸軍總司令リビア視察 八二
- 獨空相動靜 八二
- 佛伊國境視察 八二
- 突如パレンシアへ 八二
- 北歐不可侵協定 八二
- 獨波協定交渉開始 八二
- 北歐四國に交渉略提案 八二
- バルチック諸國へも提案 八二
- ラトヴィアとの不可侵條 八二
- 約成立 八二
- 獨エ不可侵協定締結決定 八二
- 北歐四國中立を聲明 八二
- 包圍伊陣 八二
- 英ソ交渉 八二
- 英ソ交渉極東問題を除外 八二
- ソ聯の新提案 八二
- 英ソ交渉首相言明 八二
- 英國ソ聯の提案拒否 八二
- 獨包圍を企圖せず(英首 八二)
- 相陳辯) 八二
- 英佛ソ交渉行儀み 八二
- 英佛ソ三國交渉の各國案 八二
- 英も對ソ回答を發送 八二
- 英外相ソ聯大使と會見 八二
- 英ソ交渉經過說明 八二
- ソ聯外交不變を言明 八二
- 英大使モロトフ注視 八二
- 英ソ聯の態度見 八二
- 英ソ交渉行儀み 八二
- 英ソ通信英の對案を暴露 八二
- 英ソ交渉の經過發表 八二
- 【英土協定】英土協定近く成立 八二
- 英土協定實質的に成立 八二
- 交渉經過近く公表 八二
- 英ソの對土工作矛盾 八二
- 【ソ土會談】ソ土會談の結果 八二
- ボチヨムキン歸途に 八二
- ソ土會談の果 八二
- ボチヨムキン 八二
- ソフイアへ 八二
- ルルシヤニアへ 八二
- 【ソ波會談】ソ波會談波次長を歡迎 八二
- 波官邊波次長を歡迎 八二
- 駐波ソ聯新大使任命 八二
- ソ聯邦 八二

露都メーデー

- ワラヒツロフ豪語 八二
- ソ聯電報檢閱廢止 八二
- ソ聯大量肅清に警告 八二
- ソ聯佛語紙廢刊 八二
- 選信人民委員更迭 八二
- 海軍訓練競争 八二
- 外務人民委員更迭 八二
- 駐米大使更迭 八二
- 列國反響並觀測 八二
- 獨ソ接近説 八二
- 英帝訪米 八二
- 國防 八二
- 軍事訓練法案内容 八二
- 徵兵制北愛蘭を除外 八二
- 豫備補助軍法實施細目發表 八二
- 主力艦進水 八二
- 經濟 八二
- 【フランス】佛政府日本品輸入禁止 八二
- 佛國會議 八二
- 【ベルギー】佛國會議 八二
- 佛國會議 八二
- 【スペイン】佛國會議 八二
- 佛國會議 八二
- 【ポルトガル】佛國會議 八二
- 佛國會議 八二
- 【ドイツ】佛國會議 八二
- 佛國會議 八二
- 駐英佛大使使節任 八二
- ローマ教皇特使と總統會談 八二
- 獨リ新通商交渉 八二
- 伊最高軍事會議 八二
- 伊海軍の偉容 八二
- 佛伊關係 八二
- 伊空軍整備を誇示 八二
- 陸軍大演習 八二
- ロビア帝國建設大觀兵式 八二
- リビア總督埃及訪問 八二
- ヨソチ公無任所相に 八二
- 駐伊新英大使信任狀捧呈 八二
- 獨勞働相歸國 八二
- 【波蘭】波官邊波次長を歡迎 八二
- 駐波ソ聯新大使任命 八二
- 伊羅會談 八二

伊波經濟會談

- 伊親善 八二
- ユーゴ攝政ローマ到着 八二
- 伊ニ首外相會談 八二
- バルカン諸國 八二
- 亞細亞諸國 八二
- 【アメリカ】演説寫しは回答と見做し 八二
- 得ず(ハル聲明) 八二
- 大統領應酬せず 八二
- 陸空軍擴張豫算要求 八二
- カリビヤ海防衛司令部新設 八二
- リンドバーグ研究機關擴 八二
- 大力説 八二
- 米國國防強化に邁進 八二
- 汎米連帶強化に腐心 八二
- 追加豫算成立 八二
- 非軍事陸軍豫算案下院委 八二
- 會通過 八二
- 領海擴張法案提出 八二
- 海軍防備強化費支出拒否 八二
- 日獨伊の進出に備へよ 八二
- 豫算分科委員長中立堅持 八二
- 太平洋防備費否決 八二
- 米海軍通常豫算 八二
- 膨大海軍建設に着手 八二
- 沿岸防備強化法案上院委 八二
- 員會通過 八二
- 太平洋根據地建設費再要求 八二
- 海軍豫算案下院通過 八二
- 殘留巡洋艦五隻も太平洋 八二
- へ廻航 八二
- 戰時公債強制保有法案 八二
- 宣戰國民投票案審議開始 八二
- 中立法修正問題 八二
- 第二次行政改革案成立 八二
- 米國史上最大炭坑罷業物發 八二
- 米軍需備大に交渉開始 八二
- ニカラグワ大統領訪米 八二
- 視察談 八二
- 對日認識一變(米實業家 八二)
- 紐育萬國博日本館開館 八二
- 經濟 八二
- 中南米諸國 八二



地方長官に有難き御下問

【平二】 天皇陛下には二日地方長官會議に會同中の半井北海道長官以下各府縣知事を宮中に召され豊明殿に於いて御陪食を賜つたがその前後約四時間に亘つて各地方長官の奏上を聴召された、畏くも陛下には長期聖戰下統後の生産擴充と之に伴ふ諸施設、農山漁村の生活状態、工業都市に於ける市民の緊張等について深く御診念あらせられ各地方の状況に應じて殆ど全部の長官に對して極めて適切な御下問を賜つた、各長官は謹んで奉答申上げると共に聖慮の長きに恐懼感激して退下した、先づ半井北海道長官に對しては北洋漁業の状況は「どうかとの御下問があり同長官は「國家の力で問題も解決し満足な結果を收め得るものと各方面喜んで居ります」との旨を奉答申上げたが微妙な國際關係下にある問題について御診念あらせられる聖慮のほど畏き極みである、留岡秋田縣知事に對しては一日午後の震災被害に對して御下問があり、岡田東京府知事は股販産業に従事する者の思想並に生活の状態について、また大村神奈川縣知事に對しては縣下の工業躍進によつて財政が改善されたかどうかといふ點、池田大阪府知事は産業の股販に伴ふ職工の衛生状態につきそれ／＼時局に鑑みさせられての御下問があつたが、東京府知事が「精神總動員運動を強化し貯蓄の奨励、消費の節約を奨励して居りますのが充分の効果を上らない事は憂へてをります」と奉答したことは特に帝都市民として恐懼に堪へないところであ

る、更に中村新潟、土岐埼玉兩縣知事等には農産努力に不足してはぬかと問はせられ、君島福島縣知事は同縣下に於ける工業方面の近況につき清水徳島縣知事は納税の成績について御下問があり、鈴木青森縣知事には八戸港の將來はどうか、田中愛知縣知事は同縣下の養鶏業に關して飼料の昂騰と公定價格の問題について、熊野群馬縣知事は原料供給に困難する織物について、また藤岡香川縣知事は鹽業の状態はどうかとそれ／＼専門的な御下問があり、各知事の奉答について一々御うなづき遊ばされつゝ御熱心に御聴取あらせられた、小河三重縣知事は伊勢神宮の參拜者が昨年は約六百六十五萬人で一昨年に比し約百萬人を増加し本年も一月以降三月末まで既に二百二十一萬餘人に達して昨年同期より二十七八萬餘人増加して、これ一に御聖慮の然らしめる事ながら一面事變下國民の敬神の念の昂揚を示すものでもある旨を奏上したところ陛下には長くもわざ／＼御起立遊ばされ終始御直立のまま御聴取遊ばされたと承はる、中野高知縣知事は農産物の速成栽培について、副見鳥取縣知事は縣下の産業と縣財政狀况についてこれまた頗る専門的な御下問があり、特に赤松京都府知事が「昨年末武漢三鎮が陥落するや西陣或は丹後縮緬などは一時激激な活況を呈したがその後再び平調に歸しました」として平和産業の健全な發展に努力してゐる旨を奏上したところ陛下には「武漢攻略後どうかの理由由て急に景氣がよくなつたのか」との御下問があり、同知事は「軍需景氣と敵首都陥落といふ好影響が重なつて一時的な變態景氣の波が來たものと

考へます」と恐懼言上した由であるかと松岡臺中州知事を最後に御豫定を二十分過ぎて午後四時二十分漸く全知事の奏上を終つたが、陛下にはこの長時間お疲れの御模様もなく御精勵あらせられたことは眞に畏れ多い極みである

【平三】 松平宮相は五日午後六時から目下會同中の地方長官會議に參列の半井北海道長官以下各地方長官を宮相は其席上天皇、皇太后三陛下、皇太子殿下を始め奉り御直宮樣方の御近狀につき左の如く謹話した

△宮内大臣挨拶

天皇陛下に於かせられましては御政務及御軍務いよいよ激きを加へさせられ輻輳する戦況及國際情勢を始め内政各般の奏上に及び召されて早朝より時はに深更に及び給ふこともあらせられますが玉體益御健やかに渡らせられますことは天佑神助の昭々乎として我が大君の上にいるを思はしめられて洵に恐惶に堪へざる所でありませ給ひ宮中に於ける數多くの御祭典は申すに及ばず毎月三御親祭、御典に至るまで寒暑を問はず御親祭、御親拜あらせられ御躬ら敬神崇祖の大道を範示し給ふことは畏き極みでありませ、出征軍人及其の遺家族の救護のことに就ては夙に大御心を注がせ給ひ昨年末内閣總理大臣を御前に召され軍人援護の資として優渥なる勅語と共に御内答を下賜あらせられましたることは御承知の通りでありませ、各各位に於かれましては此の有難き大御心の徹底につき特に御配慮を願ひたいと存じます又先般は臨時

傷兵の醫療、更生の實地等を御覽あらせられ尙遠く事變地に軍狀視察のため侍從武官を御差遣に相成り其の都度清酒御軟御真等を陸海軍の出動將兵に御下賜の上御慰問あらせられましたことは支那事變發生以來十二回の多きに及んで居る次第でありまして聖慮の程唯々感激するところでありませ

皇后陛下に於かせられましては先般の御慶事後の御經過極めて御順當にあらせられ昨今宮城内に於かせられは殆んど御平常と變らせ給はぬ由に承ります、陛下が御親ら御帶を巻かせ給ひ或は傷痍軍人を御慰問あらせられます等の數々の御仁慈につきましては屢々申述べたところでありませ、本事業に就きましては思召の程を體せられ今後十分効果を擧げる様皇太后陛下に於かせられましては御是亦各位の御努力を希望致します

機嫌御麗はしく渡らせられ引續き出征軍人の遺家族に對し又傷痍軍人に對し深き御仁慈を垂れさせ給ひます、先般は財團法人同仁會が遠く事變地に診療防疫班を送り支那民衆の救護に成績を擧げつゝある趣を聞召され昨年末御手許金一封を賜はつて事業に盡瘁せる人々の勞を犒ひ給ひませ、此の事は感激に堪へぬ次第でありませ

の後御心身の御發育極めて御良好にあらせられます

義宮殿下には近來は益御健康に渡らせらるゝ御模様を拜します、又照宮孝宮、順宮の三内親王殿下には御捕ひにて吳竹寮に住はせ給ひ照宮殿下には女子學習院本科中期第四學年に御在學御健かに御通學あらせられ孝宮、順宮兩殿下には夫々前期第四學年及び第三學年に御在學あらせられます、尙先般御誕生の清宮殿下には何の御障りもなく極めて御順調に御發育あらせられます、斯く竹の園生の御繁榮を拜しますことは限りなき喜びでありまして各位と共に衷心皇室の彌榮を祈念し奉つて已まぬ次第であります

次に宮内省關係の事柄につきましては行幸啓は勿論其の他皇族方の御成等に關しましても御警衛等につき種々御配慮を煩はして居りますが、聖上に於かせられましては行幸啓其の他の場合に於てはすべて簡易を旨召されて居ります様に拜します、此の點はこの上と特に御考慮を願ひ度いと存じます

又御警衛につきましては諸般の取締を嚴重にするの要が有る事は申す迄もないのでありますが之がため動もすれば殿に失し其の結果國民に十分奉拜の機會を與へ得ざるのみか種々の不便を來す虞も無しと申されませぬ故此の點に就きましてはこの上と御研究を願ひたいと存する次第であります

【平四】 晴れの天覽馬術は蕪風爽やかな十日午後二時から三重櫓の下舊本丸跡御乘馬場に於て天皇陛下の親臨を仰ぎ盛大に行はれた

支那事變

旬間大觀

蔣介石は、武漢失陥後の所謂「四月攻勢」の據點を京漢線・漢水中間の西大別山系に置き二十ヶ師の大軍を集結して武漢北方地區への出撃を企圖しつゝあつた之に對し我軍は、徐ろに敵の集結完了を待つて一舉に之を殲滅すべく準備中であつたが、果然五月一日を期して一齊進撃を開始し、李宗仁の本陣襄陽を取り巻き蜿蜒二百軒に亘る大包圍圈を完成、逐次その包圍圈を壓縮しつゝある。

山西の靈地五台山の一齊攻撃も八日を以て火蓋が切られ、こゝに逆に湖北・山西を席捲する我が「五月大攻勢」は展開されたのである。

海空軍敵都重慶を大舉痛撃して成都遷都を餘儀なくせしめ、一方新支那に於ては上海兩租界の改革折衝、華興商銀の設立等本旬の問題は多かつた。

戰死將校

▲渡邊廣太郎大佐、藤田雄藏少佐、高橋福次郎准尉【五〇】(陸軍航空本部午後五時十五分發表) 藤田機(陸軍航空兵少佐藤田雄藏操縦 陸軍航空兵大佐渡邊廣太郎 陸軍航空兵准尉高橋福次郎、陸軍々屬泉澤延雄、同柏谷佐助、同新村重次郎同乗)は、秋山一佐久中尉(長野縣)は壯烈なる戰死を遂げた

▲荒川武則中尉、名取一英少尉、南昌【五二】津田部隊の荒川武則中尉(埼玉縣)名取一英少尉(東京市)は去月廿七日雲城近郊の人望村の敵陣攻略に重傷を負つた三村部隊神田敏雄中尉(青森縣)は三日午前七時二十五分遂に名譽の戰死を遂げた

▲武島俊夫中尉、棚橋順一少尉、野崎久藏少尉 南昌【五〇】布施部隊の武島俊夫中尉(北海道)は去月三日夜撫河を渡つて來襲した敵大部隊を新村虛北方に擊攘し〇〇隊を率ひて

▲吉川眞吉少尉、南昌【五三】津田部隊吉川眞吉少尉(神奈川縣)は三日新村墟(南昌南方三十キロ)に來襲の敵大部隊に對し算兵を率ゐる奮戰中壯烈極まる戰死をとげた

▲竹内秀司少尉、遠藤益男少尉 南昌【五六】五日夜高安西方附近に逆襲し來つた敵部隊を迎へ奮戰中の福井部隊竹内秀司(東京市)遠藤益男(同)兩少尉は名譽の戰死を遂げた

四月攻勢の總戰果

▲北支方面(四月一日より二十日頃迄) 敵の遺棄死體 一二、四六五 鹵獲品 多數、我が戰死 一八〇

▲南支方面(四月一日より三十日迄) 敵の遺棄死體 六、一一〇、鹵獲品(山砲二、速射砲八、機關銃小銃等多數)我が戰死 一三六

▲合計 敵の遺棄死體 一二、九四 鹵獲品 多數、我が戰死 三二一

北支戰況

▲濟南【五二】山東方面に殘敵掃蕩に當つてゐる〇〇部隊管下に於ける昨年十一月より本年四月末迄の半ヶ年間に於ける綜合戰果左の如し

交戰回數一千四百八十六、敵總兵力三萬七千七百、鹵獲品小銃一萬二千七百七十七、同彈藥三萬七千八百二十六、手榴彈一萬九千三百九十、輕機百一、重機十八、迫擊砲三十三、同彈藥一千八百七十四、野砲五、山砲十五

▲濟源占領 懷慶【五四】河南北部地區討伐中の〇〇部隊は三日夜目指す敵第四十軍の本據濟源を占領、五日間に亘る討伐は茲に輝かしき戰果を收めた、この日早朝主力部隊は〇〇部隊長自ら先頭に立つて懷慶より栢香鎮(懷慶西方)に駒を進めれば右翼鬼武、谷澤兩部隊は山西省境山中に蟠踞して河南に潛入し來つた敵第四十軍及び共産第八路軍約七千五百を西北方に追撃猛進、同時に左翼の小田、恩田各部隊は原戰車隊と協力して黄河々畔孟縣西方の敵第九十四師を急追、薄暮迫る頃小田部隊は先頭に濟源城の敵一千餘を一氣に擊滅

▲東隴海線掃蕩戰 濟南【五三】最近の東隴海線方面に於ける掃蕩戰々況左の如し 一、中島部隊は三十日午後六時約三百の敵を擊破し邳縣(東隴海線北側)を占領した

一、澤田、美田兩部隊は三十日午前七時鹿廊(泗縣西方約十四キロ)の敵約一千を攻撃、四時間に亘る激戰の後殲滅的打撃を與へて北方及び西方に潰走せしめた、敵屍二百

一、一日泗淮(陽北方)に約三百五十及び樂興鎮(泗陽北方)に約百五十の敵が來襲したので我が警備隊は直ちにこれを反撃潰走せしめた、敵屍三十、鹵獲品小銃十三

▲江蘇省北部討伐戰 豐縣に來襲の敵殲滅 徐州【五一】我が根本部隊は去る廿六日午前四時半豐縣(魯山湖西方)東南方二十軒栖山に於て四月攻勢順調との逆宣傳にせられて蠢動する約一千の敵匪が

南門より手榴彈を投じ城内を攪亂せんとしたの一齊に之に猛攻を加へ機銃掃射の雨を浴せしむる兵よく敵に殲滅的打撃を與へ敵屍二百五十に上つた

▲浦縣西北で千五百撃破 濟南【平】 秋本部隊の一部は四日午後五時紅廟張庄(徽山湖南西方浦縣西北方十七キロ)の南方無名部落において約千五百の敵と遭遇五時間に亘り激戦の後之大打撃を與へて潰走せしめたこの戦果敵屍百五十、鹵獲品多数

▲宿遷北方で露同野軍撃破 徐州【平】 堀井部隊、今田部隊は四日江蘇省北部宿遷北方地區に分散蟬踞する偽縣長露同軒の率ある敵一千に對し討伐を開始、同日宿遷北方十キロ曉店子に於て敵一部と遭遇之を血祭りとし引續き追撃、五日は更に同地北方十キロ五華項に於て大打撃を與へた、この討伐戦に於ける敵の遺棄死體七十、捕虜二、鹵獲品多数

▲阜寧下流で遊撃隊撃破 上海【平】 (艦隊報道部午後四時發表) 去る四日江蘇省北部射陽河啓開中の我が海軍江上部隊は陸軍部隊と協力阜寧下流十五キロ附近に來襲せる敵遊撃隊約六百と交戦潰走せしめたり、我が方損害無し

▲阜寧附近の敵急襲【北京】東部隊は去る五日午前三時江蘇省北部阜寧附近東溝鎮及び益村鎮、鳳谷村等を急襲、七百餘の敵を各個に撃破、敵屍百三十一、捕虜二十を得たり、又蘇北連水守備隊は五日午前十時同地東南方二十五キロ蘇家嘴にある數百の敵を撃破した、敵遺棄死體百

☆山西戰線

河津守備隊の奮戰 太原【平】 山西省西南端鄉寧を中

心として蟬踞する錫蘭山麓下の山西軍は最近直接背後よりする中央直系胡宗南軍の威嚇と監視に對する申し譯に鄉寧以南汾河北方地帯に稍活動なる動きを見せてゐるが我が警備隊の果敢なる出撃と鐵壁の守備陣は之を到る所に粉碎しつゝある、即ち最近の戦果を見るに河津の我が守備隊は二十八日同地北方十六キロ一、三二〇高地に據る山西軍二百を殲して激戦の結果敵は死體二百を殘して北方へ潰走、鹵獲品の主なるものチエツコ輕機三、小銃三〇、銃劍二〇、小銃彈一萬、手榴彈一三〇を得たが我が方も戦死三名を出した、同部隊は引續き黄河河岸萬門口一帶の索敵行動を續けてゐる一方新絳方面にある第廿二師及び稷山西北十キロ張關東、張關西附近に現れた特務第四團の五、六百の敵に對して我が守備隊は猛攻を加へ潰走せしめた

中南部の敵蠢動制壓 臨汾【平】 四月攻勢最後の攻撃を開始せんとした敵は山西中南部各地に蠢動を開始したが、我が各部隊に機先を制せられて沈黙を餘儀なくさしめられた、その後の戦況左の如し

一、三十日午前六時二十分、劉家庄に敵部隊が來襲したので三原部隊一部は之を還撃、東南方に撃退、引續き南里上の敵二百を剿滅多、の戦果を収めた、三原部隊の他の一部は午後十時李曹村の敵第四十二師の一部四百を攻撃徹底的打撃を與へ、之を潰走せしめた

二、曲村鎮自警團員は江藤部隊と協力、同地附近にあつて蠢動する第九旅隊の三百を攻撃、之を東北

方に撃退多大の戦果を収めたが同自警團の活躍は稱讃されたる

三、後藤部隊は廿日東劉村及び同地東南方十キロの永固村、馬村、東牛村一帯に蟬踞する敵遊撃隊三百を攻撃大打撃を與へて潰走せしめ附近一帯の掃蕩を完了した

南部討伐戦進捗 懷慶【平】 山西南部地區に於ける

一、富田部隊一日早朝より清化西方山西省境に近き常平村に據る第三十九師の敵千五百を攻撃又黒須部隊は黃沙嶺に據る第百六師及び第百三十九師の敵約五百を猛襲夫々北方山地に撃退した、敵遺棄屍廿九

二、恩田部隊は同日早朝黄河畔南莊附近の敵第九十四師約八百を攻撃死體二百を遺棄南方に潰走せしめ引續き午後三時頃孟縣西方高地に據る敵一千を西方に撃退した

三、小田部隊は同日早朝より懷慶西南方崇義鎮、張營附近の敵三百を制壓した、敵屍百八十、捕虜五、この討伐戦に於て我が秋山中尉は名譽の戦傷を負つた

安澤を窺ふ敵を撃破 古縣鎮【平】 安澤奪還を企圖した南部山西の敵新編第八師が浮山方面より北上古縣鎮に主力を集結中との情報に接した我が杉浦、清水、井上寶藩の各部隊は空の精銳山口部隊と協力しつゝ廿日安澤を出發途中進撃を妨げる殘敵に痛撃を加へつゝ一氣に前進、一日早朝敵主力に對し一齊攻撃の火蓋を切つて落した、陸の荒鷄掩護を受けつゝ前進を續けた各部隊精銳は城壁に肉薄尙も頑強に抵抗を續ける敵を撃破、一日午前十一時半遂に安澤南方十五キロの古縣鎮縣

三、濫谷部隊は七日汾陽北方十キロ

城を完全に占領して城頭高く日章旗を掲げた、敵は我が攻撃に主力は東方に一部は東南方に潰走したが損害は甚大である、此の戦果によつて敵が四月攻勢に基く翼城、浮山、安澤奪還の策略は完全に挫折せしめられ最後の抵抗も遂に水泡に歸するに至つた

黑龍關附近明山占領 太原【平】 臨汾西北方黑龍關附近高地には第二師第八旅、第四百十七高地の約五百、六師の敵が蟬踞し屢々附近村落に出沒暴行掠奪を行ふので我部隊は斷乎之を掃蕩すべく行動を起し四日黑龍關東方高地にある約百の敵を撃破、續いて東北方古縣里の北方高地にあつた四百の敵に攻撃を加へ敗走する敵を追及し敵據點明山(黑龍關北約八キロ)に殺到し之を占領、敵は殆んど抵抗せず敗走した、敵屍廿八、捕虜一、鹵獲品多数、我が負傷四、尙ほこの戦闘で結城部隊長自ら陣頭に立つて指揮中敗敵が逃げながら射つた敵彈のため左上膊部に貫通銃創を負ふた

靜樂、汾陽附近掃蕩狀況 太原【平】 山西省に於ける殘敵掃蕩の後の情況左の如し

一、高森部隊は七日靜樂東北方廿一キロの喬川村附近に於て約一千の敵を猛襲し交戦一時間廿分に於て之を撃退した、敵屍八十、鹵獲品小銃彈千二百、外多数

二、川崎部隊の一部は七日靜樂北方廿一キロの沙馬村東北方高地に蟬踞せる約一千の敵を攻撃大損害を與へて北方に潰走せしめた、鹵獲品輕機一、自備小銃二、小銃彈二千三百

三、濫谷部隊は七日汾陽北方十キロ

の湘子關附近に於て第七十一師二百十四旅に屬する約百の敵と交戦一時間にして撃破した、敵屍八、捕虜二、我方損害なし

馬占山軍に殲滅的打撃 厚和【平】 連日西北討伐に多大の戦果を収め赫々たる武勳に輝く空軍の威力の前には爲す術もなく畏縮した敵馬占山軍は最後の挽回を志し獨立第二團八百を偏關西方四十キロ關家口に集結して偏關奪還企圖を準備

二日未明行動を開始したが、我が松吉部隊はこれが開始の網を張り、拂曉これを急襲、敵陣に突入して殲滅馬占山軍をして再び起つ能はざらしめた、敵の損害遺棄屍二百六十、捕虜百二十(内中佐一、少佐一) 鹵獲品馬二百五十頭、馬馬三百三十

五臺山攻略戰 五臺山包圍進撃開始 太原【平】 靈地五台山を中心に附近一帶の峻嶒なる山嶽地帯に蟬踞して我が後方擾亂を企圖する賀龍麾下の共產軍第二十師、第三百五十八旅、三百五十九旅、金靈章の新編第二師並に獨立第二師の約三萬を斷乎覆滅すべく我が佐々木、久世、蚊野の各部隊は八日拂曉を期し俄然猛攻の火蓋を切つた、即ち谷口、松井兩部隊は〇〇を進發所在の敵を粉砕しつゝ疾風の如く東進を續ける敵を粉砕しつゝ北方より之に呼應して怒濤の如く進撃、一方〇〇には我が精銳部隊が敵の退路を遮斷すべく天に沖する意氣を以て出動態勢を執り斯くて五台山を中心とせる敵軍は完全に我が方の包圍下に陥るに至つた

蘇子坡到着 五臺【平】 八日未明折柄曉の暗を

河いて五臺縣を出發進撃を開始した我が佐々木部隊の主力及び蛟野部隊の一部は午前八時早くも五臺縣北方八キロの蘇子坡附近に到着、同地附近に蟠踞してゐた敵を掃蕩し息つく暇もなく直ちに〇〇に向つて急進中である

河口村に進入

【五八】破竹の進撃を續ける佐々木、蛟野兩部隊の主力は八日正午頃河口村に進入した、この附近には数千の敵が我が軍の進撃を知つて早朝から待伏せて居たが我が軍は先手を打つて之を撃破した、蘇子坡平地から河口村まで十數軒の山路は黄土層の絶壁に閉籠められた險阻なもので丁度此の日は南風強く渦巻く黄塵に強行軍を續ける將兵の勞苦は言語に絶するものがある

東村鎮に進入

【五九】聖地五臺山目指して破竹の進撃を續ける佐々木、蛟野兩部隊に協力すべく久世部隊及び緒方、黒澤、中村(儀)、國武、吉田各部隊精銳は九日未明相前後して五臺縣城を出發、第一次五臺山作戰以來我が軍の手に成つたトラック道路を堂々前進、午前中東村鎮に進入した

敵敵の退路を断つ

【六〇】〇〇部隊蛟野部隊主力は九日未明五臺山北方地區繁峙平野の北警鎮、砂河鎮を出發、五臺山より北上する各部隊に呼應して南下進撃中である、敵は目下北上部隊の猛撃に東北地方の山地目指して續々退却を開始して居り我が〇〇部隊蛟野部隊の南下によつて敵は全く退路を断たれてゐる

敵敵の退路を断つ

【六一】五臺縣東北地方河北村の殘敵を掃蕩して九日早朝一路五臺山目指して進發した佐々木部隊主力及び蛟野部隊の一部は九日夕刻石咀南方地區の長江塘、狐峪口に進入、黒澤、篠原部隊の一部も參加して險阻な山肌を縫つて敗走する敵に猛追撃を加へてゐる、數千丈の絶壁断崖に股たして轟く我が銃砲聲に敵は膽を潰れし、五臺山脈の尾根を傳ひ水涸れた溪谷を渡つて臺懷鎮目指して北方に退却中である

豆村鎮に進入

【六二】五臺山の殘敵掃蕩中の久世部隊主力は九日夕刻五臺山北方五キロの豆村鎮に進入目下一帯の殘敵掃蕩中である

臺懷鎮の陥落目睫

【六三】五臺山を指す佐々木部隊主力及び蛟野部隊の一部は十日午前十時四十五分五臺山北方要衝台懷鎮東南南十二キロの石咀に進入し午後二時先鋒は長城嶺に入った附近山地は約五千の敵が我軍の進撃を待ち受けて居り、一方九日朝東村鎮を發して敵の腹背を衝くべく北方山地に迂回した蛟野部隊主力及び黒澤部隊の一部は十日未明台懷鎮西南方八キロの金崗嶺元廠に進入附近山地一帯に蟠踞せる約二千の敵に對し猛進撃中である繁峙平地から五臺山目指した掃蕩しつゝ、南下進撃を續けてゐる、斯くて五臺山の中心地區たる台懷鎮の包圍陣は作戰開始三日にして著しく縮小され陥落は今や目睫の間に迫り皇軍の士氣はいよいよ旺盛である

望海峰に三方より迫る

【六四】聖地五臺山の中心地たる台懷鎮陥落も愈々目前に迫つた、五臺山目指して北方繁峙平地から南下進撃中であつた〇〇部隊の加納部隊主力は十日午前七時大警鎮南方四キロの口泉村に達し附近一帯の數千の敵に殲滅的打撃を與へ同日夕刻には早くも標高一萬二千尺の五臺山中の最高峰たる望海峰東麓に進入し、又沙河鎮から南下進撃中の蛟野部隊の一部も十日夕刻北方三十キロ獅子峪に於いて一千數百の敵を撃破同日夕刻同じく望海峰北麓に達し何れも十日深更から十一日未明にかけて望海峰の登攀を開始した、目指す台懷鎮は望海峰から僅か四里の彼方にあり北上の佐々木部隊主力は十日深更遂に石咀、長城嶺の敵を殲滅して一部は長驅河北省境に突入し敵の遁走路となつてゐる早平に迫り、主力は更に北方に鋒先を轉じて望海峰に向ひ、一路台懷鎮目指して進撃中である

北支掃蕩の機地掃掃近し

【六五】第二次五臺山掃蕩作戰の火蓋が切られてから僅か三日、吹き捲くる黄塵と闘ひ險阻な絶壁を攀き溪谷を渡り猛進撃を續けた我が各部隊の精銳は早くも廣汎な五臺山地區を南北より包圍し同地方の政治、軍事、經濟、文化の中心地たる台懷鎮の陥落も今や目睫の間に迫つた、台懷鎮を中心とする一帯の山地帯に蟠踞せる敵は第八路軍第二百師(師長賀龍)の第三百五十九旅(旅長王震)獨立新編第二師(師長趙而瀾)及び徐向前を司令とする晋察冀邊境共産軍遊撃隊保安第一區隊新編第二師(師長金憲章)の一部等合計約四五萬と見られ主力を爲すものは共産軍第三百五十九旅であり常に五臺山を中心として繁峙、代縣、五台縣、蔚縣等の廣汎な地區を遊撃し一般共産軍と比較して戰闘力も旺盛であり我が軍との交戦回数も十數回に及んでゐる、事變後に組織されて共産軍の訓練を受けつつある獨立新編第二師は兵力三千で其の勢力も侮り難きものあり徐向前の率ゐる共産軍遊撃隊は京漢線方面から正太鐵道、更に同蒲線北段にかけて二、三萬の兵力を動かし北支に於ける共産軍の一大勢力を形勢してゐる、保安隊及び新編第二師は昨秋の第一次五臺山作戰に於て我が軍の大痛撃に遭ひ潰滅の状態である、五臺山の天險を利用せし等は等の敵軍は台懷鎮を京津平地及び山西北部に於ける活動の根據地として赤化政策の策源地としてゐたものでソ聯も早くから此の地方の共産軍を着目して指導官を入れ共産勢力の懷柔を圖り幾千年の歴史を有する法燈の聖地を一朝にして赤化の地獄と化してしまつた、然し五臺山の地區は山嶽地帯とはいへ交通發達して糧道を斷つて困難であり敵の剿滅も亦期し難い譯である、斯くて五臺山地區の赤化に狂奔する一方彼等は常に山西、河北の省境を通じ天津租界等々に迄魔手を伸ばして京津地方赤化企て、掠奪を行ひ我後方擾亂に躍起となつて居たものである

中支戰況

杭州方面四月中の戰果

【六六】四月中に於ける杭州方面警備隊の綜合戰果左の如し
討伐回数三百三十七回、鹵獲品機銃一六、小銃四八、彈藥七七、五〇六、手榴彈七四四、馬六)其他兵器多數

湖北戰線

武漢西北地區一齊攻撃開始

漢口【六七】(中支軍午後五時二十分(海軍)豫て所謂蔣介石四月攻勢を準備せる抗日支那軍は二日以來兵力を軍西北正面に集中し四月に入りて信陽、隨縣、安陸(鐘祥)方面前線に兵力を増加し攻勢を企圖せるもその都度我が軍に反撃せられたるに至り軍はこの機に乗じ信陽、浙河市附近に亘る線より一齊に攻勢に轉じ敵を西北に壓迫中なり

漢口【六八】

江北の我軍は廬山西方及び西北方に亘る西部大別山系の峻險中に集結し京漢線地區への出撃を企圖して蠢動中の敵を捕捉撃滅すべく俄然五月一日を期して攻勢に轉じ敵終然よりなる我が大進撃部隊は霧發し猛進撃を開始其の第一線部隊は一日午前早くも廬山北方三十キロの〇〇に據る數百の敵を猛撃撃破の後同地を占領、又他の一隊は浙河市西北數十里の敵要衝〇〇附近に進出し引續き敵を壓迫中にして、一日の戰闘に於いて我軍の收めた戰果は早くも敵屍二百八十、鹵獲品小銃五十、テント機銃七の多數に上つた敵遺棄死體に依り當面の敵は第五戰區左翼兵團司令李品仙麾下の廣西軍と判明した

應山西北戰線敵大進撃戰

【六九】應山西北西方大部大別山系に據る敵第五戰區前進部隊に對し敢然攻撃に轉じたる我が軍は重疊した山嶺、縱横に流れる水流を利して小橋にも反抗を試みる敵を隨所に撃破しつゝ、神速果敢なる進撃を續け二日薄暮既に我が第一線は廬山北方四十キロの〇〇及び浙河西北方一帯

の陣地線に據る約二千の敵に壯烈なる夜襲戦を浴びて之を撃破、三日朝來敵の大追撃戦に移つた、一、二兩日我が軍の交戦せる敵兵力約六千にして二日夕刻迄に判明せる戦果のみでも敵屍四百六十八、鹵獲小銃百七十四、チヌツコ機銃十に達した

西部大別山系の敵退却

○【五三】 西部大別山系一帯の敵は第一線部隊が各所於て殲滅的打撃を受けや三日朝來遂に全軍退却を開始し我が精銳部隊は之を追撃して遠く西北方に向つて敗敵の猛追に移つた、是等の敵は四月中旬二、三回應山西北方地區に小規模の出撃を試み其都度我が猛反撃に打ちのめされて敗退を重ねてゐた第五戰區左翼集團司令李品仙麾下の百七十三、百七十四兩師及び増援されたる二十五師の約七千である

李宗仁軍包圍戰展開

○【五四】 我が精銳各部隊は三日餘にして早くも應山、浙河市を結ぶ線を底邊とする南北四十キロ東北五十キロに亘る四邊形地區内に蟠踞四月攻勢を呼號蠢動してゐる約七千の敵を完膚なき迄に撃碎これを潰亂せしめ四日正午過ぎには早くも應山西方五十數キロを據點とし南北數十キロに亘つて構築された第五戰區の敵主力陣地に殺到愈々李宗仁麾下の敵主力軍に對し豪快なる大包圍戰滅戦の火蓋を切つて落した、新戰場は山岳重疊たる險路に加へて早くも百度に垂んとする炎熱が襲ひ我が將兵を苦しめてゐるが、士氣正に衝天の意氣を示し我が銃砲聲は西大別山系を震撼せしめてゐる

敵全線潰亂

○【五五】 京漢線西北方一帯の主陣地線に據つて頑強に抵抗しつゝあつた敵は五日午後遂に全線に亘つて潰亂し、加藤、金田、川股、愛甲、杉本、鈴木、高野、丸山の各部隊は敗敵を急追湖北平野を○方面に向つて一大追撃戦に移つた

第五戰區の據點奪取

○【五六】 西大別山系西南麓の敵を一舉に撃破したのち餘勢を驅つて三日午後浙河市北方十五キロの地點に於て○河の敵前渡河に成功した我が川股、愛甲、杉本等の精銳部隊は浙河市西北方一帯の峻嶺を連ねて構築された敵第五戰區主陣地帯の猛攻に移り同夜逆襲に轉じ來つた敵と月明下の山岳地帯に壯絶なる肉弾を繰返すこと數次、遂に頑敵を撃破して敵堅陣の一角突破に成功、四日早曉南方遙か同戰區に於ける敵最大據點○を望む峻峰○を完全に確保し感激の日章旗を揚げた、同部隊は引續き敵の抵抗を排除しつゝ猛進を續け五日朝既に主陣地線たる○キヲ奥深く突入し○及び○の敵據點を相次いで奪取更に南方及び北方に向け戦果擴大中である

覆面部隊猛進

○【五七】 應山西方浙河市附近より○方面に向け進撃中の覆面部隊は五日○附近に於て敵有力部隊と遭遇これを撃碎し敵屍四十、捕虜四の戦果を挙げ引續き快調の猛進を續けてゐる

湯恩伯軍二萬滅滅近し

○【五八】 六日朝京漢線西方戰線北方正面の敵最強陣地○山一帯の高地線を占領した寺岡、山口、鈴木、松枝各部隊は北方に向つて敗敵を撃碎しつゝ同日薄暮までに一舉に二十キロを進撃したが更に月明を

利して夜間進撃を續行、七日朝遂に各部隊一齊に大別山系の靈峰○を中心とする南北の線に進出し激戦を二時間、午前九時遂に二千の頑敵を屠つて同高地を占領した、我軍の神速果敢な猛進撃により敵第五戰區陣容は北方より大脅威を受け早くも深刻なる動搖を呈してゐるが就中我軍の巧みな誘動に乗せられて敵第五戰區の最前線に飛び出し京漢線西方戰線中央正面○を據點として抵抗中の蔣介石秘藏の湯恩伯軍約二萬は北方より潭山、寺岡、山口、鈴木、松枝南方より加藤、愛甲、間宮、金田、勝谷、吉川各精銳部隊に挾撃包圍され刻々殲滅の淵に迫込められつゝある

第五戰區主力の殲滅態勢成る

漢口【五九】 (中支軍午前十一時發表) 軍は第五戰區の敵主力を索めて之を殲滅する爲信陽、浙河市間地區のみならず浙河市以西安陸(鐘祥)漢水に亘る全線も攻勢に轉じ空陸相呼應して隨所に敵を撃破し、七日夕には概ね殲滅戰の戰略的態勢を形成せり、暑熱甚しきも將兵の士氣極めて旺盛なり

襄陽東南に迫る

襄陽【六〇】 (中支軍報道部午前十一時發表) 李宗仁、湯恩伯麾下の第五戰區の蔣匪軍系二十ヶ師の敵は信陽北方地區より鐘祥北方地區に亘る峻嶺の險要に據り數線數隊の陣地を設け備し我が敢へて攻撃せざりしに倣り蟠踞蠢動すること約半歳、この間一部を他の方面より移轉集結し「攻勢を蒙語宣傳して内外を欺瞞し今尙抗戦力量を有するかの如く宣傳しありたること既に發表せしむるを誘致して

捕捉殲滅せんがため準備を怠らざりしが敵軍萎微の機に乗じ曩に發表せる如く先づ信陽浙河市附近の線より攻撃に轉じ次いで浙河市以西漢水に亘る全線一齊に空陸相呼應して攻勢に轉せり、我が新たな合勢部隊は一舉に縱深二十數キロに亘る敵主陣地帯を急襲突破し空陸より萎微混亂する敵を撃退しつゝ目下各方面とも追撃中にして我が第一隊は既に七日夕には襄陽東南方地區に進出しつゝあり

皖蜒二百キロの大包圍戰

漢口【六一】 五日鐘祥を一齊に出發した我が山田、南部、古閑、後藤等の各部隊は漢水東岸に沿ひ所在の敵を撃滅しつゝ神速なる進撃を續け八日朝終に敵第五戰區の本據たる襄陽東二十餘にある應山、襄陽漢水中間の要衝○を占領し京漢線漢水中間にある第五戰區の主力約二十個師の退路を完全に遮斷した、又此の漢水東南進撃部隊に呼應し京山、鐘祥公路北方の大洪山脈の險嶺を利し逆入の字形陣地に據る敵に對し我が吉田、里見、倉林その他の部隊は五日東橋鎮附近より猛進撃に移り壯烈果敢なる山岳戰に移り三晝夜にして七日終に敵抵抗線を粉碎して八日朝全軍鐘祥東北六十餘の線に進出した、更に數日前から浙河市北方の敵陣地に對し連日猛攻を浴せてゐる潭山、金田、吉井、加藤、松枝、鈴木各部隊は七日敢然敵陣地線を突破し八日朝來東北に潰走する敵を追撃しつゝあり、かくて今や我が軍は襄陽東方西大別山脈の山裾を縫つて浙河市北方に至る皖蜒二百キロに餘る大包圍網を形成し江北の空を蔽ふて亂舞する陸軍群の協力下に敵二十ヶ師の大包圍殲滅

戰を展開した

襄陽に肉迫

漢口【六二】 八日朝に至つて遂に京漢線と漢水の間山嶽地帯に立籠る李宗仁、湯恩伯軍二十個師十五萬の敵に對し皖蜒二百餘に亘る大包圍網を完成した我が軍は其後た押しに包圍網を壓縮し敵殲滅の戦機は刻々に迫つて來た、即ち襄陽、鐘祥の縣境を劃する大洪山脈に據る第五戰區右翼兵團張治中軍に對して五日京山鐘祥公路附近より攻撃を始めた我が吉田、柴田、吉井、倉林、山村の各部隊は山も谷間も百度を超える炎熱地嶽を克服しつゝ敵を蹙散らし七日薄暮遂に同山脈の分水嶺を突破した

が八日朝來其健脚を利して猛進又猛進敵を南方より包圍壓迫し一日の行程四十餘、三日間に熱砂の漢水東岸百三十餘を一舉突破して突如敵將李宗仁の本營襄陽附近に近迫して敵第五戰區の動脈、敵兵站線たる應山襄陽公路を實力遮斷し敵の退路を斷ち切つた南部、古閑、山田、近藤各部隊は襄陽に對して制壓を加へると共に我が包圍下に組上の魚と化した宿敵劉誠を期し、八日午前更に○及び○方面に向ひ激刺たる戰意に燃えつゝ快進撃を起した、更に浙河市北方戰線に敵主力を吸引して猛撃中の潭山、寺岡、山口、鈴木、松枝、川侯、加藤、愛甲、間宮、金田、勝谷の諸部隊は七日夕刻迄に金城鐵壁を誇つた敵第五戰區陣地線を完全に撃碎蹂躪し、敵を隔てて遠く南方西方の友軍と相呼應しつゝ八日朝來東方より其の殲滅陣を押し進めつつあり愈々八日薄暮より戰團は正に最高潮を呈して○に亘つて張廻らされ我が大包圍陣は津波の如く敵第五

戰區を洗ひ盡さんとしてゐる

信陽西方の敵急追

竹の猛進撃に逸る心を抑へつひたすら戦機を熟するを待ちつあつた小山部隊其他の各部隊は八日午前二時残月を浴びて一齊に行動を起し信陽西方の敵陣目掛けて攻撃の火蓋を切り午前三時には早くも前面の敵を一蹴して第一陣地を突破、續いて同八時には第二陣地を奪取し更に西方に向つて決河の勢ひを以て戦果擴大中である、斯くて李宗仁、湯恩伯の率ゆる第五戰區廣西中央聯合軍に對する大包圍陣は刻々其の包圍圈を壓縮しつある

浙河北方の敵激走

〇〇【五九】澤山、松枝、寺岡、山口各部隊は七日夜半迄に堅固を極める當面の敵要線を蹂躪し去り、八日早朝麗山を去る百二十キロの敵據點〇〇を占領した、又同戦線南正面の加藤、愛甲、間宮、勝谷、金田、吉川各部隊も浙河市北方の敵陣地線を完全に屠つて早間田挺身部隊を陣頭に快調の奮進に移りさしも頑強を極めた敵も八日朝來西北方へ雪崩の如く敗退を開始した

湯李の本據に日章旗

〇〇【五九】大洪山脈の峻嶮を突破して〇〇平地に進出した江田、磯谷後藤、永瀧、倉林、吉田各部隊は九日正午過ぎ湯恩伯及び李品仙兩軍司令部の所在地たる要衝〇〇を鐵蹄下に蹂躪、日章旗を翻へす餘裕もなく敵激滅を期して更に東北方に急進中である、湯恩伯、李品仙は共に應山西北方戦線に於ける我が猛攻撃に釣り出され手兵を提げて第一線附近に推進しその一部は〇〇に於て抵抗し

た我が猛撃に殲滅された

一戰區との聯絡路遮斷

〇〇【五九】八日を期して敢然と新行動を展開、信陽西方三十五軒〇〇山一帯に據る敵第六十八師を鐵袖一觸の下に撃破して西方に急進中の我鈴木(定)青木兩部隊は九日終りに〇〇附近に於て湖北、河南省境を突破して敵第一戰區に突入、〇〇公路を制壓した、斯くて我包圍巨陣は湖北河南兩省に亘つて蜿蜒三百軒を超えるに至り重圍下の敵の唯一の退路〇〇公路も終に我が爲めに制壓されると共に敵第一戰區よりの増援部隊の潜入不可能となり殲滅戦は愈々固きを加へた

湯恩伯軍の運命迫る

〇〇【五九】第五戰區湯恩伯軍を基幹とする敵大部隊の大包圍陣によいり成つた、湖北の我軍は十日早朝より期して一舉殲滅戦に移り西大別山の隨所に敗敵を求め壯絶なる殲滅戦を繰り展げてゐる、即ち我が南部、近藤、古閑、山田、風間等の東側包圍部隊と共に進撃中であつた佐久間加藤兩快速部隊は南部部隊等の北側に進出十日朝來得意の快速を發揮して敵の密集地帯に突入、西大別の連山を縱横無盡に疾衝して敗敵掃滅中であり愈々出て愈々巧妙を極める我が作戦、我が將兵の炎熱と地勢の不利を克服しての超人的勇戦とに敵は唯だ茫然自失敗走を續けてゐる、又吉田、磯谷、後藤、柴田、永瀧、倉林、山村、横田、行方、長野の大洪山脈突破兵團は〇〇、〇〇の要衝を相次いで奪取の後、十日早朝には〇〇の敵の側背に忽然と現はれ佐久間加藤の兩部隊と相呼應して砲火を浴せかけてゐる、斯くて湯恩伯、李品

仙以下軍長以上の將領七名の率ゐる二十箇師十五萬の敵の運命は嵐の如き我が殲滅陣の前に刻一刻迫りつゝある

襄陽東北九十キロに進入

〇〇【五九】十日朝來南部、近藤、古閑、山田などの各包圍部隊の北側に進出して殲滅戦に俾功を樹てた佐久間、加藤の各快速部隊は同日午後襄陽東北九十キロの地點に於て湖北、河南省境を突破し、襄陽、鐘祥方面戦線より北方へ血路を求めて潰走する敵第五戰區の敗敵を制壓してゐる

京山附近より猛進開始

漢口【五九】湖北の山野を繞つて張り繞らされた我が包圍網を脱して南方に敗走する敵に備へ我が有力なる新鋭〇〇部隊は十日京山附近より〇〇道に沿ひ俄然猛進撃を開始我が鐵桶の包圍陣は更に威力を加へるに至つた

敵將湯なば包圍圈内彷徨

〇〇【五九】十日襄陽附近に於て捕へた敵捕虜の言により湯恩伯は今なば我が包圍圈内を彷徨してゐること確實となつた、即ち我が南部、近藤、古閑、山田各部隊が八日應山、襄陽、公路上の要衝〇〇を占領して同公路を遮斷するや、襄陽にあつて抗戦指揮を努めてゐた湯恩伯は同夜手兵八十九、百廿七、百廿二、百八十の四ヶ師とともに襄陽を退却し襄陽に向つて脱出せんとしたが敵退路を遮斷の後、息をもつかず北進した南部以下の各部隊のため襄陽北方二十キロ附近に於て捕捉され、手兵四ヶ師は殲滅的打撃を以て東方に脱走せばわづかに身を以て東方に脱走する敵少佐參謀副官等部下多数が我が

江西戰線

軍の捕虜となつた、湯恩伯の逸走を知つた我軍は更に東北方に急進して九日夜より十日終日に亘り襄陽北方五十キロ寺莊、湖河鎮の線に於て折柄敗走中の敵九ヶ師を再び捕捉殲滅し敵死體の山を築いたが湯恩伯は更に追はれて西方に遁入我が包圍の深みへ陥つたものである

江西各地でも俄然猛攻開始

漢口【五九】江北に展開された新作戦に呼應して江南の我軍も三日俄然新行動に移り崇陽、通城、奉新、南昌の各戦線に亘つて果敢な猛進撃を開始、斯くて我が五月攻勢は遂に江南に於ても其の火蓋を切つた、即ち四月下旬岳陽、新寧、通城を結ぶ三角地帯に潜入蠢動の敵遊撃隊を根こそぎ剿滅して江南の我が〇〇、〇〇部隊は更に三日を期して猛然新行動を開始し崇陽東南地區に集結中の敵集團を急襲猛撃を浴せて之を擊退同日薄暮崇陽東方八キロにある白霓橋附近の敵を悉く擊退し引續き敵を南方に追撃、又他の有力部隊は同日通城南方に向つて猛進を開始した、崇陽通城南方地區に集結中の敵は我が武寧攻略戦による惨敗部隊及びその後武寧奪還を命ぜられて長沙方面より派遣されたものが却つて我が鐵槌を喰つて後退し右地區に集結、形勢觀望中の數個師である我が新行動開始と共に早くも潰亂を始めた、又奉新西方にあつて奉新奪還のデマ電を飛ばして居る敵に對し我が〇〇部隊は三日全面的攻勢に轉じ猛火及び撫河右岸より渡河、遊撃を企圖する敵に猛攻を開始した、重慶政府は最近頻りに奉新或は南昌飛行場奪

還等のデマ宣傳を飛ばしてゐるが我が軍は錦江北岸市汉街を中心とする東西の線及び撫江左岸に至る占領地區に對しては少しも敵の侵入を許さざるのみか三日を期して敢行された我が一齊攻勢に當面の敵は混亂狼狽を極め戰意愈々低調を極めてゐる

南昌奪還企圖の敵大軍潰滅

南昌【五九】南昌奪還企圖に脆くも崩れた羅卓英は廿日來更に陶廣の第二十八軍、陳安寶の第二十九軍、劉多荃の第四十九軍を中心に第十六、十七、百五の中央傍系軍各師及び第一集團軍麾下の第八十二、百八十三、百八十四師等約十數ヶ師を動員、第二次逆襲を試み來つたが果敢なる我が反撃に遭ひ再度の大痛手を負ひ本日迄に判明せるものみでも損傷六千、齒獲兵器小銃一千、機銃三十と言ふ殆ど再舉不能の大打撃を蒙るに至つた

江南に蠢動の敵完全擊破

漢口【五九】(中支軍午後五時發表)江南に於ける最近の戦況左の如し、一、南昌方面 四月廿四日頃我が第一戰の目を通れて南昌南方地區に侵入せる敵便衣の軍は我が軍の發見する所となり忽ちにして掃蕩せられたり、その間我が第一線と對抗せる敵は我が軍の攻撃により多大の損害を受く、南昌西方地區に侵入せる敵部隊(兵力不明)は目下數方向より前進せる我が軍に包圍撃滅せられたり、此の方面四月廿六日以來五月十日に至る戦果判明せるもの敵遺棄屍二千九百二十(内將校五十三名)にして副師長團長各一名を含む 奉新方面 奉新方面に於

ては南昌攻略戦の敗殘の敵並びに長沙方面より新たに増援せる敵軍が我が攻撃を恐れ長沙に至る道路を既に破壊しつゝ奉新西方及び西南方に六、七ヶ師を集結して攻撃の偽勢を示しありしが、我が軍は兵力を奉新附近に集結し充分準備して五月三日鐵槌を加へたり、その後潜伏しなす所なし、靖安附近に於ては蠢動の敵軍を掃蕩せりこの方面の戦果にして判明せるも敵の遺棄死體二千二百

見込敵一萬數千、鹵獲品山砲二、速射砲八、機銃、小銃、拳銃各種彈藥等多數
二、我軍の損害戦死一三五、戦傷三八九

☆ 海南島戦況

那大市占領

海口【五五】儋縣に待機中であつた末次部隊は四日海南島西部に於ける共産匪の重要據點那大市に向つて行動を開始し午後一時那大市北方約十三キロ落基に在つた百五十の共産匪を撃破しこれを追つて那大市に迫り午後五時敵の抵抗を排除し遂にこれを完全に占領した、那大市は本島東部の嘉積に對峙する西部の重要都市であり又本島第一の錫の産地として有名である

黄流市占領

上海【五八】(艦隊報道部午後四時發)一、六日海軍海南島部隊は空陸相呼應し海南島南東の要地陵水の敵を攻撃し痛撃を加へたり
一、我海軍〇〇部隊は六日午前海南島南西岸の要衝黄流市を無血占領せり、黄流市内極めて平穩なり

中部山嶺地帯掃蕩戰

屯昌占領 海口【五九】四月中旬に於ける海南島東西の大討伐により敵主力は中部山岳地帯に遁入し僅かに餘端を保つてゐるが、我が〇〇部隊は一擧にこれを殲滅すべく四日以来海軍機協力の下に活動を起し敵主力の據點たる屯昌(定安西南四十キロ)南閩、嶺門に向つて進撃、所在の敵を撃攘しつゝ七日夜半龍塘(定安南西三十五キロ)を突破し八日午前二時屯昌を占領した、引續き部隊は炎

重慶空襲と海空軍の決意

【五六】我が海軍航空隊の重慶大爆撃(「海空軍」参照)は近來になき戦果を収め今や重慶政府の狼狽はその極に達し近く奥地に遷都するやに傳へられてゐるが、大本營海軍部では六日午後四時報道部長談の形式を以て蔣が如何なる奥地に遁入するも抗政權の在る限り何時如何なる所にあらうとも天が下に隠れ家もなしと嘆ぜしめるであらう、それにつけても轉々と遷都を行はれては幸か不幸か

敵機南昌空襲

南昌【五八】我が海軍の重慶大爆撃(「海空軍」参照)に對する復讐とばかりに四日午前八時敵のS B爆撃機五機は小濱にも南昌上空に奇襲し來つたが、我が地上砲火の猛撃に遭ひ遂に其目的を果さず僅かに南方部落に盲爆撃を試みたのみで一蹴された

湖南、浙江兩省爆撃(三十日)

上海【五二】(艦隊報道部午後四時發)空部隊は三十日午前十一時卅五分大舉して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆撃之れに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり尙歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧郷を爆撃して全機無事歸還せ

空中戦・空爆

遠ざけしめるやう第三國に對し注意を喚起した
△大本營海軍報道部長談
我が海軍航空部隊が去る三、四日の兩日に亘り矢繼ぎに決行した重慶大爆撃に依つて國府の狼狽民心の動搖の極に達し蔣が武漢喪失後牙城となり又して蔣介石の都落ちが取沙汰されてゐる、落ち行く先は四川省成都に決定したと傳へられ尙一部機關を昆明と欽州(一名宜賓、重慶上流約二〇〇)に分散すると傳へられてゐる、成都まで落延びたところで此處は重慶から直距離僅かに二〇〇餘里地とは地上の人間の氣休めに過ぎず我が海軍航空の能力から見れば重慶と何等選ぶところはな、我が空襲回避を目的とするならば全然意欲をなさないものである今となつては成都に限らず何處へ遁入して見たところで我が海軍航空隊の優秀なる爆撃機隊の能力を考へて見れば判る筈であるが、もはや如何にしても我が空襲は免れやうがなく四百餘州廣しと雖蔣の身を置くべき後退すれば我が航空部隊の基地は二歩前進するといふことも考へて見ねばならぬ

△中支方面

有力なる我が海軍航空部隊は三十日午前十一時卅五分大舉して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆撃之れに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり尙歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧郷を爆撃して全機無事歸還せ

△中支方面

有力なる我が海軍航空部隊は三十日午前十一時卅五分大舉して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆撃之れに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり尙歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧郷を爆撃して全機無事歸還せ

△中支方面

有力なる我が海軍航空部隊は三十日午前十一時卅五分大舉して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆撃之れに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり尙歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧郷を爆撃して全機無事歸還せ

△中支方面

有力なる我が海軍航空部隊は三十日午前十一時卅五分大舉して湖南省寶慶を急襲し同地の軍事施設を爆撃之れに大損害を與へ一部より火災を生ぜしめたり尙歸途午後十二時十五分頃一部隊は寧郷を爆撃して全機無事歸還せ

南支戦況

南支の四月攻勢覆滅
廣東【五二】(南支派遣軍報道部午後四時發表)蔣介石の四月攻勢に於て南支方面の敵もその兵力を増加し終始攻勢氣運が濃厚であつたが我が南支派遣軍は機先攻勢を以て敵の企圖を覆滅し再起困難に至らしめたが四月中に於ける破我の損害左の通りである
一、敵に與へたる損害確認せる遺棄死體六、一一〇、負傷せしめたる

り)同じく他の一部隊は湖南省西
部水陸交通の要衝たる辰谿を午後
零時頃急襲し同地の軍事施設及び
大型倉庫に多数命中弾を得三ヶ所
より火災を起さしめ甚大なる損害
を興へたり、本爆撃行動に於て辰
谿南西約三哩に倉庫群を發見し之
に又爆撃を加へ倉庫群に多数命中
弾を得ると共に市街西側工場に雲
集せる軍用汽機、戎克群の一部に

の損害を興へたり(○)南昌南方及び
浙贛線地区の敵攻撃に從事し來り
し航空部隊は引續き一日も陸軍部
隊の作戦に協力し榮饒、三陽、東
鄉、豐城等の敵兵力集結地及び後
方軍事據點を爆撃し多大の損害を
興へたり

隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり
△南支方面 二日我が海軍航空部隊
は兩次の福州攻撃を實施し省黨部
及び軍機局を爆撃大なる損害を興
へたり

閩に於いて地上より熾烈なる防禦
砲火を浴びたるも我方損害なく全
機無事歸還せり
汕頭、潮州連續爆撃(六日)
上海【五八】(艦隊報道部午後四時發
表)

市外の軍事施設を爆撃、一部を炎
上大破せしめたり
江西、浙江、福建爆撃(八、九日)
上海【五九】(艦隊報道部午後四時發
表)

命中弾を得て相當の損害を興へた
り(○)先日來南昌南方地区の陸軍作
戦に協力せる海軍航空部隊は廿日
も亦陸軍部隊に協力敵遊撃隊司令
部の所在地と稱せられる幽蘭市を
徹底的に攻撃すると共に青山湖附
近の偵察攻撃並に高安方面の偵察
攻撃を實施せり

△南支方面 廿八日に引續き有力な
航空部隊は廿九日浙江省南部の
水陸交通の要衝たる臺州及温州方
面の偵察攻撃を實施し敵に甚大な
損害を興へたり、即ち第一次臺
州方面攻撃隊は臺州江岸の積荷及
び倉庫群を爆撃倉庫四棟を大破積
荷に相當の損害を興へたり、尙海
門下流の黨軍倉庫は燃料庫なりし
もの如く銃撃により爆發猛烈に
炎上せり、第二次温州方面攻撃隊
は温州方面江岸の製材所を爆撃大
半を炎上せしめ甚大なる損害を興
へたり

△北支方面 去る二、三日の兩日に
亙り我が海軍航空隊は江蘇省北部
射陽河以南の偵察攻撃を實施し神
門口に於て荷揚中の敵軍用戎克群
東臺市内の敵軍事根據地及び鹽城
北方の軍用大倉庫を爆撃大なる損
害を興へたり

一、六日我が海軍航空部隊は三回
に亙り汕頭潮州方面攻撃を實施せり
即ち第一次攻撃に於て汕頭市内化
學工場中山公園内敵機銃陣地及び
潮梅行政公署を爆撃多大の損害を
興へたり、第二次に於ては潮州驛
構内軍用列車、潮州發電所及び重
要化學工場を爆撃大破せしめたり
第三次攻撃に於ては濟南堤軍用倉
庫等を爆撃せり、中山公園附近よ
り熾烈なる地上砲火を受けたるも
全機無事歸還せり

△南支方面 八日我が海軍航
空部隊は連續三回に亙り福建省延
平及び福州方面に偵察攻撃を實施
せり(○)福建省中央部の要衝延平に
向ひたる部隊は最近移轉せる福建
省政府公署及び敵據點たる大建築
物を爆撃、大なる損害を興へたり、
更に延平より南北に通ずる道路上
に陸續移動中の敵軍用自動車群を
發見し之に銃撃を加へ多大の損害を
興へ内三個を炎上せしめたり(○)福
州攻撃隊は南台江岸の軍需倉庫
及び敵據點を爆撃二ヶ所を炎上せ
しめたるほか主要軍需工場に大な
る損害を興へたり(○)八日海南島作
戦中の我が海軍航空部隊は敵軍司
令部所在地たる嶺北、南瀝を爆撃
し何れも甚大なる損害を興へたり
尙他の部隊は陸軍部隊の嶺門攻路
戦に協力攻撃せり、此の爆撃中我
が一機は不幸敵陣内に自爆致行壯
烈なるため敵陣地内に自爆致行壯
烈なる戦死を遂げたり

△南支方面 廿八日に引續き有力な
航空部隊は廿九日浙江省南部の
水陸交通の要衝たる臺州及温州方
面の偵察攻撃を實施し敵に甚大な
損害を興へたり、即ち第一次臺
州方面攻撃隊は臺州江岸の積荷及
び倉庫群を爆撃倉庫四棟を大破積
荷に相當の損害を興へたり、尙海
門下流の黨軍倉庫は燃料庫なりし
もの如く銃撃により爆發猛烈に
炎上せり、第二次温州方面攻撃隊
は温州方面江岸の製材所を爆撃大
半を炎上せしめ甚大なる損害を興
へたり

△南支方面 去る一日福州方面
を前後二回に亙り攻撃せる我が海
軍航空部隊は第一次攻撃に於て福
州市内の無電臺を大破、縣政府及
びその附近に大なる損害を興へた
り、第二次に於て南台島海軍工廠
及びその附近並に馬尾船渠を爆撃
多大の損害を興へたり(○)去る四月
三十日海南島南部奥地に向ひたる
我が海軍航空部隊は島内交通の要
衝樂安に敵遊撃隊の重要據點を發
見しこれを銃爆撃し多大なる損害を
興へたり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

△中支方面 一日寧波攻撃に向ひ
たる我海軍航空部隊は同地江岸の
倉庫及び市内の工場、兵營及び砲
泊中の軍用戎克を攻撃し多数命中
弾を得中三ヶ所を炎上せしめ多大

△中支方面 三日江西省方面 陸
軍部隊に協力せる我が海軍航空部
隊は奉新南方敵陣地に有效なる攻
撃を實施せり

△中支方面 四日我が海軍航空部
隊は浙江省中部水陸交通の要衝た
る金華を攻撃、停車場及びその附
近を爆撃多大の損害を興へたり(○)
四日我が海軍航空部隊は(○)折柄の
惡天候を衝き江蘇省東部國境の玉
山を急襲飛行場に直撃弾を得、大
破せしめたり(○)他方同省中央部吉
安に向ひたる我軍航空部隊は同日
飛行場を爆撃し全機無事歸還せり

△中支方面 七日我海軍航空隊は蕪
陽、南陽、西安の敵重要據點を夫
々急襲、市内の軍事施設を爆撃、
多大の損害を興へたり、他方一部
は宜昌を再度攻撃、飛行場及び兵
營を爆撃、大なる損害を興へたり
△南支方面 (○)七日我が海軍航空部
隊は廈門島及び金門島附近の敵據
點漳州、南靖の偵察攻撃を實施し
南靖市外同安、海倉、集美、島美其
他敵重要根據地を爆撃いづれも大
なる損害を興へたり(○)同日他の部
隊は福州を襲ひ交通部無電臺及び

雷州半島其他空襲(九、十日)
上海【六一】(艦隊報道部午後四時發
表)

表)

△中支方面 十日我が海軍航空部隊の結果行營附近二、三ヶ所より火災を發せるを認め、本攻撃に於て敵はへり水上艦隊の一部は鎮海方面攻撃中航空部隊の一部は鎮海砲臺上空にありて敵を完全に制壓せり

◎寧波方面攻撃部隊は寧波市警自動車格納庫及び同修理工場並びに同附屬倉庫に命中彈を得甚大なる損害を與へたり

△南支方面 ①九日福建省に向ひたる我が海軍航空部隊は永安泉州を夫々攻撃せり②我が南支攻撃部隊の一部は福建省奥地中央部の要地永安を急襲、最近移轉せる福建省政府機關を爆撃大破炎上せしめ甚大なる損害を與へたり、其の戰鬥に於て敵の防禦砲火熾烈なりしも我方全機無事歸還せり③九日福建省中央部の要衝泉州攻撃を實施したる海軍航空部隊は敵兵の占據せる建物を爆撃一個所に猛烈に炎上せしめたり④雷州半島攻撃部隊は半島南部の敵重要根據地徐聞を攻撃大なる損害を與へたる外一部は海南島に於て陸軍部隊の嶺門附近掃蕩戰に協力するとともに南支方面を爆撃多大の戦果を収めたり

撃大なる損害を與へたり、尙右爆撃の結果行營附近二、三ヶ所より火災を發せるを認め、本攻撃に於て敵は地上より熾烈なる防禦砲火を發せると共に敵戰機約三十機を我れを反撃し來り、これ約十分分に互り痛烈なる空中戰を演じ其約十機を撃墜せり、我も亦二機は無念敵彈の爲火を發し其の搭乗員は壯烈なる戦死を遂げたり

香港【五】重慶U P電は三日の我が荒駕の重慶空襲に於ける市内の状況を次の如く報じてゐる

重慶市は厚さ百呎程の煙に一面に蔽はれつつある、消防夫と苦力がその中を必死に猛火と戦つてゐる市内は七ヶ所に互り火災が起り盛んに燃えてゐる、外國財産は損害極めて少く唯佛支汽船會社が直撃彈を蒙つただけだ、今日の空襲は明らかに周到なる計畫に依り行はれたもので日本飛行機の編隊は市の上空を二回に互り襲つた後市の商業區域と住宅街を結ぶ橋を狙ひ僅か二分程の間に夥しい数の爆彈を投じてこれを破壊した、市内は破壊した家屋とずたずたに千切れて垂れ下る電線で慘憺たる有様で揚子江岸通りと中央公園には荷物を抱へた避難民が殺到してゐる、大公報、新華日報(共產黨機關紙)新蜀報、四川日報の四新聞社も破壊され四川日報の如きは復興の見込みも立たぬ状態である、最も慘狀を呈したのは防空司令部で此處に命中した爆彈の爲貯藏してあつた多量のガソリンとモーターボイルが燃え上り黒煙滾々として空を蔽つて居る市の中心部の電線が悉く破壊された爲電燈電話は不通となつた死傷者は或ひは五百と云ひ或ひは千を超えるとも云はれるが火災が収まる迄は正確な數字は判明しない、揚子江上には多數の船の破片が散亂し郊外にも此數處に爆彈の跡が見られる、尙最近市内に至るところに設けられた新式の防空壕は今回の第一回テストで大體成功を示したと言へよう、爆彈の猛烈さと人口の稠密なる割合には死傷者が少なかつたやうである又新たに作られた水のタンクと最近組織された自衛消防團は相當役に立つことが證明された

重慶 大空襲

「國民政府」參照

重慶第一次大空襲(三日)

上海【五】(艦隊報道部午前十時發表) 中支方面に於ける我が海軍航空部隊は悪天候に阻まれて奥地攻撃の機を得ずして久しく腕を撫しむるが五月三日幸なる好天氣に乗じて増田少佐、入佐少佐の率ある航空機の大部隊は大舉して重慶を空襲、軍事委員會委員長行營を主目標として爆

なつた死傷者は或ひは五百と云ひ或ひは千を超えるとも云はれるが火災が収まる迄は正確な數字は判明しない、揚子江上には多數の船の破片が散亂し郊外にも此數處に爆彈の跡が見られる、尙最近市内に至るところに設けられた新式の防空壕は今回の第一回テストで大體成功を示したと言へよう、爆彈の猛烈さと人口の稠密なる割合には死傷者が少なかつたやうである又新たに作られた水のタンクと最近組織された自衛消防團は相當役に立つことが證明された

重慶第二次大空襲(四日)

○【五】潰滅せずんば已まずの氣魄を以て敵の首都重慶空襲のため振り起つた我が海軍爆撃隊は三日の第一次空襲に引續いて息づく間もな四日には敵の虚を衝く薄暮爆撃を敢行前日の大爆撃と合せて抗日首都に對して文字通り潰滅的大損害を與へた、この日入佐少佐の率ある〇〇機の大編隊は堂々の銀翼を張つて夕陽の西空目指し白雲の層を抜け重疊たる山頂の間を縫ふて一路重慶に直進、午後八時廿分重慶上空に達した重慶市内は忽ち阿鼻叫喚の坩堝と化し市内周邊よりは數十門の高角砲が大鼓の連打の如く火を吐き敵戰機も亦襲ひかゝつて來た、この間我が精銳爆撃は一發必中の巨彈を次ぎ次に投下し全彈は市内にある防空司令部、軍事委員長行營、巴縣縣政府を中心として中央公園に通ずる南北市街を中心と互り命中、忽ち數十ヶ所より滾々たる黒煙と共に眞赤な火焔が上り暮色迫る重慶市内を蔽ふた、桃槍極まりなき状態が展開された、挑戦し來つた敵機も亦忽ち我が果敢な

應戰に夕闇に紛れて遁走し去つたので全機は再び見事な大編隊を以て悠々歸還の途についた、その際重慶市街より稍々上流にある瑞興飛行場にダグラス二機、輕爆一機、戰闘機八機が悄然と地上に置きざりにされたる機影が認められた、斯くて五日前零時眞暗の〇〇基地に全機凱歌を奏した

香港【五】重慶U P特派員は四日の我が第二次重慶空襲の状況に關し左の如く報じてゐる

支那の政治首都重慶は瞬時にして生地獄に化してしまつた、これ程の恐ろしい空襲は世界始まつて以來であらう、市内七ヶ所から起つた火災は倒潰家屋をなめ盡しつた、この大火災に被れば廣東漢口陥落當時の慘禍などは焚火位にしか當らない、重慶には支那としては出来る限り多數の飛行機が集中してゐたし又市を取り圍む山の稜線には夥しい数の高射砲が据えられ防備は殆んど完全と思はれた、然るに日本軍の爆撃は僅か四十八時間に二回に互り大編隊がこの防禦網を突破して來たのだ、僅か一時間足らずの内に無數の巨彈が投ぜられ重慶は一堵りもなく震撼する轟音の相次ぐ内に廢墟と化し去つた、この火災に對抗すべき水道なくポンプもなく現在唯一の防火手段は多數の人間を揚子江江岸から火災現場まで列ばせバケツに川水を汲んで手渡して水を送つてゐる有様である市内には死體散亂し時々崩れかけの石塀や壁が突然落ちて來るの少しく油斷出來ぬ四日夜は火災のため眞晝の如き明るさであつた、外人には少數の輕

傷者を出したに過ぎなかつた目下市民は建物の破片散亂する街路を引つ切りなしに市外の山陵地帯に避難しつゝある

ニューヨーク【五】五日ニューヨークに達したA P重慶特派員カールエヌクラント氏の特電は連日の日本空軍の猛襲による重慶市内の混亂振りを左の如く報じてゐる

三日の空襲に引續き四日日本空軍の大爆撃の結果重慶市内には各所に火災が起り火焔は炎々天を焦すばかりで恐らく全市の八分の一は灰燼に歸したであらう、四日午後四時頃重慶全市に鋭い空襲警報が響き渡り日本軍襲來を告げたので市民は争つて防空壕に避難し約二時間に互り窒息しきうな地下室に閉ぢ籠つた所が一向日本空軍襲來の様子がないので市民は再び防空壕を出て家に歸つた所午後六時半頃になつて突然日本空軍が大舉して重慶上空に現れ巨彈の雨を降らし重慶市内は忽ち大混亂に陥つた最初の空襲警報の時には支那空軍十六機が現れて上空の警備に就いたが日本空軍が實際に來襲した時には何處へか隠れて一機も姿を見せなかつた、支那軍は高射砲によつて防戦に努めたが大して効果がなかつた模様で日本空軍各隊は悠々上空を旋回して市内の重要軍事施設を次々に爆撃した、日本空軍が引揚げるや否や重慶市内の全警官隊及び消防隊が動員され鎮火に努めたが火の手は四方に擴り徹宵燃え續けて消える時を知らなかつた、五日午後に至りしるの大火は漸く治まり始めたが避難民は尙續々揚子江を渡つて避難を止めず

解舟の舟貨は二仙から一弗に暴騰するといふ有様、市内の恐怖は哀れなばかりで自動車サイレンを聞く度に空襲警報ではないかと怯へてゐる、重慶在住の外國人の大部分は英米陸戦隊の手によつて英國砲艦「アルロン」號及び米國砲艦「ツツイラ」號に避難した

▲電信電話社絶 上海【五五】三、四兩日に亘る我が海軍航空隊の猛爆撃により敵都重慶は收拾すべからざる混亂に陥つてゐるが、外人側の消息に據れば重慶市内外の交通は全く絶し、電信電話電燈等いづれも五日中には恢復の見込み立たず、ロイヤル通信員の如きは五日は遂に一本の重慶發電報も打電出来ぬ状態であり如何に我が爆撃が徹底を極めたものであつたかを物語つてゐる、尙目下重慶に滞在中のカー駐支イギリス大使は我が猛爆を觀戰してゐたといはれる

▲上海海軍當局談 上海【五五】四日敢行された我が海軍部隊の重慶爆撃に際し一彈が同地の外國領事館に落下したとの説あるに對し上海の我が海軍當局は五日外人記者團との會見に於て大要左の如く語つた

四日の重慶空襲に際しては重慶市内の英佛領事館所在地附近から約五十門の高角砲が我が編隊目掛けて熾烈な砲火を浴せ來つたので我が編隊の一部は爆撃目標を變更して此の敵陣地に爆撃を加へざるを得なかつた、元來空襲に於ては陸海の砲撃に於ても多少の逸れを免れない事は一般に認められてゐる事實である、若し外國領事館に落下したとしたらこの種の不幸はしかし避け難いものである、而

して我が海軍航空隊は常に第三國權益に危害を加へざるやう嚴重な訓令が與へられてを遵守してゐるが一旦攻撃を受け自分が危険となつた場合向この敵砲陣地が第三國財産に近接せるの故を以てこの敵に反撃を加へることを控へる譯道してゐる

▲その翌朝の重慶 上海【五五】三、四日兩日の連續爆撃を蒙つた後の五日朝の重慶の状況に就き外人側消息は次の如く報じてゐる

五日朝の重慶は霧の中に明けた、數萬の興奮した避難民が揚子江岸に殺倒して南岸に渡らうとしてゐるがサンパンが足りない、サンパンの渡船費は數百倍に昂つたと言はれる、市街では數百の兵士が防空壕を掘つてゐる、更に日本の空襲を豫想してゐるのだ、さしもの大火も略々火勢が衰へたが、避難民は市街を右往左往してゐる、外人は全部無事なことが明となつたが、全外人重慶避難の計畫もなされてゐる

重慶第三次大空襲(五日)

上海【五五】我が海軍航空部隊は五日前大編隊を以つて第三次重慶爆撃を敵都重慶の軍政各機關を徹底的に爆破した、爆撃情況の詳細に關しては四日の我が空襲により通信機關破壊のため不明である

▲廢墟と化した重慶 上海【五五】五日夜重慶よりの外人側報道は連日の空襲により廢墟と化した重慶の模様につき次の如く報じてゐる

連日の重慶空襲は今事變勃發以來最も熾烈なものであつた、日支事變も二十ヶ月になつたがこんな猛烈な爆撃行は未だ聞いた事がない數日前まで重慶の街は賑やかな生氣に溢れて居たのだが今日は全く死の街と化してしまつた、今更乍ら爆撃の効果を痛感する外ない、街には最早電話も無ければ電信も電燈も點かない、二十萬の市民は避難を開始したがその跡に完全廢墟がある許りである、五日夕刻から風が強くなり一時下火となつた火事は又火勢が熾んとなつてゐる、兵士や警官は防火に忙殺され

てゐるが、燒跡の掠奪は仕度い放題、蔣介石夫妻は四日夜と五日朝の二回に亘つて市内を視察したが此結果に基き更に市内の速かなる撤退を命じ自動車は總て避難民のために徵用されることとなつた、然し黄色車や駕籠其他凡ゆる車馬は避難民を満載して市外に遁走しつゝある、揚子江南岸への渡場は避難民で一杯だ、此渡場の舟貨は從來一仙半だつたものが、五日朝には一躍四弗となり、更に同夜は六弗に昂つた、カー英大使も南岸に避難した

政治的にも動搖せん

上海【五五】稀に見る快晴の連續に惠まれた我が海軍航空隊は三、四、五の三日に亘り息をもつがせぬ連續爆撃を實施、四日の攻撃によつて電氣通信機關が破壊された爲五日の爆撃の成果に就ては支那人側、外人側共に尙詳細不明であるが實都重慶の混亂は極點に達し秩序の恢復至難とも見られてゐる、由來四川は一年の大部分が雲に閉され太陽が出る日が吠へるとさへ言はれてゐる所であるが、國府當局は春たけるにつれて雲が薄らぐのを察し去る三月以來數次に亘つて市民の撤退命令を發すと共に市街全體を防禦と化し斷末魔國府の政治機能を持せんとし、然し我が荒鷲の驅廻る所さすに於て國府内部に於て相當深刻な政治的動搖を來すの止むなきに至るであらうと外人側は觀測を下してゐる

重慶は明白に軍事都市

▲瀋安附近爆撃(一日) 山口部隊の津野編隊は一日午前山西省中部瀋安西北七軒の故縣鎮方面の敵情搜索後〇機を以て之を空襲し的確な爆撃により大戦果を擧げ更に午後〇機の編隊を以て霽

死傷者公式發表

香港【五二】重慶空襲の死傷者數は四千人乃至七千人と傳へられて居たが本日トランス・オーション重慶來電に依れば國民政府の右死傷者公式統計は十日現在で死者千六百卅名、負傷者千七百名である

陸軍

縣東方北平鎮の敵を襲ひ空爆を敢行大損害を與へた

○【五二】 敵第五戰區の黨軍を廣く包圍して殲滅戦を展開中の地上進軍部隊に協力する陸の荒鷲群は七日

漢中飛行場爆撃(六日)
漢口【五二】(中支軍午前十時發表)我が地上軍の敵第五戰區に對する攻勢意圖に策應し四月廿九日該方面敵空軍根據地たる陝西省南鄭(別名漢中)を空襲しその飛行機十一機を撃墜し俾功を奏したる我が陸軍航空部隊は五月六日再び洛陽、西安、南鄭を奇襲せり、然るに該方面の敵飛行機は南鄭飛行場にユンケル機一機を残す外悉く既に他に逃避しありしを以て志波、田中、佐瀬、鈴木各部隊は南鄭及びその飛行場を猛烈に爆撃してその軍事施設を爆破又は炎上せしめ、又新田、木村兩部隊は地上ユンケル機に對し降下攻撃を敢行し完全之を燒失せしめ全機無事歸還した

漢中を三度猛爆(七日)
漢口【五二】 六日敵第五戰區方面の大包圍戦に協力すべく敵航空部隊の根據地南鄭(漢中)を空襲した我が陸の荒鷲は七日三度大編隊を以つて南鄭の軍事施設及びその飛行場を猛爆して多大の損害を與へた

襄陽方面敵機爆撃(同日)
○【五二】 敵第五戰區の黨軍を廣く包圍して殲滅戦を展開中の地上進軍部隊に協力する陸の荒鷲群は七日

終日敵狀を偵察して地上部隊を誘導する外應山襄陽公路を西走する三十數輛のトラック群を襄陽の東約二十五キロ附近に於て発見急降下して敢てこれを爆撃し又漢水東方地區を敗走する敵を求めて隨所にこれを爆撃し或は襄陽附近漢水上に集結せる敵舟を爆沈して湖北北部殲滅戦に協力多大の戦果を擧げた

○【五二】 我が○基地の陸軍は前日に引續き八日午前一同に基地を飛立ち今や大包圍殲滅戦酣々江北戦線上空に終日猛威を振つて著大なる戦果を収めた、即ち田中、青山、小島、松村各部隊の○機は襄陽東方約六十軒○河岸を北方に潰走する千數百の敵集團を發見、直撃するに爆碎又丸島、下田部隊は襄陽附近に於て同様一千内外の密兵部隊を爆撃機銃掃射によつて殲滅したほか戦線の隨所に於て敗敵のトラック車輛隊等に空よりの猛攻撃を加へた

五臺山掃蕩戦に協力(同日)
○【五二】 我が陸軍神笠部隊の○機は八日正午○基地を出發五台山作戦の地上部隊に協力して河口村河北村の敵偵察を行つたが、敵は陸軍の飛來に驚いて算を亂して逃走進撃の第一日に於て敵は早くも混亂状態に陥つた敵狀が見られた

金華の敵司令部爆撃(十日)
○【五二】 吉田部隊の陸軍○機は十日朝十時浙江省中部の要衝金華を急襲敵司令部に多大の損害を與へ全機無事歸還した

香港【五二】 重慶來電によれば國民精神總動員第一回例會は一日午後八時開催されたが例會開始式典は午後七時半重慶行營に於いて行はれた、各方面からの獻金二百廿九萬元の獻納、國民政府主席林森の祝辭等あつた後場の中央に設けられた「精神」を象徴する大松明に蔣介石自ら點火し此の火を參集した各團體明、一般市民等數萬が各手にした松明に受けて松明行進が行はれた、八時蔣介石はラヂオを通じて演説を放送國民の奮起を泣訴した、その大要左の如し

本日第一回として今後吾々は國民精神總動員を勵行する爲め毎月國民月會記念日を舉行する、之は普通の儀式的記念日ではなく實に我等中華民族にとり最も悲痛且つ有意義な民族復興の記念日である過去二十ヶ月の抗戦は中國必勝の前途を我等に指し示してある、「最後の勝利」は我等の信念である、然し此信念が實現するためには我等が充分反省し精神上の缺點を改め新たなる精神を以て嚴肅なる抗戦の大業に當ることを要する

今日五月に於ける十個の國恥記念の第一日である、今後一ヶ月の内には日本人が我が國を侵略した國恥の思ひ出が廻つて來るのだ、國恥の五月を我等は繼いで雪辱の五月たらしめねばならぬ、今や日本は我が國の大半を占領した、多數の同胞は日本人に殺された、この恥辱を忘れてはならぬ、余が特に希望したいのは上海、香港その他海岸にある同胞青年が之を自覺して精神を引締めるの生活上にも覺悟を示して貰ひたい事だ、上海租界や香港から歸つた人が青年が

國民政府

國民精神總動員第一回總會

一夜ダンスホールに入浸つてゐると語つてゐる、余にとり之は最大痛心事である、特に心を入替へて貰ひたい、青年が確かりする事は一般國民への手本となるのである

全國同胞は男女を問はず國民公約の誓ひを忘れず實行せねばならぬ

一、三民主義に違背せず
二、政府法令に違反せず
三、國家民族の利益に違反せず
四、漢奸に倣はず日本人に味方せず

五、漢奸組織に参加せず
六、日本軍と漢奸群に従はず
七、日本軍と漢奸に通路を教へず
八、日本軍と漢奸のために情報を供せず
九、日本軍と漢奸のために仕事をせず
十、日本軍と漢奸の銀行紙幣を使用せず

十一、日本の商品を買はず
十二、日本軍と漢奸に食糧及び一切の物資を賣らず

今日の精神總動員は無形の銃砲であり、無狀の爆弾である、換言すれば之こそ抗戦の最大武器であり毎月一度會合する組織は抗戦民衆の精神的堡壘である、我等は常に過去五十年來受けて來た大恥辱に思ひを致して奮發し復仇雪辱、抗戦建國の目的を達成せねばならぬ

我等は今次の國難が我等一代の沈迷、墮落、霸氣を失つた結果によるものである若し果して我等が此の必要がある若し果して我等が此の必要がある若し果して我等が此の必要がある若し果して我等が此の必要がある

一代之復仇雪辱する事が出來なければは祖先に對し、下は子孫に對し眞に合せる額もないではない

か、今日一部の漢奸や意思薄弱の徒にして破廉恥な賣國的行爲を爲すものがあるのは之れ實に我等國家の恥辱と不幸である

本格的輸入統制實施
香港【五二】 重慶來電、重慶財界有力者談によれば國府は現在支那が戦時状態にあるに拘らず相當に奢侈品或は不必要品を輸入しつゝあるに着目し税關の監視を嚴重に行ふ様鞭撻する一方外國爲替の制限を一層嚴にし本格的な輸入統制を實施すべく目下考慮中であると云はれる、國府は既に缺くべからざる必要品に限り輸入者に爲替取組を許すに至つてゐる即ち最近支那軍關係方面で軍の必要なりとして一臺三千米弗の高級車カダラックを四十臺米國に注文せんとしたが國府は軍で使用するに斯る高級車の必要を認めずとして右證文を一臺八百ドルのダツヂに變更せしめた如き一例である、官邊でも近日中に輸入統制に關する新規規程が公布されるであらうと洩らしてゐるがその内容は未だ判明しない、財界消息通は國民政府財政部は近く凡ての輸入業者に對しその得た爲替手形を財政部に納めさせ財政部でこれと引換へに現在の爲替相場場で支拂ひを行ひ以て國民政府の爲替資金枯渇を防止しやうとの方策を考究中であると傳へてゐる

李迪俊キニバ公使に轉出
香港【五二】 國府外交部情報司長李迪俊は今同キニバ駐劄公使に轉出することに決定、目下キニバ政府のアグレマン要請中で近く香港經由赴任する筈である、尙情報司長後任には武漢大學教授三民主義青年團宣傳處副處長郭斌可に内定して居る

貴陽、昆明間無線電話開通

香港【平二】貴陽來電によれば貴州省首府貴陽と雲南省首府昆明間直通無線電話は一日午後五時貴州省首席吳鼎昌と雲南省首席龍雲との初通話によつて正式に開通した、尙貴陽と重慶、桂林、柳州各所間の無電試線通話も行はれた

孔祥熙交通統一を提唱

香港【平二】重慶來電によれば重慶財界方面よりの情報によれば行政院長孔祥熙は目下交通部の統一を頗りに提唱しつゝある、之は現在支那が最も必要とする交通輸送機關が甚だ不足してゐるにも拘らずその大部分、殊にトラックを軍隊が勝手に獨占してゐるので折角苦しい算段をして外國から買入れた交通機關がその全能力を發揮してゐないのに鑑み新に運輸に關する一部を設けんとするものであると言はれる、軍方面が運輸交通の能率を低下せしめつゝある例として目下重慶附近には五百臺のトラックがあるが軍では緊急の場合に備へると稱して各方面に非難の聲用を許さないで各地方に非難の聲があがつてゐると言はれる、孔祥熙の計畫は運輸部を設置することの外に西南各地大學に交通機關關係の機械技師及運轉手養成所を設けることとなつてゐると傳へられる

孔祥熙談話

香港【平二】國府行政院長孔祥熙は九日UP記者に對し日本軍占領地地區内の問題、法幣問題等を大いに誇張した後左の如く語つた
△支那の抗戦力 戦争は我等に多大の教訓を與へた、我等は如何にして支那經濟をよりよく運行するかを學んだ、今や支那はその歴史始つて以

來の強き國家となつた、余は支那が新しく生れ變り西洋諸國の援けを得て將來生存し續けて行くであらう事を確信する、戦争に際し英米佛が支那と緊密な經濟的連絡を取り經濟援助を與へて呉れた事は必らず戦後も此の友好關係が續くであらう事を信じて疑はぬ、斯る友好關係は主として重工業及び交通の開發への投資といふ形で現はれるであらう、故に戦後の支那は近代國として目覺しい發展を見せるであらう、戦争が終れば友好國の財政家は支那に資材を供給し以つて支那を復興せしめると同時に彼等自身の國の同業者をも助ける機會に恵まれる譯である、勿論此の場合支那は機會均等の主義を守るのである

△西南開發 西南開發は揚子江沿岸から移された支那資本により大規模に行はれつゝある然し外國資本が最も重要な役割を果してゐる事は云ふまでもない特に鐵道の建設、トラックの供給、道路建設等に對するその貢獻は偉大である將來益々外國資本が西南開發の爲め入り来るべきを信じて疑はぬ

蔣介石重慶復舊案嚴命

北京【平六】支那側情報に依れば我が海空軍の重慶爆撃は未曾有の戦果を擧げ重慶は廢墟と化しつゝあるが蔣介石は之に對し五日五・五記念會の席上、黨政軍部全人員に對し復舊工作參加を強要、同會終了後再び黨政軍各機關の首腦部を招集して緊急措置につき重要協議を行つた結果

- 一、火災區域の整理
- 一、一切の公私車輛船舶を難民輸送のため強制徵發する
- 一、黨政軍各機關の薦任(奏任)以下

重慶に退去建設委員會成立

香港【平二】重慶來電に依れば爆撃後の對策に汲々たる國府行政院は十日重慶退去建設委員會條例を決議し今後は一般市民は特別の任務なき限り重慶より強制退去を命ずる事となつた、特に療養病者はすべて退去を命ぜられ官吏も自己の所屬する官廳が市外に撤退して居る時は全部退去を強制される、留まる者は同委員會の許可證を要するが兵隊と警官は此の限りでない、許可證の期限は六ヶ月で既に重慶に在る外交官と、外國記者は其の下附を受けた、尙爆撃後一週間に及ぶが未だ死骸の取片附けは終らず國府は死體一個に就き五元宛賞與を出して入夫を督促して居る

龍雲自己擁護通電

上海【平二】汪精衛の重慶脱出に際しその動きを各方面より注視されてその雲南省主席龍雲はその後度重なる蔣よりの懷柔並びに露骨な雲南の中央化工作のうちにあつて積極的意見を表明することを避け沈黙を續けてゐるが、昆明來電に依れば最近龍雲は汪に書翰を送るとともに其内容て全國に通電を披瀝した、右書翰にて自己の見解を披瀝した後、右書翰に於て龍雲は汪脱出前後の事情を語り當時陳公博を通じて汪の翻意を求めた事實を述べた後曾仲鳴暗殺に際し

上の文官、將校以上の武官から最低一ヶ月分の俸給を徵集する
一、全市の黨員、三民主義青年團員、工務員、軍隊を動員して救済工作に當らしめ何處飲に之を指揮させる
等に決定したがこれを以て見るも爆撃効果の如何に偉大であつたかが想像される

重慶新聞九社合同

香港【平二】重慶來電によれば我が重慶空爆以來重慶にある新聞社九社は合同して一新聞を共同發行してゐるが、その中には中國共產黨機關紙新華日報も單獨發行不能となつて合同に參加してゐる、右合同は今後當分繼續するものと見られるが、重慶當局は重慶市内の新聞が餘り多過ぎるとの見地から、近く一部の新聞社をこの機會に西部各都市に分散せしめんと計畫してゐる

シンガポール華僑抗日再燃

シンガポール【平二】蔣介石の四月攻勢の宣傳に呼應してシンガポールの華僑の抗日熱は再び熾烈化する形勢を示してゐるが一日午前にはシンガポールの僑樂世界に於いて國民精神總動員宣誓大會の名を藉り總領事を始め學校教師、學生、勞動者等各階級の華僑約一千名が參集して抗日氣勢を擧げた、その結果國防獻金と抗日事を如實に證明した爲此を契機として存續して行く事不可能となつた

河内の汪宛て慰問状を送つた所四月三十日附汪よりの返信により第三次聲明中に國家の機密が暴露されておる事を知り此の際外遊する事によつて一切の活動を遠ざかり汪自身も歴史と名譽を傷ける事を避けよと云ふ汪との友情を強調せる忠告と自己辯護を兼ねたもので和平氣運の増大に連れ漸次高まりつゝある中央の和平派に對する壓迫が遂に龍雲をして右の如く自己擁護の通電を發せしめに至つた事は興味ある事實である

成都へ遷都説有力化

香港【平二】蔣政府部内には俄て首都移轉説が存在してゐるが、連續三四、五の三日に亘る我軍荒鷲の重慶大爆撃は蔣政權が武漢陥落後半歳に亘り牙城と頼んだ重慶も最早首都として存續して行く事不可能となつた事を如實に證明した爲此を契機として蔣政府部内には俄然三度目の遷都説が有力化するに至り愈々近く成都に移轉するに決した模様である、即ち從來各種政府機關は我空爆に備へて郊外に分散してはゐるが尅大な政

一、市の黨員、三民主義青年團員、工務員、軍隊を動員して救済工作に當らしめ何處飲に之を指揮させる
等に決定したがこれを以て見るも爆撃効果の如何に偉大であつたかが想像される

府組織の分散には自ら限度があり且つ今後夏季に入つて天候恢復すると共に我が空軍の頻繁なる襲撃が豫想されるので遂に重慶放棄を決するに至つたものと見られる、而して第三次遷都に際しては當初より空襲を豫想して初めから各機關を出来るだけ成都郊外に分散せしめる方針をとり更に一部機關は昆明及叙州にも分散せしめるもの、如くて成都には國防最高委員會、軍事委員會、行政院軍政部、財政部、中央黨部等を置き、叙州には經濟部、昆明には交通部をもつて行くものと見られてゐるが、その移轉は極めて秘密裡に行れる模様である、然し乍ら我空軍の威力は蔣政府が假令成都、昆明は勿論如何なる奥地に遁入するとも必ずや鷗翼を延して此れを追求するであらうから今や蔣政權は天下その身の置所もない窮狀に追ひ込まれるに至つた

蔣介石成都へ飛ぶ

香港【五七】成都來電によれば蔣介石は宋美齡、カー大使及び陳誠、賀國光(成都行營主任)、錢大鈞、陳布雷等の軍事委員、廿四臺の戦闘機と三臺の飛行機に分乗、廿四臺の戦闘機に護衛されつゝ六日正午成都飛行場着、蔣と陳は直ちに中央軍官學校の行轅に入つた、午後四川軍政當局の訪問を受けた後同夜鄧錫侯、潘文華、王

續緒等の四川軍將領を召集、重要會議を舉行したが、席上蔣は自ら現段階に於ける軍事情勢を説いて今後の抗戰對策を指示するとともに中央黨政、軍の各機關の成都移轉問題に就いて土着派の諒解を求めた模様である、なほ國防最高委員會及び軍事委員會が既に移轉準備を開始してゐる點から見て蔣は引續き成都に駐

在するものと見られ抗戰支那の政治的中心は今や急速に成都に移轉しつゝあるものと解される(列國動向)中(英國)參照、

選都問題で蔣、中共と對立

香港【五七】重慶來電によれば既に國民黨側で内定した首都移轉問題の正式決定は中國共產黨の反對で今尙手控へられてゐるが中共の横槍は吳稚暉、戴天仇、張繼、葉楚傖、居正等の黨元老始め陳果夫、陳立夫等のC C團及び文治派の間に深刻な不滿を醸し蔣介石、陳誠らの實力派亦成都地點の選擇に關する限り全然共產黨側と主張を異にし、成都説を固執しは兎も角内實に於ては既に中央の勢力圖と見做され且赤色ルートの要衝に位置する蘭州へ首都を誘引することによつて國府に對する自己の影響力を一層強化する一方抗戰支那の據つて以つて立つ經濟的地盤たる四川の富力から國民黨の中心勢力を引離すことにより益々之を弱體化せんとする魂膽と解され蔣政權の弱り目につけ込む中共のこの種横槍や政治的進出は今後も種々の形で繰返されるものと見られる

☆對外依存

ソ支秘密協定内容

香港【五七】重慶よりの確報によれば目下開催中の緊急國防最高委員會は過般モスクワで孫科、リトヴィノフ間に成立したソ支秘密協定案を數回に亘り検討協議した結果この程同協定案を承認可決したと言はれる、この秘密協定はソ聯側の新たな對蔣援助の得と共に重慶政府より徹底的持久戰の決意を表明し、且つソ聯側に對して(西北特別行政區域の

設置、②ソ支合辦西北航空公司の設立、③西北に於けるソ聯駐在武官及び商務官辦事處開設の三項目を約したものであるが、ソ聯側の現實的な物的援助は右三條件特に西北に於ける特別行政實施如何で伸縮されるべきことが規定されてゐる、而して支那側反對給附の骨子をなす三項目を協定草案について見るに

- ① 特別行政區域に關しては甘肅、寧夏兩省全部と西安及び附近六縣及び漢中をなく陝西省を特別行政區域となし毛澤東を行政區主席に任命すること
- ② 同地區の治安維持は主として親ソ部隊をして當らしめること
- ③ 現在この地方にある中央軍諸部隊は將來設置さるべき西北特別行政區綏靖司令の指揮下に置くこと、而して綏靖司令には行政區主席の推薦者を國民政府より任命する
- ④ 特別區政府の建設、教育兩部にはソ聯の推薦するソ聯人を顧問として任命すること
- ⑤ 西北航空公司については資本金八千五百萬元の内ソ聯側の出資を六千萬元とし、支那側の出資を二千五百萬元とし、ソ聯側は主として本公司に對し飛行機器材操縦士を供給する
- ⑥ 飛行場は重慶、成都、西安、蘭州、寧夏、安西、迪化、塔城の八ヶ所に開設し各飛行場に格納庫ガソリン貯藏所、無線臺を設け飛行場及び附屬建物に必要な土地は一切國府より無償提供する事
- ⑦ 從來西北に於いて歐亞航空公司の經營せる事業を可及的速に解散せしめ西北航空公司をして之に代らしむる事
- ⑧ 駐在武官及び商務官辦事處に就いては
- ⑨ 現存の迪化駐在ソ聯領事館同武官及び商務官辦事處、伊犁駐在領事館分館及び商務官辦事處、蘭州駐在ソ聯政府辦事處を改めて確認する事
- ⑩ 武官及び商務官辦事處は新に西安、蘭州、寧夏の三地に開設する事を各規定して居る

消せしめ西北航空公司をして之に代らしむる事

抗日戰備

國防最高委員會重視される

香港【五七】重慶來電によれば目下同地で開催中の臨時國防最高委員會は最初南京で成立した最高國防會議の第一回會議より數へて九十六回目に當るが多くの場合國防會議が常務委員だけの出席に止つてゐたのに比較すれば頗るその趣を異にし、今回は常務普通兩委員は勿論戰闘部隊指揮官として絕對前線を離れ難い高級將領を除き參議、顧問に至る迄盡く參集し當つて見える大規模なものであると言はれる、先月十六日第一回常務會議を開催以來現在迄間歇的に招集されて居り、会場は重慶市陝西街の中央大學跡である、參會者が一百廿六名の多數に上ると會期が非常に長期に亘る點等から會議の性質は極めて重大視されてゐるが、會議は國際情勢の緊迫に伴ふ新外交政策と新抗戰階段に對處すべき重要對内策について逐一決議を遂げつつある模様である

郭大使英外相と會談

南昌戰敗將處罰

四日外務省にハリファクス外相を訪問、重要懇談を遂げ、右會談に於ては來る第百四回聯盟理事會に提出すべき日支紛争問題に關し打合せを行つたものと見られる

特にカー大使が蔣介石及び宋美齡と飛行機に乗込んだ事は重慶の煩しさを避け成都の閑靜を選んで最近の國際情勢に對して隔意なき意見を交換し、且つ支那今後の對外政策就中英支關係に關し突込んだ協議を遂げんが爲であると言はれ蔣カJの成都會談は俄然各方面の異常な注目を惹くに至つた

抗日戰備

國防最高委員會重視される

香港【五七】重慶來電によれば目下同地で開催中の臨時國防最高委員會は最初南京で成立した最高國防會議の第一回會議より數へて九十六回目に當るが多くの場合國防會議が常務委員だけの出席に止つてゐたのに比較すれば頗るその趣を異にし、今回は常務普通兩委員は勿論戰闘部隊指揮官として絕對前線を離れ難い高級將領を除き參議、顧問に至る迄盡く參集し當つて見える大規模なものであると言はれる、先月十六日第一回常務會議を開催以來現在迄間歇的に招集されて居り、会場は重慶市陝西街の中央大學跡である、參會者が一百廿六名の多數に上ると會期が非常に長期に亘る點等から會議の性質は極めて重大視されてゐるが、會議は國際情勢の緊迫に伴ふ新外交政策と新抗戰階段に對處すべき重要對内策について逐一決議を遂げつつある模様である

南昌戰敗將處罰

支那軍の四月攻勢に先だち敢行せられた我南昌作戰に慘敗した敵軍將領は豫て重慶行營に於て痛烈に非難せられ軍法執行總監部に於て査問に付せられてゐるが、今回之が處分決定し左の如く發表された

といはれる

△免職 第四十九軍長劉多荃、第一〇七師長殷蔚、第十五師長王之斌、豫備第九師長王甲本、第七十軍長李覺、第七十六師長王凌雲、第一〇五師長王鐵漢

右は南漳武寧作戰に於て抗戦の主眼を解せず一度敵の攻撃を受けるや卒然陣地を放棄退却し、以て要衝を敵手に委し我が反抗作戰に支障を來さしめたるに依る

△銃殺 第一〇二師長 柏輝章 右は敵の攻撃を受けるに當り卒然陣地を放棄退却したるのみならず恣に離隊し我が反抗戦を瓦解せしめたり

尙從來蔣介石の直系として之が信任を得、第九戰區の前敵總司令の重職に在つた南昌收戦の當の責任は第十九集團軍總司令羅卓英の處分は多大の興味を以て注視せられて居たが、部隊の指揮統率適當ならずして法廷に其の責任を問はれるに至つた

陳誠、衛立煌二級大將に 上海【五〇】支那側消息によれば支那軍事當局は陳誠、衛立煌二將軍に任命し最近位一級を進めて乙級大將に任命しと言はれる

首都衛戍司令劉峙重傷 香港【五〇】重慶來電によれば三日我が空軍の第一回大爆撃の際防空砲火を總動員、防戦にこれ努めてゐた首都衛戍總司令劉峙は屋外にあつて爆撃のため重傷を負ひ病院に擔ぎ込まれたことが判明した、なほ我が方の投下せる爆撃は當時防空司令部に命中して建物粉砕し、ガソリンタンクに引火して大火災を起したため司令部職員に相當の死傷者を生じた模様である

第八十四師長高桂滋重傷

太原【五七】 去る四月十二日我が陸軍山口部隊〇〇機は垣曲附近の黄河渡河點を爆撃多大の戦果を収めたが其後太原に達した確報に依ればこの空爆によつて敵第八十四師長高桂滋は重傷を負ひ又白狼口附近より黄河渡河中の第十師、五十八團の一箇營約七百は殆んど爆死し五十八團長陳華も即死したことが判明した

中央軍成都に向く大移動 香港【五〇】重慶來電に依れば四川に進駐せる中央軍の大部隊は四日晩より俄然大移動を開始し五日早朝重慶郊外に在つた桂永清麾下の教導總隊三千と憲兵の一部はトラック數百臺に分乗、逸早く成都に向つて進發し、萬縣、大竹、渠縣一帯に待機中の中央軍主力姚純部隊も川鄂公路に沿つて西進中と言はる因みに重慶の慘劇に伴ふ保護問題を繞り四川軍不穩説の喧傳される折柄中央軍今回の移動は政治的中心の成都移轉を控へて動搖なき土着軍を押へ中部四川を固めんがためと解される

余漢謀免職さる 香港【五〇】廣東省内に於ける敵の四月攻勢は我が軍の機先を制した出撃により完全なる惨敗を喫し廣東殘存兵力のうち最低限度約三分の一は潰滅したものと見られてゐるが、支那側情報によれば此の敗戦の責任者として第四路軍總司令余漢謀は本業各職を免ぜられた上重慶に召遣はるに決定したと言はれる余漢謀は現在第四路軍總司令のほかに第四戰區副司令長官(司令長官は張發奎)廣東綏靖主任の二職を兼ねてゐるが第四戰區副司令長官は張發奎が兼任し第四路軍總司令と綏靖主任には何れも張發奎の腹心たる黃琪翔、朱暉日が夫々任命される筈である、去る三月末以來蔣介石は韓漢英の指揮する中央軍第五十九師を江西より廣東省内に南下せしめ同軍を警戦隊として余漢謀軍を日本軍砲火の前に曝し四月攻勢の名の下に悪辣なる雜軍整理を行つたものであるが、余漢謀の没落後は將統制力の強化とはならず却つて張發奎が之に代る南支軍閥の雄たけ張りとなつてゐる現在廣東省及びその附近要地には李漢魂、饒培南、朱暉日、韓漢英、吳奇偉、饒培南、朱暉日等悉く張發奎の麾下を配しつゝあり南支の敵地は抗戰態勢の繼續と共に漸く往年の封建軍閥化への趨勢を

列國動向

英

英下院極東問題討論
ロンドン【五〇】三日の英下院質問時間は又復極東問題で賑ひインド・ビルマ事務省次官ミアアヘッド氏及びパトラー外務次官と各派議員との間にビルマ鐵道問題、上海濟浦局問題、天津租界問題等につき左の如き質疑應答が行はれた

迎らんとしつゝある 中央軍成都に向く大移動 香港【五〇】重慶來電に依れば四川に進駐せる中央軍の大部隊は四日晩より俄然大移動を開始し五日早朝重慶郊外に在つた桂永清麾下の教導總隊三千と憲兵の一部はトラック數百臺に分乗、逸早く成都に向つて進發し、萬縣、大竹、渠縣一帯に待機中の中央軍主力姚純部隊も川鄂公路に沿つて西進中と言はる因みに重慶の慘劇に伴ふ保護問題を繞り四川軍不穩説の喧傳される折柄中央軍今回の移動は政治的中心の成都移轉を控へて動搖なき土着軍を押へ中部四川を固めんがためと解される

守黨)支那とビルマ間に何等かの特別通商協定が結ばれた事實があるか
△ミアアヘッド、インド事務省次官 支那とビルマ間に御質問のやうな新通商協定が締結された事實はないが、一八九四年の英支協定第十條に基いて特別の取極めが行はれたに止る
△シンウエル議員(労働黨) 政府は支那が抗戰繼續のため軍需品を手するのに邪魔になるやうな如何なる行為にも出てぬ意向と思ふが如何
△ミアアヘッド次官 政府の政策は既に明かにされてゐると考へる
△ウイリソン議員 政府は支那政府がビルマ國境に向つて鐵道を敷設しつゝあることを御承知か、更に政府は事前に公開の調査及びビルマ議會の承認なくして右の鐵道をビルマの鐵道と聯絡せしめぬ旨の保障を與へ得るか
△ミアアヘッド次官 政府は支那政府が昆明からビルマ國境に達する鐵道建設のため準備活動を開始した事實を承知してゐる、支那とビルマ間に鐵道連絡を行ふ問題として過去四十年間に於て何度か考慮されたことがあるが、政府はビルマに於ける各方面の利益を考慮せずには何事もビルマに於て行はぬことを確言する

▲黃浦江浚渫工事問題
△ウォードロウミン議員(保守黨) 上海濟浦局の黃浦江河口浚渫工事開始に關する日英兩國間の折衝は久しい以前より行はれ未だ何等成果を見ないが、黄浦江河口浚渫事業は國際的重要性を有するものであるからハリファクス外相に對し交渉促進方につき再考を願ひたい、外務省に於ても黃浦江河口浚渫工事の價值は既に御存じのことと思ふ、從て余は目下進行中の交渉の結果につき満足なる回答が與へられることの出来るやうに希望するものである
△パトラー次官 上海濟浦局の黃浦江河口浚渫事業開始に關する上海の日本當局との交渉は目下活潑に進行してをり近く右に關する協定成立に到るものと期待してゐる
▲天津英租界問題
△ハンナ議員(保守黨) 天津英國租界の周圍に張り繞らされたバリケートは其後撤去されたか
△パトラー次官 遺憾ながら前回の席で御答へした時と状態は變つてゐない、但し政府としては正常な状態に復歸させる爲に凡ゆる手段を講じてゐる

▲租界問題問答
ロンドン【五〇】十日午後の英國下院質問時間に際して又復上海租界の治安維持問題が蒸し返され保守黨ジョン・ハズラム議員とパトラー次官の間に左の如き質疑應答が行はれた
△ジョン・ハズラム議員(保守黨) 最近共同租界に近接した日本軍の統治下に在る地域に於ける混亂状態と無秩序のため上海工部局が共同租界の治安維持困難を感じてゐる事實に對し日本政府の注意を喚起したか
△パトラー次官 政府は御質問の如き困難の存在する事實に對し既に日本政府の注意を喚起した

▲ビルマ鐵道問題
△ビルマ鐵道問題
天津租界問題等につき左の如き質疑應答が行はれた
▲ビルマ鐵道問題
△アノーロド・ウイリソン議員(保守黨) 支那とビルマ間に何等かの特別通商協定が結ばれた事實があるか
△ミアアヘッド、インド事務省次官 支那とビルマ間に御質問のやうな新通商協定が締結された事實はないが、一八九四年の英支協定第十條に基いて特別の取極めが行はれたに止る
△シンウエル議員(労働黨) 政府は支那が抗戰繼續のため軍需品を手するのに邪魔になるやうな如何なる行為にも出てぬ意向と思ふが如何
△ミアアヘッド次官 政府の政策は既に明かにされてゐると考へる
△ウイリソン議員 政府は支那政府がビルマ國境に向つて鐵道を敷設しつゝあることを御承知か、更に政府は事前に公開の調査及びビルマ議會の承認なくして右の鐵道をビルマの鐵道と聯絡せしめぬ旨の保障を與へ得るか
△ミアアヘッド次官 政府は支那政府が昆明からビルマ國境に達する鐵道建設のため準備活動を開始した事實を承知してゐる、支那とビルマ間に鐵道連絡を行ふ問題として過去四十年間に於て何度か考慮されたことがあるが、政府はビルマに於ける各方面の利益を考慮せずには何事もビルマに於て行はぬことを確言する

▲ビルマ鐵道問題
△ビルマ鐵道問題
天津租界問題等につき左の如き質疑應答が行はれた
▲ビルマ鐵道問題
△アノーロド・ウイリソン議員(保守黨) 支那とビルマ間に何等かの特別通商協定が結ばれた事實があるか
△ミアアヘッド、インド事務省次官 支那とビルマ間に御質問のやうな新通商協定が締結された事實はないが、一八九四年の英支協定第十條に基いて特別の取極めが行はれたに止る
△シンウエル議員(労働黨) 政府は支那が抗戰繼續のため軍需品を手するのに邪魔になるやうな如何なる行為にも出てぬ意向と思ふが如何
△ミアアヘッド次官 政府の政策は既に明かにされてゐると考へる
△ウイリソン議員 政府は支那政府がビルマ國境に向つて鐵道を敷設しつゝあることを御承知か、更に政府は事前に公開の調査及びビルマ議會の承認なくして右の鐵道をビルマの鐵道と聯絡せしめぬ旨の保障を與へ得るか
△ミアアヘッド次官 政府は支那政府が昆明からビルマ國境に達する鐵道建設のため準備活動を開始した事實を承知してゐる、支那とビルマ間に鐵道連絡を行ふ問題として過去四十年間に於て何度か考慮されたことがあるが、政府はビルマに於ける各方面の利益を考慮せずには何事もビルマに於て行はぬことを確言する

程イギリス上、下兩院議員廿六名よ
り連名で蔣介石に對し激勵電報を寄
せたので蔣は之に對し十日感謝電を
發した

英大使館長江對岸に移轉

【五七】重慶六日發ロイター來
電に依れば我が爆撃により起つた火
災は未だ續いてゐる、死傷者の數は
約〇〇と云はれ英大使館及び領事館
は揚子江對岸に移轉した、又ドイツ
領事館は火災も免れ無事である

カ一大使動靜

【五七】重慶來
電によれば四月十九日以來重慶に滯
在中のカ一駐支イギリス大使は突如
今月十日まで滯在の豫定を變更し六
日午前十時秘書を同伴中國航空機で
重慶を出發成都に向つた(國民政
府)参照)

重慶引返し 香港【五七】UP

重慶に依れば去る六日隨員二名を
從へ蔣介石と共に成都に赴き同地
で蔣と會談を遂げたカ一駐支英大使
は兩三日成都に滯在の上一先づ重慶
に引返す豫定と云はれる

支那艦隊司令長官大將に昇進

【五八】イギリス支那艦隊司令
長官ノール中將は八日大將に昇進
午前八時から旗艦セント號に於て大
將旗揚揚式が行はれた

重慶誤爆事件と英政府

【五九】英國政府は過般の日本空軍
の重慶空爆に際し英國領事館にも爆
彈が落下したのに鑑み日本政府に抗
議を行ふ様訓令を發した

對日抗議提出を言明 ロンドン

【六〇】我が海軍航空部隊の重慶空
襲に際し爆彈が英國總領事館に落下
した事件に關しバトラ一外務次官は

十日下院に於いて一議員の質問に答
へ左の如く述べた
日本軍の重慶爆撃に關しハリファ
ツクス外相は目下重慶總領事より
の詳報が到着するのを待つてゐる
が駐日クレギー大使に對し日本
政府に強硬抗議を行ふ様訓令を發
した、右抗議にはかゝる種類の空
襲に對する英國國民の反對感情をも
感つたものである事を確信する

香港で防空演習

【六〇】今年初頭來頻りに防空
に意を用ひつゝある香港では八日よ
り向ふ十日以内に豫告なしの燈火管
制演習を行ふこととなつた、香港は
無警告空襲を非常に神經に病んで居
り防空當局では最近探照燈を殖した
が今次燈火管制演習も突然の空襲に
備へる訓練であると言はれる

極東諸艦隊長官重要會議

【六一】デイル・テレグ
ラフ紙海軍記者は十日の紙上に於い
てスエズ運河以東の凡ての英國艦隊
司令長官及び幕僚が近くシンガポ
ルに會合、一旦緩急の際探るべき極
東防衛の共同措置樹立のため重大協
議を行ふことになつた旨報じセンセ
ーションを起した、右スエズ運河以
東の艦隊司令官幕僚會議は近年定期
的に行はれてゐたものであるが緊迫
化する現下國際情勢に鑑み今回の會
議は特に重視される、尙出席者頗觸
れ左の通り

- 一、支那艦隊司令長官
サー・パーシイ・ノール中將
- 一、支那艦隊マレー司令官
ドルー副少將
- 一、東印度艦隊司令長官
ジェームス・ソマーヴィル少將
- 一、濠洲艦隊司令長官

カスタンズ少將
一、ニュージランド艦隊司令官
リヴァット・カルナク副少將

米 國

揚子江艦隊司令官赴任
【六二】米國アジア艦
隊揚子江艦隊司令官に新任
されたウイリアム・グラスフオード
海軍少將は夫人同伴三日サンペド
ロ出帆のプレジデント・クルーリッ
ツで支那に向け赴任の途についたグラ
スフオード少將は米國海軍有数の國
際問題の權威で關東大震災當時慰問
のため驅逐艦で上海から横濱に急行
したことがある

駐支米大使桑港發

【六三】去る一月
中旬歸國以來米國政府と種々打合せ
中であつた駐支米國大使ジョンソン
氏は五日正午サンフランシスコ出帆
のプレジデント・クルーリッツ號に乗
船、歸任の途についた

租界申入れ撤討(新支那建設)參照

【六四】米國政府は日本
政府から再三の上海共同租界の根本
的改革に關する對米申入れに接し日
下慎重協議中であるが、六日消息通
は米國政府は日本の申入れを拒絶す
るだらうと觀測、左の如く述べた

米財界人の對日強硬論

【六五】米支貿易協會副
會長フレンチ氏は全米商業會議所年
次大會に於いて米國品の支那市場を
擁護するためには日本と開戦するこ
とも亦已むを得ないと主張し、左の
如く演説した

支那市場には米支貿易を近き將來
に於いて年額十億ドルに迄發展さ
せる可能性が潜んで、従つて米
國政府は此の市場を護るためには
日本と一戦を交へることも亦やむ
を得ないであらう、而して米國政
府は特に對支輸出貿易團體を組織
してこれに財政的援助を與へたら
よからう、若し日本が支那市場の
閉鎖に成功すれば米國は比島との
貿易を失ひ且つ結局は自衛のため
對日開戦を余儀なくされるであら
う

上支那に於ける外交團に依つて承
認されたものだからである
【六六】米紙、日本の租界要求支持 ニュ
ヨーク【六六】クリスチャン・サ
イエンス・モニター紙は九日の紙上
に論説を掲げ日本の上海租界改組要
求につき日本の要求を拒否すること
は妥當でない旨次の如く述べてゐる
上海租界に對する日本の改組要求
は從來租界の警察其の他の機構に
日本側が充分代表されてゐなかつ
たと云ふにあるがその云ひ分には
相當理由があると思はれるからこ
れを頭から拒否しない方が妥當で
あらう、今回の紛争につき日支兩
國のいづれが勝利を占めるとして
も結局租界に於ける英米兩國の地
位は低下することゝならうが他方
戦後の再建には外國人の援助を求
めたいわけには行かない

米人記者日本經濟力強調

【六七】二日附ニュー
ヨーク・サン紙は同紙特派員スチール
氏が日本印象記として去る四月六日
附で東京から送つた郵便を掲載して
あるが右記事中スチール氏は日本の
經濟力が確乎たる基礎の上に立ち決
して一部外國人の想像してゐる如く
脆弱なものではないとして次の如く
述べてゐる

日本に來て余の面會した銀行家外
交官等總ての人々の意見は何れも
日本の經濟界は圓價下落の危惧を
除いてその機構が近き將來に於て
とすのが如きは想像だに許されな
いと云ふ點で等しく一致してゐる
が余も亦これに同感である、支那
事變位のことでは日本は容易に倒れ
るものではない、歐洲大戰當時ド
イツに於て見た如き物資の缺乏は
未だ現在の日本では何處にもその
片鱗をだに見出すことが出來ない
食糧は豊かであり、國民は滿腹し
て如何なる持久戦にも堪へ得る狀
態にある、然し一面日本に不自然
且不健康な繁榮があることは否定
出來ないこれは取りも直さず軍需
工業業者達の贅澤な散財生活に
依つて齎される現象である

比島で抗日メーデー・デモ

【六八】マニラ労働者約三萬
は一日のメーデーに際し市中行進を
行つたが、特に民主主義擁護聯盟は
「日貨をボイコットせよ、日本ファ
シズムを警戒せよ」と口々に絶叫
抗日氣勢を擧げ、これに對しマニ
ラ駐在日本領事館は直ちにマニラ當
局に對し抗日デモの取締方を要求、
警官隊はこれに應じて民主主義聯盟

一、東印度艦隊司令長官
ジェームス・ソマーヴィル少將

一、濠洲艦隊司令長官

一、東印度艦隊司令長官
ジェームス・ソマーヴィル少將

米人記者日本經濟力強調

【六八】マニラ労働者約三萬
は一日のメーデーに際し市中行進を
行つたが、特に民主主義擁護聯盟は
「日貨をボイコットせよ、日本ファ
シズムを警戒せよ」と口々に絶叫
抗日氣勢を擧げ、これに對しマニ
ラ駐在日本領事館は直ちにマニラ當
局に對し抗日デモの取締方を要求、
警官隊はこれに應じて民主主義聯盟

一、東印度艦隊司令長官
ジェームス・ソマーヴィル少將

一、濠洲艦隊司令長官

一、東印度艦隊司令長官
ジェームス・ソマーヴィル少將

の抗日艦三本を押収した、更にカバツアン、ヌエヴァ・ヴィスカヤ兩地方のメーデー・デモでは日貨排撃運動を比島人間に精力的に宣傳するの決議が採擇された

佛 兩艦隊司令官更迭

河内【平〇】フランス極東艦隊司令長官ル・ビイゴ中將及び佛印海軍司令官ブチ中將は何れも今更迭となり極東艦隊はドクイ中將、佛印海軍にはテロイ中將がそれ、新任司令官として去る五日西貢入港のデューメル號で着任、折柄西貢入港中の旗艦ラモット・ピツケ號上で夫々事務引繼を終了した

佛印の最高會議招集

河内【平〇】印度支那に於ける國會とも云ふべき最高經濟財政會議の特別臨時會議が總督の緊急令を以て十五日から五日間河内に招集されるその目的は最近の國際情勢殊に極東に於ける自國の發展に適應すべく本年度實行豫算一部の改正と之に伴ふ相當廣範圍の新稅増徴案を諮問する爲めて實行豫算改正は主として國防關係ではないかと見られる

佛印鐵鑛一萬噸對日輸出許可

河内【平〇】豫ねて禁止中の日本向け佛印鐵鑛輸出は九日に至り佛印當局より取敢へず一萬噸に限り許可する旨帝國領事館に通過して來たが今後の分については目下慎重研究中と稱してゐる、然し十日より新通商條約の適用期に入る際でもあり佛國側としては今後或程度留保のもとに漸次輸出を許可するものと見られ稍々安堵の色を示してゐる

ソ 軍艦四隻香港訪問か

香港【平四】當地消息によればソヴェト軍艦四隻が來る六月二十五日振りてフィリッピンのマニラを訪問の上今月中旬過ぎ多分香港に來港する旨と云はれる、右は機雷敷設潜水艦二隻(七百四十噸、一九三七年建造)驅逐艦二隻(七百四十噸)機雷敷設艦二隻(四百噸)同じくキャプスルの四隻で何れも最新式軍艦と云はれるが一九一五年帝政時代以來ロシアの軍艦が訪問するのは之が最初であると注目されてゐる、同艦隊は六日から十二日迄マニラに碇泊の上多分香港にも來訪するものと當地では期待して居る

新支那建設

日商の支那關稅改正意見

【平〇】現行支那關稅は昨年一月の部分的改正及び同年六月の全般的改正に依り従前の排日的色彩は殆んど除去するに至つたが、輸入稅の如き數年前の稅率をその儘復活實施したる結果としてその自體現在の經濟情勢に適應せざる點多く、輸出稅、轉口稅その他の舊稅制をその儘存置したのと相俟つて新東亞經濟プロック確立上將又我國の物資統制に伴ふ圓プロック間の貿易調整上遺憾の點多く之が改正を要する聲が次第に昂まりつつある、かゝる現狀に鑑み日本商會議所では過般來右問題に關し東京、大阪はじめ所屬各地會議所より參考意見を徵すると共に事務當局をして慎重考究せしめた結果愈々成案を得たので八日午前十時より本部に東亞經濟委員會、續いて常議

員會を夫々開催之を附議原案通り可決、日商意見として興亞院、企畫院、外務省、大藏省、商工省の關係各當局に對し建議することになつた、改正意見左の如し

△支那關稅改正に關する意見

- 一、關稅改正の根本方針に關し、關稅改正に付ては、日滿支を通ずる經濟提携、支那新政權の財政收入への影響、支那民衆の擔稅力等を基礎條件として考究すること
- 二、一部商品に付ては、輸入許可制の實施、爲替管理の強化等を考究すること
- 三、輸出稅、轉口稅、各種附加稅及雜稅等は成るべく速かに廢止するの方針を採ること、但し財政上已むを得ざる場合には速かに此等を整理して單一化すること
- 四、輸入稅に關し
 - 一、輸入稅は前記の根本方針に基き、其の品目及稅率は出來得る限り現行滿洲國輸入稅に準據し之に支那特殊の事情を考慮して改正すること
 - 二、稅率の調整に關しては、財政關稅偏重の弊を改め、支那の産業及貿易の健全なる復興發展を期すると共に、支那民衆の生活安定と福祉増進を圖る爲、左記諸項に付充分留意すること
 - 三、産業開發用其の他建設用資材に付ては、無稅若くは出來得る限り低率とすること
 - 四、農業用機械、肥料其の他農業用品に付ては、無稅若くは出來得る限り低率とすること
 - 五、一般生活必需品に付ては、出來得る限り低率とすること
- 五、商品の性質上已むを得ざるものを除き、從價稅品目を増加すること、但し價格査定の適正妥當を期すること
- 六、品目の分類を妥當的確ならしむると同時に從量稅從價稅の均衡を得しむる様、稅目及稅率の調査に留意すること
- 七、速かに金單位制を廢し、聯銀券又は之に準ずる通貨建とすること
- 八、金單位廢止不可能の場合には之と新幣制とを定率化すること
- 九、輸出稅に關し
 - 一、財政上已むを得ず輸出稅制を存續せらるる場合には、輸出額の皆無若くは僅少なる品目を整理して之を無稅とすること
 - 二、輸出稅目を削減すると共に關稅免除主義を採用し、稅率表掲記の品目のみ課稅すること
 - 三、稅率は出來得る限り低減すること
 - 四、現行法幣建を改め聯銀券又は之に準ずる通貨とすること
 - 五、轉口稅に關し
 - 一、財政上已むを得ず轉口稅制を存續せらるる場合には輸出稅に於けると同様稅目の整理削減並に免除主義の採用等を考慮すること
 - 二、稅率は出來得る限り低減せられたく、其の基準として左記方針を採用すること
 - 三、差當り現行稅率を一九三一年の轉口稅率迄引下ること
 - 四、一九三一年の轉口稅率が現行輸出稅率より高率なるものは其の輸出稅率程度迄引下ること
 - 五、現行法幣建を廢し聯銀券若くは之に準ずる通貨建とすること
 - 六、海關稅務に關し
 - 一、海關行政に關し適當なる人材の配置を行ふこと
 - 二、危險品置場及保稅倉庫の海關直營、埠頭設備の改善等構内施設の擴充を圖ること
 - 三、通關書類を簡易化すること
 - 四、從價稅品目の課稅價格の決定を妥當公正ならしむるため適當なる方法を講ずること
 - 五、輸入貨物原產國標記條例を改廢すること
 - 六、運銷執照制度を廢止すること
 - 七、納稅方法を改正し、供託金制度を併用すること
 - 八、業者の利便を考慮して海關の勤務時間及休日を改正すると共に、休日入港等の場合に於ける海關臨時開關制度を設ること
 - 九、其の他通關手續の簡易迅速化を圖ること
 - 十、各稅關に於ける通關手續の寬嚴を公正ならしむること

北支情勢

抗日惡の温床天津租界排擊
▲英當局覺書違背 天津【平五】去月九日イギリス租界第一劇場に於ける聯銀の程錫庚氏租界事件發生するやイギリス側は田代總領事宛書翰を

以て本事件に關する日本憲兵の要求に基き共同捜査により犯人を逮捕すば無條件にてこれを日本側憲兵に引渡す旨の覺書を出し日本側憲兵に捜査を求めたので我が方も鋭意犯人捜査につとめた結果去る四月二十三日イギリス租界に於てつひに犯人四名を逮捕しイギリス工部局に留置その後我が憲兵隊でも犯人取調の都合上前記覺書に基き再三犯人引渡しを要求したがイギリス主席領事以下イギリス租界當局ではこれなを認め居るも一人總領事のみは些細な事象をもつてこれを否定し本國政府に請訓するの口實の下に引渡しを拒否しつゝ、あり如上の事件は單にイギリス領事館側の不統一を暴露するに止まらず同時にその誠意を缺かせるものでありイギリス側が抗日分子の活躍を暗に援助し北支明期化を阻害する如き感あるを以て我が租界當局ではイギリス租界當局の猛省を促すべく斷乎たる決意を示してゐる

△在天津日本軍當局談 聖戰の進展と共に東亞の新秩序は着々として建設せられ、北支の山河は舊態依然たりと雖もその實質的内容は本事業を契機として劃期的變換を示し、日滿支の連環地帯として新たな歴史が作られつゝあり、此の事態に對して四十年前の義和團時代の條約に基き外國大使館が北京にその存在を繼續し、天津には各國租界が「オアシス」の如く治外法權を嚴し、點在し又交通線確保の任務を有すべし各國軍が多數駐屯してゐる事は甚だしき時代錯誤と言はざるを得ない

の徒を掩護し若しくはその避難所を供給して涼しい顔で收つてゐること、殺犯人及び日本軍人暗殺犯人を庇護する公司及び我が軍に對する間接的挑對行為であり東亞新秩序に對する挑對である、彼等にしてかくの如き態度を改めざる以上日本軍は自衛のため且つ北支の治安維持のため適當と信ずる手段をとる外はない、かくの如き手段の結果として現はるゝ影響については英佛租界當局自ら責任をなすべし、我々が方の關係するところではない

北京臨時政府

三、濟南六十一圓
四、天津青島六十二圓

天津佛租界聯銀券投機嚴禁

天津【平二】英、佛租界内に於ける法幣は最近の小麥粉その他の輸入手形、交通兩銀行集中のため四月中旬以來極度にデフレーションの傾向を辿つてゐる、その結果法幣對聯銀券のプレミアムは連日鋭上りに昂騰を演じ、去る二十九日は法幣千元に對して最高一千三百五十圓と實に三割五分高の驚異的比率を示すに至つた

新開線開通式

京漢線新郷と隴海線開封とを結ぶ新開線(一〇六キロ)の建設工事は豫ねて間上部隊の前田隊(新郷・大平鎮間)及び青村部隊(大平鎮・開封間)の手によつて進められてゐるが去る一日記録速度を以て日出度工事完成端午の節句の今日五日その開通式が盛大に行はれた

北支棉花協會の棉花價格公定

天津【平二】北支棉花協會は去る四月一日成立以來山東部設立經過順調を辿り殊に石家莊支部を中心とする京漢線周邊の棉花出廻りは成績良好にして協會成立以來輸出向二十萬担ルクに及んでゐる、一方祭日明け後の綿糸布の昂騰につれ棉花市場相場は益々昂騰し合格品八十圓唱へを示して居り、協會公定價格とは凡そ二圓の値開きを生じてゐるので今後市價の昂騰を抑制すると共に市價對協會公定價格との値幅の調整を圖るべく安定對策を協議中である、尙協會公定相場は左の如くである

北支物價狂騰

天津【平二】法幣對聯銀券プレミアムの狂騰に伴ひ北支主要商品相場は一齊に天井知らずの狂騰を演じてゐる、就中小麥粉は滿洲國との間に雜穀とのパーター制輸出愈實施の噂が傳はり俄然思惑買殺到を見、遼洲粉は七圓二十錢の新高値を示し大體七圓中心唱へに落着いたが、昨年八月の最高値五圓八十錢に較べ實に一圓四十錢高値となつた

北支爲替集中制好成績

天津【平二】去る三月十一日より實施された北支の爲替集中制は對法幣通貨戰に聯銀破れたりのデマを尻目に頗る好成績を示し同制度實施後五十日を経過した四月三十日には聯銀が買入れた輸出爲替對英二十萬磅

河北省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

河東省、冀東兩行券も整理

北京【平二】臨時政府が去る三月十一日の舊法幣流通禁止に際して河北省、冀東兩銀行券に對しては特に對聯銀券の整理に協力せるの故を以て聯銀券地帯に於ける兩銀行券を聯銀券と等價交換を二ヶ月の期限を附して認可したが、いよいよ十日で期限満了となり十一日から交換を禁止することとなつた、その結果北支聯銀券地帯の舊通貨の整理は全く終了する譯である、なほ兩銀行券發行高は現在二億二千萬圓に達してゐる

リン市參事會議長を往訪し租界内發行反日新聞雜誌の取締方要求し置きたることを四月廿九日フ議長は三浦總領事を來訪し、租界の治安維持に書あるが如き記事の掲載も今後一層嚴重に取締る可く各新聞雜誌に對しては既に直接警告を發したる旨及租界内も如何なる反日團體も發見次第之を彈壓す可く又租界内の治安を害するが如き新聞雜誌の發行及搬出入は嚴重之を阻止す可旨及取締に關しては關係各國領事の協力を求め、且各新聞社に對し警告を發したる旨述べたる回答覺書を手交せり

工部局結社禁止を公布
上海【三】重慶政府の指令に基き上海市黨部の指導下に民衆の抗戰熱を煽ふる爲め組織された「上海市各界國民精神總動員協會」の抗日策動は治安維持に重大障礙ある實情に鑑み我方は去る廿一日三浦總領事の名を以て共同租界フランクリン市參事會議長宛書翰を送り四條件を要求(前號參照)したが右に對し工部局側はフイリツプス總務局長の名を以て一日支、外各新聞紙朝刊上に次の如き告示を掲載、政治的結社を禁止解散する方針を明示したがこの布告は我方の再三再四の要求に基くものであり、我方ではこの回答を以て未だ十分ならずとしその取締の徹底につき更に處置を講ずる筈である

各種の結社を禁止し其の解散を命じ並びに此の種の運動を禁止し之を防止すべし
昭和十四年五月一日
上海共同租界工部局總務局長
G.ゴットフレイ・フイリツプス
中支陸海軍聲明
上海【三】上海の共同・佛租界に於ける反日行動の取締りに關し我が中支方面陸海軍當局は二日午後五時の共同聲明を發表し傳上海市長の要求に對する兩租界當局の態度に嚴重關心を有する旨を明かにした
△中支方面帝國陸海軍聲明

我が軍は今次第變勃發當初より作戰上幾多の不利を忍びて上海附近の支那軍の擊攘に努め又其後に於ても租界内治安の禍根除去を租界當局に委ね來たれるは租界の警察力と其の誠意に期待を有したるが故なり、然るに反日的不法行為は今尙頻發し居るのみならず重慶政府の各種機關が租界内に存在して活動しつゝあり、我方累次の警告に拘はらず曩に上海周邊の支那軍を擊攘せし當時より逆行して反つて激化の傾向にあるのは我軍の最も遺憾とする所なり、そも我軍の重大なる責務なるが特に上海兩租界の治安は直ちに占領地域一般の治安維持に重大なる影響を與へつたるに鑑み我軍として重大なる關心を有せざるを得ず、曩に租界の治安維持に關し傳上海特別市長の爲し申入れば妥當適切と思惟するに拘らず其の回答に接せざる趣なり、中支方面占領區域の治安維持に全責任を有する我が陸海軍としては租界當局に對して爲すべき要望は多々あるも上述の申入れ要求は當面緊要なるものと認めこれを全面的に支持しこれが實現につき重大なる關心を有するものなる事を聲明す

五・三記念日に日章旗を凌辱
上海【三】三日夜月蝕に際し租界内支那人は租界工部局當局の禁を犯し盛んに爆竹を鳴らしてゐたが、一部分分子はこれを抗日手段に用ひ虹口日本人街と西虹口の英國警備區域と境界線に於ては支那人數名が日章旗と五色旗を踏みじりその上に於て爆竹を鳴らす等我が當局を故意に刺戟せんとする事件を惹起した

租界の根本的改革に着手
〔列國對向參照〕
〔一〕舊き歴史を有する上海共同租界の機構及諸制度が今日の新しき事態に適應せざる幾多の缺陷を有することは一般に認めらるる所である、共同租界の基本法たる土地章程を見るに現行章程の規定は僅少の些細なる點を除けば一八六六年納稅者會議に於て通過し一八六九年北京外交團に依り承認せられたる章程の規定の儘のものである、即ち共同租界は今日に於ても依然一八六六年に定められたる組織法に依り支配せられて居るのであるが當時に於ける共同租界は其の面積現在の三分の一に足らず外國人居住者數は僅かに二千二百人であり、支那人居住者は約九萬人に過ぎなかつた、共同租界の現在の機構及諸制度は其の後七十有餘年間に發展し來つたものであるが最近著しく變化し來りたる新たな事態の下に事を處理するに適當ならざるもののあることは蓋し怪しむに足りぬ

當局に對して爲すべき要望は多々あるも上述の申入れ要求は當面緊要なるものと認めこれを全面的に支持しこれが實現につき重大なる關心を有するものなる事を聲明す
五・三記念日に日章旗を凌辱
上海【三】三日夜月蝕に際し租界内支那人は租界工部局當局の禁を犯し盛んに爆竹を鳴らしてゐたが、一部分分子はこれを抗日手段に用ひ虹口日本人街と西虹口の英國警備區域と境界線に於ては支那人數名が日章旗と五色旗を踏みじりその上に於て爆竹を鳴らす等我が當局を故意に刺戟せんとする事件を惹起した

租界の根本的改革に着手
〔列國對向參照〕
〔一〕舊き歴史を有する上海共同租界の機構及諸制度が今日の新しき事態に適應せざる幾多の缺陷を有することは一般に認めらるる所である、共同租界の基本法たる土地章程を見るに現行章程の規定は僅少の些細なる點を除けば一八六六年納稅者會議に於て通過し一八六九年北京外交團に依り承認せられたる章程の規定の儘のものである、即ち共同租界は今日に於ても依然一八六六年に定められたる組織法に依り支配せられて居るのであるが當時に於ける共同租界は其の面積現在の三分の一に足らず外國人居住者數は僅かに二千二百人であり、支那人居住者は約九萬人に過ぎなかつた、共同租界の現在の機構及諸制度は其の後七十有餘年間に發展し來つたものであるが最近著しく變化し來りたる新たな事態の下に事を處理するに適當ならざるもののあることは蓋し怪しむに足りぬ

〔二〕東亞新態勢の進展に伴ひ一八六六年に制定された土地章程に基き上海共同租界の機構及制度は全く現状に適應し得ざるものとなつたので政府では外務、陸海軍各省並に各出先機關をして之が根本的改革に就き研究せしめつゝあつたが
一、共同租界參事會員の選舉制度に重大缺陷のあること
一、工部局主要職員の地位が今日に於ても依然英人に壟斷せられ彼等の恣意に委ねられて不公平に配分されて居ること

〔三〕東亞新態勢の進展に伴ひ一八六六年に制定された土地章程に基き上海共同租界の機構及制度は全く現状に適應し得ざるものとなつたので政府では外務、陸海軍各省並に各出先機關をして之が根本的改革に就き研究せしめつゝあつたが
一、共同租界參事會員の選舉制度に重大缺陷のあること
一、工部局主要職員の地位が今日に於ても依然英人に壟斷せられ彼等の恣意に委ねられて不公平に配分されて居ること

こととなつた、仍つて澤田外務次官は三日午後クレイギー英國、グルー米國兩駐日大使に來訪を求め外務省に於て口頭を以て左の如き我方の上海共同租界制度の改正に對する見解を述べ本國政府への傳達方を求めた而して外務省に於ては目下我が現地當局が工部局當局に對して要求中の上海治安問題の解決も右租界制度の根本的改正により初めに満足なる結果を齎し得るものとなしてゐる
△上海共同租界問題に關する澤田次官の對英米大使申入要旨(外務省情報部發表)

〔四〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

〔四〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

〔四〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

新情勢に鑑み租界の將來に關する根本問題が如何に取扱はるべきやは暫く之を別にするとするも共同租界が今日の現實の事態に適應し眞に健全なる機能を發揮し得るが爲には其の機構及運用上に於て改善を加ふるを要する點は尠なくないと認められる、數年前上海の諸新聞に於て共同租界工部局改革問題が盛に論議せられたる際にも共同租界參事會員の選舉制度が舊態依然として非デモクラチックであること、工部局主要職員の地位は殆んど英人に依りて壟斷せられ英人職員が餘りに壓倒的多數を占め且其の施政が寡頭政治に流れて居ること、行政費が餘りに高く殊に俸給が割高であつて義勇隊、教育音楽隊その他に於て大に經費節減を要するものゝあること、工部局豫算殊に教育費が各國人コムミニニチに公平に配分せられて居らないこと等の諸點は一般に理由あるものとして取扱はれ就中土地章程を新時代の要求に適應するやう改訂する必要ありとの意見は一般輿論の強き支持を受けたのである

〔五〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

〔五〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

〔五〕共同租界行政の運用を圓滑ならしめるが爲には工部局の機構を新時代の要求に適應するやう改組する必要がある外利害關係國人の發言權が工部局行政の上に公平に表現せられることが必要であるが日本人コムミニニチの發言權は其の利害關係の大なるに比し種々の點に於て租界行政の上に十分公平に表現せられて居らない體があるのは事實である、例へば日本人參事會員の數に付て見るも又工部局警察部に於ける日本人警察官の地

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

一、政治的宣傳を目的とする諸結社を組織し諸運動を行はんとする計畫あり、又現在畫されつゝあることは工部局の重大關心事とする所なり、この種の結社及び運動は秩序を紊亂する恐れあつて治安及び共同租界の保全を脅威す、よつて工部局はその一般警察權を公示し

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

〔六〕東亞に於て現に展開しつつある

位に付て見るも將又工部局一般行政部に於ける日本人職員の現狀に付て見るも其の間の消息は明瞭である。右の如き諸點に付ての不満足なる現狀を合理的に調整することは共同租界行政に對する日本側の積極的協力を可能ならしめ租界行政の圓滿なる運行を計るが爲に絶對に必要である

(一)今日共同租界の地位及其の施設を論ずるに當て看過することの出来ない重要な事實は、日支事變發生以來の支那に於ける一般情勢の變北殊に上海方面に於ける現實の事態の激變である上海乃至支那方面に於ては蔣介石政權とは別個の新しき政權たる上海特別市政府及維新政府が既に成立して居り殊に上海特別市政府は租界外周邊に於ける上海の現實の統治體として實際上施設の責に任じつゝあつて上海方面一般の治安維持其の他一般公共の福祉擁護の爲には共同租界當局が特に上海特別市政府と緊密なる協力を爲すことが最も望ま

しきことと認められるのである、此の見地から論ずれば例へば共同租界内支那法院の地位の如きに付ても新事態に即し實際的考慮が拂はれなくてはならず又工部局に於て保管して居る舊市政府の土地臺帳の返還問題の如きも速に解決せらるべきものと認める

(ホ)現下の事態の下に看過し得ざる他の重大なる事實は反日乃至反新政權分子が租界の特別な地位を利用して跳梁しつゝあることである此の種分子の跳梁を放任するが如きことは租界自體の存在及安寧の爲にも取らざる所であつて右分子

の「テロ」行為及排日言論其他一切の有害行為に對する徹底的取締に於ては租界當局及利害關係國に於て切實なる考慮を拂ひ善處する必要があるのであつて帝國政府は租界が此の種分子の利用基地となることに對しては常に最大の關心を以て注視しつゝあるものである

傳市長兩租界に申入れ
上海【平四】上海特別市長傅宗耀氏は四日午前九時半助理專員汪桂珊氏をフランス總領事館に派遣、青天白日旗掲揚取締に關する左の如き申入れの書翰を書交した

租界に於ける抗日分子が去る四月十日より行ひたる精神總動員運動週間に當り、貴租界當局が黨旗掲揚に關し嚴重に取締を實行せらるゝことは畢竟貴總領事の治安維持に對する誠意の表現と同じ敬意を表するものなり、五月は國共兩黨に關する記念日比較的多く動もすれば彼等が黨旗掲揚につき策動する事あるを惧る、從つて貴租界當局が四月十九日の如き精神を以て取締を繼續せられれば租界内に於ける治安と秩序とは再び攪亂せらるることあるべし

この際貴租界當局が假令彼等不逞分子より如何なる要求を接受するも斷乎これを拒絶し假借せられざらんことを希望す
中華民國二十八年五月四日
上海特別市長 傅宗耀

在上海佛國總領事館
上海【平四】四日午前九時半佛租界に於ける青天白日旗掲揚禁止方につき佛總領事宛申入れをなした傳上海特別市長は同十時半共同租界工部局

に對しても同様の書翰を送つた
重慶政府英米佛に抗議
香港【平二】中央通信社重慶來電に於ける上海佛租界並に共同租界に於ける支那人の青天白日旗掲揚問題に關し國民政府外交部は十日在重慶英米佛三國大使館に抗議を提出國民政府は同問題を重視し今後租界當局が國旗掲揚の自由を干渉しない様要請する旨租界當局に傳達方を要求した之に對し英佛兩大使館當局より租界問題は極めて困難な事情にあるので租界當局では目下同問題の對策として青天白日旗の掲揚を毎年一月一日三月十二日(孫文逝去日)三月二十九日(七十二烈士記念日)、五月五日(革命政府記念日)七月一日(國民政府成立記念日)八月廿七日(孔子誕生記念日)、十月十日(双十節)十一月十二日(孫文誕生記念日)の八日のみに限つて許す案を考慮中である旨回答し來つた、外交部はかゝる辦法をもつて尙足れりと思はる、更に口頭及書面を以て各國當局に對し租界内支那人青天白日旗掲揚の自由尊重方を要望した、尙上海支那紙言論取締についても外交部より英國大使館に交渉中であると言はれる

租界土地章程の改正申入れ
上海【平四】上海租界問題に對しては去る二日申支陸海軍當局が共同聲明を發して澤田外務次官より英米兩國大使に對し申入れを行つたが、現地に於ては三浦總領事は四日午後英米兩國總領事及びフランクリン市參事會議長を訪問土地章程改革問題を提起し租界新秩序建設に關する帝國政府の見解を説示した、之に對し英

米兩國總領事は「土地章程の改正問題及び特區法院改革問題は頗る重大問題であるから本國政府の訓令を仰ぐ外なし」と答へ内容に立入つて論議する事を避け、又フランクリン議長も「租界の根本改組問題は工部局のみで決定出来ない、領事團の指令を仰がねばならぬ」と工部局の立場を説明する所あつたが何れも事態の重大性を深く認識せる事が看取され、右に關し帝國總領事は次の如く發表した

△在上海帝國總領事館午後六時發表
大使を外務省に招致し上海共同租界の地位に關する帝國政府の見解を申入れたるが右に呼應し三浦總領事は寺崎領事を伴ひ五月四日午後三時フランクリン市參事會議長を同四時ゴリス米國總領事及び同五時フランクリン市參事會議長を夫々往訪し、澤田次官申入れの趣旨を敷衍説明し上海共同租界に對する帝國政府の確固たる態度を明にすると同時に、共同租界の基本法たる土地章程の諸規定は制定以來既に七十餘年の長きを經過し租界の現狀に副はざる甚しきものあるを指摘し之が根本的改正の必要を力説して其の善處方を要望し次いで、現在租界内に存在する支那特區法院に於ては遠く邊陲の地に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

上海【平五】(在上海帝國總領事館午後三時フランクリン市參事會議長を訪問したるが右に呼應し三浦總領事は寺崎領事を伴ひ五月四日午後三時フランクリン市參事會議長を同四時ゴリス米國總領事及び同五時フランクリン市參事會議長を夫々往訪し、澤田次官申入れの趣旨を敷衍説明し上海共同租界に對する帝國政府の確固たる態度を明にすると同時に、共同租界の基本法たる土地章程の諸規定は制定以來既に七十餘年の長きを經過し租界の現狀に副はざる甚しきものあるを指摘し之が根本的改正の必要を力説して其の善處方を要望し次いで、現在租界内に存在する支那特區法院に於ては遠く邊陲の地に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

△三浦總領事談
上海【平四】三浦總領事は四日午後英米兩國總領事及びフランクリン市參事會議長を訪問したるが右に呼應し三浦總領事は寺崎領事を伴ひ五月四日午後三時フランクリン市參事會議長を同四時ゴリス米國總領事及び同五時フランクリン市參事會議長を夫々往訪し、澤田次官申入れの趣旨を敷衍説明し上海共同租界に對する帝國政府の確固たる態度を明にすると同時に、共同租界の基本法たる土地章程の諸規定は制定以來既に七十餘年の長きを經過し租界の現狀に副はざる甚しきものあるを指摘し之が根本的改正の必要を力説して其の善處方を要望し次いで、現在租界内に存在する支那特區法院に於ては遠く邊陲の地に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

青天白日旗掲揚に嚴重抗議
上海【平五】青天白日旗の租界内掲揚禁止に關する我が方の申入れに拘はらず五日共同、フランス兩租界に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

上海【平五】(在上海帝國總領事館午後三時フランクリン市參事會議長を訪問したるが右に呼應し三浦總領事は寺崎領事を伴ひ五月四日午後三時フランクリン市參事會議長を同四時ゴリス米國總領事及び同五時フランクリン市參事會議長を夫々往訪し、澤田次官申入れの趣旨を敷衍説明し上海共同租界に對する帝國政府の確固たる態度を明にすると同時に、共同租界の基本法たる土地章程の諸規定は制定以來既に七十餘年の長きを經過し租界の現狀に副はざる甚しきものあるを指摘し之が根本的改正の必要を力説して其の善處方を要望し次いで、現在租界内に存在する支那特區法院に於ては遠く邊陲の地に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

上海【平五】(在上海帝國總領事館午後三時フランクリン市參事會議長を訪問したるが右に呼應し三浦總領事は寺崎領事を伴ひ五月四日午後三時フランクリン市參事會議長を同四時ゴリス米國總領事及び同五時フランクリン市參事會議長を夫々往訪し、澤田次官申入れの趣旨を敷衍説明し上海共同租界に對する帝國政府の確固たる態度を明にすると同時に、共同租界の基本法たる土地章程の諸規定は制定以來既に七十餘年の長きを經過し租界の現狀に副はざる甚しきものあるを指摘し之が根本的改正の必要を力説して其の善處方を要望し次いで、現在租界内に存在する支那特區法院に於ては遠く邊陲の地に於ては孫文革命記念日に藉口して殆んど軒並みに青天白日旗が掲揚され然も兩租界當局はこれに對し默認の態度をとつてゐるので三浦總領事は本日午後兩租界當局に對し嚴重抗議することとなつた

後七時發表)四月廿七日三浦總領事はボーデ佛國總領事及びフランクリン共同租界工部局市參事會議長に對し五月中に於ける支那側記念日取締に關聯し青天白日旗揚揚の絕對禁止方を要求したる所、フ議長は四月廿九日附、又ボ總領事は五月三日附書簡を以て共同租界及びフランス租界に於ては一年の内、八記念日に限り青天白日旗の揚揚を認むる事としたる旨回答し來たり、依つて右に對し三浦總領事は五月五日ボーデ佛國總領事及びフランクリン市參事會議長に對し今般兩租界當局に於て八記念日に限り青天白日旗の揚揚を認めたるは遠く邊陲の地重慶に逃避し當地方に對し全く支配權を喪失せる重慶政府の權能を認むるものにして又右は支那民衆の反日意識の表現に外ならず明かに政治的反日運動と認めざるを得ざる旨指摘し兩租界の治安維持のため青天白日旗揚揚の絕對禁止を嚴重要求する所ありたり

上海【五〇】三浦總領事は六日午前十一時時崎領事を帶同して佛總事館にボーデ總領事を訪問、重ねて佛租界内法院の問題に對し重要申し入れを行つた、即ち三浦總領事は口頭を以て

支那事變勃發以來内外の情勢は著しく變化し上海に於ては維新政府の下に上海特別市政府が實力ある統治體として活動するに至つてあるが此際佛租界當局が之と協力する事は租界安寧秩序維持の建前から云つて最も望ましい事である、特に租界内特區法院は重慶政府機關として重慶政府の任命せる法官が抗日テロ犯人の審判に任じて居る状態であるが、之は現状に於て當を得ず速かに新事態に即應するやう善處されたし

と述べた所佛總領事は之に對し慎重考慮を約し會見を終つた

抗日言論取締警察と打合せ 上海【四九】上海租界内抗日言論の具體的取締りに關する去る四月二十六日の三浦總領事の申し入れに基き我方では八日午後金谷憲兵隊長、光延艦隊報道部長、坂警察部長等が工部局にボーデ警視總監、ロバートソン局長を往訪約二時間互に租界内の抗日宣傳の中心たる重慶政府直屬の言論統制機關及抗日記者並びに抗日新聞、雜誌の彈壓檢舉等につき具體的協議打合せを行ひ「右につき工部局が速かに有效適切なる處置を講ぜざる場合は日本側に於ては止むなく獨自の行動に出るかも知れぬ」と強硬な申し入れをなした、右に關し工部局當局では誠意を以て之が實行を約した模様であるが、工部局今後

の取締の状況如何については非常な注目を以て見られてゐる

租界當局及日言論取締傳達 上海【四八】十日午前九時フランクリン市參事會議長は共同租界内の外國人名義の漢字紙の編輯責任者を工部局に招致し「時局に鑑み特に自重し反日の言論は嚴に慎むやう」申渡した

華興商銀設立 華興商業銀行設立 上海【四七】中支那通貨對策については豫てより興亞院華中連絡部を始め現地各機關並に維新政府當局に於て慎重なる検討を遂げつゝあつたが維新政府治下に於ける金融機能は戰

後全くその機能を喪失し企業貿易の振興上よりも金融機關の復興は一日も忽にすべからざる現状にあるので取敢ず華興商業銀行を上海に設置、商業銀行としての機能を發揮せしめる一方これに紙幣發行の特權を賦與國內民衆に流通手段を供給すると共に貿易通貨としての機能を發揮せしめることとなつた

▲創立總會 上海【四六】日支合辦株式會社華興商業銀行創立總會は一日午前十一時より上海北四川路新亞ホテルに於て支那側梁行政院長、溫立法院長其他各部部長、日本側津田華中連絡部長官、原田維新政府最高顧問等多數來賓出席の下に開かれ先づ梁行政院長の挨拶あつて後發起人會議事に入り役員として

▲總裁 前維新政府財政部長陳錦濤 ▲副總裁 前滿洲中央銀行理事鷲尾磯一 ▲理事 前日銀調査役岡崎嘉平太、前大陸銀行董事沈汝昌、前正金銀行検査人海老原竹之助 ▲監事 前維新政府財政部次長陳日平

を選出、議事を進めて正午終了、茲に華興商業銀行は正式成立を見るに至り、次で津田華中連絡部長官の祝辭あつて閉會した

▲組織營業內容 上海【四五】一日創立總會を完了した華興商業銀行の内容は左の如くである

▲資本金 五千萬圓(全額拂込) ▲組織 維新政府法人 ▲支店 上海寶樂安路二號に置く ▲本店 開業と同時に南京支店(健康路朱雀路角)も營業を開始するが蘇州、杭州等の支店開設は若干遅れる見込 ▲特權 維新政府より紙幣發行權を賦與 ▲營業期限 卅年 ▲業務內

容確實なる商業手形の割引、確實なる有價證券又は換貨容易なる商品を擔保とする貸付又は手形割引國內外爲替及び荷爲替の賣買地金銀及び外國貨幣の賣買、各種預金の受人、手形の取立、保護預り、各種貯蓄 ▲國庫事務 新銀行は維新政府の國庫事務に就ても之を取扱ひ得る規定となつてゐる

維新政府聲明 上海【四四】維新政府は華興商業銀行創立に當り本日次の聲明書を發表した

本政府成立以來既に一年有餘、その全力を傾注して中支那地域の秩序恢復と經濟復興とに盡瘁し來り着々その效を收めつゝあるの時、茲に華興商業銀行の設立を見たるは衷心より慶賀に堪へざる所なり、惟ふに現在中央、中國、交通、農民等の發券銀行は悉く蔣政權の政治的、軍事的目的に左右せられ銀行の經濟的職能を忘却し民衆の金融上經濟上の利便は全く杜絶せられ居るものと言ふも過言に非ず、これに加ふるに蔣政權はその誤れる抗戰思想のために民衆の公富を蕩盡して顧みる所なく金融機關の内容は日に悪化の一途を辿り今や極端なる彌縫粉飾により僅かに餘額を保ち居るに過ぎず、然も蔣政權の没落の明かなるは火を賭るに等しく從つて法幣の前途又逆晴し得べからざるものあり、一度が金融通貨機構の崩壊よりする災禍を思へば眞に慄然たるものあり、茲に於て速かに適切なる手段を講じ金融通貨の方面に於ける病的現象を匡救するは我が中支復興の要諦、焦眉の急と謂は

ざる可らず、これ華興商業銀行を設立し新通貨を發行せしむる所以である、本銀行は其の設立の趣旨よりして純粹なる經濟本位の商業銀行にして主として貿易通商につき金融の圓滑を計り以て民衆の經濟的伴侶たらん事を念願するものにして本政府は本銀行の重大なる使命に顧み本銀行をして凡ゆる政治的考慮乃至干渉より獨立せしめ其の堅實なる發展を期するものなり、而して本銀行の發行すべき新通貨は常に自由に外貨に兌換せらるべきものにして本政府は責任を以て其の價値の安定性を確保し、之に依り不當なる政治的壓力の下に其の將來に全然信を措き得ざる法幣を取引の要具とするために不斷の不安裡に置かれる民衆の經濟的利益を保護せんとするものなり

本政府は既存金融機關が速かに純粹なる經濟的機關たる本然の姿に立ち還へり本銀行と共に民衆の經濟的福祉増進の重任を分か擔ふべき時期の到來を祈念して已まざるものにして本銀行の設立を機として既存金融機關の覺醒と其の更生とに對し積極的なる助力指揮を與へんことを期するものなり、本政府は茲に内外人心が本銀行設立の趣旨並びに其の運營の方針を諒察し之が利用者たると共に理解ある協力者たらん事を切望して已まざるものなり、最後に本銀行設立に當り友邦日本帝國朝野より寄せられたる協力援助は眞に絶大なるものあり茲に特記して深甚なる謝意を表すると共に尙將來本銀行に對し不斷の指導鞭撻を與へられん事を願ふ次第なり

中華民國廿八年五月一日

中華商維新政府

華興券的特質

上海【平一】華興商業銀行の發行すべき華興券の主なる特質は

一、一志二片ベリシスの日本圓及び圓系通貨たる滿洲、蒙疆及び北支聯銀券と異なり中央、中國、交通農民等國府治下の法幣の所謂「ブラック・マーケット」に於ける價値水準たる八片ベリシスをとる點二、爲替管理、貿易管理等は之を行はず世界にも稀な自由な貿易通貨として新銀行が自由に外貨の買需めに應ずる點

の二つにある、即ち日滿支經濟通商プロックの見地よりすれば中支那の通貨も圓系各通貨同様一志二片ベリシスとする事が望ましいが、然し法幣の低落に依り八片ベリシスに依つて維持せられつゝある中支那の物價構成を急に破壊する事は民衆生活に重大脅威を與へる事となる懼れがあり民衆に馴れ易く親しみ易くする點から遂に八片ベリシスを選択する結果となつたもので、將來國府側諸銀行の發行する法幣が大幅の浮動を演ずるが如き場合には獨自の價値維持方策に依つて獨自の價値維持を計る用意も怠らない方針である、更に外國爲替の賣買に就ては中支那の國際的性質に鑑み制限を設けず又法幣との兌換に就ても自由に之を行ふ事となつて居るが日銀券、鮮銀券、臺銀券、滿洲中央銀行券、蒙疆券、北支聯銀券及び我が占有地内内の軍票との兌換は新銀行がこれを必要とする場合又は準備率を低下せぬ範圍内に於て之れを行ふ等である、尙準備規定として發券高の六割迄は外國貨幣

金銀地金、確實なる外貨證券、外國爲替等第三國外貨を以て充てる管てあるが當座は資本金五千萬圓及び維新政府よりの預金一千萬圓合計六千萬圓中より發券高の十割以上の第三國外貨準備を設け第三國の信用維持に萬全を期する管である、更に華興券は維新政府治下に於ては強制通用券を持つものとし歳出については華興券を以て行ふと共に租稅收入にもこれを使用せしめるが只關稅の收入についてはのみは海關の特殊の性質に於て當分これが適用範圍外となる管である、尙華興券は軍票と相互に排斥せず現に法幣の流通せる部面に於ては華興券と軍票兩々相俟つて流通の範圍を擴大する管である

臨時政府華商銀行に期待

北京【平二】華興商業銀行は一日上海に創立されたがこれに對し臨時政府側は新銀行の創業によつて北、中支那の經濟交通並に資金移動は一層圓滑化され業者間の經濟開發工作は著しく促進されるものとし少からず期待をかけてゐる、即ち中國聯銀としては未だ新銀行との間に何等具體的な爲替協定等を締結するに至らないが從來法幣地帯と見られてゐた中支那、上海に新に維新政府の統制し得る新銀行が設立され發券並に營業務を行ふに至つたことは中支那對第三國の貿易に光明を與へると同時に臨時政府側としても同一目的に向つて相協力すべく維新政府管下に相提携すべき新金融機關を得た譯で今後の貿易並に資金移動は著しく好轉するものと觀てゐる、又聯銀券と新銀行券との間には一定の爲替相場が立てられるがこれをどの程度に調整すべきか今後の趨勢により適宜兩

者間に規定する方針である、なほ中國聯銀顧問坂谷希一氏は目下東京にあつて中央當局との間に中支那の幣制につき意見交換を行つてゐる

華商銀行創立と上海爲替市場

上海【平三】爲替市場は寄付平靜で新銀行の創立は既に外銀筋でも薄々感付いてゐた模様で、その影響についてはこの數日間の相場に織込まれてゐたと言はれたがその後法幣の先行不安に基礎を置くものと思はれる外貨先物買ひが幾分増加し、對英七月物は七片十六分三と先週央ば頃に比し一ポイント方引弛み對米七月物は十五ドル八分七とこれ亦一ポイント方低落した、しかし法幣に對する不安は今のところさして濃厚ではな

エドワード・カン氏所論

上海【平四】華興商業銀行設立に關しエドワード・カン氏は三日附フアインマン・アンド・コムニス紙上で次の如き論説をなしてゐる
問題は新銀行が何處で外貨を獲得するかにあるがそれは二つの方法しか残されてゐない、第一は公開市場に於てカバリーをとるにあるがそれは爲替平衡資金から取得するに外なく、平衡資金はさういふ事は堪へられないから自衛手段としてレート引下げの餘儀なきに至るであらう、第二は維新政府が當面輸入は之を自由とするも輸出に於いては統制を布く方法であつて余は維新政府は後者を考慮してゐるのではないかと思つてゐる、然し輸出ビルの出廻りのみを以てしては輸入需要全部のカバリーをとる事は不可能であらう、いづれにしても既に硬塞して居る通商の現狀に好影響を齎らすものとは考へられ

ロンドンの見解

ロンドン【平五】華興商業銀行設立は當地政界財界の注目を惹き日本關係筋へ照會して来る向きもあるが詳細不明の爲め種々の憶測を生じてゐる、而して一般にはこれを以て法幣の流通禁止の前提乃至は法幣壓迫手段と見なし爲替率を八片に規定し法幣と同様に徴したものは北支の通貨政策の經驗に徴したもので事實に即してはゐるが法幣維持に努力してゐる英政府の方針と正面衝突を來たすものと見て居り今後兩國間の摩擦増大が予想されてゐる、また北支の例に鑑みて將來法幣の流通力に制限が付き得るであらうから假令これが揚子江開放の前提であつても輸出爲替取極めを新通貨に限るが如き制限が付き得ることゝなれば揚子江開放の意義は減殺されると見えてゐる

南支情勢

廣東邦人小學校開校
廣東【平六】廣東在留日本人の子弟を教育する小學校は建物、造作等の關係で開校が延々になつてゐたが一日から開校した、當日入學した者一年生から六年生まで男女合計三十七名で男教師四名が教鞭を執るが當分の間學校からバスを出して兒童通學の便を圖ることゝなつた
廣東東莞製糖工場實績
【平七】去る三月廿日操業開始せる糖廠の委任經營にかゝる東莞工場(在廣東東莞)の今期製糖作業(本月八日を以て完了)は左記實績を示せる旨九日糖聯に入電があつた
△壓榨原料 二千三百六十萬斤△歩
百九十二擔
△八分八厘△產糖高 二萬七
南支派遣軍で雜誌發行
廣東【平八】懐しの故郷のニュース戦友達の便り等を見聞するのは第一線に居る將兵への唯一の慰めだが南支派遣軍報道部では雜誌に依つてこれを實現すべく一日半月刊の雜誌「兵隊」創刊號を發行した、南國の情緒を盛つた表紙の繪は從軍畫家星野願一君が描き安藤最高指揮官の發刊の祝辭、報道部作詩作曲の「波濤萬里を賦つて」や論文、詩、俳句、陣營日誌、祖國のニュース、火野葦平、中野實君等兵隊作家の力作等僅か二十頁の小雜誌ながら半月間のニュースと感想が刺す所なく書かれてゐる此れは各部隊に一冊づつ渡るが早くも兵隊さん達の人氣を呼んでゐる

華商銀十六日開業
上海【平九】華興商業銀行は一日創立以來着々開業の準備を進めて居たが愈々來る十六日正式開業の運びを見る事となつた

化するの必要を痛感し之が対策に
萬遺憾なきを期してゐる

興亞文化事業費支出決定

【五〇】政府は九日の閣議を経て昭和十四年度内閣興亞文化事業費千五百餘萬圓の内六百五十三萬四千圓を支出することに決定したが右は經費の性質上豫算面に於ては款項のみを掲げ支出の必要ある毎に閣議の承認を求めんとするものであつて、今回支出する經費の内容は文化事業費が八萬五千圓その他は支那各地文化事業補助費である。

物價大綱具體化七部會案可決

【五一】中央物價委員會では九日午後三時より首相官邸に小委員會、常任委員會を開き賀屋、津島、高橋の三主査作成の物價統制大綱具體化に關する七部會案を附議主査案通り可決午後六時散會した、同案は来る十一日の總會にかつて正式に決定の上直ちに第一（公定價格）第二（帶給調整）第三（資金）第四（利潤、家賃、地代）、第五（運賃）第六（統制勵行）及び連絡の七部會を構成すべき委員の割當を行ひ、必要あれば新たに臨時委員を任命し速やかに陣容を整備し、物價統制大綱の急速具體化に向つて本格的審議を進めんとした。

本年度物價計畫審議要目決る

【五二】昭和十四年度の物價動員計畫については企畫院を中心として陸海、大藏等關係省の間に最後の折衝を進めると共に計數整理を急いで居り近く正式決定を見る筈であるが、右物價計畫は本年四月より十五年三月に至る一ヶ年間に於ける物價の需給關係を規制した綜合的計畫であつてその要目は左の如くである

△需 要

○軍需、事變下現在の所要並に將來に對する準備の爲の資材
○生産力擴充に要する資材、鐵、石炭、電力アルミニウム、マグネシウム、曹達、工業鹽、バルブ、車輛、自動車等十五品目の増産を計るを重點とする
○官廳用、○滿洲及び北・中支團プロックへの供給、工作機械、器具、雜品等の供給を圖るための資材
○輸出産業用資材、輸出振興のため輸出産業に振當てるべき資材
○一般民需

△内生産物
○圓プロックよりの移入、石炭、鐵、工業鹽等の移入
○物資の回收、鐵、銅、綿類、毛織類、スクラップ等の徹底的回收
○ストックの利用、民間に在る各種ストロクの徹底的調査並に利用
○外國よりの輸入、以上の外不足分は之を輸入するは右十四年度物價計畫の實施に當つては今後各種物資の消費統制特定配給制度の確立代用品の積極的使用をなすと共に切符制度の擴張をなす方針であるが、更に左の諸方策を決定同計畫の完全なる遂行を期することになつた、即ち○總動員法の全面的發動
○輸出振興策
○勞務調整對策
○生産力擴充計畫等であつて就中策勵員法はこれを全面的に發動して物價動員の完全なる總動員體制を整備遺憾なき實效を擧ぐる方針である。

【五九】東京市議會議員横井春野(牛込)救島茂留(淀橋)小池長太郎(中野)三氏の選舉違反失格による再選舉は本月二十日告示六月九日執行の旨九日市區政課から發表された

地方長官會議

△第一日

【五三】地方長官會議第一日は二日午前八時半首相官邸において開かれ政府側平沼首相、有田外相、木戸内相外全閣僚並に太田内閣書記官長、黒崎法制局長官並に青木企畫院總裁、地方長官側半井北海道廳長官、岡田東京府知事以下全地方長官及び朝鮮臺灣、關東州各種民地代表者並に田中憲兵司令官出席、劈頭平沼首相は別項の如く政府の對時局方針を闡明して總動員和總努力の基調に立つて東京新秩序建設に邁進すべきを強調し舉國的協力を求めるやうこれが趣旨徹底に努力されたい旨の重要訓示を行ひ次に有田外相より訓示あり又陸野法相は思想對策を中心とする司法檢察當局の方針について夫々訓示

【五四】頼母木市長は三助役推薦候補者を決定、三日午後市會事務局長に對しこの旨を通告し同時に市會の承認を求めたよつて市會側は三時十分より臨時市會を開會、吉川末次郎

【五五】東京市議再選舉執行期日發表

【五六】東京市議員橫井春野(牛込)救島茂留(淀橋)小池長太郎(中野)三氏の選舉違反失格による再選舉は本月二十日告示六月九日執行の旨九日市區政課から發表された

を行ひこれを以て第一日の會議を終了、午前十時地方長官は打揃つて宮中に參内、東一ノ間において平沼首相、木戸内相待立のもとに拜謁を仰付けられ、恭々しく天機を奉伺して後各長官より順次銃後の地方情況につき奏上、正午には長くも豊明殿において秩父宮殿下にも御臨席、平沼地方長官に對し御陪食を仰付けられ午後再び東一ノ間において午前引續き地方事情を御聴取遊ばされその間長くも銃後施設その他につき御下問を拜し又民草の上を思召され種々有難き御言葉賜り一同恐懼感激して退下した

▲内閣所管指示事項【五三】二日の地方長官會議に掲示された内閣所管事務指示事項は左の如く太田書記官長より説明した

(一)内閣情報部關係一國民精神總動員に關する件 時局の新段階に對處は此の際國民精神總動員運動を一層強化して物心一如の舉國實踐の運動たらしむるの要あるを認め、曩に國民精神總動員の強化を認める、曩に國民精神總動員に基き民間機構たる國民精神總動員中央聯盟に所要の改組を促すと共に内閣に新設せられたる國民精神總動員委員會は官民合同に依る國民精神總動員の企畫に當ること、なれり而して「國民精神總動員新展開の基本方針」は既に本委員會に於て決定せられたる去月十一日閣議の決定を見たり、今後の國民精神總動員は此の方針に則り力強く展開せられざるべからず、各位は克く地方の實情に即應し運動の對象を考慮して之が實踐方針を確立し特に指導的立

△内 政 彙 報

東京市三助役決定

【五六】頼母木市長は三助役推薦候補者を決定、三日午後市會事務局長に對しこの旨を通告し同時に市會の承認を求めたよつて市會側は三時十分より臨時市會を開會、吉川末次郎

【五五】東京市議再選舉執行期日發表

【五六】東京市議員橫井春野(牛込)救島茂留(淀橋)小池長太郎(中野)三氏の選舉違反失格による再選舉は本月二十日告示六月九日執行の旨九日市區政課から發表された

場に在る者の率先垂範に依り所期の目的達成に努められんことを望む、従つて地方に於ける企畫組織及實踐組織の改善整備を怠らざらず特に地方實任委員會の活用を圖つて其の機能の充實發揮に努むると共に國民精神總動員中央聯盟と緊密なる連繫の下に地方に於ける各種團體の活潑なる活動を促し官民一體の舉國實踐運動として大なる成果を擧げらる、稼配意せられたし(二)統計局關係一昭和十四年臨時國勢調査に關する件 今夏八月一日を期し施行せらるべき臨時國勢調査は現下諸政策の急需に應ずる爲國民の消費事情を明にせんとするものに於て國勢調査制度上畫期的意義を有するものなり、而して調査の内容は各種配給機關の賣上高等多岐に亙り従前の調査に比し難解なるもの尠からざるを以て各位は部下を奮勵し調査に關する諸般の準備と地方實査とに萬遺漏なきを期せられた(三)紀元二千六百年奉祝會に關する件 紀元二千六百年奉祝會に關する件 紀元二千六百年を明年に控へ政府は全国各地に起興せらる、奉祝紀念事業の調整を圖ると共に財團法人紀元二千六百年奉祝會をして専ら國家既定の各種奉祝記念事業の施行を擔當せしめ一般國民の協力をも得て之が完遂を期せしめつ、ある次第なるも是等の事業は固より、曠古の盛事を永遠に記念すると共に政府の諸施設と相俟り紀元二千六百年の意義を闡明し華國精神の發揚に寄與せんとするものなるに付ては各位に於て敏上の諸點に留意せられ同目的に對し積極的なる支援を興へ其の目的を達成せしむる上に於て遺憾なきを期せられたし

△第二日
▲内務省所管會議【五三】 地方長官會議第二日の三日は内務省所管に移り各地方長官は同日午前八時半打揃つて明治神宮に参拜戦捷と聖戦目的の完遂を祈願し更に靖國神社に参拜全國の各管下地方民を代表して護國の英靈に感謝の祈りを捧げて後十時より内務省第一會議室に於て會議を開き劈頭木戸内相は、イ事變の新段階に對する時局認識の徹底を期し國力總力のもとに時艱克服に邁進されたい、ロ時局下における地方官の心構へ、ハ地方廳の時局下における任務の重要性を説き官吏獨善の弊を戒しむると共に特に偷安姑息ことなかれ主義に陥ることを嚴戒するの三點を眼目として内政の強化に關する訓示を行ひ終つて神社、計畫、地方、警保、土木の各局所管の左の指示事項につき質疑應答を重ね正午一旦休憩、午後一時より引續き指示會議を行ひ終つて自由討議に入り(一)戰時下財政經濟の統制強化並に物價問題を中心とする國民生活の安定方策(二)國民精神總動員運動の再檢討(三)地方行政並に税制改革等を核心とする内政改革の具體的諸問題につき中央と地方との間に隔意なき意見の交換を遂げて會議を終つた。

の防空的構築に關する件十、國民防空の強化充實に關する件十一、治安確保に關する件
▲各長官意見開陳【五三】 三日の地方長官會議第二日は午後に亘り指示會議を行ひ、矢野富山、古川愛媛、川西長崎、池田大阪、赤松京都、足立栃木、宮野岐阜、三島奈良、清水(重夫)和歌山、土岐埼玉、土居山梨、君島福島、近藤熊本、相川宮崎、大村神奈川、立田千葉の各長官より大要左の如き意見並に希望の開陳あり、終つて防空協理理事長後藤文夫常務理事佐上信一兩氏より國民防空の完遂につき積極的協力を求める挨拶があり、次で安藤警保局長より事變下の治安實況につき報告次で自由討議に入り地方行政並に税制改革を中心として中央と地方との間に隔意なき意見の交換を遂げて午後六時散會、内相招待の晩餐會に臨み第二日の日程を完了した

係の事務が増大してゐる際費用の負擔過重を來ししかも中央の指令が統一されてゐないため重要政務が地方財政等の關係で不可能に陥る虞れがあるから通牒、指令等は各省綜合統括して命令一途に出るやう考慮せよ
三島奈良 各種の國庫補助は一律でなく地方實況に即して交附せよ
土岐埼玉 明年度地方豫算の一割減は實行困難である、十五年度地方豫算の編成に際してはこの節約方針を踏襲することは避けよ
清水和歌山 平和産業が中心となつてゐる地方は財政逼迫し事業の遂行が困難なる實情にあり國稅附加税も飽和點に達してゐる他に財源を求むることが困難な程財政窮迫をつけてゐる股販産業の多い富裕なる地方との財政的不均衡を矯正せよ

影響を及ぼすことが甚大である然るに地方民は東京に來て失望してゐるこの點に留意して各省一體となつて中央の運動の強化を圖れ
半井北海道 都市の運動は職場本位にやらなくては駄目だ團體制度が缺如してゐるからもつと強化せよ
岡田東京 政府が積極的に確乎不動の方針を立てて實行せよ、後來の方針をその儘踏襲してゐる現在のお座なりなやり方には全く失望してゐる
熊野群馬 國民にもつと時局の認識を得させるやう外交問題その他現下の國際的地位等につき具體的に國民に知らせるやうにせよ
時局と土木事業の企畫經營
清水(良策)徳島 災害復興、河水統制等の土木事業國庫補助を増額せよ
大村神奈川 時局に伴ふ各種事業の施設増加のためその財源につき國庫に於て相當の考慮を拂へ

自由討議
半井北海道、土岐埼玉、相川宮崎、清水和歌山、大村神奈川、武井山口、田中愛知の各知事より地方行政財政及び税制改革、中間機關の設置等を中心として内政刷新につき意見の開陳があつた
△第三日
▲大藏省所管會議【五四】 地方長官會議第三日は四日午前九時内務省第一會議室において開會、大藏省所管事項の會議に入り劈頭石渡藏相より別項の如く我國戰時財政經濟政策に關する訓示をなして谷口主計局長以下各局長よりそれぞれ所管事務に關する指示事項の説明を行つての

國民精神總動員運動
土居山梨 地方町村の下部組織を整備せよ
君島福島 運動の推進力は全國の青年團が適當であるから法規上に根據を附與すると共にこれに財政的援助を望む
近藤熊本 地方町村に比し部會の實績が舉らないしかも一般大衆の日常生治に何等の理解なく運動が續けられてゐる、もつと國民生活に即した具體的活動を行へ
清水(良策)徳島 有效適切なる重要事項を選定し生活刷新に必要な運動を主體として活動せよ、その運動の中心は警防團をもつてせよ
池田大阪 抽象的題目の羅列でなく具體的事項を捉へて實行せよ
相川宮崎 中央の運動は全國的に

ち議事に入り自由討議の形で大藏當局と各地方長官との間に中央地方を通ずる現下財政經濟諸施設に關し隔意なき意見の交換を行つて正午大藏省所管關係を終つた
▲大藏注意事項【五四】 四日の地方長官會議において現下當面の財政經濟諸施設に關し大藏省各局長より左の如く注意事項を説明した

注意事項
○金の増産及集中に關する件 イ政府は本邦對外決済力の充實に資する爲極力産金の増加に力め探鑛獎勵金の交付製鍊場建設資金の補助其の他の諸般の獎勵方策を講じたが今回更に日本産金振興株式會社法を改正し金の増産に拍車を掛けることとしたるを以て金製鍊場其の他の設備の建設、産金事業用諸材料の供給等金増産上重大なる關係を有するものに付ては極力便宜を圖り以て金増産を實現し得る様配慮ありたり、民間所在金は一層徹底的に集中するの要あるに顧み今同産金法の改正を行ひたるも金の集中は一に國民の愛國心に俟つての外なきものにして之が爲には地方廳に於て中心となり組織的に金集中運動を起すことも最も適當なりと認めらるゝを以て克く國民に時局下に於ける金の必要性を認識せしめ以て國民をして進んで本運動に協力せしむる様充分盡力せられ度しハ、金強制買上規定を發動する場合の準備資料を整ふる爲近く金保有狀況の調査を行ふ豫定なるが同調査の重要性に鑑み之が趣旨の普及徹底に萬金の努力を拂はれると共に調査の對象が國民の財産なる點に留意せられ調査

指示事項
一、護國神社に關する件二、貴族院多額納稅者議員並に府縣會議員選舉に關する件三、町村吏員充實助成に關する件四、臨時地方財政補助金に關する件五、昭和十四年度地方豫算の運営に關する件六、國民精神總動員運動に關する件七、時局と土木事業の企畫經營に關する件八、府縣施行の砂防事業に關する件九、都市

町村吏員の充實助成
川西長崎 時局に鑑み町村吏員、警視官長等を増員せよ
池田大阪 赤松京都 國庫を以て下級吏員の俸給を増額せよ
足立栃木 町村長の名譽職制度は不適當であるから積極的に權限を附與し得られる様地方制度改革の際考慮せよ
地方財政
宮野岐阜 町村等公共團體は時局關

自由討議
大村神奈川 時局に伴ふ各種事業の施設増加のためその財源につき國庫に於て相當の考慮を拂へ

自由討議
大村神奈川 時局に伴ふ各種事業の施設増加のためその財源につき國庫に於て相當の考慮を拂へ

方法に付て萬全を期せられ度しニ
 昨年來滿洲、北支及中支に於ける
 市中金塊相場は著しく昂騰し之が
 爲本邦より此等の方面に對し金の
 密輸出行はるとの趣なるが斯の如
 きことありとせば金の集中に多大
 の障礙を與ふる事となるべきを以
 て金密輸の防止方に付今後共一
 層協力せられ度し(二)國貯蓄奨
 勵に關する件、イ消費節約、貯蓄
 實行に背馳し或は障礙を及ぼすが
 如き事項の制限乃至取締に付ては
 充分の考慮を拂はれ度し、貯蓄
 増加目標額百億圓に對應し各道府
 縣に於ては最大限の目標額を樹立
 すると共に管下の貯蓄組合に依る
 貯蓄増加及各種金融機關團體に於
 ける資金吸収に付ても實情に應じ
 一定の目標額を定むる等適切な
 計畫と指導の下に之が達成を期せ
 られ度しハ、貯蓄増加の目標を達
 成し併せて物價抑制物資供給の調
 整に資せんが爲には消費の一大縮
 減を必要とするを以て公私生活の
 刷新を圖り國民舉つて時局の要求
 に即應せる簡素生活を誓む様適切
 なる指導に付配慮あり度し、貯
 蓄組合設置の餘地ありと認めらる
 る方面に於ては此の際急速に之
 が普及を圖ると共に各組合に對し
 貯蓄率の引上を行ふ様適切に指導
 せられ度しホ、都市及股販産業方
 面に於ける貯蓄の實行には未だ充
 分ならざるものあり、今後は特に
 此等の方面に力を注ぎ貯蓄状況を
 個別的に検討し組織的且強力に貯
 蓄の實效を求められ度し(三)國債
 の消化に關する件、國債消化に關
 し政府は何れ法制上或は行政的手
 段に依り國債に對する投資を強制

することゝなるべく其の時に於て
 は否應なく資金を國債に振向けざ
 るを得ざるべしとなし差當り國債
 投資を差控へ居る者あるやの噂を
 聞き居るも政府としては國債に對
 する投資を法制上又行政上強制す
 るが如き方針は採らざる所なるを
 以て右の如き誤解を一掃し國債消
 化に協力せしむる様指導せられ度
 し(四)貯蓄債券の普及に關する件
 支那專賣貯蓄債券は今同臨時資金
 調整法の改正に依り其の發行限度
 を二億圓より五億圓に擴張し本年
 度發行額は相當多額に上る見込を
 以て國債消化と併行して貯蓄債
 券の普及獎勵方に付一層盡力せら
 れ度し(五)臨時資金調整法の施行
 に關する件、資金調整に關する法
 令を改正し事業設備の新設擴張又
 は改良を爲すに付許可を受くべき
 者の範圍を擴張しが管下地方公
 共團體に付ては廳舎其の他に之に類
 する建築の如きは差控へしむる等
 其の施行する事業に付本法の趣旨
 に背馳する事なき様一層留意せら
 れ度し(六)預金部地方資金融通に
 關する件、毎年恒例的に融通せら
 るる普通地方資金に於ては相當に
 資金を供給する意圖なるも資金及
 物資の供給調整の趣旨に則り鐵材
 其の他重要物資を多量に使用する
 事業並に時局に關し不急不要と認
 めらるる事業に對しては資金の融
 通を差控ふる方針なり、然れども
 時局に伴ふ轉失業対策資金、農村
 經濟更生資金、中小商工業振興資
 金等に付ても其の實情に顧み適當
 と認めらるる限り融通する方針な
 り(七)葉煙草及アルコール原料農
 産物増産に關する件、原料葉煙草

の需要著しく増大したが右は外國
 産業の輸入を取止むると共に内國
 産業の輸出増進を企圖せるに基因
 するもので本年に於ても前年に引
 續き耕作面積の擴張品種の改良等
 に依り葉煙草の増産を圖りつゝあ
 り、燃料國策の遂行上アルコール
 原料たる甘藷馬鈴薯の生産確保を
 行ふことの緊要なるは言を俟たざ
 る所なるが本年度は更に製造工業
 の増設に伴ひ急激なる需要増加を
 見るに至りたるを以て先般其の買
 入價格に付ても相當大幅の引上を
 行ひ以て之が増産を期することゝ
 せり、目下農村に於ては各種農産
 物の生産擴充が企圖せられつゝあ
 る反面生産資材及勞力等の不足を
 爲前記諸原料に付て其の所要數
 量の生産を確保することは容易な
 らざるものあるを以て之が目的達
 成に付充分盡力せられ度し

▲文部省所管會議【五、四】 四日午後
 の文部省所管地方長官會議は内務省
 會議室に於ける文相訓示後文相官邸
 に移り文部當局と地方長官との間に
 教育行政に關する隔意なき懇談を行
 ひ半井北海道、岡田東京、池田大阪
 飯沼廣島、土岐埼玉、武井山口、川
 西長崎等の各長官より大要左の如き
 意見の開陳あり午後六時散會した

(一)從來文部行政は地方長官にと
 つて親しみ難い點があつた、今回
 の交流人事によつて文部行政に關
 する發言をなす場合にも親しみを
 感ずる、將來もこうした親しみを
 もつて行きたい(二)私立學校は
 教育内容が多くは不完全であるが
 公益法人となつてゐるため文部省
 の監督下にあり府縣全般の教育行

政から隔離する傾向がある、私立
 學校監督權の一部を地方長官に委
 任せられたり又直轄諸學校生徒の
 風向刷新についても同様に監督權
 の一部を委任されてはどうか(三)
 今日學校教育は身心の鍛鍊に乏
 しい、軍隊教育に於ける鍛鍊的要
 素を加へられたり殊に師範學校に
 おける鍛鍊の要素を増やされたい

▲厚生省所管會議【五、五】 地方長官
 會議第四日は五日午前九時より内務
 省第一會議室に於て開會、厚生省所
 管に入り劈頭廣瀬厚相は事變下軍事
 援護對策の強化、結核の撲滅、人的
 資源の擴充強化を眼目とせる國民の
 保健問題、勞働行政を基調とせる産
 業報國運動、勞務對策、國民生活の安
 定方策等を中心として統後の厚生行
 政の強化を強調力説せる重要訓示を
 行ひ終つて會議の重點を自由討議に
 置き指示事項については別項の如く
 印刷物を手交するのみに止め指示會
 議は行はず左の協議事項を中心とし
 て懇談會の形で直ちに自由討議に入
 り、時局の國民保健に及ぼす影響、
 物動計畫、物資對策、統制諸法令の
 強化等戰時財政經濟對策が國民生活
 に及ぼす影響、産業勞働の實狀、時
 局下の勞務對策、生産力擴充、軍事
 援護の強化等を取り上げ午前午後を
 通して自由討議に終始し中央と地方
 との間に眞摯なる論議を續け隔意な
 き意見の交換を遂げたが問題が長期
 建設期に直面臨する重要問題だけに會
 議は頗る緊張を示し相當の効果を收
 めて午後三時散會した

指示事項

(一)實金統制令施行に關する件

今同施行を見るに至りたる實金統
 制令は物價統制と相俟つて現下の
 不統制且混亂せる勞働實金の統制
 を行ひ其の適正を期し以て國家總
 動員目的の達成に資せんとするも
 のにして其の内容は第一に事業主
 は實金規則を作成することを要し
 其の内容不適當と認めたるときは
 之が變更を命じ得る事とし第二に
 未經驗勞働者の初給賃金を公定し
 得ることゝし第三に經驗職工に就
 しては賃金の額又は其の支給方法著
 しく不適當と認めたるときは事業
 主に對し將來に向つて之が變更を
 命じ得ることゝし尙本令運用の圓
 滑を期せんが爲め中央及地方に實
 金委員會を設けることゝせり、而
 して本令は現下の實情に鑑み先づ
 機械、器具、船舶車輛及金屬品の
 製造業、金屬精鍊業並に鑛業法の
 適用を受くる事業に適用すること
 とし將來必要ありと認めらるるも
 きは他の事業に就ても之が適用方
 法を指定し得る事とせり、實金は重
 要なる勞働條件なると共に之が統
 制の國民經濟に及ぼす影響亦大な
 るものあるに鑑み之が運用に就て
 は萬遺憾なきを期せられたし(二)
 工場就業時間制限令施行に關する
 件、今同國家總動員法第六條に基
 き發布せられたる工場就業時間制
 限令の趣旨とする所は今次事變に
 際し軍需生産力の増加之が持久を
 爲るため十六歳以上の男子職工の
 就業時を適當に制限せんとするに
 在り本令の趣旨徹底を圖ると共に
 關係事業主を指導し之が運用に付
 遺憾なきを期せられたし(三)勞務
 對策に關する件、軍需品の生産及
 生産力擴充を伴ふ勞務需要の増加

に對處せんが爲政府は曩に職業紹介所を國營とすると共に國家總動員法に基き學校卒業者使用制限、國民職業能力申告、工場事業場技能者養成、従業者雇入制限に關する各勅令を發動し勞務の適正なる配置を圖り勞務資源の培養に努めつゝあるを以て右趣旨を徹底せしめ時局下喫緊の要務たる勞務對策に遺憾なきを期せられたし(四)事變關係失業對策に關する件、物資生活につき厚生省側と意見の交換を行ひ午後三時會議を終つた

結核問題と工場衛生 池田(大阪)時局下に於て結核豫防を徹底せしめるには結核病床の増設が必要である 清水(和歌山)今日農村に結核が多いがこれは工場から患者の歸農せるものが多いためである病患者は工場で義務的に治療せしむべきである

木村(福井)結核の根絶は工場に於ける労働條件、衛生設備の改善以外にはない 保健衛生 雪澤(岩手)醫者が不足してゐる、醫者の定員を増加されたい 川西(長崎)醫者の志望者が少くないが、これは醫療制度の見通がないためと思ふ、醫療制度の確立を望む

救護事業 池田(大阪)岡田(東京)坂(兵庫)救護法、母子保護法による救護規程の改定を高められたし、現在の救護費は昭和六年に定められたもので物價高の現情に即しない

物價對策 赤松(京都)物價騰貴の結果中小商業者の困窮が甚だしい。思想上に

も悪影響があるから物價抑制に關しては以上の事情に意を用ひられたい

住宅問題 大村(神奈川)川崎方面では平均一戸に九人乃至十人で全國平均一戸五人に比し約二倍で現在一萬の住宅不足である。政府に於て資金物資兩方面から配慮されたい 飯沼(廣島)藤岡(香川)住宅が拂底するのは工場が一地方に集中するからである、工場を分散せしめることが住宅問題の解決方法である

産業報國運動 相川(宮崎)實效を擧げるには業主自體の自覺と熱意が必要である 勞務對策 半井(北海道)勞務不足の現状にあつて外地労働者の移入の必要があると思ふ 君島(福島)農村の勞力を一定の方針なしに職業紹介所が軍需産業方面に吸収するのは困る、適當な處置を望む

軍人援護 小河(三重)軍事扶助は生活扶助に重點を置くべし ▲逋信省所管會議【五五】逋信省所管地方長官會議は五日午後三時より内務省會議室において行はれ田邊總相の訓示があつて後藤原航空局長官平井出電氣廳長官、伊勢谷管船局長官等より夫々指示事項について説明質疑應答を重ねて會議を終つた

▲農林省所管會議【五六】地方長官會議第五日は六日午前九時より農林省官邸において農林省所管會議を開き勞務對策に關する件、二十三滿洲移民に關する件 ▲農工省所管會議【五七】農工省所管地方長官會議は七日午後一時より内務省大會議室に開會、まづ八田商相より戰時商工行政の第一目標たる生産力擴充、輸出振興、戰時物資の供給統制をはじめ代用品使用と廢品回收政策、低物價政策、中小商工業の振興と休業者救済に關する重要對策の諸點を強調する訓示がありつて村瀬次官より五日閣議に於て決定された物價統制大綱につき説明所管の注意事項につき關係各長官局長より説明あつて質疑應答を重ねた

注意事項 一物價調整に關する件、二輸出振興に關する件、三物資供給調整諸施設の趣旨徹底方に關する件、四石油の消費規正の強化に關する件、五轉業對策の實施に關する件、六商業者の組織化に關する件、七工業組合の監督に關する件、八商工統計の整備充實に關する件

▲内閣關係會議【五八】地方長官會議第六日は八日午前八時半、首相官邸に開會、内閣關係の會議に入り先づ青木企畫院總裁より十四年度物資動員計畫並に生産力擴充計畫の概要につき説明、二、三の質疑應答あつて後柳川興亞院總務長官より口演あり、次で紀元二千六百年祝典事業に關し歌田祝典事務局長の説明あつて後國民精神總動員運動事項より太田書記官長並に横溝情報部長より精勵運動の改組經過並に新運動の基本方針につき説明あり、精勵委員長荒木文相よりは、精神總動員運動の基

本方針は飽くまで東亞建設の線に沿つて展開されねばならぬ、歐洲大戰

の経験に依れば歐洲諸國の精神的動搖は大戦勃發後四年にして起つてゐるのであつて、この點他山の石とし

て充分注意せられ度い、旨の挨拶をなし各地方長官より別項の如き意見の開陳があり最後に平沼首相より重要所見を述べ各地方長官の協力を要望して正午會議を終つた

▲精神實踐意見【五、七】政府は八日の地方長官會識において曩に確立せる國民精神總動員運動基本方針を説明し、これが協力の實を擧げるべく地方長官の隔意なき意見を聴取すべく横溝情報部長より精動改組の経緯並に新展開の基本方針及び之に伴ふ時局認識徹底方針、物資活用並に消費節約方針の二方針につき説明し、これに基いて地方長官より忌憚なき意見の開陳を求めたが主なる意見左の如し

君島(福島)現在の青年層は國民の中堅として第一線に統後に活躍してゐる、これらの青年層を東亞新秩序建設の推進力としてやつて行く事が必要と思ふこの點につき政府は十分留意してやつて貰ひたい
矢野(富山)従来の精神運動は精神運動だけの觀があつたが今後は運動の中心を精神は勿論、物的經濟的の國民生活の實際に即した方面に向けられたい、地方には時局關係の委員會が多く又これらは中央と密接な關係がありながら兎角その連絡に不備の點が多い、今後は精動を中心として中央と地方及び地方委員會間の統制連絡を行ふ必要がある
武井(山口)地方は概ね都會地よりも文化が低く従つて新聞、ラヂオによる精神運動の効果は薄い故に講演會その他直接民衆に接する會合が必

要となつて来るが、この講演會等に出席して地方民を指導する地方官の精神教育は完璧でない、政府はこれら指導員に對する精動資料の供給等を豊富にして貰ひたい

▲精動聯盟地方長官懇談會【五、八】精動中央聯盟と地方長官との懇談會は八日午後零時四十分より九段偕行社に開催、政府側より荒木委員長、社内務、石黒文部兩次官、横溝内閣情報部長、聯盟側より有馬會長、筑紫理事長、各理事、幹事及び川島精動朝鮮聯盟總裁等出席、先づ有馬會長の挨拶あり、筑紫理事長より精動に對する地方長官の協力を要望せる後、懇談に入り精動運動の實行機關として地方聯盟を設置する問題につき質疑應答あり結局この問題は池田大飯店知事が中心となつて各長官と協議の上地方廳側の方針を決すこととし同時に四十五分散會した

▲陸海軍所管會識【五、九】陸海軍所管地方長官會識は八日午後二時より九段偕行社に開かれ先づ陸軍省所管に始まり板垣陸相より總力戰態勢の確立及び國民團結の鞏化に重點を置ける別項の如き訓示あり次に「時局に對する我が陸軍の基本的態度に就て」と題して約一時間に亘り現下時局に對する陸軍の根本的態度につき率直な説明を行ひ終つて引續き海軍省所管に移り米内海相より訓示をなした尙同會識終了後有田外相は特に最近の歐洲情勢につき説明を行つた

▲鐵道拓務所管會識【五、九】地方長官會識第八日最終日は午前中臨時東京第三陸軍病院における白衣の勇士慰問及び陸軍士官學校の見學を終

へて午後二時より内務省第一會議室に鐵道省所管會識を開催半井北海道長官を始め各地方長官、本省側より前田鐵相、工藤政務次官各局長以下關係官出席鐵相より訓示ありたる後鐵道運賃、輸送問題等を中心に隔意なき懇談を遂げ同三時より引續き拓務省側より小磯拓相以下寺田、田中兩次官、江藤參事官及び關係各局長出席、小磯拓相の訓示あり次に安井拓務局長より移民事業の現状に關して詳細に説明、各地方長官の積極的協力支援を要望するところあり、終つて長官側との間に質疑應答を重ね五時散會これを以て去る二日より連日に亘る平沼内閣初の地方長官會識を終了した

地方長官會識各大臣訓示要旨
▲首相訓示要旨【五、二】地方長官會識第一日における平沼首相の訓示要旨左の如し
訓示要旨
政府は組閣匆々第七十四回帝國議會に臨んだのでありますが九十億圓に餘る豫算案及び政府提出法案の總てに就き協賛を得ましたことは時難克服に對する國民決意の反映に他ならぬのでありまして政府は此等の効果を最大限度に發揮すべく適切な運用を期して居るものであります、現下時局の重大性に鑑み先づ華國の本義を闡明して國體の透徹と皇道精神の發揚とを圖り之を基調として萬民輔翼の實を擧げねばなりません、願ふに皇國に於て列朝祭祀を重んぜらるゝは實に皇道精神の發露であります、祭祀は即ち政治の大本で總ての事業の源泉であります祭祀の精神が

各般の事業に顯現せられて始めて奉公の誠が貫徹せらるゝのであります、萬民輔翼は之を基調とせねばなりません諸君は此の趣意の徹底に努め國家興隆の核心に就き一段の留意あらんことを希ふ次第であります、事變勃發以來早くも滿二年に垂んとして居りますも皇軍は御稜威の下に於て幾多の勞苦に堪へ艱難を忍び到る處速戰速捷を續けて居ります私は其の犠牲奉公の精神に對し厚き感謝を致すと共に異境の土に骨を埋められた英靈に對しては深き哀悼の意を表し誓つて其の志を空しうせざらんことを期して居ります、又軍後の官民が事變の本質を理會し克く其の職分を守り堂々たる大國民の態度を中外に示して參りましたことは是れ亦感戴に堪へざる所でありまして、今や時局は極めて重大であります、今や之に就ては曩に長くも聖斷を仰ぎ奉り確乎不動の方針が定められて居りまして已に必要な諸般の施策が進められて居り第七十四回帝國議會其の他に於て私から屢々陳述致した所でありまして十分熟知せらるることと信じます即ち刻下の急務は事變處理を以て第一と致し是れが之に對する我邦の目的は曩に定められたる根本方針に基き一再に亘りて聲明せられて居ります如く東亞永遠の安定を確保すべく新秩序の建設完成にあります是れ實に我華國の大精神を顯現し世界の平和に貢獻せんとする所以で我邦に課せられたる一大使命であります、此の使命を遂行するが爲めには日滿支三國が相提携して政治經濟文化の各般に亘り

互助連環、友好善隣の實を擧ぐる事が第一要件であります、我邦が支那に望む所は支那が此の要諦を領解し兄弟艦に闘ぐが如き抗日態度の非を自覺し東亞新秩序建設の任務を分擔せんことであり又第三國に對しては我邦の方針を認識し其の目的の在る所を理解し、通商、資本又は技術を以て積極的に之に参加せん事を希望するものであります、而して防共に因りて結ばれたる盟邦獨伊兩國が當初より我聖業に共鳴して支持を吝まざることは我々の深く多とする所でありまして是等兩國との關係は今後益々緊密強固ならしめ一層其の効果を擧ぐるの必要を痛感する次第であります、明治天皇は維新の初、神祇を祭り給ひ五箇條の國是を立てられました其の中に「舊來の陋習を破り天地の公道に基くべし」と仰せられて居ります、天地の公道とは萬物をして皆其の處を得しむることでありまして政治も歸着する所は茲に在らねばなりません東亞の新秩序建設も亦實に此の根本精神が基礎となつて居るものであります聖戰の意義の極めて深く極めて尊きことは是に因りても明白であると信ずるのであります、國民政府が掛日毎日の思想を以て久しき間我邦に反噬し來つたのは畢竟此の根本精神を理會しないこと起因するのであります、故に東亞の安定は支那民衆並に第三國をして我邦の大精神を理會せしめなければ、到底望むことは出来ませぬ、今や支那に於きまして我邦と愛樂を共にし自國の更生を圖らんとする具眼の士も尠な

か

らず各地の政權も亦順調に育成せられ健全なる發達を遂げざる所であることは洵に同慶に堪へざる所であります、而して我對支國策は政治經濟、文化の各般に及び之が處理は各省の所管に互るのであります、が新事態の展開に伴ひは等諸官廳の力の綜合調整を圖り、以て政策の一元化を實現すると共に併せて國家の總力的活動を最も効果的に發展せしむるの爲めに與亞院が設置せられ更に其の現地機關として既に連絡部の設置を完了し、茲に中央及現地一體となつて對支政策の樹立及び經營具現に向つて邁進するの態勢を整へたのであります、

長期建設戰の段階に入りましたる今日、複雑微妙なる國際關係に處して國防の安固と國運の進展とを期することは最も必要であり、之が爲には軍備の充實と經濟力の擴充とを圖ることが必要であります、而して經濟力の擴充は軍備充實に必要なのみならず國民生活の確保向上及び東亞の經濟建設に缺くべからざる要件であります、是を以て政府は曩に重要資源の生産力擴充計畫を樹立し之と滿洲及び支那に於ける資源開發計畫とを有機的に結合せしめ我邦經濟力の基本を増強することと致しました、又軍備充實及び生産力擴充に要する物資は國內物資のみを以てしては不足であり、爲め相當額の物資を海外より輸入しなればならぬ關係上輸出貿易を振興して輸入力の維持増進を圖らねばならぬのであります、此等の諸施策を實行するには物資、資金及び勞務の供給調節、價格の調整等を一層強化

徹底するの必要があり、従つて今後更に國家總動員關係の法令を整備し、且つ其の運用を強化し之等諸施策の綜合的計畫を確實にして、國家總動員の體制を完備し、國家國民の總力を擧げて聖戰の目的達成に邁進せねばなりません、就中物價の抑制は戰時經濟の圓滑なる運行上極めて緊要とする所であり、従來實施し來つた公定價格制度を擴充すると共に購買力の抑制その他運給關係の調整に力を注ぎ、尙勞銀、運費、利潤等の關聯事項に互る綜合對策を樹立し、物價對策の實行に遺憾なきを期する方針であります、

此の問題に一段の御協力を希望します、尙統制の強化に伴ひ其の影響を受くべき業者の休業失業に對する措置農山漁村の維持振興等に就ては實情に適應せる施策を行ふ必要があり、殊に中小産業者の調整振興を圖ることは時局下に於て特に其の必要緊切なるものがあります、政府は本問題審議の爲め特殊の機關を設置する考へてあります、要するに國防の安固と國運の進展とを圖り、興亞の大業を完成致します爲め、此上とも國民一般の非常なる努力を要する次第であります、之に就き政府は曩に國民精神總動員の新展開に必要な改新を行ひ物心一如の舉國實踐運動たる効果を擧ぐることに努めて居りますが、諸君に於て地方の實情に即應して國民精神總動員の有效適切な展開を圖ることに尙一致の努力を拂はれんことを希ふものであります、

勅語を下し賜ひ、且つ巨額の御内帑金を下賜せられましたことは、恐懼感激に堪へぬ所であり、我々は聖旨を奉戴し益々軍人援護事業の完備を期し出征將兵をして後顧の憂なからしめねばならぬと思ふのであります、之と同時に感激に堪へませぬことは去月廿八日皇座下より難有き旨を賜はり更に結核豫防並に治療に關する施設の費として多額の御内帑金を下賜せられました一事で坤維の宏大無邊なる高遠なる聖謨と共に申すも長き次第であります、惟ふに結核は國民最大の疾患であり、國民の體力を向上し國勢の發展を期する爲には先以て此の疾患を防止せねばならぬのであります、諸君は宜しく其の重要性に稽へ事業の目的達成の爲め萬遺漏なきを期せられ官民一致思召に副ひ奉る努力せられんことを冀ふ次第であります、政府は行政各般に亘り其の改革刷新の必要を認め官吏制度の改正行政機構の改革等準備の進捗せしめ、又地方制度の改正並に中央地方を通ずる税制の一般的改正に付ても調査を進め成るべく速に實施を圖りたいと考へて居ります、是等は何れも地方自治行政に重要關係を持つて居る問題であります、

其の一部は之を實行に移し、業技術者養成機關の強化とを圖り産業國策の根柢を培ひ以て國運の伸揚に資せねばなりません、職を公に奉ずる者が此の時局に處する上に於て特に遵守すべき事項に關しましては曩に内閣訓示を發して所信を示したのであります、其の意の在る所を徹底せしめ之を實行に移すに就ては諸君の格段なる御盡力に期待する次第であります、地方の第一線に立つて努力せられ、殆んど寧日なき諸君の勞苦に對しましては深く感謝の意を表します、時局は愈々重大性を加へ國家内外の形勢は一瞬の安逸を許さざるものがあります、諸君は克く此の實情を洞觀し政府の意を體して益々君國の爲に奮勵せられ地方長官としての責務を果すに就て萬遺漏なきを期せられんことを切望して已まぬ次第であります、

▲藏相訓示要旨【平四】 四日の地方長官會議における石渡藏相の訓示要旨左の如し

第七十四回帝國議會の協賛を経て過般公布せられました昭和十四年度一般會計豫算及臨時軍事費追加豫算は其の額合計九十四億圓を超え其の内一般會計より臨時軍事費特別會計へ繰入れらるる重復分を控除致しまして八十八億七千餘萬圓の巨額に上り其の他特別會計豫算も亦概ね相當の増額を示して居るのであります、斯の如きは時局處理上海に必須とする所であり、前年度に引續き巨額の豫算を實行致しますに付いては國民經濟に及ぼす影響の至大なるに

稽へ慎重を期すると共に經費の使用に際し效率の増進と節約の勵行とに努むる事が必要であり、曩に内閣より昭和十四年度に於ける豫算實行方針に關する訓令が發せられた次第であります、今後國防の充實生産力の擴充其他の重要國策遂行の爲には多量の重要物資を需要するのであります、従つて昭和十四年度豫算に於ては出来る限り物資の供給關係を考慮して之が編成を致してあるものであります、が、重要物資に付きましては物資動員計畫の關係もあり、之が使用に當つては代用品の利用等に依り其の需要總量を減少する等節儉を旨とし之が圓滑なる供給に遺憾なきを期する様充分留意せられ度いのであります、次に租稅の問題であります、今臨時軍事費の財源の一部に充つる爲本年度に於て一億八千三百餘萬圓の増稅を爲すことと致したのであります、而して今回の増稅は事變の影響等に困り利益の増大せる産業に資する趣旨に依ることとし臨時利得稅、物品稅、遊興飲食稅等を中心として之を行つたのであります、更に長期建設遂行の爲には生産力の擴充産業の振興に努むることを急務であることは申す迄もないこととあります、

於て今同の増稅と共に適當なる措置を講ずることと致したのであります、此等の關係法律は既に四月一日より施行せられて居るのであります、之が施行の適否は現時局下に於ける財政の運行國民の生活等に直接間接に影響する所大

なるものがあるのであります。諸君に於ても其の施行に付國民に充分なる理解を得しむる様御盡力を願ひたいと思ふのであります。中央地方を通り税制の一般的改正は御承知の通り數年來の懸案であつたのであります。事變は長期建設の段階に入り速に税制を整備確立する要ありと認められます。之を來年度を期して之を行ふこととし目下之に關する諸般の準備を進めてあるのであります。税制が中央地方の財政國民の經濟及び生活に至大の關係を有しますことは云ふを俟たない所でありまして政府に於きましては負擔の均衡經濟諸政策との調和税制の弾力性税制の簡易化等を目標として其の實現を期する爲今後に於ける事變の推移に充分留意しつつ鋭意研究を進めて參る心算であります。諸君に於ても克く本事業の趣旨を諒得せられ之が達成の爲必要な協力を致されんことを望みます。國債の圓滑なる消化が現下の財政經濟運営の要諦でありますことは更めて申す迄もない所であります。今日迄の所國債の發行額は

大なるにも拘らず國民の協力に依り極めて良好なる消化狀況を示して居るのであります。即ち本年一月以來の國債の發行額は十四億三千萬圓に達して居るのであります。之に對し本年四月末日迄に消化せられた額は十四億九千餘萬圓に上り發行額を超過する好成绩を収めたのであります。又國債民衆化の爲一昨年より實行致して居りまする郵便局賣出も同を重ねること九回に及び毎回國民の非常な熱誠

に依り頗る好成绩を収め過去八回の賣出額は合計五億九千餘萬圓に達したのであります。此の如き好成绩を示したことに付きましては諸君平素の盡力に負ふ所が尠くないのであります。此の機會に於て感謝の意を表す次第であります。併し乍ら本年度の新規國債發行豫定額は五十九億二千餘萬圓に達し之に前年度發行豫定の國債にして本年度に繰越すものを考慮するときは本年度に於ける國債消化の問題は前年度にも増して重要性を加へるのであります。申す迄もなく國債消化の資金は國民の貯蓄に外ならないのであります。國民全體が國債を消化する爲には國民全體が時局に即應して徹底的に生活を刷新し一層貯蓄の増加に努むることを必要とするのであります。今後機會ある毎に此の趣旨を國民に徹底せしむる様諸君に於ても尙一層の努力を御願ひ致す次第であります。次に地方債に付きましては事變勃發以來諸君の協力に依り抑制の方針が徹底し其の實績の見るべきものがあるのであります。物資動員計畫及び資金計畫に鑑みまるときは本年度に於きまして更に一層嚴重なる銜議を爲すの已むなき情勢にあります。右豫め御了承の上尙一段の御協力を切望する次第であります。

現下の我國經濟情勢に於きまして國際收支の改善を圖り對外支拂力を充實せしむることは最も喫緊の要務であります。而して我が對外支拂力を充實せしむる爲には輸出入貿易の振興に俟つ所最も大なるのであります。諸君御承知の如く本年の我國貿易は滿洲及支那に對する輸出は前年に比し著増して居ります。滿洲及支那以外の第三國に對する輸出は樂觀を許さない情況にあるのであります。今後第三國向輸出の振興に付ては格段の考慮を拂ふ必要があるのであります。極力之を助長獎勵する様充分努力せられたのであります。而して國際收支適合の爲には左の如く輸出の伸張に力を致す他貿易等受取勘定の増加策を講じ又産金の獎勵民間所在金の蒐集等に依り對外決済力の充實を期すると共に、輸入の抑制及貿易外支拂の減少を圖らねばならないのであります。輸入の抑制に付きましては重要物資輸入計畫を樹立し之に基いて爲替資金の狀況を勘案しつつ輸入爲替の許可を與へて居るのであります。軍需並に生産力擴充資材輸出用原材料等の輸入は優先的に之を認め其の他の一般民需に付ては爲替資金に餘裕の存する限度に於て輸入を認むる方針を採つて居るのであります。我國爲替資金の現状に於きましては一般民需の輸入は相當抑制せざるを得ないのであります。之が爲生ずる物資の不足物價の騰貴等に付きましては官民一致協力して其の惡影響を防止する様指導せられんことを切望する次第であります。

次に金利の問題であります。下の財政經濟情勢に顧み低金利の浸潤を圖ることが國債の消化生産力の他の點より見て極めて緊要であることは更めて申す迄もない所でありまして政府の金利政策は既に諸君御承知の通り現在の國債利廻水準を金利の基準として維持し各種の金利を克く之に適應する様調整せんとするに在るのであります。此の方針の下に昨年來地方金利の平準化を行つて參つたのであります。諸君の御斡旋に依り各地方別に銀行信用組合等異種金融機關を通ずる金融懇談會を組織せしめ金利協定を爲さしめたのであります。而して之は全道府縣に亘つて實施せられ地方金利は一般に著しく改善せらるるに至つたのであります。此の機會に於て諸君の御斡旋御盡力に對し感謝する次第であります。併し乍ら此の地方金利平準化は地方に依つては未だ満足すべき状態に達せず今後尙之が徹底を圖るを必要とするものあり又之迄に成立した協定を遺憾なく勵行せしめて行くことを考へねばならないのであります。政府は本年度に於ては大體地方普通銀行の定期預金利率は之を年三分五厘以内と爲さしむることを目標として右の二點に力を注ぎ度いと考へて居るのであります。諸君は此の方針に従ひ此の問題に一層盡力せられんことを希望致します。無盡會社、市街地信用組合等の庶民金融機關に付きましては政府は豫てより全般に其の基礎を鞏固ならしむる爲必要と認め之が此等機關を適當整備する方針を採つて參つ

て居るのであります、而して事變下に於て金融機關の基礎の強化並に機能の積極的發揮が一層緊要とせらるる次第もありませんので政府は特に無盡會社、市街地信用組合中整理を必要とするものにて付ては之を促進する方針であります

在地方公共團體各種組合等に融通せられて居る預金部地方資金は頗る多額に達し此等諸團體の負擔輕減と地方産業の開發に資する所洵に大でありますが此等融通せられたる資金の使用状況の適否並に回收成績の如何は預金部資金の本質に鑑み極めて重要なこととあります

及貯蓄の獎勵に一層の努力を拂ふ様指導せられんことを望する次第であります、而して買溜、賣惜、思惑等苟くも物價を昂騰せしむるが如き行爲は嚴に之を取締る必要のあることは今更甲す迄もない所と存じます

加は前年度に比し相當の困難を伴ふものと豫測せられるのであります、目的達成の爲には政府各機關の聯繫は勿論、國民の充分なる理解と協力の下に眞に官民一致の努力を要するのであります、殊に諸君は所謂第一線の事務を擔當し最も緊密に國民に接觸する機會を有するのでありますから貯蓄獎勵に關しましては地方の實情に即應する指導、勸奨に付て今後一層の御盡力を切望して已まない次第であります

り此等物資の補給に遺憾なきを期するには生産、配給、消費の各段階に亘つて必要な統制を加へ、國家の總經濟力を彼上の目標に集中することが極めて緊切なる要務である時局に緊要な物資の大量的補給を確保する上に於て先づ第一に斯策すべしことは所謂生産力の擴充である、商工省に於ては夙に重工業の發展に付て格段の努力を拂ひ來つた即ち鐵鋼、石油、金、自動車、工作機械等に付ては或は特別法を制定し、或は獎勵金制度を設け、或は特殊會社を創立して此等重要物資の増産に努め來つたのであるが更に銅其の他非鐵金屬及アルミニウム、マグネシウム等の輕金屬に付ても急速に増産を圖る必要があるのて去る第七十四回帝國議會の協賛を経て帝國鑛業開發株式會社法及輕金屬製造事業法を制定した次第である、尙政府に於ては御承知の通り本年一月鐵鋼外十四の重要物資に付て昭和十六年を目標とする生産力擴充四ヶ年計畫を樹立した、本計畫は日、滿、支を通じ適地的に劃期的増産を圖らんとするもの適業、相互依存の建前によつて綜合的に對策を講ずるに依り乍ら時局の推移に鑑みずして本年度は資金及物資の需給調整も昨年度に比し一段と強化せらるゝ見込みでありますので、地方資金の融通に當りましては此の方針に即し鐵材其の他の重要物資を多量に使用する事業又は此の際比較的緊要ならずと認めらるる事業等に對しては可成資金の供給を差控ふることにし他面生産力擴充又は軍事施設に密接なる關係を有する事業又は公共施設に對しては緊要欠くべからざる事業等に對しては可成優先的に多額の資金を供給して行き度いと考へて居りますから諸君に於ては此點御留意の上取扱上遺憾なきを期せられたいと存じます、尙現

次に物價對策に付きましては政府は事變勃發以來各種の方策を講じたのであります、相當の効果を擧げたのであります、が今後益々此の方面に努力致す必要のあることは申す迄もない所であります、國防の充實、生産力の擴充、輸出貿易の増進國民生活の安定等を圖る爲には是非非物價を一定の水準に維持しなければ到底其の目的を達することを得ないのであります

從つて政府は物資の配給及消費の調整は固より、各種の生産費構成要素にも検討を加へ、經濟の各分野に亘つて綜合的且つ根本的なる物價對策を講ずる方針であります、之が具體策は目下中央物價委員會に於て鋭意研究を致して居る次第であります、併し乍ら物價問題は政府が單に法令を施行することのみによつて解決することは出来ないのであります、その要諦は國民各自が其の購買力を濫費せざる事にあるのでありますから諸君に於ては國民をして物價問題の重要性を認識せしめ消費の節約

昭和十四年度に於ては國債の發行豫定額は總額五十九億二千餘萬圓に達して居り又一方生産力擴充資金に付きましては昨年同様引續き其の圓滑なる供給を確保する必要のありますことは勿論であります、まして本年度に於ける此の方面の資金需要は少くも四十億圓に上る見込でありますから此の兩者を合せますれば合計百億圓となるのであります、從つて本年度に於ては百億圓の資金蓄積を確保せねばならぬのであります、既に本年度の貯蓄獎勵運動が百億圓を目標として開始されて居る所以であります、而して本年度に於ける貯蓄の増

▲商相訓示要旨【平六】支那事變の勃發以來早くも二年に垂んとするに至り此の間皇軍將兵の勇戰奮闘に依り未曾有の戰果を收めたことは眞に感激に堪へぬ所である、併し乍ら將政權は第三國の支拂を待み猶執拗なる抵抗を續けつゝあり之が徹底の殲滅を期する爲には今後相當長期に亘り武力戦は繼續せられねばならぬ、從つて一方に於て武力戦と並行して大陸に於ける長期建設の大業を遂行すると同時に他方に於ては現下の緊迫せる國際情勢に鑑み將來に備ふる國防計畫の一大強化を圖らねばならぬ、而して此等國策の遂行を期せんが爲には實に莫大なる各種物資の補給を必要とすることは言を俟たざる所であ

り此等物資の補給に遺憾なきを期するには生産、配給、消費の各段階に亘つて必要な統制を加へ、國家の總經濟力を彼上の目標に集中することが極めて緊切なる要務である時局に緊要な物資の大量的補給を確保する上に於て先づ第一に斯策すべしことは所謂生産力の擴充である、商工省に於ては夙に重工業の發展に付て格段の努力を拂ひ來つた即ち鐵鋼、石油、金、自動車、工作機械等に付ては或は特別法を制定し、或は獎勵金制度を設け、或は特殊會社を創立して此等重要物資の増産に努め來つたのであるが更に銅其の他非鐵金屬及アルミニウム、マグネシウム等の輕金屬に付ても急速に増産を圖る必要があるのて去る第七十四回帝國議會の協賛を経て帝國鑛業開發株式會社法及輕金屬製造事業法を制定した次第である、尙政府に於ては御承知の通り本年一月鐵鋼外十四の重要物資に付て昭和十六年を目標とする生産力擴充四ヶ年計畫を樹立した、本計畫は日、滿、支を通じ適地的に劃期的増産を圖らんとするもの適業、相互依存の建前によつて綜合的に對策を講ずるに依り乍ら時局の推移に鑑みずして本年度は資金及物資の需給調整も昨年度に比し一段と強化せらるゝ見込みでありますので、地方資金の融通に當りましては此の方針に即し鐵材其の他の重要物資を多量に使用する事業又は此の際比較的緊要ならずと認めらるる事業等に對しては可成資金の供給を差控ふることにし他面生産力擴充又は軍事施設に密接なる關係を有する事業又は公共施設に對しては緊要欠くべからざる事業等に對しては可成優先的に多額の資金を供給して行き度いと考へて居りますから諸君に於ては此點御留意の上取扱上遺憾なきを期せられたいと存じます、尙現

る配給を圖ると共に、資金の調達乃至技術者、勞動者の供給に付ても關係官民の深甚なる協力を求めて本計畫の具現に萬遺憾無きを期する考であるが各位に於かれても本計畫の實行に付ては全幅の御協力あらんことを切望する次第である

次に貿易政策に付て云へば昨年に於ける我が國の貿易額は輸出二十八億九千六百餘萬圓、輸入二十八億三千六百餘萬圓で前年に比し輸出は一割二分七厘輸入は二割八分五厘の減少である貿易尻に於ては六千餘萬圓の出超を示し前年の六億三千五百餘萬圓の巨額の入超に比すれば改善の跡顯著なるものありと雖も滿洲國、關東州及支那に對する貿易を際外したる對第三國貿易に於ては、輸出は十五億三千九百餘萬圓輸入は二十一億五千二百餘萬圓で前年に比し輸出は三割六分三厘輸入は三割六分八厘の激減である、然して貿易尻に於ては前年の九億八千七百餘萬圓の入超に比しては改善の跡を示したのであるが、猶六億二千三百餘萬圓の巨額の入超を見て居る更に本年一月乃至三月の貿易額を見ますに輸出は乃至九千九百萬圓、輸入は七億五千七百餘萬圓で昨年比し夫々増加となつて居るが滿洲國、關東州及支那を除くたる對第三國輸出は三分七厘の減少である、併し乍ら三月の對第三國輸出は昨年同期に比し一割三分七厘の増加を示し對第三國貿易も本年一月、二月に比すれば改善の跡を示して居る

惟ふに輸入力の涵養は長期建設下に於ては最も緊急の要務に屬し之が爲には積極的に輸出貿易の促進を圖る必要があり政府に於ては從來輸出振

各位にも一段の御盡心を煩はし度い次に戰時經濟運行の要訣たる物資の要給調整に付ては昨年度は年央に於て輸入力等の關係より物資動員計畫が改訂せらるゝに及び、我が國の統制經濟體制が一段と強化せらるゝに至つたことは既に各位御承知の通りであるが爾來金屬、燃料、機械、織維品、化學藥品、皮革、ゴム、木材等の重要物資に付輸入配給消費等各般の段階に亘り各種の統制施設を講じ來つたのである、本年度に於ては一月乃至三月の物資動員計畫を決定し、之を實施し來つたのであるが、更に四月より來年三月に至る一ケ年間の物資動員計畫に付ても、關係と連絡の上鋭意立案中近く確定を見る運びに相成つて居るのである、而して本年度に於ても軍需資材及輸出品用資材を優先的に供給するの必要なるは勿論、生産力擴充計畫を遂行する爲にも亦多量の資材を必要とするが故に一般民需物資は昨年度に比し一層の制限を免れないと考へる從つて今後物資動員計畫を實施し配給の圓滑を期せんが爲には從來實施し來つた各般の施設を整備強化すると共に更に新たな施策と工夫とを必要とするものと考へる

尙貿易金融に付ては昨年八月より輸出に對する輸出資金前貸損失補償制度を採用し來つたのであるが更に輸出品の生産者に對する資金の前貸に付ても損失補償制度を擴充すべく目下準備中である、更に諸外國に於ける排日貨の風潮に對しては諸般の對策を講ずると共に輸出品の品質改善及高級化に努むるは勿論、新規商品の輸出振興に付ても全幅の努力を拂ふ方針である

併し乍ら現下の如き内外情勢の下に於て積極的に輸出の振興を圖る爲には朝野一致多大の努力を興し此の際

物資に關する代用品工業を確立せねばならぬのである、之が爲には官民協力して優秀なる代用品を造ること緊急の要務であり他方に於て國民一般に代用品愛用の思想を普及徹底せしめることが極めて肝要である

更に現下の物資供給關係より見るに生産力の擴充及代用品工業の振興を圖ると共に物資の回收に努むることが喫緊の要務である、從來一般の廢品回收に付ては相當の成績を挙げ來つたのであるが更に之が實效を確保する爲には廢品の蒐集、配給に付て法的規正を加ふる必要のものがあ

今後政府は中央物價委員會の活動と相俟ち關係各廳協力して紋上の総合的且全面的な物價對策の進行に邁進する方針であるが一方に於て對國民民特に營業者の戰時物價政策に對する深甚なる認識と協力を求め眞に官民一致して物價問題の解決に當らねばならぬと考へる

次に物資の需給調整の強化に伴ふ休業者の對策に付ては、其の事業の維持、轉換を圖る爲昨年九月當省に轉業對策部を設置し鋭意諸般の施設を講じ來つたのであるが更に本年度に於ては從來の施設を擴充すると共に新規豫算に依り弱小商工業者の事業の維持、轉換に關する指導斡旋、受注の連絡調整金融の圓滑化等に關する諸般の施設を講じ以て中小商工業對策に遺憾なきを期する方針である、從來休業業者の事業の轉換を圖るに當つては工業組合の共同施設に依り集團的轉業を爲さしむる様指導し來つたが現行工業組合制度は小規模の工業者には充分活用し得ざる點があるため、議會の協賛を維て工業組合の改正を行ひ、小工業者の爲に工業小組合制度を創設したのである

尙中小業者は我が國に於ては社會的に將又經濟的に重要な地歩を占めて居り此等業者の調整振興を圖ることは時局下に於て特に緊要と認められるので今同政府は之が爲中産小業に關する委員會を設置し各般の問題を審議し統後生活の安定に資することに相成つた次第である

最後に、商工省に於ては曩に外局として臨時物資調整局を設置し本省各局と相携へて經濟統制の實施に當つたのであるが時局の進展に伴ひ當省の行政事務は益々錯雜多岐となつた

物價對策を樹立するの必要ありと認め各種物品に付價格を公定するのみならず更に一步を進めて價格の形成要素たる賃金、運賃、利潤に付ては勿論賃金、地代等に付ても物價對策に照應せる調整を施すと共に物資の生産、配給の調整及購買力の抑

制に付て萬全の努力を拂ふの要極めたる緊切なるものありと考へる從つて

物價對策を樹立するの必要ありと認め各種物品に付價格を公定するのみならず更に一步を進めて價格の形成要素たる賃金、運賃、利潤に付ては勿論賃金、地代等に付ても物價對策に照應せる調整を施すと共に物資の生産、配給の調整及購買力の抑

制に付て萬全の努力を拂ふの要極めたる緊切なるものありと考へる從つて

ので事務執行の円滑を圖る爲、時局に緊要な重要物資に付夫々の局に於て可及的に生産より配給、消費に至る迄の行政事務を一貫處理せしむるを適當と認め近く商工省の機構を全面的に改正し以て戦時經濟政策の運行に遺憾なきを期する心算である

▲柳川長官口述要旨【三八】 今や聖戰茲に一年十月月、赫々たる戰果を收め全支の要域を裁定し支那各地に於ては更生の實逐次舉り建設の歩愈々進みつゝあります、是偏に御威威に依るところでありまして國民一同の深く壽ぎ奉るところであります、と共に此の間に於ける 御聖慮を拜察し奉る時誠に恐懼措く能はざる次第であります

帝國の對支政策は夙に廟議の決するところでありまして其の概貌は政府屢次の聲明に依つて明にされてゐるのであります、申す迄もなく對支政策は政治、經濟、文化の各般に及び其の業務の處理は各省の所管に相關連する處が多いのであります

於愛事態の進展に即應し諸官廳の力の綜合調整を圖り以て國家の總力的活動を最も有効且適切ならしむる爲め曩に與亞院の設置を見たのであります、更に今次議會の協贊を経まして連絡部豫算の成立を見、三月上旬乃至中旬の間に於きまして華北、華中、蒙疆、厦門の各連絡部及華北連絡部青島出張所等の開設を了したのであります、而して去る四月十日各連絡部長官を東京に招集せられまして政策實行に關する指針を示され茲に中央及現地一體となつて其の任務の達成に邁進するの態勢が整ひ、今後新なる各政權との連絡は愈々緊密の度を加ふるに到つたのであります

す、而して曩に現地各機關より引繼ぎたる各種業務も逐次其の緒に著くに到り之を經濟關係に就いて見ますれば北支那開發會社設立せられたる運信、電話、鑛業、鹽業、電氣運輸等の事業の統制開發を鋭意進行中であります、又中支那振興會社の下に鑛業、水産、電業、瓦斯、電氣通信、都市自動車、内河汽船、恒産等の八會社が既に設立せられまして事業を營みつゝある状況であります併し乍ら現地は尙作戦繼續中に屬し與亞院の管掌する各種建設業務の遂行も之と相關連し相併行して處理を要する場合尠からず又支那に於きましては列國の諸關係も複雑して居り我對支國策の遂行に際しては是等關係に意を用ふべきところが多いのであります

ありまして自然所在陸海軍外務等の機關と緊密なる關係を保持して任務の達成に萬全を期して居る次第であります、が、譯つて考へまするに對支國策を活潑且圓滑に遂行するの基調は實に懸つて國家の舉國の態勢の整備に存することと申し上ぐるまでもないところでありまして此の點に關し極めて大なるものがあるのであります

て而かも基本的要事であると存ずるのであります

尙此の機會に於きまして改めて御願ひ致し申し上げますことは大陸に參る人々の指導に就てであります、諸民族就中漢民族と接觸しつゝ其の生を遂ぐる爲には益々日本人たるの矜持を高くし日本人たるの道を實踐することに就て眞摯であると同時に之等民族の美點長所を尊敬致します様致したるのであります

又大陸に於て生活致しすには物心兩界に互り種々困難なることに逢着致しますので特に志を鞏固に致し其の接觸するところあるべき惡風に感染せざるの確き覺悟が必要であります之等に關し篤と現地の實情を御考察の上國民特に青年の指導に御盡力を御願ひ致します、次に最近各種經濟文化團體が日支の關係を緊密ならしむるため或は支那側要人を招聘し或は新らしき團體を創立し或は現地に於て新しき施設を經營せんとする等とは種々調整を要すべき點がありますので豫め當院に連絡せしむる様指導あり度いと思ふのであります

☆閣議

▲練上閣議【三二】 一日の練上閣議は午前十時廿分首相官邸に開會、平沼首相以下全閣僚出席廣瀬厚相より結核豫防會設立につき説明あつてこれを決定し總裁人選その他を厚相に一任次いで荒木文相より精神總動員運動の細目に亘つて種々報告あり午後零時二十分散會

▲定例閣議【三三】 五日の定例閣議は午前十時二十五分より首相官邸に開會、平沼首相以下全閣僚出席芳頭有田外相は五日の閣議席上四日駐日獨伊兩國大使を外務省に招致して歐州新情勢に關し情報と交換すると共に要談を遂げし額末を詳細に報告次いで中田商相並に青木企畫院總裁より中央物價委員會の答申せる物價統制大綱案を報告説明し各閣僚これを承認午後零時廿五分散會

▲定例閣議【三四】 九日の定例閣議は午前十時三十分より首相官邸に開會、平沼首相以下全閣僚出席、先づ荒木文相より國民精神總動員運動今上の具體的方針並に地方長官會議席上における各長官より注目すべき意見等につき、又石渡藏相より貿易の現状につき、青木企畫院總裁より物動計畫、生産力擴充問題等につき夫々説明、閣僚間に意見の交換あつて午後零時十五分散會

☆内閣參議

▲閣僚參議懇談會【三五】 一日の閣僚參議懇談會は午後一時半より首相官邸に於て開會、閣僚側より平沼首相以下各閣僚、參議側より町田參議を除く各參議出席有田外相より歐州政局の動向に關し説明あり次いで石渡藏相より本年一月以降の貿易狀況を報告し種々懇談を重ね同二時散會した

▲内閣參議懇談會【三六】 安保大將以下内閣參議は一日午後二時閣僚參議懇談會後參議側のみ首相官邸に居残り種々懇談を遂げ同三時散會した

▲定例參議會【三七】 四日の定例參議會は午前十時より首相官邸に開會、松井、松岡兩參議を除く各參議出席大谷參議より北支視察談並に北支開發會社の現状につき説明あつて正午散會

☆五相會議

▲定例五相會議【三八】 五日の定例五相會議は午後一時三十分より首相官邸に開會、平沼首相以下閣僚閣僚出席歐州の新情勢に關し情報と交換し當面の諸問題につき協議を遂げた

▲臨時五相會議【三九】 政府は日曜日にも拘らず七日午後二時より首相官邸に臨時五相會議を開き平沼首相、米内海相出席歐州情勢對處策につきそれれ、情報を持寄り重要協議を遂げ同五時散會した

▲九日の五相會議【四〇】 九日の五相會議は午後二時十五分より首相官邸に開會、平沼首相以下板垣、米内、有田、石渡の關係各閣僚出席、歐州情勢に對する帝國政府の方針に關し三時間餘に亘つて忌憚なき意見の交換を行ひ午後五時三十五分散會した

▲松井參議山本大將近衛公訪問【四一】 松井内閣參議は一日午前十時、山本英帥大將は同十一時荻窪の私邸に近衛公を訪問會談した

▲首相農相要談【四二】 櫻内農相は一日午前八時四十分大久保の私邸に平沼首相を訪問要談し同九時四十分辭去した

▲外相文相要談【四三】 有田外相、荒木文相は一日の閣僚參議懇談會終了後首相官邸に居残り午後二時より約三十分要談した

▲首相海相要談【四四】 米内海相は三日午後三時半首相官邸に平沼首相を訪問歐州情勢に關し海軍側に達した情報報告しこれが對處策について要談した

▲近衛公山崎氏會談【四五】 山崎達之輔氏は二日午前十時荻窪の私邸に近衛公を訪問會談した

▲外相拓相要談【四六】 有田外相、

小磯首相は二日午前十時五十分外務省大臣室において會見要談を遂げ拓相は同十一時半辭去した

▲首相相地方長官招待【五・二】平沼首相は地方長官會議に出席の半井北海道長官、岡田東京府知事以下地方長官四十七名並に朝鮮、臺灣、關東州各外地代表者七名を二日午後六時より首相官邸に招待して晚餐會を開催政府側より平沼首相をはじめ全閣僚並に青木企畫院總裁、太田書記官長、黑崎法制局長官、各省次官、政務官その他關係官出席、平沼首相より挨拶あり晚餐を共にして同八時過ぎ散會

▲島田參議首相訪問【五・三】島田内閣參議は三日午前八時西大久保の私邸に平沼首相を訪問約一時間要談の後辭去した

▲阮大使使下【五・三】阮滿洲國大使は三日午前九時東京驛發西下四國一帶の傷病兵慰問をなしたる上十二日午前八時東京驛發歸京する

▲首相相協談【五・三】板垣陸相は三日午前十一時十五分平沼首相を官邸に訪問歐洲情勢に關し陸軍側に達した情報に基づきこれに對處すべき我方の態度につき協談を遂げた

▲首相相外相協談【五・三】有田外相は三日午後一時首相官邸に平沼首相を訪問歐洲情勢に關し外務省に達した情報に基づきこれに對處すべき我方の措置につき種々協談を遂げた

▲厚相首相訪問【五・三】廣瀨厚相は三日午後二時半首相官邸に平沼首相を訪問皇后陛下よりの御下賜金を基金として設立することとなつた結核豫防會の設立準備經過を報告した

▲原田男團公訪問【五・四】西園寺公秘書原田熊雄男は四日午前十時二十

分興津坐漁莊に西園寺公を訪問歐洲情勢につき報告し同十一時半辭去した

▲瀧氏滿文視察【五・四】前企畫院總裁瀧正雄氏は北、中支及び滿洲國視察のため六日午前十時神戸出帆の大津丸で上海に向ふことになつた

▲近衛公茨城へ【五・五】近衛公は風見前書記官長を帶同、五日午前十時上野發茨城縣眞壁郡河内村に赴き北島親房卿が神皇正統記を著した縁りの地關城跡を視察、同日夕刻歸京した

▲内相文相協談【五・五】木戸内相、荒木文相は五日の閣議散會後首相官邸に居残り國民精神總動員運動につき協談した

▲大村滿鐵總裁首相訪問【五・六】大村滿鐵總裁は六日午前十一時首相官邸に平沼首相を訪問要談した

▲法相視察【五・七】鹽野法相は増田日本發送電總裁、小野同副總裁と同道七日午前八時四十五分上野驛發千葉縣多古町の保護少年教化機關星華學校を視察し午後六時十四分上野驛發歸京

▲近衛邸訪客【五・七】地方長官會議のため滯京中の赤松京都府知事は七日午前九時近衛樞相を茨窪の私邸に訪問會談し、與正院政務部長鈴木貞一少將も同時間帯同じ近衛樞相を訪問、北中支視察の模様を報告懇談して午後一時過ぎ辭去した

▲兩相首相と會談【五・七】石渡藏相有田外相は七日五相會議散會後首相官邸に居り個別に平沼首相と會見所管事項につきそれぞれ要談を遂げた

▲拓相南總督懇談【五・八】南朝鮮總督は八日午前九時官中に參内天機奉伺の記帳をなして後各官家に伺候上

京の御挨拶を言上、續いて明治神宮靖國神社に參拜、正午芝三田の官邸に小磯首相を訪問午餐を共にしたる

後中央の諸問題、朝鮮統治問題等に關し種々懇談を遂げた

▲鐵相近衛公訪問【五・八】前田鐵相は八日午前八時半茨窪の私邸に近衛公を訪問會談した

▲南總督湯淺内府會見【五・九】南朝鮮總督は十日官中に參内統治狀況奏上後内大臣府において湯淺内府と會見朝鮮事情につき説明旁々懇談し午後零時十五分退出した

▲首相海相要談【五・九】米内海相は十日午後一時首相官邸に入り平沼首相と會見、歐洲情勢に對處する我が方針に關し意見の交換旁々要談し同二十分辭去した

▲南總督農相訪問【五・九】南朝鮮總督は十日午後四時櫻内農相を官邸に訪問、朝鮮に於ける來年度農產物(米、小麥其他)増產計畫遂行の爲め鮮内一貫して緊密なる連繫、協力を圖ること、朝鮮米穀市場株式會社設立に當つては日本米穀株式會社に準據すること、今年度の鮮米増產計畫による百二十萬石の増收は可能の見込充分なること等につき約四十分間要談を遂げ同四時五十分辭去した

▲首相一般政務奏上【五・九】平沼首相は一日午後二時三十分官中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務につき奏上種々御下問に奉答の後退出した

▲鐵道局長に拜謁仰付けらる【五・九】鐵道局長には來月五月四日より開會される鐵道局長會議に參列の長崎東鐵局長以下八名に對し三日午前十時半拜謁仰付けられる旨一日御沙汰あ

▲參謀次長等に拜謁仰付けらる【五・九】天皇陛下には三日午前十時鳳凰閣に於いて參謀長會議に參集の中島參謀次長以下參謀長等廿七名に對し拜謁仰付けられた

▲永野特命檢閱使奏上【五・九】海軍本年度特命檢閱使永野修身大將は四日午前十時三十分官中に參内、表御座所において天皇陛下に拜謁仰付けられ檢閱狀況に關し奏上、終つて四十分より東一ノ間に於ける軍事參議官會議に出席して任務を報告したが、天皇陛下には同日正午永野大將以下隨員に對し御慰勞の恩召を以て御陪食仰付けられた

▲外相奏上【五・九】有田外相は四日午前十一時二十分官中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ一般外交經過並に歐洲情勢につき奏上種々御下問に奉答して午後零時半退出した

▲南總督統治狀況奏上【五・九】南朝鮮總督は十日午前十時廿分官中に參内、同十一時表御座所において天皇陛下に拜謁仰付けられ半島統治狀況に關し奏上、種々御下問に奉答して御前を退出した

▲法律公布
△一日
一、輕金屬製造事業法

△一日
一、關東海務局官制中改正の件
一、機械試驗所官制中改正の件
一、行政廳をして委囑に依り恩賜財團軍人援護會の事務を施行せしむるの件

△二日
一、關東海務局官制中改正の件
一、恩給法施行令中改正の件
一、資金融通審査委員會官制

☆ 拜謁奏上

☆ 法令公布

一、神宮關係施設調査會官制廢止の件

一、大正十五年勅令第二百二十三號朝鮮總督府鐵道局鐵道警及鐵道藥劑師に關する件申改正の件

一、樺太廳中學校官制申改正の件

一、大正十二年勅令第三百九號獸疫調査所に臨時職員増置の件申改正の件

一、帝國鐵業開發株式會社法施行期日の件 (五月十日)

一、内閣印刷局醫及内閣印刷局藥劑師官制申改正の件

一、大藏部内臨時職員設置制申改正の件

一、工業試驗所官制申改正の件

一、纖維工業試驗所官制申改正の件

一、朝鮮總督府内臨時職員設置制申改正の件

一、警視廳官制申改正の件

一、北海道廳官制申改正の件

一、昭和十二年勅令第五百八十四號當分の内資金前渡、前金拂若は概算拂を爲し又は隨意契約に依ることを得る場合に關する件申改正の件

文部

女子教育改善議

【平五】中學校と實業學校の一元化を繞つて注目を惹いてゐた教育審議會中等教育整理委員會は毎週水、金曜日の文部省內會議室において開催を遂行してゐたが五日午前十時より開催された第十九回整理委員會においては議事進行の立場より一先づ中學校と實業學校とを併置することとして審議を進めることとなり、次いで女子教育に關する審議に入つた主なる意見左の如し

○中學校と實業學校と齊しく中堅人物の養成を目的とするものをもつて各々その特色を發揮すると共に併進すべきものにして正問の別なきことを明らかにし實業學校の教員待遇設備その他に關し一段の改善を加へること

○女子は母性として民族の繁榮、醇風美俗の傳統の保持者として又家庭における子女教育の擔當者として重大なる文化的意義を有するが、この女子の特性を樞軸として女子教育の内容を刷新すべきである

事務打合せ會議は十日午前九時より文部省內會議室に於て開催本省側より小柳、石黒兩次官、小笠原實業局長以下關係官並に關係七道府縣長官及び總務部長、丹羽東大、平野東大、宮城東大、安藤九次、小野北大、給阪大の各工學部長及び中村東京工大學長、吉町室蘭、石原盛岡、廣瀬大阪、小林久留米、浦川新居濱、福井宇部 (多賀工長未定) の六新設工長出席、先づ創立委員長石黒次官より「生産力擴充の刻下の急に應ずるため新設工長においては各方面の工場とも連絡をとつて實験實習に重きを置き充分技能の鍛錬を行ふは勿論、寄宿舎制度を採用し學校を道場とし國民的訓練の練成にも努めて行きたい」旨の挨拶あり、協議の結果

一、七高工創設に關する官制の公布を待ち直ちに生徒募集、願書受理、入學試験、成績發表、開校の階梯を経て大體六月末乃至七月初旬開校すること、口試験課目は數學、物理、英語及び國史とし別に身體検査、入學考査を行ふこと、ハ大體試験は六月中旬行ふこと

等々を決定正午散會した、尙午後は各高工別部會に入り敷地、假校舍、豫算、教授組織等の打合せを行ひ午後三時散會

共通の中等學校令制定に決定

【平六】教育審議會中等教育特別委員會は十日午後一時半より文部省內會議室に於て開催、原總裁田所特別委員長ほか各委員出席、高等女學校に關する審議を行つたが前同に於て決定を留保せられたが前同に於て決定の可否に關する論議を何らかの形に纏上げ限り今後の

學位授與

Table with columns for 學位授與 (Economics, Law, Medicine, etc.), 學位 (Bachelor's, etc.), and 授與 (Awarded to).

大藏

Table with columns for 大藏 (Treasury), 第三回稅制調査會 (3rd Tax System Investigation Committee), and 稅制改正審議の第三回稅制調査會 (3rd Tax System Investigation Committee).

平兵衛、賀屋興宣、三浦新七、沙見三郎、高橋龜吉、河野密、川崎末五郎、前田利定各委員より別項の如く交々意見の開陳あり、石渡藏相、館内務次官よりそれ、當局の立案方針を言明したるのち前田利定委員の提唱により税制改正の目標たる負擔の均衡、經濟政策との調和、稅收の増加と稅制の弾力性、稅制の簡易化の各項に就いては滿場異議なく之を承認、其他の稅制改正の方針については更に辭句の修正、内容の整理を圖つた上、來る八日更に次回會議を開き審議することとして四時半散會したが、當局より提示した立案上の諸問題左の如し

税制改正の目標及方針に關する問題

第一 税制改正の目標イ中央地方を通じて負擔の均衡を圖ることハ經濟政策との調和を圖ることハ收入の増加を圖ると共に弾力性ある稅制を樹立することニ稅制の簡易化を圖ること

第二 税制改正の方針に關する問題

イ負擔の均衡に關する問題1 地方的負擔の均衡に關する問題3 各種所得間の負擔の均衡に關する問題3 内外地間の負擔の均衡に關する問題4 時局政策の遂行に伴ふ稅收負擔調整の問題1 増收の程度及方向に關する問題1 増收の程度の問題財政上の必要、購買力の吸收、國民の負擔力、産業及國民生活に及ぼす影響等2 増收の方向に關する問題所得の増大せる者に對する増徴、負擔の普通化、直接稅と間接稅の按配等ハ經濟諸政策との調和に關する問題1 物價策上考慮すべき問題購買力の吸收及調整、消

費稅と物價との關係等2 生産力擴充上考慮すべき問題時局に緊要なる産業に對する稅收の軽減、生産資金に對する課稅の問題等3 公債の消化、貯蓄の奨励上考慮すべき問題公債、銀行預金等に對する課稅の問題消費所得に對する重課の問題等4 經濟政策上の必要と負擔の均衡との調整に關する問題ニ其他の問題人口政策、家族制度、農村對策、中小商工業者對策等に關聯する問題

質疑應答【五一】

明年度に實行さるべき稅制改正問題に關し一日の稅制調査委員會に於て開陳された各委員の意見並にこれに對し大藏、内務兩當局の言明せる稅制方針は重要左の如くである

委員 基本稅法と特別稅法と二本建とするか又は後者を前者に統合して單一稅制主義で臨むか

藏相 戰時事變下に於ける財經上の特殊事情は特別稅法によるを可とするから當局としては二本建を便宜とする

委員 地方財政補助金制度は存続するか否か

藏相 或る程度まで存置の必要ありと認め

委員 地方稅の改正は他方制度の改正と併せ考究すべきものであると思ふが如何

館内務次官 原則としては兩者不可分であるが今回の改正に當つては別個に立案し成案を得た上改めて兩者を調整する方針である

委員 物價抑制の結果稅收に減退を來すことなきや

藏相 國民所得は激増の傾向にあるから差當りその惧れはない

委員 物價抑制のため臨時所得稅を存置し又財産増加稅を新設する考へなきや

藏相 臨時所得稅は存置するを便宜とする財産増加稅の新設は考へてゐない

委員 稅制と經濟政策との調和は戰時非常體制下の經濟政策のみを對象としてあるが平時經濟政策との調和も考へる必要なきや又基本特別兩稅法の二本建で臨むとして

も經濟界は自由主義から統制經濟に變化しプロック經濟體制が採られ、輕工業中心主義は重工業中心に改められてゐるから基本稅法についてこれ等經濟界の發展に適合する様考慮を拂はねばならぬ

藏相 獨、伊は統制經濟の國であるが統制經濟獨特の稅制なるものは見當らぬ

委員 稅制改正に當り小學校教員俸給國庫補助を考慮するか

藏相 並に内務次官 地方財政審議上必要な限度に於て考慮しよう

委員 生産擴充のための租稅輕減の必要はないと思ふが如何

藏相 生産擴充に當り租稅負擔の壓迫を緩和するのが目的である

委員 原價銷却は租稅の軽減と別問題であるから離して特記されたい

又價格を公定しない物品は勢ひ高物價に走り易いから統制稅とも云ふべきものを新設して物價引上げに對し課稅することとしては如何

藏相 考慮しよう

委員 配布された項目では地方稅改正の具體的方針が明かでないが此の點に關する方針如何

藏相 地方稅についてはまだ内務省と充分の打合せが出来なかつたので差當り國稅の改正のみについて問題を提示したのである

大藏省顧問會議

【五一】 大藏省では六日午前十時より藏相官邸に大藏省顧問會議を開催し池田、賀屋、結城、八代各顧問出席(郷、兒玉、各務各顧問缺席)石渡藏相より華興商業銀行設立の經過につき説明あり之と關聯して法幣對策につき意見を交換午後零時半散會した

第四次稅制調査會

【五一】 第四次稅制調査會は八日午後二時より藏相官邸に開催、石渡藏相より挨拶あつて後大藏當局より配布したる稅制改正の方針に關する參考意見を議題として審議をなし各委員より右方針に就て種々質疑あり原則として之を諒承し午後四時半散會したが席上沙見三郎委員より稅制改正の目標として何よりも増收に主眼點を置くべきものであると述べたることは大藏當局の意向とも合致するものであり稅制改正と増稅とが不可分の關係にあることを示すものとして注目された、即ち當日議定となれたる稅制改正方針の中審議を終了したるものは負擔の均衡に關する事項及び増收及彈力性に關する事項であつて殘餘は次回に延期された

豫算實行方針通達

【五一】 昭和十四年度物價動計書は近頃決定される豫定であるが、大藏省では本年度豫算の施行に當り此の物價動計書との調和を圖るべく考究の結果此の實際豫算の編成は行はずきの内閣訓令の趣旨に則り物價政策の物價對策、爲替對策等に即應すること更に詳細に各指示を行ふべく、なり一兩日中に各省に對し大野次官の名をもつて左の如く依令通牒を發することになつた

昭和十四年度豫算實行方針に關する件

昭和十四年度豫算の實行方針に關しては先月十九日内閣訓令號外を以て内閣總理大臣より各官廳に對し訓令相成候に付ては貴省に於ては右訓令趣旨徹底方に關し夫々適當の處置を講ぜられつゝあること、被存候へ共尙左記の各項に關し御配慮相煩度依命此段申進候也

記

一 物價に關する事項

①官廳需品の購入に當りては購入價格、購入方法等に就き從來の慣習に因るゝことなく物價政策との關聯を考慮して周密なる検討を加へ之が適正を期す事②基準價格又は公定價格の設定せられたる商品の購入に當りては之を無視すること無きやう特に注意する事③大口購入品の購入價格は特に會社利益配當及資金融通令の趣旨に即して之が決定を爲し過大なる利益又は不當なる原價構成を許さざる様留意する事④前記各項等に依る情報の結果は各省、各部署間之が遺憾なきを期する事

二 海外拂に關する事項

①輸入品の使用は極力制限又は廢止すること、輸入品が國産品に比し廉價なる場合と雖會計法規に反せざる限り内地品を使用するやう努むる事②官吏等の海外旅行及留學生の派遣等を極力制限する事③外國船舶の使用、外國保險會社との契約を極力避くる事④海外との電報は能ふ限り無線電信を利用する事⑤滿洲及支那等に於ける第

三國物資の購入並第三國拂を極力抑制する事④海外直接拂豫定期調及海外直接拂實績速報は本年度に於ても従前の形式に依り引續き送付する事

三物資に關する事項

①重要物資の使用を節約すると共に努めて其の規格引下を圖る事②官廳備品等の新規購入は成る可く之を差控へ死藏品、不用品、廢品等は努めて之が整理處分を爲すべき事③各部局契約擔任官其他に對し重要物資及其代用品に關する知識の普及に努むる事

四其他

①官廳需品の購入に當りては一時に巨額の資金を撤布することなき様適宜分拂拂等の方法を講ずる事②經濟的の地方の分布に於ては各地方の經濟的實情に適應する様法意すると共に所謂貧弱町村等に對する分布を成るべく厚くする様考慮を拂ふ事③内閣訓令及本通達の趣旨に就ては特に在外官廳地方部局、地方團體、外地諸官廳等に對し之が徹底を計る爲必要な措置を執る事

鐵道

鐵道局長會議

【五・四】鐵道省では四日午前十時より省內會議室に於て鐵道局長會議を開催鐵道相より別項の如き訓示あり種々協議の後午後三時半散會した、なり本省側より提示せる本年度收益勘定豫算實行計畫大綱左の如し(單位千圓)

運輸收入八三六、四八七旅客收入四六三、三五二貨物收入三三三、

一三五其他收入一三、五〇〇計八四九、九八七
事業費五三〇、七三〇其他經費一〇二、八三七計六三三、五六七

▲鐵相訓示要旨【五・四】四日の鐵道局長會議に於ける前田鐵相の訓示要旨左の如し

昭和十四年度の收入豫定額は八億四千九百餘萬圓と見積り之が實行豫算の編成に當つては時局の重要性に鑑み特に輸送力の擴充に重點を置き車輛の新造費に一億二千萬圓、線路其他の輸送施設の改良費に八千餘萬圓の巨額を計上せり

貨物運賃に關しては運賃政策の實情よりするも、將又國有鐵道運賃の現状よりするも、此の際之を引下ぐるよりは寧ろ輸送力の擴充整備に全力を致すべきなれども現下の重要國策に對應し生産力の擴充輸出の振興物價騰貴の抑制國民生活の安定等に對し特別の考慮を拂ふの緊要なるを認め目下鐵道運賃審議會に諮問し近く成案を得て貨物運賃の改正を實施する豫定なり、國有鐵道の輸送力擴充、特に東海山陽鐵道幹線の擴充と大陸鐵道の整備は東亞新秩序建設の使命遂行上緊要缺くべからざるものにして此の兩者に關しては特に意を用ひて其の萬全を期せんと欲す(以下略)

鐵道運賃審議會答申案可決

【五・八】鐵道省では八日午後三時より省內大會議室に於て第十二回鐵道運賃審議會を開催先づ諮問事項たる「國有鐵道の運賃制度を時局に適應せしむる爲改正するの要ありや、若しありとせば其の要如何」に對し

小委員會に於て起草せる左の如き答申案につき協議の後全員一致之を可決し、次いで鐵相より「速に具體案を作成して之を實行したい」旨の挨拶あり、同三時四十五分散會した

國有鐵道の運賃制度改正に關する答申(第一號)

一運賃制度改正の必要 政府が此の際率先して生産力擴充及輸出振興關係物資に對し國有鐵道の運賃引下を行ふは、之等重要經濟國策遂行に大に貢獻する所以なるのみならず延ては物價の抑制に對し好影響を與ふるものにして、寔に意義あるものと認め、故に關係物資の運賃に就いて檢討を加へ速に國策に適應する運賃制度を樹立せられんことを希望す

尙旅客運賃制度に就ては現下の情勢に鑑み「四」に掲ぐるもの、外差當り改正の要なきものと認め

二輸送力擴充の急務 軍需及民需兩方面に亘る需給の圓滑を期する爲鐵道輸送力擴充に付特別の方策を講ずるを現下の急務とす、即ち積極的には線路を増設し車輛を増備し其他輸送設備の改良を圖りて輸送力の充實を期すると共に、消極的には車輛運用方法改善に依る輸送能率向上に努め、輸送順位を定め、或は定量輸送の方法を講じ更に不急貨物運送の抑制、交錯及重複運送の規制、運送量の季節的調整を行ふ等特別の方策を講ずるの要ありと認め

三海陸運輸の有機的統制 海陸運輸機關の輸送分野を確立し彼此運賃の不均衡に基く輸送の混亂に陥るを防ぎ以て輸送力の綜合的運用を爲し其の最大能率を發揮せしむるの方策を講ぜられんことを望む

尙地方鐵道、軌道、自動車及小運送關係に就ても亦然りとす

四運賃制度改正の要項 國有鐵道貨物及旅客運賃制度は次の要項に依り之を改正するを適當と認め

1貨物運賃 一、生産力擴充關係原材料に對し運賃低減を行ふ事、輸出貨物に對し運賃を低減する事、運賃低減の方法は一般割引の外特定又は特約に依る事、貨物運賃低減に因り不自然なる鐵道運送を誘發し爲に一般輸送上支障を生ぜしめざる様留意する事、運賃等級制度の全面改正を行ふ事、小運送制度を合理化する事

2旅客關係 一、寢臺料金、急行料金等に就ては今後の情勢に依り値上其他の改正を考慮する事、現行旅客運賃の割引に就ては遊覽を主とするものは此の際之を整理すると共に時局關係上必要なるものに對し適當なる改正を考慮する事、小荷物制度に就ては貨物制度との調和を圖ると共に旅客輸送力を増大する爲適當なる方法を講ずる事、旅客輻輳の現状に鑑み上記の外其の輸送力の擴充に努むる事

答申(第二號)

國有鐵道運賃制度改正に關する答申第一號の趣旨に基き支那事變中左の貨物に對し現行以上更に運賃の低減を爲すを適當と認め

イ、金鑽口、石炭、鐵礦、輸出貨物

遞信

遞信局長會議

▲第一日【五・八】遞信局長會議第一日は八日午前十時半より本省會議室に於て開會野田邊通相より訓示を爲し之に對し森島東京地方遞信局長より答辭あり次で大和田次官より諮問事項「物資並に努力の缺乏せる現狀に於て遞信行政上特に採るべき方策を問ふ」に關する説明を爲し午後協議が行はれた

▲第二日【五・九】遞信局長會議第二日は九日午前九時より本省會議室に開かれ本省側より平川政務次官以下各局長出席の下に先づ管理局關係の協議事項に入り從業員の待遇改善を中心に協議引續き國民貯蓄獎勵に即應せる保險、年金の積極的發展策

及本年度に於ける郵便事業施設に就き協議し午後は本年度電信電話擴張改良計畫並に今後の擴充整備に關する電務工務兩局提出の協議事項に關し協議し會議終了後一同は午後三時首相官邸に於ける平沼首相招待のお茶の會に出席した

▲第三日【五・〇】遞信局長會議第三日は十日午前九時廿分より本省會議室に於て開會、諮問事項たる「物資並に努力の缺乏せる現狀に於て遞信行政上特に採るべき方策を問ふ」に對し各局長を代表して森島東京地方遞信局長より「人については從業員の待遇改善を圖り、又努力浪費防止のため諸施設に對する檢討適正を期し、物については代用品の研究消費節約の勵行配分の適正を考慮する」旨の答申あつて正午一旦休憩午後は「昭和十四年度豫算使用計畫」及「昭和十四年度遞信省所要物資需給計畫」に關する經理局上提の協議事項並に本年度百億圓の國民貯蓄計畫及

債券賣出方法に關する貯金局提出の協議事項に關し討議を行ひ四時過ぎ散會した

逓信企畫課新設

【五・八】逓信省では電氣、航空、海運、通信等其の所管事項が頗る複雑多岐に亘るところから之が横斷的聯絡を圖ると共に其の綜合的調査を行ふべき鞏固な機關設置の必要が痛感せられて居たが今回遂に官房文書課内に設置された企畫部を擴大強化して獨立の一課とすることに決し八日付を以て大臣官房に企畫課を新設、同時に逓信次官を會長とし各長官各局長及び關係課長を以て構成する企畫委員會が設けられた、初代課長には企畫院書記官與村喜和男氏が決定九日發令される、企畫課の分掌事項左の如し

- (一)資源の統制運用計畫事務の統令調整に關する事項
- (二)逓信部内の各種調査機關との連絡に關する事項
- (三)逓信部内各部長事務に關して相互に關聯する事項の綜合的調査に關する事項
- (四)防空計畫事務の統令調整に關する事項
- (五)企業委員會に關する事項

厚生

中央貸金委員會委員發令

【五・八】複雑多岐な各種貸金に一定の基準を與へ生産力擴充計畫の圓滑なる遂行を期すると共に勞働保護の目的を以て總動員法第六條に據る賃金統制令は去る四月十日より施行されてゐるが同令に基き未經験工の初給賃金、一般熟練工の標準賃金を審議すべき中央貸金委員會の額額は八日決定、厚生省より左の如く發令

された、なほ同委員會は來週早々初額合せを行ひ今後の審議方針を協議した後專門委員會を設け賃金規正に關する具體的問題の審議を進めることになつてゐる

中央貸金委員會

- 會長 厚生大臣廣瀬久忠、委員 企畫院次長武部六藏、内務次官館哲二、大藏次官大野龍太、陸軍次官山脇正隆、海軍次官山本五十六、商工次官村瀬直實、逓信次官大和田勝二、鐵道次官喜安健次郎、厚生政務次官津崎尙武、厚生次官岡田文秀、厚生參與官綾部健太郎、高橋是賢、吉田茂、中島彌園次、太田正孝、河上丈太郎、波多野貞夫、津島壽一、末弘濼太郎、松本健次郎、井坂孝、大塚榮吉、河野密、高橋龜吉、高山久藏、尾形次郎、栗本勇之助、山崎靖純、青木謙太郎、斯波孝四郎
- 臨時委員 農林次官荷見安、拓務次官田中武雄、松井春生、膳桂之助、町田辰次郎
- 幹事 内閣統計局長川島孝彦、企畫院第三部長中村敬之進、内務省警保局長安藤狂四郎、陸軍少將上日良太、海軍少將若村清一、商工省鐵山局長小金義照、厚生省社會局長新居善太郎、厚生省労働局長藤原孝夫、厚生省職業部長熊谷憲一

司法

司法制度調査會本格的審議

先づ檢事拘留權問題を檢討—【五・七】昨年末司法官の敬養に關する答申を決議した司法制度調査委員

會はいよ、諮問第二號「刑事事件處理の迅速適正を期する方策如何」を議題として近く本格的審議に入ることとなつたが、本問題についてはその内容が重大且つ廣汎に亘つてゐるため、これを左の五部門に分つて検討を加へることとなつた

- (一)檢察に關する事項
- イ、捜査に關する事項
- ロ、強制處分に關する事項
- ハ、檢事聽取書の效力に關する事項
- ニ、裁判所との分離に關する事項
- ホ、其の他の問題
- (二)豫審に關する事項
- イ、豫審の廢止に關する問題
- ロ、起訴前の問題
- ハ、取調べの程度に關する事項
- ニ、公判中心主義の問題
- ホ、判決書に關する問題
- (三)拘留に關する事項
- (四)留置に關する事項
- (五)辯護に關する事項

内務

全國主要都市に警防課長任命

【五・五】五日の閣議に於て地方官々制並に北海道廳官制改正の件が決定を見たが右は警防團の組織化に伴ひ警防、防空事務が益々繁雜を加へつゝあるの従來防課長を置いてある六大都市並に廣島、福岡兩市の外に防空上重要と認むる府縣に新に警防課長八名(警視)と警部三十九名を置くことになつたもので官制公布と共に近く内務省より發令を見る管轄に警防課長設置の候補地としては北海道、長崎、新潟、靜岡、青森、宮城、福井、富山、廣島山口、香川、熊本、鹿児島諸縣が挙げられてゐる向警防課長の設置と共に従來六大都市所在府縣及び廣島、福岡兩縣の防空課長は専任事務官であつたが警防事務の管掌上これを警視兼任に改め同時に發令される管

物價取締新方針指示

【五・七】内務省では物價統制大綱案が過般閣議において決定を見近く實行に移される運びとなつたので取締當局の立場からこれが運營の萬全を期すべく經濟警察網を全面的に活用する方針を決し來る廿五日より三日間招集の全國警察部長會議において木戸内相の訓示並に安藤警保局長の指示を以て中央部の方針を闡明し違

宗敬團體法、映畫法、森林法等の新法律運用について説明をなした後左記諮問事項を議題として協議に入つた會議は九日も續行する

諮問事項 一事變下に於ける裁判所並に檢察上特に考慮すべき點如何

算なきを期することになつた、而して警保局長の經濟警察機構は過般の地方官異動に於て専任經濟保安課長が任命されその他に新たに事務官一名屬五名が増員をみた他警視廳、神奈川、京都、靜岡、廣島に警視五名を増員しその内靜岡、廣島には經濟保安課が新設されたもので、この機構の下に警部十名、警部補卅名、巡查九十四名が増員されたので、地方の經濟保安課は既設の北海道、警視廳、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知、福岡の他靜岡、廣島を加へ十課となり、その他の全國地方廳には警察部内に經濟保安係が設置をみて居りその全國の陣容は本省は書記官一名、事務官二名、屬十三名、地方は警視十名、警部五十七名、警部補百六十六名、巡查一千三百五十二名でこの他に地方費支辨を以て警部補五十五名、巡查二百六十五名、兼務巡查約一千名が配備されて居り、この新陣容を動員して全國的に密接なる連絡のもとに經濟警察網の積極的活動を圖り、戦時下の國防經濟の確立に向つて警察取締の強化を圖るもので、その職務執行方針は大體左の如くである

統制諸法令は戰時國策遂行のため絕對必要であつて聖戰目的の完遂を有するため如何に重要性を有するかを充分に國民に理解せしむると共にその趣旨の徹底を圖り、國民をして心より國策に協力せしむる方法を講ずる事

一警察機構を有機的に活用し違反の虞れある場合には適當なる事前的措置を以て出來得る限り主力を防犯に盡す事

一重大又は惡質犯罪に對しては假借

なき取締りを断行すると共に輕微なる事犯について徒らに苛酷に互らざる様留意する事

事

内務省と地方長官懇談會

【平一〇】地方長官會議は九日迄の日程を特に一日延長して十日午前九時より内相官邸に於て木戸内相、館次官以下本省首脳部と知事側との自由討議の懇談會を開き先づ全國の地方長官を四班に分ち各班毎に内相と膝つき合せて隔意なき意見の交換を遂げ午後四時半散會、ここに十日間に亘る長官會議の完了、全國の地方長官は急ぎ歸任の上時局認識を新にして政府の諸政策實行に努力することとなつたが同日の懇談會に於ける主なる意見は左の如し

一 日滿支三國經濟プロツクの結成に當つては滿支の工業振興を圖ると共に内地各府縣にこれと有機的聯繫を持たせて積極的に事業を興す必要がある、この際各府縣の工業分布状況について均衡を保たせる様留意してもらひたい
二 下級官吏の待遇改善は是非實現させてもらひたい、増俸が急に實現困難なれば癡癡、兒童の教育その他に適當の方法を講じ生活になるべく金のかゝらない施設を講じてもらひたい
一 現下の時局では地方行政施行の上

一時局認識と政府の施政を地方に徹底させるため地方長官會議は勤くとも年に二、三回は招集してもらひたい

訪日獨逸新聞使節團

一 河相情報部長歓迎挨拶

【平一〇】二十九日夜の芝公園紅葉館に於けるドイツ新聞使節團歓迎晩餐會席上の河相情報部長の挨拶要旨左の如し

昨日アドルフ・ヒットラー總統は全世界の視聽を集めつゝ滔々數千言の大演説を試みドイツ帝國の確固不動なる態度を中外に闡明せられました、就中英のレスタイン政策と米の中南米政策とを各々一例に執り米英兩國の國際干渉權をいと短き言葉を以て完全に否定せられたる點は吾等にとり最も共鳴を呼ぶものであります、世界最大雄國を以て自任する二、三の國のみが過去二十年間世界を無理に中央集權的に規整しやうとして法律の申し子たる一個のロボツト機關を背後より操縦して如何に恣意を逞しくしたことでありませうか、

目に見えざる宇宙の最高精神は今や吾等に世界政治の地方的分權機構の結成を命じてゐます、世界はその機構の下に進歩と繁榮友好による結合の道程を辿りつゝやがて世界一家の永久平和に到達するてありませう、更にアドルフ・ヒットラー總統は日獨伊三國に緊密なる關係を樹立することを高調せられましたが防共協定を作つたのは抑々吾々日獨兩國であつてそ

の後イタリーの参加を見てこゝに世界的の一大勢力となり次いで滿洲、西三個國の加入を経て吾々の陣營は益々擴大の一路を辿りつゝあり更に今後如何なる曲折を経やうともその強化を見んとしつゝある事は疑ふの餘地なしと信じます

外務省情報部長談

【平一〇】河相外務省情報部長は二十九日夜の訪日ドイツ新聞使節團歓迎晩餐會の席上別稿の如く歓迎の辭に代へて二十八日のヒットラードイツ總統の大演説に言及し之に對する我方の見解を明にしたが一日午前更に之を敷衍して左の如き趣旨の情報部長談を試みた

ヒットラー總統が、英米兩國の國際干渉權を主張し事毎に國際問題に容喙することを端的に拒否したことは吾々の最も共鳴する處である、英米兩國は極東に於て吾々の築きつゝある東亞新秩序、極東平和の確立に關しても門戸解放、機會均等のスローガンを口實に常に干渉權を主張せんとし更に日支兩國關係の行司役を以て己が地位と認めてゐる、彼等はアフリカを完全な植民地と化し、更に東洋を半植民地としながら我國が支那を半植民地の地位より脱却せしめ完全なる獨立國家として東亞協同體の一環として進歩と繁榮と友愛の結合により世界一家の永久平和の基礎を築かんとすることに對し其の眞意を理解することなく門戸解放を要求しつゝある、吾々は門戸解放、機會均等の主意に何等反對するものではないが吾等は彼等が東洋に之を要求する前に全世界の門戸解放、機會均等を

主張したい、若し彼等にして之を容るゝを得ないならば宜しく彼等を極東より手を引くべきなりと言ひ度いのである

有田外相獨伊兩大使と會見

【平一〇】有田外相は歐洲情勢の緊迫に鑑み四日午後四時外務省にアウリチ駐日伊太利大使、同四時三十分オット駐日獨逸大使の來訪を求め歐洲の新情勢に關する情報交換し要談を遂げた

北田公使エクアドルへ

【平一〇】ペルー及エクアドル、ボリビア駐劄北田特命全權公使はエクアドル政府に信任狀捧呈の爲三日午前三時廿分夫人同伴でサンタ・マリヤ號でカイヤオ港出發エクアドルに向つた

國際協會總會外相講演要旨

【平一〇】有田外相は五日午後六時九の内國際協會第十九回總會に出席帝國の外交方針につき一場の演説を試みたがその要旨左の如し

日本の外交が道義を基礎としてをすることは既に他の機會に於て度々申述べた通りで、帝國の外交が國體の本義に立脚して帝國の道義的使命を達成し常に東亞諸民族と協力提携しその興隆を圖り進んで世界の進運に貢獻せんとする點に重點をおいてゐることも總説を要せざる所である、即ち之を東亞の現事態に適應して申すならば日滿支三國が各々その處を得る様にす

狀態より完全なる獨立國に引上げ日滿支三國は各々互にその個性を發揮して世界の進運に寄與せんとするのである、此の國策は確乎不動のもので日本が萬難を排してもその完成に當る覺悟であることは機會ある毎に第三國にも説明してゐるのである、日本の此の方針遂行に就て第三國に於ては或は支那における經濟活動を全然排斥されるのではないかと懸念もある様であるがいかの如き念は全然ないので又出來得べきことでもない英米其他第三國がかゝる疑念を持つのは支那における權益の回復出來ないものが多いことだから軍事行動上の必要がなくなつた方面に於ては漸次回復してゆきつゝあり之等は抽象的に申しても分らぬことが多いので漸次交渉案件の具體的解決を圖りつゝあるのが最近の勢を擧げれば青島内港の開放の如きその一例である、又海南島占領後における同島在留佛米人の生命財産の保護を十分に行つたことは固より、食料品、醫療機械等の不足に對し之を補給することに便宜を與へ之等は關係國人より感謝を以て迎へられ帝國外交が支那に對しても第三國に對しても正義を基礎として運用されつゝあることは事實が之を證明してゐる、支那に於ては一日も早く同愛具眼の士により中央政府が設立されんことを希望して帝國としては新生支那の友邦として相共に新東亞建設の大業に参加せんことを切望してやまない、今日日本外交の樞軸がコミンテルンの破壊工作に對するための日獨伊防共協定に置かれて居

ることは動かざる國策であり此の防共の盟邦である獨伊兩國がおのその國策に従つて發展を遂ることは日本として衷心希望するところである日本と此の兩國の間においては文化的に經濟的に密接なる聯關を強めつゝあり、此の防共協定は本年に入り滿洲國、ハンガリー、スペインの三國の參加を見今や加盟國六ヶ國を算し世界の情勢は將來更に防共協定強化を必要とする趨勢にあり、既に近く參加を期待されてゐる國も現にあり歐洲においてはスペインの如く、放置しておいたならば赤化の犠牲とならんとした事態が防共精神の發揮によつて防止せられた、又支那事變の終局乃至東亞新秩序の建設といふことについて事變の原因の一つとしてコミンテルンの支那における破壊工作といふことがあるが故に防共協定が必要となつて来る、日本の目的はあくまで東亞における新秩序の建設といふことに集中されて居り、日本は此の新秩序の建設に當つては皇道に基き道義に従ひ日本独自の方針を基礎として居るので、皇道が全體主義でもなく又デモクラシーでも異なるものであることはすでに各位のよく御承知のことである、もと／＼防共協定は何處をも敵とするものではない、従つて日本としては防共協定の眞義に従ひ独自の見解に基き東亞の平和と進運のために貢獻したいと考へて居る

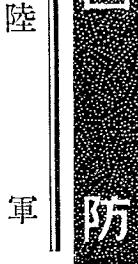
ならぬ程の大きな歴史の歩みの中に進み入つた、それは決して侵略等といふ外面的の出来事ではない、日本國民は一單に現代に生を享けてゐる人々ばかりでなく子孫と共に一或る意味で支那の歴史の中にその運命を織り込み一度史に立至つた以上、日本國民は支那を指導し高遠なる東亞恒久の平和建設の理想を實現するために、政治的に經濟的に文化的に全能力を發揮しなければならぬ、此の國民の總努力の現はれが國際的方面に發現したるものが即ち日本帝國の對支外交である

英大使外相訪問

【五〇】クレイギー駐日英大使は八日午後二時三十分外務省に有田外相を訪問、約四十分亘り歐洲情勢の意見交換、重慶爆撃の情報交換並びに華興商業銀行の説明の三點を中心として要談をなした

佛大使選田次官訪問

【五一】アルセーヌ・アンリ駐日佛大使は九日午後四時外務省に澤田次官を訪問、重慶爆撃に關し要談二十分にして辭去した



陸軍

參謀長會議開催

【四九】陸軍では朝鮮、臺灣、關東軍、支那各軍並に各師團、防衛司令部參謀長を招集して二日より五日間左の如く參謀長會議を開催する
一 五月二日、三日午前九時より陸軍省第一會議室に於て參謀本部所管

事項
一四日並に五日午前陸軍省所管事項
一五日後及び六日教育總監部所管事項

參謀長習志野見學

【五〇】陸軍參謀長會議第五日は最終日のことゝて六日午前五時半參謀長一同打ち揃つて兩國驛發列車で千葉縣津田沼の習志野學校に赴き最新式兵器による近代化學戰の演習を見學午後五時半兩國驛歸京した、これを以て本年度全國參謀長會議の日程を全部終了した

陸軍首腦部會議開催

【五一】陸軍では九日午後五時四十分より陸相官邸に板垣陸相、山脇次官、町尻軍務局長、參謀本部側より中島次長、橋本、樋口兩部長等參集して省首腦部會議を開き重要協議を行ひ午後七時過ぎ散會した

海軍

海軍パンフレット發行

【五二】海軍軍事普及部では来る廿七日の海軍記念日を前に「第三十四回海軍記念日を迎へて」と題するパンフレットを發行した、その内容は時局と制海權、大陸發展と海軍力、太平洋に於ける列國海軍情勢及び列國の激烈な建艦狀況、空軍の充實狀況、各種艦船、航空機の發達狀況等の十三項目に亘るもので併せて今次事變における海軍の使命、即ち西太平洋の制海權確保によつて支那及び支那を援助する第三國に與へた有形無形の制壓が如何に至大の効果を擧げつゝあるかにつき國民の深い關心を求めた

海軍首腦部會議

貴衆兩院

【五三】米内海相は五相會議散會後九日午後五時五十分省內大臣室に山本次官、古賀軍令部次長、井上軍務局長等省首腦部の參集を求め重要協議を行ひ七時過ぎ散會した

本田英作氏當選

【五四】長崎縣第一區再選舉の結果は二日對馬の開票を終了左の如く本田英作氏(政友)が當選した
當選二六、三五三票本田英作(政友元) 次點二四、一六一票中村不田安藏(中立新)

燃料國策研究會決議

【五五】坂本俊篤男を會長とし貴衆兩院議員等より成る燃料國策研究會は三日午後五時より東京鐵道ホテルに臨時總會を開き坂本會長をはじめ二百餘名出席野田(武)理事の挨拶に次いで東(武)添田その他の諸氏より歐洲情勢の緊迫に伴ふ燃料問題解決の急務を強調し協議の結果左の三ヶ條の決議をなし之が實現を政府に要望することを決して同八時散會した

△決議

一、燃料省を設けて燃料に關する一切の政務を專管せしむること
二、石油試掘は國家事業として之を行ふこと
三、應急策として三億圓の試掘費を支出し全面的に合油地帯を試掘すること

稻田氏再當選

【五六】稻田直道氏の失格に伴ふ鳥取縣衆議院議員再選舉は五日開票の結果左の通り稻田氏が再當選した
當選三六、〇七七票稻田直道(政

政友會

中島派役員任命

【五七】政友會中島總裁派では幹事長、總務以下の各機關を左の如く任命、一日夜の代議員招待會の席上に於て發表することとなつた
幹事長(田邊七六) 總務(横川重次、川島正次郎、田子一民、西方利馬、土倉宗明、西田銳吉、福井甚三、原惣兵衛、久山知之、紅霧昭、清瀬規矩、木村正義、宮田光雄)(以下略)

中島總裁就任披露

【五八】政友會中島總裁の就任披露代議員招待會は一日午後六時より東京會館に開會、堀切、東兩氏以下六十三代議員、五貴族院議員、四十餘

任宮中顧問官(一等)

圖書頭兼諸陵頭

渡部 信

任帝室博物館總長(一等)

金田 才平

任圖書頭兼諸陵頭(二等)

帝室林野局技師

上野 有芳

陸絛高等官(一等)

任總領事(三)

海口在勤を命ず

任總領事(二)

外務省では海南海島海口に總領事館を開設、一日左の如く總領事を發令した

任宮内省參事官(二等)

侍從兼宮内事務官

皇后宮事務官 式部官

任宮内事務官(二等)

大臣官房總務課長を命ず

別當(東伏見宮附)

陸絛高等官(一等)

依願免本官

內務省神社局長

中野與吉郎

帝室博物館顧問被仰付

文部辭令

任文部省社會教育官(三等)

栗林 信明

任東京文理科大學教授(五等)

任東京文理科大學教授(五等)

任九州帝國大學教授(五等)

醫學部勤務を命ず

遞信辭令

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

遞信書記官兼電氣廳事務官

免本官專任電氣廳事務官

兼任遞信省事務官(三)

大臣官房企畫課勤務を命ず

大臣官房企畫課勤務を命ず

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

任遞信書記官(二)

大臣官房企畫課長を命ず

大臣官房企畫課勤務を命ず

外務辭令

△一日

外務省では海南海島海口に總領事館を開設、一日左の如く總領事を發令した

大使館一等書記官 昌谷 忠

任總領事(三)

外務省では獨逸のチエロ合併に伴ひに決定、一日より新たにプラーグに總領事館を開設することとなつたが、初代總領事は一日附左の如く發令された

公使館一等書記官 木内 良胤

任總領事(二)

公使館一等書記官 小川 昇

任大使館一等書記官(三)

獨逸在勤を命ず

任領事(四)(司法領事) 市井 榮作

任領事(四)(司法領事) 矢口 毅

北京在勤を命ず

任領事(五)(司法領事) 蕪淵 鏡夫

張家口在勤を命ず

任領事(四) 判事 下村 三郎

任領事(四) 判事 萩野益三郎

任領事(四) 判事 柴崎 白尾

任領事(四) 判事 依願免本官

特命全權公使 岩手 嘉雄

依願免本官

任名譽總領事

トルヒーヨ(イチ國首都)駐在を命ず

任總領事(上海) 後藤 鑑尾

任外務書記官(三)

任外務書記官兼文部書記官

任外務書記官(北京連絡部)

任總領事(上海) 後藤 鑑尾

任外務書記官(三)

任外務書記官兼文部書記官

任外務書記官(北京連絡部)

任總領事(上海) 後藤 鑑尾

任外務書記官(三)

任外務書記官兼文部書記官

任外務書記官(北京連絡部)

任總領事(上海) 後藤 鑑尾

任外務書記官(三)

任外務書記官兼文部書記官

任外務書記官(北京連絡部)

任總領事(上海) 後藤 鑑尾

任外務書記官(三)

依願免本官

任厚生技師(二等)

任厚生技師(二等) 古屋 芳雄

任厚生技師(二等) 體方局勤務を命ず

任厚生技師(二等) 劉米 達夫

任厚生技師(二等) 佐藤 正

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任厚生技師(二等) 鐵道辭令

任司法事務官

大臣官房會計課勤務を命ず

任司法事務官 名古屋 伊能 幹一

任司法事務官 任司方事務官

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 稻田 馨

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 藤山 富一

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 内水 圭一

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 眞山 末七

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 福島地方判事(各通) 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

任司方事務官 東京區判事(刑事上席) 宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 補宮城控訴院判事 氏家 正夫

☆ 敘位 敘勳

△一日

長き邊りては一日宇佐美侍從武官長以下九百八十一名の文武官並華族に對し定期叙位の御沙汰があつた、主なるもの左の如し

侍從武官長 正四位勳一等功三級 宇佐美與屋 正四位勳三等功五級 木越 專八

同 上 岡崎 正雄

敘勳 敘勳 敘勳

△二日 畏き邊りては幣原元臺北帝大總長並に眞島元阪大醫學部長に對し二日左の如く敘勳の御沙汰あらせられた

元臺北帝大總長 從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

從三位勳二等 幣原 坦

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

四月中物價指數は依然續騰、低物價政策強行に暗影を投げてゐる。殊に統制外商品の昂騰甚しいのは、關取引の横行と相俟つて現經濟機構の基底に遡つて省察すべき問題の存在を示すものではないか。

全購聯は各府縣聯合會よりの實情報告に基き農用資材配給逼迫狀況を發表、農林省は過燐酸肥料需給逼迫に鑑み當業者に該肥料生産確保方を要請した。事變下農業生産力確保の重要性は言を俟たざる所であり、勞働力不足の云爲せられる折から物的資材の供給については萬遺漏なきを期すべきである。

一工場一工聯主義に基き糸配割當問題をめぐり商工省の細目通牒發表遲延の爲業界は混亂に陥るに至つた。刻下敢て塵埃粉料を激化するが如き當局の措置は嚴重戒告の必要があらう。

一 般

手當増額などにより昂騰となつてゐる
三月勞働賃銀指數（昭和十年平均基準、△印は下落）

業種別	三月	前月比	前年同
		%	期比較
			割合%
織維工業	110.2	3.1	113.3
金屬工業	110.5	0.5	115.7
機械器具工業	118.7	2.9	119.1
窯業	117.2	3.1	118.7
化學工業	110.1	1.1	119.3
食糧品工業	119.5	5.1	114.7
被服及身廻品製造業	116.3	0.7	110.1
製材及家具類製造業	113.9	3.1	110.3
印刷製本業	115.7	1.1	112.0
土木建築業	111.6	1.0	114.3

仲仕及日傭人夫

總平均	△0.6	10.4
一三・七	二四・四	二六
二六	二六	三三・二

産組擴充第一年度業績好調

【五・二】産業組合中央會では昨年一月より實施中の第二次産業組合擴充三ヶ年計畫の第一年度末概況に關し一月中金ビルの開催の全國支會役員及び主事協議會席上大要左の如く報告した

即ち昭和十三年末に於ける組合總數は一五、三二八組合で前年末に比して八一六組合を増加して未設置解消運動の成功を示し之に伴ひ組合員數も六、八四二、二二四名と五六六、七五八に著増した出資金總額は三億六千五百萬圓と二千萬圓を増加し組合資金に於ても拂込濟出資金は二億八千八百萬圓と一千二百萬圓を積立金は一億六千五百萬圓と千七百萬圓を夫々増加せる一方借入金は二億八千七百萬圓と一千七百萬圓を減少した、而して貯金は二十一億八千萬圓の巨額に上り前年末に比し實に四億五千五百萬圓、二六%の激増を示してゐる次に事業部門においては先づ信用事業が貸出高十億八千五百萬圓と前年末比二千萬圓の減少で貸出の絕對額に於て減少せるのみならず資産中に占むる比率も相對的低下を示し餘裕金の激増に對比してゐる、販賣事業は昭和十三年度末販賣價額七億五千萬圓の多額に上り前年に比し一億二千五百萬圓、二〇%の大幅増加で農産物の値上りがあるとは云へ主要農産物の組合統制の進展を反映してゐる、購買事業も亦價額四億二千六百萬圓と七千七百萬圓、二二%の著増より

であるがこれは農林生産資材、消費物資の昂騰に基くものと見られてゐる、利用事業に於ては百九十九萬圓を増加した、尙道府縣信用組合聯合會、農業倉庫及び全國聯合機關に於ても夫々著しい増加躍進を示して居る

時局關係失業者調査

【五・二】事變關係による失業者の最近の情勢につき一日厚生省失業對策部に纏められた全國調査によれば二月末現在の事變關係失業者（その直後の離職失業者を含む）は廿一萬二千八百人、内中小工業主七萬八百人、これを從來の調査と比較すれば右から左へ簡單に轉身し得る被雇傭者群と餘りにも轉業更生の難かしい失業者の明暗の差がはつきりし、轉業對策今後の方策に深い示唆を投げかけてゐるこの失業者の業態別内譯は

大商機構改革案決定

【五・三】大商工會議所では六日役員會を開き縣案の機構改革問題に就き協議した結果成案を得たので之に伴ふ人選の決定次第直ちに實施するの庶務、會計、商工、貿易、調査の五課を、總務、業務及び企劃の三部とし總務に秘書、文書、外事、經理、用度の五課、業務部に内國、外國、及び事業の三課並に商工相談所を附屬せしめ又企劃部に調査、議事、及び資料の三課並に情報、圖書の二課を設けるものである、而して今回の改革の主眼點は企劃部内の調査機關の大擴充を圖つたこと之に依り複雑な戰時經濟に即應したる機能の發揮を期待してゐる、尙右機構改革に伴ひ現在の課長を主事とし、其上に第一線のエキスパートを參事に任命各部部長に當てる外現在の停年制六十歳を五十五歳に引下げる等事務當局の刷新を圖つてゐる點等が注目される

工業俱樂部藏招待午餐會

【五・三】日本工業俱樂部では八日同

所に石渡藏相を招待して會員午餐會を開催、午餐を共にした後事務理事井坂孝氏の挨拶あり、次いで石渡藏相起つて戦時下に於ける財政經濟問題就中公債消化、貯蓄獎勵及び國際收支の改善(輸出振興、産金獎勵、民間保有金の引上げ)等につき當局の方針並に状況を説明財界人の協力を要望した

鐵鋼工作物製造許可規則改正

【五八】 商工省では生産擴充のため採鐵業、金屬製鍊業、製鐵業、輕合金製鍊業、工作機械器具類製造業、兵器類製造業、石油精製及輸入業、代用燃料製造業等の設備築造に付ては現行鐵鋼工作物製造許可規則第一條第一項に基く築造許可を要せざることにし八日左の如く告示來る十五日より施行することに決定した

商工省告示

鐵鋼工作物製造許可規則第一條第一項但書の規定に依り許可を要せざる工作物の種類左の通指定し昭和十三年七月商工省告示第百八十七號之を廢止す

本告示は昭和十四年五月十五日より之を施行す

左に掲ぐる事業の用に供する製鍊場、機械製鍊場、高さ十八米若は軒高三十米を超過し又は能力五瓩以上の天井走行起重機を支持する工場(作業場に限る) 鐵塔、索道、起重機、タンク及貯藏庫(銃砲火藥類取締法に依る火藥類、原油、原油の分溜製品若は其の殘渣又は其の分解製品、天然ガスの分離製品にして常温に於て液状を爲すもの、タール類の分溜油、シエール油又は人造石油の貯藏庫に限る) ①採鐵業並に金屬製鍊業及製鐵事業

業法施行令第三條に掲ぐるもの及普通鋼材製造業にして製鋼又は壓延の設備のみを以て營むものを除く ②輕合金の製造業 ③工作機械器具(製材及木工機械を除く) 又は同部分品若は同附屬品の製造業 ④兵器又は同部分品若しくは同附屬品の製造業 ⑤石油精製業及人造石油(シエール油を含む) 又は代用液體燃料の製造業 ⑥石油輸入業 (參參)

配給

人造石油販賣機構協議

【五九】 液體燃料國策の一翼としての人造石油事業に關しては目下帝國燃料興業を中心とし積極的増産が企圖されて居り、朝鮮奎素系の北鮮阿吾地工場、三井系の三池工場等今秋頃には待望の人造石油を市場に供給する運びとなり、戦時下燃料國策の遂行に多大の期待が寄せられるに至つた、而してこの間にあつて人造石油の販賣を如何なる機關に委ねべきかに關し目下商工省を中心とし帝燃石油聯合會社との間に具體的協議が進行中であり、人造石油を天然石油と同様石油聯合會社に一手に取扱はせる。人造石油關係會社と石油聯合會社と共同出資で人造石油共販會社を新設する等の試案も考究されてゐるが未だ最後の決定を見る迄には至つて居らぬ

農用資材配給逼迫状況

【六〇】 全購聯は過般來農用資材配給逼迫状況につき各府縣聯合會より實情報告を求め調査集計中のところ

この程完了二日發表したがその概況は左の如くである

イ 針、針金、鶏卵、農村工業品、漁獲物、果實、蔬菜類等の出荷、需要並に果樹栽培用、養蠶用等の生産用に對する供給不足のため出荷遅延に伴ふ品傷めに由る損失は勿論生産力擴充に障害を來したつてある。ロ 石油、石油發動機は事變下の努力減退を補充する唯一の武器として米麥の脱穀、調整に、水田の揚水或は農家飯米の精白作業に必須不可欠のものであり殊に植付時期及び果樹園の入手期を控へてその入手不足の影響には相當大なるものがある。ハ 地下足袋

地方によつて多少の相違はあるが僅少な配給状態に於て乾田耕種作業の最盛期に當り労働能率を低下せしめてゐる。ニ 軍手その他、春期果樹園の入手作業、耕種作業、礦山作業、藥劑撒布作業、土木作業等の需要多く而も努力の一般的不足に婦女子の労働力を總動員してゐる現在、軍手、改良着等の供給不圓滑の障害は相當大きい。尚以上の農用資材は事變前に比し何れも四乃至七割方の昂騰を示し或種の物はこれに實に十割方の暴騰ぶりである。肥料、飼料、農機具等に於ては更に甚しいものがあり之に對する政府當局の對策如何が注目されてゐる

過燐酸肥料生産確保要請

【六一】 農林省では最近過燐酸肥料の供給關係が逼迫してゐる事情に鑑み二日午後二時より農林大臣官邸に官民懇談會を開催農林商工兩省關係官及び過燐酸製造會社廿一社の代表者出席先づ櫻内農相より戦時農業増産計畫と關聯して緊迫せる肥料事情の重要性を述べて當業者の協力を要請、次いで石井肥料課長より「燐礦石は四月中旬より五月中旬までに約十五萬瓩の輸入が確定してゐるが幸ひ補助原料たる硫化鐵の在荷も相當豊富であるから過燐酸の製造能力を極力發揮し五月中旬に少くとも二十萬瓩の生産を確保された旨を要請し「八月以降の原料手當に就いては先行不安なきよう充分考慮する」旨併せて言明當業者の協力を求めた之に對し民間側より物動計畫等に關し質疑あり結局政府の方針に協力するを諒とし極力政府の方針に協力する旨を誓約し同三時半散會した、よつて過燐酸製造業組合では同日午後四時直ちに東京會館に緊急理事會を召集、五月分各社責任製造數量の割當に就き協議を遂げた結果五月中旬までに十五萬瓩の燐礦石が輸入されることとなり、尙五瓩に引受けることに決定之が引受方法は過去の生産実績に基き各社割當比率を決定することとなり石川理事長はこの旨農林當局に回答した、尙最近に於ける過燐酸の生産状態は原料不足の爲月産八萬瓩乃至十萬瓩に過ぎないのて月産二十萬瓩は最近に於ける記録的増産である、依つて同組合では右増産に要すべき動力の手當その他に就き萬全を期することとなつた

鐵配配給切符運用合理化

【六二】 鐵鋼配給統制による切符採用に伴ひ從來壓延鋼材の取引に際し鐵鋼割當證明書に記載せる重量と實際の看取引重量と往々一致せず特に看取引重量が鐵鋼割當證明書記載重量を超過した場合その取扱に疑義を生じ需要者は勿論製鐵業者側に於ても多大の不便を感じ商工省では右超過重量につき一定の許容率を設け、その限度内に於て割當證明書を必要とせざることに方針を決定本月より實施することとなりこのほど日本鋼材聯合會に對し指令を發した、即ち割當證明書に記載せる重量は標準重量により算出するものであるが實際取引に當つては實質を以て取引される結果、兩者の間に差額を生じ然もその超過重量が僅少な場合に別し證明書を必要とするが如き不便があつたのを今回正し切符制の合理的運用を期することとなつたのである、而して許容率については證明重量に應じて段階を設け重量増加に伴ひ許容率を遞減せしめたのは之により標準重量の公差を調整し併せて個數による調整可能範圍を擴充せんとするものである、尙百瓩超過のものについては個數による調整可能のため許容率を認めざるは勿論許容率の超過部分は事情の如何を問はず證明書を必要とする方針である、壓延鋼材の割當證明數量許容率左の如し

取引數量 許容率
一瓩以下の場合 五%以内
一瓩を超え五瓩以下の場合 三%以内
五瓩を超え十瓩以下の場合 二%以内
十瓩を超え五十瓩以下の場合 一%以内
五十瓩を超え百瓩以下の場合 〇.五%以内
百瓩を超える場合 許容率なし

人絹織物規格百五十九品目追加

【六三】 商工省では物資節約と物價對策の上から人絹織物の規格を制定

することとなり既に二百九十九品目

に互り規格を設定したが今回第二次規格制定品目として人絹スポーツ入

石炭綜合統制機關近く設置

【三三】生産力擴充の進行に伴ひ石炭需要は飛躍的増大を示せるにも拘

らず供給方面は物的及人的資材の不足から意の如くならずこの著しき石

炭供給の不均衡は各方面から憂慮されてゐるが、かゝる状態に鑑み商工

省では日滿支ブロックの観点より石炭供給を綜合的に調整すると共に石

炭の能率的増産を圖るべく今回日滿支石炭統制協議會を設置する方針に

注目される

商組の化成肥料製造禁止

【三四】農林、商工兩省では肥料割

當制實施に伴ひこの肥料配給機構の簡易合理化並に商業組合の化成肥料

の製造禁止を斷行することとなり過般來兩省間に於て協議を續けて來た

が四日農村對策部長並に商務局長の名を以て全國地方長官に對し左の如

き通牒を發した、之に依れば從來の指定特約店等も漸次淘汰され結局中

樞配給機關(日本硫酸會社、磷酸肥料配給會社)と地方の商業組合等の

統制團體とが直接結合されることとなり而も商業組合の有機質配合肥料

の製造を届出主義により實質的に禁止的效果を擧げんとする當局の意圖

受けしむる等充分指導せられ度き

糸配給對當問題紛糾

【三五】商工省では去月廿四日の織

維配給協議會に於て糸の割當適正を期する目的を以て從來の實績割當主

義から設備基準に改めることを闡明すると共にその方法として工場、

一工廠主義を採用する旨を言明近くその實施を見る筈になつてゐるが爰

に端なくも右問題を繞つて業界に多大の衝突を與へ機業家の歸趨を迷は

しめつゝあると同時に右轉換を契機として商工省では工業組合の精神を

如何に理解し各聯合會の特徵を如何なる點に求むるか問題となつてゐ

る、即ち廿四日の協議會に於て當事者は具體的細目通牒を直ちに發する

大問題たるス・フ織物の品質改善は

特殊鋼屑回收強化

【三六】特殊鋼屑中にはニッケル、

コバルト、タンゲステン、モリブデン、ヴァナヂウム等の如き貴重なる

金屬元素を含有せるに拘らず、從來特殊鋼屑は普通鋼屑と混合せられ或

は異種類の特殊鋼屑の特殊鋼屑が混合せられて回收されてゐるため右合金

屬素を充分回收出來ない實情にあつたので商工省では今回一定の特殊鋼

屑を材料として使用する工業者に對して特殊鋼屑の屑又は故を其の種類毎

に分類整理せしめ自家用を除き他は全部之を日本鐵屑統制株式會社又は

その指定蒐集業者に譲渡することを命ずると共に鐵屑統制會社の蒐集せ

せしめることに決定したので現行鐵

特殊鋼屑回收要綱

【三七】特殊鋼屑(以下特殊鋼と稱す)

を業務用の材料として使用する者は其の業務用の材料として使用する

特殊鋼の屑又は故を種類別に整理保管するを要すること

二前項の特殊鋼の屑又は故は自己の事業場に於て熔解用に供するもの

を除くの外之を日本鐵屑統制株式會社及其の指定したる蒐集業者以

外の者に譲渡し又は鐵屑を業務用の原料若しは材料として使用する者

に委託加工其の他何等の名義を以てするを問はず之を引渡すことを得ざること

三特殊鋼の屑又は故にして當該特殊鋼の製造工場をして使用せしむる

こと

五日本鐵屑統制株式會社

【三八】五日本鐵屑統制株式會社は特殊鋼の

屑又は故の蒐集の爲特別の蒐集業者を指定すること

六蒐集業者は其の蒐集したる特殊鋼の屑又は故を日本鐵屑統制株式會

社に譲渡するを要すること

七日本鐵屑統制株式會社は蒐集したる特殊鋼の屑又は故を商工大臣の

特別の許可は譲渡する特殊鋼の屑又は故の種類を指定して之を爲すこと

指定する熔解工場に配給するを要すること
八熔解工場は熔解したる特殊鋼塊を
商工省の指示に依り特殊鋼製造業者
者に配給するを要すること

(別表)
(一) ニッケルの含有量千分の十以上
の鋼 (二) モリブデンの含有量千
分の二以上の鋼 (三) クロムの含有
重千分の百以上の鋼 (四) マンガン
の含有量千分の百以上の鋼 (五) タ
ングステンの含有量千分の十以上の
鋼 (六) コバルトの含有量千分の二
十以上の鋼

【手色】 商業組合中央會では来る七
日大阪中之島中央公會堂で午後九時
より卸商業組合關係者協議會を、午
後一時より小賣商業組合關係者協議
會を夫々開催、安田商務課長以下商
工省各關係事務官、關係府縣係官中
央會係員及び近畿地方各織物吳服洋
品雜貨關係商業組合代表者等田席左
記議題に就き協議する
一 織物吳服洋品雜貨の買繼、卸及
び小賣等に互る取引及び配給機構
の實情及び之が改善に關する件
二 織物吳服洋品雜貨の買繼、卸及
小賣三組合相互の關係及これ等組
合の協調提携に關する件 三 織物
吳服洋品雜貨の公定價格規制實施狀
況及之が改善に關する件 四 織物
吳服洋品雜貨の規格統制に關する
件 五 織物吳服洋品雜貨關係商業
組合の全國的聯合會の特權事項に
關する件 六 買繼、卸關係商業組
合の全國的聯合會整備に關する件
七 日本織物雜貨小賣商業組合聯合
會設立促進に關する件 八 其の他

砂糖分割供給制實施

【手色】 日本糖業聯合會では砂糖の
公定價格(最高販賣價格)確保を圖
るため之が需給調整對策として分割
供給制を實施することに方針を決定
特別委員會を設けて過般來諸般の事
情を參照しつゝ鋭意具體案を考究中
のところ漸く成案を得たので、五日
工業俱樂部で各社協議會を開き既報
の砂糖分割供給規定に關する委員會
最後案を附議一部字句修正の上可決
即日實施した、尙新規定に基く期間
別供給割當數量も左の如く總額一千
四百六十九萬九千五百擔と決定同時
に發表された

委員會案骨子
一種目 精製糖、直消第二種糖及び
耕地白糖、二番糖の三種目に分ち
て分割供給を行ふものとす
二分割供給期間 第一期(四ヶ月)
期間別割當數量(單位百萬擔)
糖種別内譯

Table with 2 columns: Sugar Type (直消, 同第二種糖, 及耕地白糖) and Quantity (計). Rows include 第一期 (3-6月), 第二期 (7-8月), 第三期 (9-10月), 第四期 (11-3月), and Total (計).

【手色】 輸出振興のため商工省では
商品別リンク制、特殊リンク制、輸
出品原材料配給會社等を施行し輸出
製品用の原材料の供給を確保し相當
の成績を挙げたが最近輸出雜貨殊に
金屬類の雜貨はたとひ原料を得て
もメーカーが時局産業の下請品製作
に専念して輸出品製作を忌避する傾
向があり輸出商は折角海外約定を得
ても製品が手に入らず困窮状態にあ
り商工省に對し輸出入品等臨時措置
法に基き強制的に輸出品製造業者に

輸出品製作命令發動必至

【手色】 輸出振興のため商工省では
商品別リンク制、特殊リンク制、輸
出品原材料配給會社等を施行し輸出
製品用の原材料の供給を確保し相當
の成績を挙げたが最近輸出雜貨殊に
金屬類の雜貨はたとひ原料を得て
もメーカーが時局産業の下請品製作
に専念して輸出品製作を忌避する傾
向があり輸出商は折角海外約定を得
ても製品が手に入らず困窮状態にあ
り商工省に對し輸出入品等臨時措置
法に基き強制的に輸出品製造業者に

三、四、五、六月 第二期(二ヶ
月) 七、八月 第三期(二ヶ月)
九、十月 第四期(二ヶ月) 十一
十二月
尙第五期に相當する明年一、二月
分については追つて協議の上決定
するものとす
三分割供給割當數量は前年の出庫實
績に四パーセントを加算したるも
のとなす
四直消第二種糖及び耕地白糖と精製
糖との間には十パーセントを限度
として割當數量の振替を認むるも
のとなす
五當該割當期間内に次期割當分を繰
上げ早出しせるものに對しては一
擔に付三十錢の違約金を糖聯に於
て徴収するものとす

リヤス、タオル等より生ずる屑襪
は足袋底、作業服、ガフ紡糸等に使
用されるが最近原棉の輸入制限に伴
ひその配給が不圓滑となり關取引に
より價格が昂騰しつゝあるに鑑み當
局では之が一元集荷及配給統制に
乗出すこととなつたもので、その具
體的準備のため先般紡聯及び綿工聯
と協議を行つたが六日には更に輸出
莫大小會社、日本纖維雜品貿易振興
會社、日本輸出タオル會社、日本輸
出布帛製品會社、日本綿布會社の合
同協議會を開催協議を行つた結果今
月中には實施の目的が立つに至つた
屑襪製品配給統制規則の要綱は左の
如くであるが屑襪製品の集荷及び配
給團體として屑襪製品商業組合を設
立することとなつてゐる
イ屑糸、屑綿布、屑襪襪を業務
用の材料として使用する者は商工
大臣の指定したる團體(屑襪製品
商業組合)以外の方より買受ける
ことを得ない ロ指定團體は商工
大臣の指定したる團體に於て發行
する切符と引換へてなければ屑襪
製品を業務用の原材料として使用
する者に對し販賣することを得な
い ハ自己の事業場に於て發生し
たる屑襪製品を業務用の原材料と
して使用する者は其の毎月の使用
數量を商工大臣に届出でること
尙商工省では屑襪製品の價格抑制の
ため公定價格を設定する方針で之を
配給統制規則の中に織り込むか或は
物品販賣價格取締規則に基き制定す
るか、技術的方法を検討中である

關係の手持屑糸及び屑綿布の範圍は
左の如く決定した
一屑糸の生ずる屑糸に依り左の四
種に區別す(イ)生地屑糸(ロ)晒
糸屑糸(ハ)染糸屑糸(ニ)人絹交
織糸屑糸 二屑糸の品質に依り左の
三種に區別す(イ)上屑糸(ロ)上
ベケ糸屑糸(メ油付) 三屑糸屑糸
(サイ)屑糸(墨油付) 四屑糸屑糸
法を左の八種に區別す(イ)生長
(サイ)屑糸切替の際のワイパー
スビームの殘糸(ロ)糊長(サイ)
屑糸切替の際の糊付機の糊付殘
糸(ハ)無糊二碼以上(ニ)無糊
二碼以下(ホ)糊付二碼以上(ヘ)
糊付二碼以下(ト)ハカマ糸(織
付、織終り、經通にて生ずる端切
付き屑糸)チ、紙付糸(ワイパー
スビーム)卷付屑糸
二屑綿布
(ハ)四吋以下のもの(ニ)四吋
以上半碼未滿のもの左の五種に區
別す(イ)生地(ロ)晒(ハ)色
もの(後染品)ニ、柄もの(先染
品)ホ、交織もの(人絹綿交織品)

【手色】 政府の鐵鋼配給統制強化に
呼應し民間業者の側に於ても從來壓
延鋼材は日本鋼材聯合會、特殊鋼協
議會、鑄鋼品は鐵鋼協議會の手によ
り夫々生産並に配給統制を實施して
來たが鐵鋼品に對しては一般市販向
の丸、角、平鋼等を除き全然統制圍
外に置かれた結果原料鋼塊の賣抜け
による鐵鋼品價格の暴騰を抑制する
ことが不可能であつた、かゝる弊害
に鑑み日本鋼材聯合會ではかねてよ
り關係メーカーとの間に鐵鋼品の統
制機關を樹立すべく計畫中のところ

今回日鐵、日本製鋼所、日曹製鋼、川崎造船所、神戸製鋼所、三菱重工業、日立製作所、住友金屬工業の八社により鐵鋼協議會を設立するの統轄下に決定之を日本鋼材聯合會の統轄下に置くことになつた(鐵鋼協議會規約内容略)

鐵鋼配給切符發行團體追加

【五・九】 商工省では十日附官報を以つて鐵鋼配給統制規則第二條に基き鐵鋼配給切符發行團體を追加することとなり左の通り告示即日實施した

商工省告示
日本内燃機工業組合聯合會、日本鐵力製品工業組合聯合會、全國電線工業組合聯合會

自動車販賣制限許可制實施

【五・九】 商工省では九日輸出入品等臨時措置法第二條に基く處分命令を以て豐田、日産、フォード及ゼネラル・モーターズの四社並に主要販賣業者に對し左の通り乗用自動車(乗合自動車を除く)の販賣許可制並に自動車一切の販賣價格變更許可制を實施この旨右各社に通達した、即ち一燃料の消費現正と物資の供給制限等の關係から乗用自動車(乗合車を除く)の一般民需向の新規製作は之を中止してあるが、乗用製作の現存在庫は極く少數であるため今後その供給を必要方面に確保する必要があるの今後乗用自動車の販賣に付ては自動車の種類、販賣數量、價格及販賣先等に付て商工大臣の承認を受けること
二自動車の國防上及國民經濟上に於ける重要性に鑑み其價格を適正に確保することは最も必要なる自動車現在の販賣價格を變更する場合は商工大臣の承認を要するもの

とし且現在の自動車價格を公知せしむる方法を講ぜしめること、尙自動車の販賣價格(トラック標準品)は左の通りである
シボレー、フォード(五千圓)日産(四千圓)豐田(三千九百五十圓)但し五分引)

日銀調査(△印低落) 商品類別 前月比較 前年同月比 騰落割合 較騰落割合

四月中物價指數趨勢 【五・二】 東京重要商品卸賣物價指數(昭和五年平均 1100) 四月の總平均は一六三・四にして前月に比し四厘の低落、前年同期よりは七分二厘高である、詳細左の如し

東京商工會議所調査(△印下落) 類別 四前月比較 前年同月 月割合 比較割合

食料品 二五・九 二・九 二二・八
織維品 二五・七 二・九 二二・八
金屬品 二七・九 二・九 二二・八
建築材料 二二・三 二・九 二二・八
工業藥品 二二・〇 二・九 二二・八
肥料 二五・〇 二・九 二二・八
燃料 二二・四 二・九 二二・八
其他 二六・九 二・九 二二・八
國內商品 二五・二 二・九 二二・八
國際商品 二五・二 二・九 二二・八

食料品 二五・九 二・九 二二・八
織維品 二五・七 二・九 二二・八
金屬品 二七・九 二・九 二二・八
建築材料 二二・三 二・九 二二・八
工業藥品 二二・〇 二・九 二二・八
肥料 二五・〇 二・九 二二・八
燃料 二二・四 二・九 二二・八
其他 二六・九 二・九 二二・八
國內商品 二五・二 二・九 二二・八
國際商品 二五・二 二・九 二二・八

輸出商品 二五・三 二・九 二二・八
輸入商品 二五・八 二・九 二二・八
東京卸賣物價騰貴【五・〇】 四月の卸賣物價指數は二六六・二と前月に比し五厘方の騰貴を示した、調査品目百十品中騰貴三十品、低落十六品保合六十四品にして其騰落品目並に類別指數の騰落割合左の如し

衣料品及身週品 二五・六 △〇・五 三〇・〇
燃料 二八・九 〇・三 六・四
建築材料 二七・〇 一・七 二一・一
雜品 二九・七 〇・五 二・六
總平均 二九・九 一・一 二・七

二二・四・三て前月末に比し一・一方を昂騰してある、一方四月十五日現在の小賣物價總指數(昭和六年十一月十五日基準)は一六六・七で前月同日に比し三・一方の騰貴であるが特に物價統制の及ばざる商品の上昇が著しく目立つてある、詳細左の如し

三菱經濟研究所調査(△印低落)

四月末現在 前月末比
卸賣物價指數 三三三・三
國內商品 二七四・三
貿易商品 三三三・五
輸出商品 三〇三・三
輸入商品 二六二・一
穀物類 二六二・一
食料品及嗜好品類 二四〇・七
被服地類 三三三・三
被服地原料類 二四〇・〇
金屬類 三三三・三
工業藥品類 三三三・三
工業雜品類 三三三・三
燃料類 三三三・三
肥料類 三三三・三

物價對策確立平沼首相談話表 【五・九】 政府は中央物價委員會の答申に基く物價統制大綱を五日の閣議で決定したが閣議散會後政府はこれが趣旨の徹底を期するため平沼首相談話の形式を以て左の如く發表した

物價問題は刻下の緊要問題にして官民一致の努力に依り萬難を排し其の解決に當らねばならぬことは政府に於て言を俟たざる所である故に於ては事變勃發以來之が對策を種々講じて來たのであるが事變の推移長期建設の進展に伴ひ今や財政經濟の全分野に亘り根本的且綜合的對策を樹立し之が實行を期さればならぬ時期に到達した、今般中央物價委員會より物價問題の新段階に對處すべき物價統制の

綱紡糸公定價格設定考究 【五・九】 綱紡糸の價格は事變來激騰し殊に最近では綱織物の公定價格が豫想外に割高であつたため綱紡糸價は六百五十圓と綱織物公定價格設定當時よりも百圓も暴騰するに至つたので富士絹等の綱織物生産業者は極度の打撃を受け日本絹工聯理事長東徳太郎氏は三日商工省に物資調整局

綱紡糸公定價格抑制陳情 【五・九】 商工省では綱紡糸價格抑制のため近く公定價格を設定することとなつたので右に關し綱紡工業會代表は八日商工省に辻第四部長を訪問し左の如き陳情をなした

一 綱紡糸を公定價格で抑へてもその原料たる屑繭及繭ケバの價格が昂騰してゐるから原料關係につき特に考慮を拂ふこと
二 綱紡糸原料たる繭ケバは羊毛の代用として最近流用されてゐるから綱紡糸原料の配給確保につき特別の考慮を拂ふこと

物價對策確立平沼首相談話表 【五・九】 政府は中央物價委員會の答申に基く物價統制大綱を五日の閣議で決定したが閣議散會後政府はこれが趣旨の徹底を期するため平沼首相談話の形式を以て左の如く發表した

物價問題は刻下の緊要問題にして官民一致の努力に依り萬難を排し其の解決に當らねばならぬことは政府に於て言を俟たざる所である故に於ては事變勃發以來之が對策を種々講じて來たのであるが事變の推移長期建設の進展に伴ひ今や財政經濟の全分野に亘り根本的且綜合的對策を樹立し之が實行を期さればならぬ時期に到達した、今般中央物價委員會より物價問題の新段階に對處すべき物價統制の

大綱に付答申ありたるが閣議に於ては其の要旨を適切と認め關係各廳は夫々其の所管事務との連繫を考慮し速かに具體策を樹立し之を實施することに決定した次第である、尙物價對策の實效は單に政府の努力のみを以てしては到底收め難いのであつて國民全般殊に産業に従事するものが戰時物價問題の重大性を充分理解して政府の政策に協力することにより初めて其の全きを期し得るのであるから官民一致總親和の下に此の問題を解決して行き度いと思ふ

毛糸公定價格制範圍擴大

【平五】毛糸の價格抑制のため商工省は昨年八月二十四日輸出入品等臨時措置法に基き毛糸販賣價格取締規則を公布し同時に同規則により公定價格設定の毛糸の種類を告示したがスフ九割混紡の梳毛糸、及び山羊毛駱駝毛、アンゴラ兔毛、家蠶絹、野蠶絹等の織維を二割以上混毛した毛糸は除外され公定價格が設定されてゐないため最近思慮取引によつて價格が暴騰しつゝあるに鑑み商工省では今回之等の毛糸にも最高販賣價格を設定することとなり目下準備中で近く毛糸販賣價格取締規則に基き告示の改正を見る筈である

軍需品價格引下げ懇談會

【平五】名古屋地方陸軍軍需委員協議會並に軍需工業懇談會は六日午前九時より愛知縣商工館に開催會長木村少將より「一般低物價政策に即應し軍需品調辦價格の適正を期し且つ低下を圖るため意思の疏通を圖るやう善處せられたし」と挨拶、安部中佐から「工場經營の合理化、物資の節約、單價の切下げに努め低物價政

策に協力せられたい」と要望、名古屋工廠小泉中佐からは軍需品調辦價格の低下の緊要性とその餘地並に要領につき専門的立場より説明午後一時から分科會に分れ非公式會議を開催、それぞれ實情調査單價引下げその他につき忌憚なき意見の交換を遂げ四時散會した

棉花綿糸最高價格改訂發表

【平六】八日付官報を以て告示、同日以降適用される棉花綿糸及び國用綿糸の最高標準價格は左の通り

一棉花	五、六七、月波	八月波
二二綿絲	五、五、五〇	五、五、五〇
イ單絲	五、五、五〇	五、五、五〇
八番手未滿	一九、五〇	一九、五〇
十番手	一八、五〇	一八、五〇
十六番手	一九、五〇	一九、五〇
二十番手	二二、〇〇	二二、〇〇
三十番手	二九、五〇	二九、五〇
四十番手	三六、〇〇	三六、〇〇
ロ双撚絲	三六、〇〇	三六、〇〇
二十番手	二九、五〇	二九、五〇
三十二番手	三三、〇〇	三三、〇〇
四十二番手	三九、〇〇	三九、〇〇
四十四番手	四一、五〇	四一、五〇
六十番手	四九、〇〇	四九、〇〇
八十番手	五八、〇〇	五八、〇〇
三國用綿絲	五八、〇〇	五八、〇〇
イ單絲	五八、〇〇	五八、〇〇
十番手	三三、〇〇	三三、〇〇
十六番手	三三、〇〇	三三、〇〇
二十番手	三三、〇〇	三三、〇〇
三十番手	三三、〇〇	三三、〇〇

四十番手 三五、〇〇
ロ双撚絲 三五、〇〇
四十四番手 三三、〇〇
【平八】全購聯では今回臨時配合肥料六百六十一種に對し本肥料年度に於ける最高配給價格を設定八日之を發表、即日實施したが最高、最低及び全國平均價格左の如し(一以十貫及び最高危險率及び配給費を含む)

最高 富山縣第一號六圓十八錢
錫挫粕六貫七百匁、可溶度十九・七過磷酸三貫三百匁より成る)
最低 高知縣第九號二圓八十二錢(米糠五百匁、可溶度十六過磷酸六貫五百匁、硫酸三貫匁より成る)全國平均 四圓十七錢強

而して臨時配合肥料中有機質のみより成るもの最高は宮崎第二號(大豆粕二貫匁錫挫粕二貫匁、骨粉六貫匁)の五圓八十二錢五匁、最低は鹿兒島第一號(骨粉二貫匁大豆粕八貫匁)の四圓八十二錢五匁、一方無機質のみより成るもの最高は富山第十二號(硫酸六貫五百匁、可溶度十九・七過磷酸二貫匁硫酸加里一貫五百匁)の四圓十二錢、最低は鹿兒島第九號(硫酸三貫五百匁、可溶度一六過磷酸六貫五百匁)の二圓八十三錢となつてゐる、尙全購聯は右最高配給價格を今後每週一回發表する方針である

【平六】商工省では人絹糸公定價格格付表追加の爲十日付官報を以て人造絹糸販賣價格取締規則第一條第二項の規定に基き商工省告示(人造絹糸の種類及最高價格に關する件)の改正を告示し即日施行することとなつた、今回の追加品目は全部新製品

であるがその改正告示要點は左の如し
(一)ビス糸に追加 1 鐘紡(白鐘)の二〇〇、二五〇、三〇〇の各デニール(一等級品は相當品價格、二等級品は一等より一圓下げ、三等級品は一等より三圓下げ四等級品は一等より五圓下げ) 2 第二帶人(三原)の二〇〇、二五〇、三〇〇の各デニール(一等級品は相當品より二圓上げ、二等級品は一等より一圓下げ、三等級品は一等より三圓下げ、四等級品は一等より五圓下げ) 3 太陽レジョン(玉島)の三〇〇デニール(一等級品は相當品價格、二等級品は一等より一圓下げ、三等級品は一等より三圓下げ、四等級品は一等より五圓下げ) 4 マルチ艶有に追加 1 昭和人絹(昭和)の二二〇デニール(一等品は相當品價格、二等級品は一等より二圓下げ、三等級品は一等より四圓下げ、四等級品は一等より六圓下げ) 2 太陽レジョン(マルタマ)の二二〇デニール(右に同じ) (三)マルチ艶消に追加 1 太陽レジョン(マルタマ)の二二〇デニール(右に同じ) (四)ペンベルグ無撚の三ペンベルグ(ペンベルグ無撚)の三〇〇デニール(一等級品は相當品より二圓下げ) 2 二等級品は一等より五圓下げ、三等級品は一等より十圓下げ、四等級品は一等より廿五圓下げ) 2 同四〇デニール(一等級品は相當品より二圓下げ、二等級品は一等より五圓下げ、三等級品は一等より十圓下げ、四等級品は三十圓下げ)

【平二】臺灣臨時總會は一日午前十時より同行東京支店に臨時株主總會を開催、去る第七十四議會を通して一日より實施の同銀行券保證發行限度臨時擴張(從來の五千萬圓を八千萬圓へと三千萬圓擴張)に伴ふ定款變更の件を可決した
【平二】朝鮮銀行は一日午前十時より同行東京支店に臨時株主總會を開催、今回の同銀行券保證發行限度の臨時擴張(從來の一億圓を一億六千萬圓に六千萬圓だけ増額)に伴ふ定款變更の件を可決した

【平二】大藏省の金融評議會は一日午前十時より藏相官邸に開催、石渡藏相開議のため缺席に付松村大藏政務次官議長となり先づ大野次官より第七十四議會を通しての金融關係諸法律並に總動員法第十一條の發動につき説明あり更に入野野銀行、相田理財兩局長より右に關し詳細な補助的説明あつて後次いで入野野銀行局長より地方金利平準化工作の促進状況につき報告、出席各委員との間にそれれ、質疑應答を重ねて正午散會した

【平二】日本銀行週報一報中主なる變化は左の如く月末關係から政府支拂は顯著な進捗を示した負債の部
イ兌換券發行高は月末關係により前週比二億五千萬元を激増廿四億一千三百萬元となつた。ロ政府當座は六千五百萬元と前週比一億七千三百萬元を激減政府支拂の進捗を反映して居る、即ち同勘定の受

金 融

特殊銀行券保證發行限度擴張

入關係としては事變公債發行代り金四千萬圓(廿六日)日銀引受發行額前一億圓中郵便局賣却分六千萬圓を控除)米券發行一億六千九百萬圓(廿六日)租稅收入二千二百萬圓、郵貯純増加一千六百萬圓を合して二億四千七百萬圓、一方支出關係としては米券償還一億七千萬圓(廿六日)預金部諸貸付二千萬圓、預金部の日銀保有米券買入三千萬圓に政府支拂二億圓を加へて四億二千萬圓の巨額に上つたため結局この差額減を示したものである。ハ一般預金は米券償還により一億一千五百萬圓と前週比二千九百萬圓を増加、其他勘定は一億七千八百萬圓と前週比八千九百萬圓を激増したがこの中六千萬圓は郵便局賣却公債を一時同勘定で整理したものである。

資産の部

イ割手は月末貸出を反映前週比一千二百萬圓を増加して四億二千二百萬圓となつた、一方外為貸付は却て二千四百萬圓を收縮再び一千五百萬圓に復した。ロ公債は週中事變公債發行一億圓、米券發行一億六千九百萬圓、預金部保有米券二千萬圓の買戻しを合して二億八千九百萬圓を増加したに對し一方賣却は利付の市中賣却五千四百萬圓、米券同一千五百萬圓、米券の預金部賣却三千萬圓を合して九千九百萬圓に止つた爲め結局前週比一億九千六百萬圓を激増十六億七千七百萬圓に達した。四月廿九日現在日銀營業報告左の如し(單位千圓)

負債の部

資本金 100,000 100,000

Table with 2 columns: Item Name and Value. Includes categories like 貸立金及損益金, 銀行兌換, 政府預金, 政府當座預金, 小額紙幣引換準備預金, 其他, 計, 資産の部, 未済, 現金及地金, 金貨及金地金, 其他, 外國爲替基金, 割手形, 政府一時貸金, 貸付金, 外國爲替貸付金, 公債, 代理店勘定, 政府勘定, 特殊現金, 其他, 計.

拂込も輻輳したに反し四月は反動的減少を示したによる、主なる銘柄は左の通りである。

Table with 2 columns: Item Name and Value. Includes categories like 外國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 株式, 合計, 四月, 前月比, 前年同月比.

小組合の加盟に關する新規定追加(三)資本金を二百萬圓丈け増加して千三百五十萬圓となすの件(四)前監事故榎原仲治民に慰勞金贈呈の件

製糸資金貸出協定率決定

【五・三】東京水曜會は三日丸の内銀行集會所に例會を開き本年度製糸資金貸出協定利率に付き協議の結果左記の如く前年に比し一律に五毛方引下げに決定した。一製糸家振出し問屋引受銀行裏書手形(三名手形) 一錢一厘五毛。二製糸家振出し問屋又は銀行裏書手形(二名手形) 一錢二厘五毛。三製糸家問屋、或は銀行振出手形(單名手形) 一錢三厘五毛。

生糸擔保價格百圓方引上げ

【五・三】横濱市内の生糸關係銀行たる正金以下九行は三日本年度製糸資金貸出に關し協議の結果左記の如く生糸擔保價格の引上げを決定すると共に貸出協定利率を各手形とも前年比し五毛下げの東京と同率に決定した。一生糸擔保價格は從來百斤に付き六百元以下なりしを百圓引上げて七百圓以下とし五月四日より實施のこと。四月中郵貯激増。【五・四】資金融渡の限度擴張。【五・四】資金融渡、前金拂、概算拂及び隨意契約等については從來會計法上異例に屬するものであるから政府は豫算施行上嚴にこれを戒めてゐたのであるが時局の進展に伴ひ軍人軍屬の移動、軍需資材の調達等のため特にその必要があるため政府はこ

れに關する昭和十二年勅令第五百八十四號を改正して左の場合を追加することとなり改正勅令を五日の閣議に附議決定することとなつた

一資金前渡 當分の内陸海軍官衙に屬する經費中軍人軍屬等に支給する俸給旅費及手當に付ても現金支拂を爲さしむる爲主任の官吏に對し之が資金を前渡しすることを得ることとする

二隨意契約 當分の内陸海軍に屬する經費中隨意契約を爲し得る場合を左の通り擴張すること

イ水路部に於て作業に必要な物品の買入を爲し又は製造、修理若は加工を爲さしむるときは陸軍經理部、陸軍運輸部、臨時陸軍東京經理部、海軍省經理局、海軍經理部、要港部經理部及海軍軍需部に於て船舶輸送用品並に物件、陣中用品鑑賞品及港用補助物、陣中用品鑑賞品及港用品並に其の材料の買入を爲し又は製造修理若は加工を爲さしむるときは臨時陸軍東京經理部及海軍建築部に於て土木建築の材料の買入を爲すときニ昭和十二年法律第九十二號(輸出品等に關する臨時措置に關する法律)及同法に基づく命令の定むる所に依り現に供給關係又は價格の調査を爲し居る物品の買入又は賣拂を爲す場合に於て各省大臣特に必要ありと認めたるるとき

商業組合倉庫證券發行認可

【五・六】商工省では中小商業者の營業強化のため商業組合をして倉庫證券を發行せしめることとなり去る一月下關鮭鱒卸商業組合三月には名古屋穀物卸商業組合に對し夫々倉庫證券の發行を許可したが、此の程山形米穀大阪穀物の兩商業組合に對し倉庫證券の發行を許可した、更に近く

北海道噴火灣雜穀移出商業組合岩沼米穀商業組合に對しても許可する方針である尙目下申請中の商業組合は十一組合である

預金部狀況

大藏省發表【五・九】四月三十日現在の預金部狀況左の如し(單位千圓、△印減)

Table with columns: 種別, 金額, 四月十五日現在, 高に比し増減. Rows include 郵便貯金, 振替貯金, 貯蓄債券及復入貯蓄債券, 特別會計預金, 基金及法人預金, 保管金及供託金, 預金部積立金, 預金部收入金, 合計, 借方之部, 國債證券, 一般會計貸付金, 外國國債證券, 地方債證券, 地方公債, 體等貸付金, 特殊銀行等債券, 特殊會社社債券, 特殊銀行會社等貸付金, 預金部支出金, 減價償却金, 合計.

【五・九】東京手形交換所調査一四月中同所手形交換高は左の如く前月に比し枚數十三萬餘枚、金額四億九千餘萬圓の各激減を示したが之は四月に於ては休日が多く交換日數が廿二日(前年同月は廿六日)に過ぎなかつた事による、從て之を種類別に見ても枚數は軒並に減少、金額に於ても約束手形、爲替手形の各微増を除いて同様軒並の減少に當る、而して總額中當座小切手の占める比重は枚數八二・〇七%金額七〇・三六%に達し前月の七九・七五%六九・九四%に比し漸増を示し月末決済資金が益々大規模化しつゝある現象を反映して居る、詳細左の如し、詳細左の如し(單位枚數、金額千圓、△印減)

【五・一〇】損害保險會社は從來公債保有について各社自由であつたが商工省では戰時下の國債消化促進に資するため生保會社と相並んで我が損害保險會社(四十七社)に對しても一定率の公債保有制度を採らしめることとなりかねて火保協會海上保險協會等を通じて勸奨中のところ此の程左記の如く決定を見四月より向ふ一ケ年間實施することとなつた、之により今年中に損害保險會社の公債保有高は約一千八百萬圓乃至二千萬圓見當に達するものと豫想される

【五・一一】四月中公社債發行額激減 興銀調査【五・一】四月中公社債發行額は五億百餘萬圓で前月に比し三億一千百餘圓を激減したが之は前月に於ては年度末關係から國債發行が巨額に上つたためと三月下旬以來起債成績が一時的不振を告げたため銀行會社債の拂込が小額に止つたことによる主なる銘柄としてはイ國債、支那事變國債五億九千七百餘圓、同特別國庫債券五億三百萬圓、ロ銀行債、第十回貯蓄債券三千萬圓、ハ會社債、第六十三回滿鐵債四千萬圓、日立製作所債第一回一號二千五百萬圓、ニ滿洲國關係債、滿洲國國債五千萬圓があり、他は小口物である、詳細左の如し(單位千圓、△印減)

Table with columns: 種別, 枚數, 四月中, 前月比. Rows include 總計, 當座小切手, 約束手形, 爲替手形, 預金手形, 雜類, コール手形, 金額.

【五・一二】四月中の主要債券 勸銀調査【五・二】四月中の主要債券利廻は四分一厘五毛四糸にして、之を前月に比すれば僅かに二糸を微騰したに過ぎず引續き保合状態を示したが前年同月に比すれば四毛六糸方低落となつてゐる、斯く當月の債券利廻が保合を示したのは金融の緩和したのに拘らず他面に於ては金融債に對する拂込依然多く買氣が捗々しくなかつたため公社債市場概して閑散保合商狀を持続したことに因るのである

【五・一三】日本電力社債發行要項發表 興銀は一日日本電力社債一千五百萬圓の發行要項を左の如く發表したが總額一千五百萬圓中三百萬圓はシ國債引とし殘額一千二百萬圓を公募する

Table with columns: 種別, 金額, 四月中, 前月比. Rows include 總計, 當座小切手, 約束手形, 爲替手形, 預金手形, 雜類, コール手形, 金額.

Table with columns: 種別, 金額, 三月, 四月, 前年同月. Rows include 國債, 地方債, 銀行債, 其他債, 均債, 備考.

Table with columns: 種別, 金額, 四月, 前月比. Rows include 國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 滿洲國關係債, 合計.

【五・一四】擔保附社債募集要項 日本電力第三回號物上擔保附社債募集要項

1發行金額一千五百萬圓(社債總額一億二千萬圓の内第二回發行分) 2利率一年四分三厘3發行價額一額面百圓に付金百圓4償還方法及期限

發行日より十ヶ年但内二ヶ年据置後 拂に付ては滿洲帝國政府之を保證す 每半年金三十七萬五千圓以上を償還

日本染料社債發行要項發表

【平二】 住友銀行は二日日本染料製 造社債一千萬圓の發行條件を左の如 く發表したが四分三厘アンダーパー

四月末現在國債額

大藏省發表【平六】 昭和十四年四月 末現在の國債額左の如し(單位千圓)

滿洲第二回社債發行要項發表

【平四】 滿洲國保證滿洲第二回社債 三千萬圓の發行要項は四日與銀より

國債所有者別所有額調

【平六】 六日大藏省發表の昨年末現 在國債所有者別所有額(額面)調に

日銀兌換發行高收縮

【平七】 政府支拂の進捗による金融 緩慢を背景として市中金融機關の公

支那事變國庫債券

支那事變特別國庫債券 二、四二、〇〇〇

Table with multiple columns listing various government bonds, interest rates, and amounts. Includes sections for '支那事變國庫債券', '國債所有者別所有額調', and '日銀兌換發行高收縮'.

行高は二十億六千四百萬圓と早くも二十一億圓を割つたが十日は更に東西兩市場のみで一千萬圓全國を通ずれば約二千五百萬圓の收縮を示すものと豫想される、従つて十日の發行高は三月の最低發行高二十億五千七百萬圓(十六日)を下廻り本年の最低記録を示現するわけはこの調子を以て進めば本月の最低發行高は或は僅かに十九億圓關門を割り、久しぶり十九億圓關門を現するのではないかと豫想されるに至つた然し乍ら四月一日より舊兌換券整理(四千萬圓)五月一日實施の鮮・臺銀券保證發行限度擴張(合計九千萬圓)により兌換券が相當落された事を考慮すれば兌換券發行高は實質的には尙膨脹傾向を辿りつゝあるとさふべきである

滿炭へ社債前貸決定

【平一〇】滿洲炭礦シンヂケート(十一行四信託)代表者は十日興銀に參集同社事業資金一千萬圓を社債前貸の形式を以て貸付ける事に決定した日歩は一錢二厘五毛で貸付の實行は本月下旬の豫定である

第一回割引國債賣出決定

【平九】大藏省は長期割引小額國債發行に關する法律案が第七十四議會を通過成立したので現在の利付國債並に貯蓄債券等の消化状況をも考慮その發行方法に付き研究中であつたが愈々第一回發行分として額面總額一千萬圓(賣出價額總額七百萬圓)を來月十三日より賣出することに決定した而して今回賣出分は額面十圓三等(賣出價額七圓)同二十圓(賣出價額十四圓)の二種類とするがこの小額割引國債の發行に伴ひ從來の利附國債中十圓二十圓の小額債券はこれら

の消化上の摩擦を回避する意味から當分發行を停止することとなつた貯蓄債券四千萬圓發行決定

大藏省發表【平九】臨時資金調整法の規定に基く貯蓄債券に付ては一昨年十二月以來本年四月迄に既に六度に亘り日本勸業銀行をして賣出さしめ賣上總額は遂に億二千萬圓(額面一億八千萬圓)に達したが本年六月は銀行、會社等の賞與支給月期に當り多額の資金が撤布せられるものと豫想せられるので政府は更に日本勸業銀行をして四千萬圓(額面六千萬圓)を左記要項に依り賣出さしむる事に決定した尙今回の條件は昨年十二月賣出した第六回分と同様である

(一)發行の方法 割引の方法に依り賣出す(二)券面金額 十五圓(三)賣出價格 十圓(四)賣出期間 六月十五日より同月三十日迄(五)賣出の場所 日本勸業銀行本支店、代理店(郵便局) 價還方法 昭和十四年九月以降毎年二回(三月、七月)抽籤を執行し其の翌月に毎回十二萬圓以上の價還を爲し昭和三十年十月一日に全部の價還をする(七)割増金 價還の際左の割増金を附する尙割増金は其の全部又は一部を國債を以て交付することを得る

Table with columns for bond types (一等, 二等, 三等), amounts (金額), and other details. Includes a section for '買易' (Buy/Sell) with '數量' (Quantity) and '金額' (Amount) columns.

三月中スフ輸出高

【平二】スフ製造工業組合調査三月中の本邦スフ輸出高合計は數量、金額とも約二十倍強の激増となつたがスフ糸並にスフ織物輸出高合計は數量金額とも減少を示した

第三國向と滿關支向に區別して見るにスフはともに増加してゐるが、スフ糸は滿關支向數量激増に對し金額は微減となつて居り第三國向は數量四パーセント、金額三五パーセントのそれ、減少を示した、スフ織物は滿關支向は數量、金額とも減少し第三國向は數量は三・四倍、金額は三十五倍の激増となつてゐる、總體的に見ればスフ輸出を除きスフ製品は依然數量的に低調を免れないがスフ織物第三國向輸出の激増はリンク制下に於て注目される

Table showing export statistics for March, including '數量' (Quantity) and '金額' (Amount) for various categories like '多獅島港' and '鮮滿國境'.

多獅島港を開港に指定

【平四】鮮滿國境に於ける資源開發の吞吐港として昭和十一年度以來千四百萬圓の國費を以て吞吐能力百萬噸を目標として鴨綠江河口龍岩浦港の一角に修築中であつた不凍港多獅島港灣の第一期工事は最近やうやく竣工、これと同時に背後輸送機關たる新義州、多獅島連絡の多獅島鐵道も完成を見たので總督府では五日付府令を以つて多獅島港を龍岩浦港より獨立せしめ新に開港として指定した

佛國の本邦品輸入制限公電 【平四】本年三月以降本邦品の佛本國、佛領印度支那マダガスカル並に佛領西アフリカ向輸出に當つては佛國の大部分の商品につき本邦駐在佛國領事の査證したる原產地證明書の添付を要することとなつてゐたが今同佛國政府では之が適用範圍を擴大し來る十日以降より實施することに決した、而して之が詳細なる内容に關しては、四日駐佛本邦出先當局より外務省に大要左の如き公電があつたが從來に比し擴大された點は、イ前記佛國植民地以外の佛國植民地全體に

Table with columns for '數量' (Quantity) and '金額' (Amount) for various categories like '佛國の本邦品輸入制限公電'.

互つて適用されたこと、ロ從來原產地證明を要しなかつた本邦品も生糸及樟腦を除き全般に適用されるに至つたこと、ハ從來駐日佛國領事の行つてゐた査證を今後本邦駐在商務官も同様事務を行ひ得ること等である

公電要旨 一在本邦佛國領事又は商務官の査證したる原產地證明書の添附がない限り來る十日以後日本品の佛本國及その植民地に輸入をなすことを得ず 一五月十日以前に佛本國又は植民地に向け直接發送された日本品は從來と同様の條件で輸入を許可す(即ち十日以前のもので第三國を經由したる本邦品の輸入は許可されぬ) 一生糸(稅番二七)及樟腦(稅番一八)は之を適用外とす

三月中外地對外貿易 拓務省發表【平四】三月中の外地(關東州を除く)總輸出額二千六百七十三萬三千九百九十九圓、總輸入額二千六十四萬六千五百二十一圓、輸出入合計額四千七百三十八萬四千四百四十圓で差引六百八十七萬三千三百九十八圓の出超を示してゐる、之を前年同月に比すれば輸出に於ては一千六百六十六萬九千二百二十六圓、輸入に於ては三百八十五萬九千八百七十三圓、輸出入合計に於ては一千五百五十二萬八千九百九十九圓の各増加となつてゐる、又本年の累計額は總輸出額六千六百八十七萬三千三百八十二圓、總輸入額五千八百二十八萬四千八百七十四圓、輸出入合計額一億二千五百五十八萬八千五百八十八圓で差引八百五十八萬八千三百六十六圓の出超である

輸出製造資金前貸決定 佛國植民地以外の佛國植民地全體に

【五八】輸出振興のため商工省は昨年八月輸出資金前貸損失補償制を實施した...

銀行に對して提示したるとき 借受人が工業組合員なる場合は其の所屬組合に於て下請注文の事實を證明したるとき

一 本邦銀行(商工組合中央金庫を含む以下銀行と稱す)をして對人信用を以て内地に住所又は營業所を有する輸出業者が直接外國より注文を受け之に基き發したる下請注文の引受けを爲したる製造業者に對し注文金額の範圍内に於て製造資金の前貸を爲さしめ銀行が其の満期に於て製造業者より支拂を受くること能はざるときは政府に於て之が損失を補償すること

二 製造資金の前貸を受くる者の資格は工業組合若は其の組合員又は商工大臣の承認を受けたる製造業者とすること

三 銀行の製造資金の前貸は之を左の場合に限定すること イ借受人が工業組合又は商工大臣の承認を受けたる製造業者なる場合は下請注文書の原本及該注文引受書の寫を

銀行に對して提示したるとき 十二本補償は銀行が本年度以降二ヶ年度内に蒙るべき損失にして同期間内に補償を受け得べきものに付之を爲すものとすること

▲大阪市追加補償實施【五九】商工省では今回輸出品製造資金前貸損失補償制度を設け從來輸出業者のみ適用してゐた資金前貸制を輸出品製造業者にも適用、損失の八割を政府が補償することになつたが同制度に基き一割五分の追加補償を行つてゐる大阪市も商工省の方針に追從適用範圍を輸出品製造業者にも及ぼすことに決定した而して損失補償總額は未定であるが商工省の四、五百萬圓(從來の輸出業者に對しては八千萬圓に對し大體百五十萬圓(輸出業者に對しては三千萬圓)見當と見積られて居り追加補償率は輸出業者に對すると同様政府の八割の他に一割五分を行ふ豫定である、契約銀行も商組、中金、興銀等の特殊銀行を加へ近く右交渉を開始すると共に一方市會に對しては右豫算を計上附議することになつた

割を政府に納付すること 十二本補償は銀行が本年度以降二ヶ年度内に蒙るべき損失にして同期間内に補償を受け得べきものに付之を爲すものとすること

▲大阪市追加補償實施【五九】商工省では今回輸出品製造資金前貸損失補償制度を設け從來輸出業者のみ適用してゐた資金前貸制を輸出品製造業者にも適用、損失の八割を政府が補償することになつたが同制度に基き一割五分の追加補償を行つてゐる大阪市も商工省の方針に追從適用範圍を輸出品製造業者にも及ぼすことに決定した而して損失補償總額は未定であるが商工省の四、五百萬圓(從來の輸出業者に對しては八千萬圓に對し大體百五十萬圓(輸出業者に對しては三千萬圓)見當と見積られて居り追加補償率は輸出業者に對すると同様政府の八割の他に一割五分を行ふ豫定である、契約銀行も商組、中金、興銀等の特殊銀行を加へ近く右交渉を開始すると共に一方市會に對しては右豫算を計上附議することになつた

九 損失補償は總額〇〇圓を限り銀行の損失金額の八割を限度とする

十 銀行は製造業者に對し損失金額の全部に付遡求權の行使を爲すことと但し其の行使に要する費用が其の行使に依りて得べき金額を越ゆるものと認めらるる場合其他特別の事情ある場合商工大臣の承認を受けたるときは權利の全部又は一部を行使せざることを得ること

十一 銀行前項の遡求權の行使に依り全部又は一部の支拂を受けたるるときは其の事實を届つると共に右金額より満期以後の利息及行使に要したる費用を控除したる殘額の八割を政府に納付すること

五月月上旬重要品輸出入額 大藏省發表【五〇】五月月上旬に於ける本邦對外貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for months (May, June, July) and categories (Imports, Exports, Total). Values are in thousands of yen.

Table showing import and export values for various goods like cotton, wool, and silk, comparing current and previous periods.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

Table showing market prices for various commodities such as sulfur, oil, and sugar.

四月中主要株式利廻保合 勸銀調査【五一】四月中の主要株式利廻は五分六厘四毛にして、之を前月に比すれば保合となり前年同月に比すれば一厘三毛の方の騰貴となつてゐる、斯く當月の株式利廻が前月に比し保合状態を示したのは歐洲情勢の成行懸念低物價政策の強行等内外環境の不透明を映じ市場展開難に見送り人氣強く株價の概ね低迷した事に因るものである今主要株式七十種に付利廻の騰落状態を見るに前月に比し利廻の騰貴したものは廿六種、低落したものは廿六種にして保合は八種である

Table showing interest rates and market indices for various financial instruments.

Table showing interest rates and market indices for various financial instruments.

Table showing interest rates and market indices for various financial instruments.

Table showing interest rates and market indices for various financial instruments.

Table showing interest rates and market indices for various financial instruments.

1本調査は主要株式七十種に付之を行ひたるものなり 2指數は大正三年七月一日の利廻を基準とす 3利廻は各株式の利廻を平均したるものにして本表の拂込金額相場及配當率より算出したるものに非ず 4相場は月中の平均相場に依れ

五月分錫建値引上げ
【五二】錫統制組合では一日左の如く五月分錫建値を發表した(單位百斤)

右は外國錫の最大操業率が全能力の六割から七割に引上げを決定され、錫消費の増大豫想から最近外國錫好調を示してゐる爲め今同此の舉に出たものである

鉛、亜鉛、安質母尼統制組合では一日五月渡鉛、亜鉛、安質母尼賣値を左の如く發表したが何れも前同に据置である(單位百斤)

鉛(三六圓〇〇) 蒸溜鉛(四七圓〇〇) 電氣鉛(五四圓〇〇) 安質母尼(一二五圓〇〇)

日本銅統制組合では一日左の如く五月渡銅賣値を前同に据置と發表した(單位百斤)

五月渡銅賣値 一〇七圓〇〇

大豆カゼイン近く市販
【五三】日清製粉の傍系會社たる日本營養食料會社(資本金百萬圓、取締役會長正田貞一郎氏)では過般來横濱工場に於て大豆カゼインの製造を試験中であつたが最近設備完了し操業開始の運びとなり、近く製品を市販を行ふ事となつた、なほ同工場は優良カゼインの製造を主眼とし第一次計畫に依る製造能力は月産五十噸であるが順次能力の擴張を行ふ豫定である

東株株價指數
【五四】(東株取引所調査) 四月中の同所株價指數は依然として警戒人氣強く交通及商業を除いては價格指數

及花形株價指數共に低落を告げた、尙數量指數は昨年九月以來の低位である

價格指數 前月比 較低落 同 下旬

數量指數 四・五 一・三 合 計 六・八

流通代金指數 七〇・四 四・〇 累 計 七四・四

花形株價指數 一〇四・五 三・一 累 計 一〇七・六

演系昭和七年來の暴騰
【五二】二日の横濱生糸清算市場は午前中一高一低の波瀾に推移したが夕場に至り猛烈な買入氣の勃發となり當限は一千二百七圓と前日に比し卅五圓高、先限は一千百七圓と廿九圓方沸騰して何れも過般の高値を上抜き昭和七年四月以來の記録的新高値を示現した、右はニューヨーク四日中の需給好調から日本糸の世界在荷は一段減少を來し製糸家の原料手持薄に伴ふ入荷減少豫想と相俟つて端境期の供給逼迫が決定的と見られて至りに至り現物市場でも三井物産の買振など明かに手持不足を暗示するものがあり、軟派の恐怖的大踏物に加ふるに硬派の煽揚買ひが奏效したとなどによるものとされてゐる

四月中朝鮮米輸出高
【五四】四月中朝鮮米輸出高は七十一萬一千三百五石となり前月に比し十五萬八千八百八十三石減を示してゐる、うち四月下旬輸出高は二十六萬三千四百六十石、前旬に比し一萬七千七百七十五石の増加であるがこれは滿支向増加によるものである、なほ前年同期累計計七百四萬五千四百石に比すれば累計は二百三十二萬一千八百九十七石の激減振りである、四月中輸出高内譯左の如し

輸出 移出 合計

交通業 一四一・三三〇 六八・八七
電氣及瓦斯業 一五〇・一六五 五五・四三
鑛業 一四四・七七七 七四・九六
製造工業 三、六六・九〇一 八六・六八
内譯 一、〇三・三三三 一〇六・〇九
纖維工業 三、七六・六三九 七三・〇一
機械工業 五、五五・九七五 七九・七四
食料品工業 四、四二・四三三 七〇・三三
化學工業 六、八六・九七五 八二・六八
食料品工業 六、八六・九七五 八二・六八
農業及其他工業 一四一・七六三 一七・三三
商業 九六・一一〇 一七・三三
金融及保險業 二、六八・三九〇 八三・五五
取引所業 二、四九・四三三 一〇七・六六
合計 八、七五・三三三 七三・〇六

前月合計 八六六・二二 七三・九〇
尙右調査より増資減資拂込金額の増減に依る時價總額の變化を修正し等質等量のものにつき値上り値下り額を算出するに對四月現在との比較左の如し

時價總額 一〇五・九八七值上り

五十圓當時價 八十九錢值上り

砂糖元賣商業組合結成
【五二】砂糖公定價格設定後の配給回滑を期する爲め東京特約店二十八店を以て商業組合法に依り東京砂糖元賣商業組合を結成し十日創立式を舉行した、出資口數は二十八口(一萬圓、内四分の一拂込)理事長に堤德藏氏當選、理事岩田長作、殿木豐次、棚橋鐸一郎、大島茂七、板倉喜三馬、小佐貫一の六氏、幹事横田善之助、吉田誠の諸氏が就任することとなつた

農家戸數
昭和十二年末現在に於ける農家戸數は五百五十七萬四千戸で前年に比し二萬二千戸即ち四%の減少で依然農家戸數逐年減少の傾向はやまな、次にこれを小作別に見れば

自作農 一、七三、千戸 (三%)
自作小作 一、五三、千戸 (七%)
自作兼小作 二、三三、千戸 (四%)
昭和十一年、十二年に至り夫々の耕地面積の増減に照應して自作農増、小作農減といふ新たな傾向を示し一應政府の自作農創設維持施設に好望なる將來を豫約するが如き觀を與へるがこの統計では最近最も多い中小地主の土地引上げによる自作農化、土地集中等の事實が分明しないので確な判断は下し得ない

耕地面積
昭和十二年末現在に於ける内地耕地面積は總數六、〇九八千町で前年に比し一二千町(二厘)の増加を示し之を田と畑とに別てば

田 三、三、七、千町 前年に比し (五割三分)
畑 二、八、〇、千町 三千町 (四厘)増 (四割七分)

最近十ヶ年間に於ける趨勢を見るに田は昭和九年に於て幾分減少を示したが大體に於て漸増傾向にあり畑は昭和四年まで漸減し以後漸増の傾向

☆農林業
十二年度農林關係指標動向
【五五】農林省發表第十四次農林省統計表により昭和十二年に於ける農林關係各指標の動向を見るに左の如し

農林水産生産總額
農林水産物の生産總價格は四十六億七千八百萬圓でその内譯は農産物三十九億三千萬圓(八割三分九厘)林産物四億圓(八分六厘)水産物三億五千萬圓(七分五厘)で大正十四年を一〇とする生産總價格指數は左の如く昭和五、六年の金解禁を契機とする農業恐慌を底として漸増傾向を持

續してゐる

大正十四年 一〇〇
昭和五年 五六
六年 四七
七年 五五
八年 六八
九年 六二
十年 七一
十一年 八二
十二年 九三

農家戸數
昭和十二年末現在に於ける農家戸數は五百五十七萬四千戸で前年に比し二萬二千戸即ち四%の減少で依然農家戸數逐年減少の傾向はやまな、次にこれを小作別に見れば

自作農 一、七三、千戸 (三%)
自作小作 一、五三、千戸 (七%)
自作兼小作 二、三三、千戸 (四%)
昭和十一年、十二年に至り夫々の耕地面積の増減に照應して自作農増、小作農減といふ新たな傾向を示し一應政府の自作農創設維持施設に好望なる將來を豫約するが如き觀を與へるがこの統計では最近最も多い中小地主の土地引上げによる自作農化、土地集中等の事實が分明しないので確な判断は下し得ない

耕地面積
昭和十二年末現在に於ける内地耕地面積は總數六、〇九八千町で前年に比し一二千町(二厘)の増加を示し之を田と畑とに別てば

田 三、三、七、千町 前年に比し (五割三分)
畑 二、八、〇、千町 三千町 (四厘)増 (四割七分)

を示してゐる、次に耕地面積を自作地、小作地別に見れば

前年に比し

自作地 三、三六千町 (五割四分) (四厘)増
小作地 二、八三三町 (四割六分) (一毛)増

最近十ヶ年間の趨勢を見るに自作地は年々漸増傾向にあつたが昭和四年に於て著減し以後再び漸増傾向を示し小作地は大體に於て年々減少の傾向であつたが昭和三年以後漸増傾向に轉じた

耕地所有者戸數
昭和十二年末現在に於ける耕地所有者戸數は總數五、一四一、千戸で前年に比し八千戸(二毛)の減少を示してゐる之を所有耕地の廣狹別に見れば

五段未滿 一、三三〇(割九分六厘)
一段以上 一、三〇三(割五分四厘)
一町以上 六、六(割七分七厘)
三町未滿 三、九(割四分五厘)
五町未滿 一、〇六(割二分一厘)
十町未滿 四、五(九厘)
五十町未滿 三、一(二厘)
五十町以上

最近十ヶ年間に於ける趨勢を見るに所有者總數は昭和七年まで漸増傾向にあつたが以後漸減傾向に轉じ前年より幾分増加を示したが本年に至つて減少してゐる、尙所有耕地の廣狹別に見れば三町未滿のものは漸増の傾向に在るに反し、三町以上のものは大體に於て漸減の傾向を示してゐるが本年に於ては三町以上五町未滿を除いては總て減少を示してゐる

農林水産物増産施設助成方針

【五・六】六日の農林省關係の地方長官會議に於ては重要農林水産物増産關係施設助成方針に關し農林當局より詳細説明するところあつたが、それによれば増産施設に關する本年度助成金總額は二千二百九十九萬圓で從來の助成金交付の方法と非常に相違する點は(1)米、麥、藁等の各種農産物に就き綜合的に助成金を一括部落常會に交付すること(2)努力並に資材不足を調整するため農林省豫算各費目間の流用を認め増産計畫の圓滿なる遂行を期したこと(3)米、藁の増産結果に對する助成金本年度經費(米四百萬圓、藁三百七十萬圓)のうち米に付ては百六十萬圓、藁に付ては百十萬圓を限り夫々豫算補助に改めたこと等である、尙地方長官會議席上配布された増産關係施設助成方針左の如し

重要農林水産物増産關係施設助成金に關する方針
1重要農林水産物増産關係施設助成金は増産計畫を綜合的ならしむる爲農林次官通牒を以て一括内示するものなること2本助成施設に對しては時局に鑑み特に周到嚴正なる指導監督を加へ其の遂行に遺憾なきを期すること3本事業に關しては其の重要性に鑑み道府縣に於ても成る可く相當額の經費を計上せられ度きこと4事業計畫を綜合的ならしむる爲申請書の提出に付ては各生産關係事務擔當の係に於て豫め管内全般の増産計畫及努力對策等考慮の上十分聯絡結合し之を進達すること5道府縣より部落團體等に對し交付する助成金は町村經濟更生委員會の生産計畫の遂行を遺憾ならしむる爲各種團體の活動を綜合的ならしむる様原則として部落一圓を基礎とする區別又は部落常會等に對し綜合的に助成すること6經費の運用に付き別指定するものに付ては内示總額の範圍内に於て管内事情に應じ適切な事業計畫を樹立し申請することを得ること特に努力調整施設に付ては考慮を拂はれたること7其他助成金交付に關する事項は夫々關係規程(省令及通牒)の外別途關係部長の通牒に據ること

十三年中蠶種製造概況

【五・九】農林省では九日昭和十三年に於ける蠶種製造概況を次の通り發表した
蠶種製造者數 蠶種製造者數は一、二四一人(内蠶種共同施設組合の組合員にして蠶種製造者數の一部のみを爲し自己名義の蠶種を製造せざる者四四九人)にして前年の實數三、五二二人に比し三八八人(一一・〇%)の減少を示せり而して蠶種共同施設組合の組合員にして蠶種製造者數の一部のみを爲し自己名義の蠶種を製造せざる者を除きたる蠶種製造者數を期節別に觀るときは春蠶期二、五一七人、夏秋蠶期一、八〇八人にして更に之を原蠶種普通蠶種別に觀るときは前者は一、七六七人後者は二、五八五人なり又原蠶種製造者中蠶製蠶種を製造するもの一、七三八人、袋製蠶種を製造するもの一八人、其他を製造するもの一一人にして普通蠶種製造者中平附蠶種を製造するもの二、二四三人散卵を製造するもの一、七七七人なり

蠶種製造額概數

1原蠶種 1原蠶種製造額は二〇、八二六、六七〇噸(白蠶種九六・二%、黃蠶種三・八%)内春蠶種一、六八五、六〇六噸(五六・一%)、夏秋蠶種九、一四一、〇六四噸(四三・九%)にして之を前年の實數に比すれば總額に於て四九・六九八噸(〇・二%)を減少せり2普通蠶種 製造は二〇、五、五四三、四三九元(白蠶種九三・五%、黃蠶種六・五%)内春蠶種九、三、八八六、〇〇元(四六・四%)、夏秋蠶種一、〇、一五七、四二九元(五三・六%)にして之を前年の實數に比すれば總額に於て二二、九六七、九六五元(一〇・%)を減少せり而して春蠶種中春期製造せるもの七七、四三二、〇九〇元(八一・二%)夏秋期製造せるもの一七、九五三、九二〇元(八・八%)にして夏秋蠶種中春期製造せるもの八一、二五四、四四九元(七三・八%)夏秋期製造せるもの二八、九〇二、九八〇元(二六・二%)なり

農林水産物運輸合理化要望

【五・七】鐵道運賃審議會の答申によつて事變下の情勢に即應する貨物輸送貨物運賃制度の合理化に向つて鐵道省では鋭意努力を傾注することとなつたがこれと重大なる利害關係ある農業團體では右答申案に對し大要次の如く補足的條項の追加を要望してゐる、即ち
一運輸の圓滑化 農産物の季節的出廻りに應じ配車の増加を行ふことと遠距離輸送増加に鑑みスピードアップを斷行することと重複運送の是正と運輸順位の適當なる調整を行ふこと
二農林水産物及び必需品運賃の合理化 従量主義を従價主義に改め

體の活動を綜合的ならしむる様原則として部落一圓を基礎とする區別又は部落常會等に對し綜合的に助成すること6經費の運用に付き別指定するものに付ては内示總額の範圍内に於て管内事情に應じ適切な事業計畫を樹立し申請することを得ること特に努力調整施設に付ては考慮を拂はれたること7其他助成金交付に關する事項は夫々關係規程(省令及通牒)の外別途關係部長の通牒に據ること

郵船近海郵船合併理由

【五・三】日本郵船の近海郵船合併は別項の通り對等合併であるが同社が全株を所有してゐるので資本金其のものは變化が無い、又合併時期は九月一日頃の豫定で合併完了後日本郵船では近海課又は近海部を設置し近海郵船の經營せる事業を擔當する管である、なほ近海郵船は大正十三年海運界の不況に際して日本郵船の

海運

配給統制實現企圖
【五・三】海運自治統制委員會では三日神戸商船ビル内に總會を開き政府の物價統制大綱決定に伴ふ海運統制強化問題に就き協議した結果政府の物價政策に即應して統制強化を圖ることに決定した、即ち從來の海運統制は運賃、備船料の昂騰防止第一主義を採用して居たが新情勢の展開に依り物資動員計畫並に物資需給計畫の圓滑なる遂行を期する爲現有船腹を輸送能力第一主義に依り配船統制を行ひ運賃、備船料の如きは右船腹配給に應じて適正に決定せんとするものである、従つて自治統制委員會の主力を新設の配船委員會に置き、中央物價委員會に於ける實質上の海運部とも稱すべき機構となることを期してゐる、尙右の配船統制は多大の困難が豫想されるのでその具體化については小委員會を設けて研究することとなり委員の人は村田會長一任となつた

ることと遠距離運賃を特別に引下げること
の諸事項を追加せしむべく今後審議會委員たる帝農副會長山田敏氏を通じて強硬に主張せしむることとなつた

近海航路が分離獨立せるものであるが今回合併するに至つた主なる理由は次の通りである、即ち

1 支那事務變動と歐洲情勢の逼迫とは我國海運界に著しい變化を齎したること2 日滿支經濟プロットを成立に伴ひ物資移動狀況に變革を來しつゝあること3 近海航路と遠洋航路との經濟關係が漸次對立分離する傾向があるから兩航路を一元化經營を多角化することが必要であること4 昭和十七年までに竣工すべき新造船廿三隻の消化の爲には兩社の相互融通が有利なること5 東亞海運國策遂行に協力する必要ある最近の情勢に依り促進せられたものである

戦時海上再保問題 【五七】 戦時海上保險再保險に關しては商工當局は未だ國營案とするか民營案とするか根本的態度は未定であり而も火保協會側の意見にも兩説がある、依つて商工省では近く火保協會側と協議の上決定することとなつてゐるが、何れにしても實質的には國家が最後の損失を補償することは必須の情勢である

太平大西兩洋運賃同盟新加入 【五八】 獨逸のハインブルグ・アメリカ・ラインではかねて日本太平洋並に大西洋兩運賃同盟に對し加盟方申込んでゐたが、本邦側船會社は米國海事委員會の徳意もあり且つ日獨間の友好關係も考慮してこの程同盟に對し同社の加盟に賛成する旨回答した、同社の加盟が實現すれば兩同盟に於ける最初のドイツ船メンバーとなる譯である、尙同社ではメニューイック經由極東行月一回の配船を事變による獨支貿易の不振に伴ひ昨年七

月休止しそのまゝ今日に至つてゐるものであるが、今回の加盟申込は東亞新秩序の確立による將來の獨逸極東貿易の増進を見越しての配船復活の前提と見られる

南米航路新寄港地決定 【五九】 ブラジルのオデジヤネロ 【六〇】 ブラジルの通商審議會は對グアネズエラ通商促進の上から過般大阪商船會社に對し同社南米航路航船のラ・グライラ港寄港方を德意してゐたが大阪商船會社側では今回通商審議會の要請を容れ來る六月下旬オデジヤネロ出帆の「もんでびでおろ」より毎船グアネズエラのラ・グライラ港に寄港せしめることになつた、商船側今回の舉は多少の犠牲は覺悟してブラジルの通商促進を援助するにアブラジル政府當局に多大の好感を興へてゐるが通商審議會では大阪商船會社の態度決定と同時に對グアネズエラ通商促進の猛運動を開始した

港灣法制定陳情 【六一】 大阪海陸協會では九日日本郵船大阪支店に理事會を開き港灣行政統一問題を審議の結果多年の懸案たる港灣行政の統一が今日ならば實現してゐないのは甚だ遺憾なりとして速に「港灣法」を制定し左記事項の實現を期せられた旨關係各當局に陳情することとなつた

一港灣の管理經營等は勿論、警察權をも統轄する有力なる單獨機關を設置し以て諸般の行政機能の統一を圖ること

一これとともに民間専門家をも含む港灣委員會を設け港灣機能の完全なる發揮に努めよう

近少廉を示すに至つたので、海上保險一木會は過般大中引上げを行つた戰時保險料の申出に中海沿岸諸港並に地中海經由の貨物につき三日左の如く中引下げすることに決定即日實施した、尙ポルトサイド及びアレキサンドリア向は從來地中海沿岸諸港並みの高率を附せられて居たが、今回之を「東經四十度以西、北緯二十度以北」の部に編入した結果兩港向け料率は從來の百圓當り二圓より一圓に大中引下げを見た、改正料率左の如し

一地中海沿岸諸港並に地中海經由のもの(但しアレキサンドリア及びポルトサイドを除く) 百圓につき一圓五十錢(五十錢下び)

二東經四十度以西、北緯二十度以北の歐洲アフリカ(アレキサンドリア及びポルトサイドを含む)及びアラビア沿岸諸港(但し「一」を除く) 百圓につき一圓(据置)

▲全面的引下げ【五二〇】歐洲情勢の好轉に鑑み倫敦に於ては九日より戰時保險料率の大幅引下げを實施した結果、我が一木會料率に鞘寄せするに至つたので、海上保險一木會では十日更に全面的な料率引下げを決定即日實施した、新料率(荷荷)は左の如く倫敦率に比し相當低率であるが過般引上前の料率に比すれば尙二倍強に當る譯である

改訂率 舊 倫敦率 諸點が擧げられてゐる

一圓(圓空錢) 一圓空錢五厘

二東經四十度以西、北緯二十度以北の歐洲アフリカ(但しメニューズ經由のアレキサンドリア及びポルトサイド出入のものを含む)及びアラビア沿岸諸港(但し「一」を除く) 一圓 一圓二十五錢

三「一」「二」「四」「五」及び「六」以外のもの 五十錢

四シंगाポール(シंगाポールを含む)以東のアジア側(支那各港、香港、マカオを除く)北米中米、南米太平洋沿岸(但し五を除く)濠洲、ニュージーランド及び南洋諸島諸港 二十錢 三十錢

五北米合衆國太平洋岸、ハワイ、フィリッピン諸港 十二錢五厘 十五錢

六南洋委任統治領諸港、香港、マカオ 十二錢五厘 十五錢

(備考)日本及び米國船積は二割引とす

内地損保統制の新團體結成 【五一】 損害保險會社の一元的統制機構確立のため日本聯合火災保險協會は去月二十七日の總會で大日本火災保險協會と改稱しその全面的改組を斷行したが商工省では改組後の右協會も内地側損保會社の統制機關としては不充分なりとして更に別に内地損保會社全部を網羅する新團體を結成せしめるべく方針を決定近く關係各社に勸奨することとなつた内地損保會社統制のための新團體結成を必要とする理由としては左の如き

一内地損保會社四十七社のうち大日本火災保險協會に加盟してゐるのは四十一社で残りの六社、即ち日本共立、大成火災、日本動産、日本簡易火災、常盤火災、東京動産はアウトサイダーとなつてゐること

一大日本火災保險協會は内地社四十一社と外人社二十八社より成つて居り内地損保會社のみ統制團體としては機能を果し得ないこと

一内地損保會社四十七社全部の協會を組織することは改正保險業法の趣旨に鑑みても、また國債保有を促進する上からも必要であること

産組中央會總會 【五二】 産業組合中央會では二日午後一時より丸の内中金ビルに第卅回通常總會を開催し昭和十三年度末財産目録、貸借對照表、昭和十三年度事業報告書及び剩餘金處分案承認の件、昭和十四年度借入金額最高限度の件(五十萬圓)、理事改選の件(理事は昭和十四年五月廿四日を以て任期満了に付改選)、監事一名補充選舉の件を附議した結果何れも原案通り承認可決した前農相有馬頼寧伯は理事に選任され五月末就任の上理事互選により千石會頭に代り會頭に就任する

電力國家管理範圍擴大決定 【五三】 昨春電力國家管理法實施の際日本發送電に對する既設電力會社の出資設備範圍は一應内地に限定し北海道は除外されて居たが去る四月一日日本發送電の創立完了と共に電力管理も軌道に乗ることとなつたの

必要とする理由としては左の如き

で電氣廠では愈々昭和十六年度より出資設備範圍を北海道にも擴大實施することに決定した、而してその際日本發送電に出資すべき既設火力發電所は大日本電力の江別（出力四萬キロ）王子系雨龍電氣の雨龍（出力五キロ）の兩發電所並に雨龍一札幌間送電線及び附屬變電所であるが、社では同年度に於ける右設備の強制出資を目標として十勝川巖松、忠別川江卸、空知川班溪の三地點を新たに開發することに決定之等を一丸として電力管理を行ふ筈である。

三菱清津精練所火入式舉行

【五三】三菱清津精練所に於けるクルップ法による精練爐第一基の火入れ式は四日午前十一時より同所において軍官民多數參列の下に執行された、このクルップ式精練方法は友邦獨逸から昭和製鐵及び三菱鋼鐵が共同で特許を譲り受け三菱清津精練所が昭和製鐵所に先んじて作業を開始したもので、今回火入式を行つた精練爐一基の日産能力は三十噸餘である而して同精練所は過般茂山の鐵石を使用して豫定であつたが輸送が間に合はなかつたため利源の粉塵を以て作業を開始したものである、尙ほ同所に建設中の精練爐三基は今秋九月完成の見込みである。

北支炭内地搬入計畫

【五四】北支の石炭開發に關しては北支開發會社に於て各地域別にそれぞれ炭礦會社を設立しこれが開發に當らせる方針であるが中興炭採掘に關しては同社は三井鐵山と共同出資し近く資本金二千五百萬圓程度の炭礦會社を設立、又井陘炭についても貝島炭礦と提携してその開發を行ひ中興炭は青島を井陘炭は天津を夫々經由して可及的大量を内地に搬入以て内地に於けるコークス炭の饑饉緩和に努めることになつた、一方従來山東の淄川炭田の採掘に當つてゐる山東鐵業の傍系たる魯大公司（資本金一千萬圓、内拂込二百五十萬圓）は北支開發會社では之を機會に同社へ資本參加を行ひ同時に博山炭田の經營を行つて來た支那法人東和公司を魯大公司の傘下に吸収し今後兩炭田を中心とする山東炭開發は同公司をして當らせる方針の下に著々諸般の準備を進めてゐるが、北支に於ける炭田の開發は右によつて漸く軌道に乗るに至つた、尙山西の大同炭田開發については資材關係を考慮し急激なる増産計畫の遂行は當分見合せることになつた。

火保委員社戰時對策協議

【五五】大日本火保協會の内地側委員十三社代表者は五日海上ビル内事務所に參集、萬一歐洲に戰爭が勃發すれば現在の如き倫敦市場への再保賣出は當然不可能となるのでこの場合内地側業者の取るべき對策につき協議したが未だ具體的結論に達せず依て鈴木同協會長は直ちに商工省當局を訪問し業者側としては内地業者を打つて一丸とする民營の再保引受會社を設立すべく引續き具體的方法を研究する豫定であるが萬一戰爭が早急に勃發する如き場合には業者側の對策が未決定であるから損害保險の再保引受を國營とせられたいと業者側の意向を説明懇談した。

日石臺灣出鐵坑噴油

【五六】四日午前二時頃新竹州苗栗郡公館庄日本石油會社出鐵坑油田八十九號井は一大音響と共に噴油、一

日の噴油量約三十石と見られる、同油井は我が國最初の試みとして川の眞中に試掘されたもので掘鑿豫定深度は八百米であつたが五百三十米餘でこの噴油を見たものである。

既設アルミ會社増産計畫

【五七】日本輕金屬の尨大なるアルミ生産會社の増産計畫は三月商工省の正式認可以來著々具體化され日本電氣工業は福島縣喜多方に工場敷地十萬坪を買収し近く工場（アルミニウム年産一萬噸）の建設に着手する筈であり又日本アルミニウムは臺灣花蓮港にアルミニウム工場（年産八千噸）を建設すると共に九州黒崎にアルミナ工場（年産一萬六千噸）を建設することに決定した、又日本アルミニウムの右計畫は三菱系の日本化成工業と提携し同社の餘剰コークス瓦斯を利用するものである、其の他日本曹達は高岡工場、住友アルミは四國新居濱工場の各在年産六千噸を同一萬噸に増産すべく擴張工事に着手し各社のアルミ増産計畫は出揃ふに至つた。

スフアール案に反對

【五八】スフ製造工業組合では六日新大阪ホテルに理事會を開催、商工省美濃部織維工業課長に對し當組合としては過般敷次に互り理事會で決定したスフ品質改善に關する左の如き根本方針を説明當局の諒解を求めた即ち商工省の意圖として傳へられる品質改善並に生産原價引下げのためのスフ案は當組合としては實現困難な事情にあり、差當り次の如き方針により品質の改善を期して居る1規格による取締の徹底化、糸、織物の格付を現在以上に嚴重にし良

品を助成するため下等品の格差を擴大する、かくて適正價格の制定とともに規格の單純化を圖る
2消費團體の整備、統合、現在のスフ並にスフ糸消費團體は極めて多數に上り、従つたスフの品質は良好であつて、製品になつた場合は品質が低下する場合は多い依つてこれ等の消費團體を整理統合して適當にスフを使用せしめる又纖維工業試驗所等を積極的に利用する

四月中スフ生産高著増

【五九】スフ製造工業組合調査、四年度の本邦民需用スフ生産高（特殊品を除く）は合計二千三百四十三萬二千封度で前月に比し二百八十七萬三千封度の増加となつた、尙一月以降累計は八千七百九十七萬二千封度である、四年度の生産内譯は左の如し（單位千封度）

プライト(一一、六四八)ダ(一、一六三)中空(一八一)その他(四四〇)合計(二、三、四三二)前月比較増(二、一八七三)

四月中麥酒造石高

【六〇】某社調査に係る四月中の麥酒造石高は大日本、キリン、サクラ、オラガの四社合計で十四萬三千五百九十二石を示し、前年同期に比較すると五千五百八十八石(四分)の減少となつてゐる、各社別内譯左の如し(單位石△印減)

大日本 四月中 前年同期比 五五〇三
キリン 四、九七三 △二、三六三
サクラ 九、〇七一 △五、八六〇
オラガ 一、四三二 △五、五二〇
合計 一四、三三三 △一、二〇〇

品を助成するため下等品の格差を擴大する、かくて適正價格の制定とともに規格の單純化を圖る
2消費團體の整備、統合、現在のスフ並にスフ糸消費團體は極めて多數に上り、従つたスフの品質は良好であつて、製品になつた場合は品質が低下する場合は多い依つてこれ等の消費團體を整理統合して適當にスフを使用せしめる又纖維工業試驗所等を積極的に利用する

資金・配當認可狀況

【六一】(日銀發表)前週中における臨時資金調整法による申請處理件数は七十二件に主なるもの左の如し(金額單位千圓)

1 増資 北洋水産(現在資本金五、〇〇〇) 増資額 一、〇〇〇(全額拂込) 大阪重工業(〃) 一、〇〇〇(〃) 2 拂込 日本無線電信電話 拂込額 一、〇〇〇 東海電極製造 〃 一、〇〇〇 3 設備擴張 〃 〃 〃

ラサ工業探鑛製鐵設備補充七、〇四六 ▲資金認可可七十一件【六一】(日銀發表)前週中臨時資金調整法に依るもの左の如し(單位千圓) ▲新設 長崎鐵業 資本金(〃)〇〇〇(〃)拂込) 西部輸出興業 〃 一、〇〇〇(〃)拂込) 水産化學工業 〃 四、〇〇〇(〃)拂込) 大阪原皮 〃 二、〇〇〇(〃)拂込) ▲増資 不二鐵鋼材工業(現在資本金一〇、〇〇〇) 増資額 一五、〇〇〇(〃)拂込) 日本亞鉛鐵鋼業(〃) 五、〇〇〇(〃)拂込) ▲拂込

會社

品を助成するため下等品の格差を擴大する、かくて適正價格の制定とともに規格の單純化を圖る
2消費團體の整備、統合、現在のスフ並にスフ糸消費團體は極めて多數に上り、従つたスフの品質は良好であつて、製品になつた場合は品質が低下する場合は多い依つてこれ等の消費團體を整理統合して適當にスフを使用せしめる又纖維工業試驗所等を積極的に利用する

理化學工業 拂込額 二,五〇〇
 神戸瓦斯 〃 〃 五,〇〇〇
 長野電氣 〃 〃 四,三六三
 △設備擴張 〃 〃 〃
 住友本社 〃 〃 二,六三三
 北海道炭礦汽船 〃 〃 〃

▲臨時増配二件認定【五二】 利益配
 當審査委員会は二日持廻り審議の結果左の如く臨時増配部分認定に關する件(二件)を決定した、なほ次回は来る四日午後三時より九の内中央會議所に於て開催する筈

一日出紡織(資本金二千百萬圓)認定
 配當率年一割(普通配當八分特別配當二分)
 (理由) 過去數期間特別の配當を含め恒久的に一割の配當を爲して来たことに依る

一日清製粉(資本金二千五百八十萬圓)認定配當率一割(普通配當八分、特別配當二分)
 (理由) 同右

▲配當率五件認定【五三】 第三回利益配當審査委員会は四日午後三時より九の内中央會議所に開催、審議の結果左の五件を決定した

臨時増配部分に關する件
 一住友化學工業株式會社(資本金四千萬圓)認定配當率年一割(控除率なし、普通配當年八分、特別配當年二分)
 (理由) 過去數期間特別の配當を含め、恒久的に年一割の配當を爲したるによる

二大日電續株式會社(資本金五百萬圓)認定配當率年一割(控除率なし、普通配當年八分、臨時配當年二分)
 三播磨帆布株式會社(資本金百萬圓)

認定配當率年一割(控除配當率一割、普通特別配當率各年一割)
 (理由) 昭和十二年度の特別配當率年一割は恒久的のものとして認められざるによる

四合資會社菱三商會(資本金五十萬圓)認定配當率年三割(控除配當率年一割、普通配當率年一割五分、特別配當率年二割五分)
 (理由) 昭和十三年九月末決算に屬する事業年度の特別配當中一割は恒久的のものと認められざるによる

合併會社の基準配當率認定に關する件
 一日東製粉株式會社(資本金千二百三十萬圓)認定配當率年九分九厘四毛(最近配當率普通年八分、特別年二分)
 (理由) 埼玉興業株式會社(配當年六分八厘)を合併したるによるものにして合併前の兩會社の最終配當金の合計額を合併後の拂込資本金にて除したる割合による、但し利益配當令第二條第一號の規定によれば現實には一割配當可能である

四月中計畫資本調
 日銀調査【五二】 四月中の計畫資本調によれば新設は三十六社八億八百萬圓、増資は十二社二千七百萬圓、社債は九社一億七百萬圓で合計五十一社九億四千三百萬圓に達し前月比新設は百十三社を著減したるが金額は却つて六億六千六百萬圓を著増、増資は十一社六百萬圓をそれ、減少社債は一社減、金額は二千三百萬圓を増加し合計に於ては百二十五社を減少したが金額は六億八千八百萬圓を著増してゐる右の如く社數の減少に

も拘はらず金額の著増したのは新設に於て日本發送電の七億三千九百萬圓、日本鋼材販賣の三千萬圓、社債に臺灣電力の八千萬圓、日本製鐵の二千五百萬圓と大口なものがあつた結果によるもので實勢としては物資

業種	新設	増資	社債	合計
運輸業	三,五〇〇	〇	六,一〇〇	九,六〇〇
電氣業	七,一〇〇	〇	九,三三三	一六,四三三
製造業	五九,一三五	〇	一,九三三	六一,〇六八
化學	四,六〇〇	〇	一,一〇〇	五,七〇〇
機械器具	二,一六〇	〇	一,六三〇	三,七九〇
金屬	四,五〇〇	〇	七,六〇〇	一二,一〇〇
合計(其の他を含む)	八八,八八五	〇	一四,〇〇〇	一〇二,八八五
前月比	六六,〇五五	〇	六,一八〇	七二,二三五
前年同月比	六九,一三九	〇	六,一八〇	七五,三一九

明治製菓傍系六社を合併
 【五二】 明治製菓では商工當局の依頼もあり旁々事業經營の合理化を圖るため傍系十社の中、極東煉乳、廣島牛乳、滿洲明治牛乳及び吉田産業の四社を除く残り六社を吸収合併することになり過般來資金調整法に基き當局に對し認可申請中のところ一日付内認可の指令に接したので愈々合併に對する本格的準備を進めることになつた、合併實施期日は来る八月一日の豫定、合併される傍系會社及び合併比率は略々次の通りである

資本金	合併比率
資本金(明菓株一單位千圓) 株に對し)	
一三〇(内廿六萬圓拂込)	一・三五
三〇〇(金額拂込済)	一・三〇
二〇〇(内廿五萬圓拂込)	一・三五

側面の制約をうけて新設、増資、社債とも寧ろ減少傾向がうかゞはれ特

に製造工業部門に於て生産擴充一服の傾向が強い詳細左の如し(單位千圓△印減)

業種	新設	増資	社債	合計
運輸業	三,五〇〇	〇	六,一〇〇	九,六〇〇
電氣業	七,一〇〇	〇	九,三三三	一六,四三三
製造業	五九,一三五	〇	一,九三三	六一,〇六八
化學	四,六〇〇	〇	一,一〇〇	五,七〇〇
機械器具	二,一六〇	〇	一,六三〇	三,七九〇
金屬	四,五〇〇	〇	七,六〇〇	一二,一〇〇
合計(其の他を含む)	八八,八八五	〇	一四,〇〇〇	一〇二,八八五
前月比	六六,〇五五	〇	六,一八〇	七二,二三五
前年同月比	六九,一三九	〇	六,一八〇	七五,三一九

共同國產煉乳
 【五三】(金額拂込済)
 一・三五
 二〇〇(金額拂込済)
 一・三〇
 二〇〇(金額拂込済)
 一・三五

鹽水港製糖北滿進出
 【五四】 鹽水港製糖ではかねて北滿に於ける甜菜糖を中心とする農産資源の開発を企圖し現地の基礎的調査を進める一方日滿兩國關係方面とも折衝を續け具體的計畫の樹立を急いでゐたがこの程大體の成案を得ると共に、滿洲國政府をはじめ日本糖業聯合會、滿鐵、滿拓等關係筋の諒解を得るに至つたので近く資本金五千萬圓を以て「北滿産業株式會社(假稱)」を創設することに決定、滿洲國政府の正式認可を俟つて早ければ六月下旬頃に創立總會を開く運びとな

新會社設立要綱は次の通り
 1名稱 北滿産業株式會社(內定)
 2資本金 五千萬圓(第一回拂込四分の一乃至二分の一)3工場所在地 哈爾濱東北方正木街に3中間に於ける某地點4事業 甜菜糖、小麥及び大豆を主とする農産物の栽培、加工、販賣並に之と關聯する事業5事業區域 哈爾濱東北方の奥地平原地方に木蘭、依爾、佳木斯、牡丹江方面を包否する北滿地方を以て事業區域となし内地移民の積極的勢力参加を求むる豫定

尙鹽水港製糖は右のほか東邊道方面の鑛産資源開發についても着々調査を進めて居る

日本郵船近海郵船合併
 【五五】 日本郵船では五日、本社に重役會を開き最近に於ける内外の情勢に鑑み傍系近海郵船(資本金一千萬圓全額拂込済)を吸収合併することと決定、来る廿六日郵船ビル大會議室に開催の定時株主總會に附議承認を求めることとなつた、而て合併比率は一對一、近海の總株式二十萬株は全部同社の所有するところであるため合併に伴ふ資本金の移動はな

日本米穀會社設立委員會
 【五六】 日本米穀株式會社第一回設立委員會は八日午前十時半より農林大臣官邸に開催、八田商相櫻内農相

豫定である

日本米穀會社設立委員會

豫定である

の挨拶に次いで委員長長酒井忠正伯侯... 特別委員左記十五名を指名決定の後互選の結果松村貞一郎氏を特別委員長に選任した、なほ第一回特別委員会は十二日午後二時より農相官邸に開催することに決定し、特別委員左の如し

委員 大藏次官大野龍太、司法省委員 貴族院議員松村貞一郎、農林次官荷見安、商工次官村瀬直養、貴族院議員男爵稻田昌植、衆議院議員添田敬一郎、東郷實、商業組合中央會頭佐藤寛次、全販聯合會長千石與太郎、東米取引理事長早川芳太郎、東京實業會會長中野金次郎、大米取引事實驗吉雅郎、東京正米代表木村徳兵衛

倉絹倉紡社長大原氏辭任

【五〇】倉敷紡織では八日重役會を開き當期株主配當率を年一割据置に内定次いで現社長大原孫三郎氏辭任の結果その後任には現常務取締役大原總一郎氏を前任社長大原孫三郎氏は新たに相談役に就任することとなつた、更に倉敷紡でも大原孫三郎氏社長辭任に伴ふ後任には常務取締役神社柳吉氏が新任することに決定した

帝國鑛業設立委員發令

【四九】政府では十日帝國鑛業開發株式會社(資本金三千萬圓)の設立委員長以下委員を發令したが第一回設立委員会は十一日午前十一時東京會館に開催、初顔合せをなし、委員長八田商相の挨拶の後同社の定款、

事業目論見書、事業趣意書及び株式募集の要綱等を作成するため特別委員約十名を選任して設立準備をいそぐこととなつた

▲生保協會株式引受内定【五三】帝國鑛業開發株式會社(資本金三千萬圓、政府、民間折半出資)は十日設立委員三十名が任命され直ちに創立準備に着手するが生保協會では商工省の勸奨に基き同會社株式三萬五千株(一株額面五十圓)を引受けることと内定した

大日本航空株式會社法施行令

【五六】大日本航空株式會社法施行令は六日勅裁を経て愈々來る十一日公布即日實施されることとなつたなほ現在の大日本航空株式會社は同時に公布施行される逡信省令により六ヶ月の期間以内に特別法による大日本航空株式會社となり得ることになつてゐる、同法施行令左の如し

第一條 大日本航空株式會社法第二條但書の規定に依り大日本航空株式會社に非ざるものゝ營むことを得る航空輸送事業は不定期航空輸送事業及航空線路の長さ三百キロメートルを超えざる定期航空輸送事業に限る

第二條 大日本航空株式會社法第二條第二項の規定に依り補償すべき損失は通常生ずべき損失に限る損失決定の基準に關しては逡信大臣大藏大臣に協議して之を定む損失の補償は當該命令事項の履行を終りたる後之を請求すべし但し逡信大臣の定むる場合に於ては毎營業年度の終りたる後又は損失の生じたる都度之を請求することを得前二項に於て逡信大臣とあるは

軍事上必要なる命令に付ては陸軍大臣又は海軍大臣とし其の他の命令に付て朝鮮に在りては朝鮮總督臺灣に在りては臺灣總督、關東州に在りては滿洲國駐劄特命全權大使、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官とす

第三條 大日本航空株式會社法第二條第二項の規定に依り支拂ふべき補償金は國債證券を以て之を交付することをを得

第四條 朝鮮、臺灣、關東州、樺太及南洋群島に於ては大日本航空株式會社には命令の定むる所に依り大日本航空株式會社法施行の年及其の翌年より十年間其の事業に付各當該地の法令に依る所得稅、營業收益稅及營業稅を免除す

第五條 朝鮮に於ける道、府邑面、臺灣に於ける州廳、市街庄、關東州に於ける地方費、市會、樺太に於ける市町村及南洋群島に於ける地方費は前條の規定に依り所得稅營業收益稅及營業稅を免除せられたる期間大日本航空株式會社の事業に對しては地方稅を課することを得ず、但し特別の事情に基き朝鮮に在りては朝鮮總督、臺灣に在りては臺灣總督、關東州に在りては滿洲國駐劄特命全權大使、樺太に在りては樺太廳長官南洋群島に在りては南洋廳長官の認可を受けたるときは此の限に在らず

第六條 昭和十三年十二月一日航空法第三十六條の許可を受けたる大日本航空株式會社(以下許可會社と稱す)大日本航空株式會社法第三十八條第一項の決議を爲し之に付逡信大臣の認可ありたるときは遅滞なく決議の日に於ける資産勘定及債務勘定を整理し逡信大臣の承認を受くべし

第七條 大日本航空株式會社の設立委員は許可會社の株式に對しては之と額面及拂込金額を同じくする大日本航空株式會社の株式を引當つべし

第八條 大日本航空株式會社法第四條の定款には商法に規定する事項の外左に掲ぐる事項を記載すべし

一、第七條の規定に依り許可會社の株式に引當つべき株式の數及拂込金額

二、許可會社の昭和十四年三月三十一日に於ける財産概況

第九條 大日本航空株式會社法第四十五條の創立總會に關し商法第二百二十六條ノ二及第三百三十一條第三項の規定を適用するに付ては許可會社の株主は之を株式引受人と看做す

第十條 大日本航空株式會社の設立登記の申請を受理したるときは登記官更は職權を以て許可會社の登記用紙に其の事由を記載して之を閉鎖すべし

第十一條 許可會社の最終の營業期に於ける利益の配當は之を爲さず但し大日本航空株式會社第一回の營業年度に於ける利益の配當を爲すに當りては許可會社の株式に引當てたる株式に對しては許可會社の最終の營業期の初より大日本航空株式會社に其の株式存在したるものと看做して配當すべき金額を

附則

本令は大日本航空株式會社法施行の日より之を施行す

安川東拓總裁辭表提出

【五二】東拓總裁安川雄之助氏はかねて病氣のため勇退を傳へられてゐたが來る廿二日の同社臨時株主總會で任期満了の理事三名、監事二名の改選が行はれるのを機會に愈々辭任を決意し數日前小磯拓相の手許に正式辭表を提出した、依つて後任總裁に付いて目下拓相を中心に銓衡中である

川崎船株讓渡問題紛糾

【五一】過般の川崎造船株式四十萬株の大阪商船への讓渡問題に關し川崎造船所社員二千五百名は今回「オール川崎社員會」を結成して反對運動を起すこととなり十日左記の如き聲明を發表した

○今回の川崎造船所優先株四十萬株の讓渡問題に關聯して行はれたる關取引に對し吾人は社會正義の立場より徹底的に反對し之を糾弾する(吾人は前記株式全部を再び川崎側に讓受け以て同社事業百年の大計を確立せんとを期す)吾人は現下時局の重大なるに鑑み産業報國の精神に則り一致團結以て絶対に能率の低下を來たさざるは勿論國防産業の圓滑なる遂行に努力邁進せんことを誓ふ

算定すべし

前項に規定する株式以外の株式に對する利益の配當は會社成立の日以後の期間に付其の金額を算出すべし

社會文化

學術・文化

天然記念物新指定

【五・一】文部省では一日午後一時より省內會議室に史蹟名勝天然記念物調査會を開設し、三上會長以下各委員出席して左記物件二十四の新指定を行つた

△史蹟 明治天皇滯民行在所(岩手縣)明治天皇香掛小休所附附膳水(富山縣)明治天皇大田原御小休所(栃木縣)末松慶寺趾(石川縣)穴ヶ葉山古墳(福岡縣)塔原塔趾(同)△名勝 比叡山及矢筈嶽(宮崎縣)△天然記念物 蜀雉(新潟縣)アポイ岳高山植物群落(北海道)落石岬(さかいつみ)自生地(同)鳴八ヶ原濕原植物群落(長野縣)躍場濕原植物群落(長野縣)車山ノ樹叢、濕原植物群落及草原植物群落(同)練馬白山神社ノ大樟(東京府)城願寺ノびやくしん(神奈川縣)山神ノ樹叢(同)熊野速玉神社ノなぎ(和歌山縣)塚崎の樟(鹿児島縣)王子神社ノ椎(第一類)(東京府)舊蓬萊園ノ公孫樹(第二類)(同)名寄高師小僧(北海道)名寄鈴石(同)新宮瀧澤浮島植物群落指定地域追加(和歌山縣)名勝向島百花園指定地域一解除(東京府)

眞空管に代るイオン管完成

【五・二】阪大工學部電氣工學科教授熊谷三郎博士は五年前氣體中の放電現象の研究に當つて放電によつて生ずるイオンからヒントを得、苦心研鑽の結果遂に常氣壓で働かせて眞空管と同一特性を發揮するイオン管の考案に成功した

獨逸新聞紙使節團西下

【五・三】去る四月二十五日入京以來一週間に亘る帝都の熱誠な歡迎陣(前號參照)を後に盟邦獨逸新聞使節團フェルスター團長以下十五名の一行は三日東京驛發着て西下した一行は名古屋に一泊の後京都、奈良、大阪、神戸と關西各地を視察、五月十日午後十時卅分下關出航の關釜連絡船で渡鮮、京城を経て滿洲及び北支各地を約二週間に亘つて視察の上五月末再び入京、歸國の豫定

複合變調波分離受信方式完成

【五・六】現行受信方式の缺陷を補つて如何なる電波も完全に受信出来る受信方式を阪大理學部講師林龍雄學士が部長の八木秀次博士の指導を受けて完成した、この方式は「複合變調波の分離受信方式」で廣範圍の周波數變更にも簡單に受信出来る、絶えず變る波長でも充分キヤッチ出来る、電波が同器の中に入ると獨特の裝置で一定に調整されると云ふのが大體の機能である

國民學術協會會式

【五・八】新しい日本文化を純正な學問に依つて基礎づけ凡ゆる學派學問を超越し實力と權威とを兼ね備へた純學術團體を組織しようとする中央公論社長島中雄作氏の後援となつて生れた財團法人國民學術協會の發會式は八日午後六時四十分から銀座エーワンで開かれた、石原純、東畑精一、穂積重遠、吉江喬松、高橋誠一郎、津田左右吉、桑木巖翼、柳田國男、正宗白鳥、牧野英一、松本治治、芹田均、阿部賢一、清澤潤、杉森孝次

郎、三木清、島中雄作の諸氏出席、先づ會長に桑木氏、幹事に高橋、杉森、三木、穂積、松本、島中氏等十二名を互選し

黒色ギャング事件判決

【五・九】昭和十年十月十八日神戸市外布引山中で裏切者として同志の芝原淳藏を殺害、黨資金獲得のため東京豊島區目白の高田農商銀行、杉並區馬橋郵便局、神戸駒ヶ林郵便局を襲撃する等、當時世間を戦慄せしめた所謂「黒色ギャング」事件の日本無政府共產黨中央執行委員長植村諦(三七)等首腦部並に外廓團體等二十二名にかゝる殺人強盜未遂治安維持法違反爆發物取締罰則違反死體遺棄事件は昨秋來東京刑事地裁所刑事八部藤山裁判長長谷川檢事係に於て審理中であつたが藤山裁判長より左の如く判決言渡しがあつた尙被

檢察・裁判

告坪田に對しては應召の故を以て公訴棄却を言渡した(括弧内は求刑黨中央部以外の關東地方關係及農青社關係被告略)

學事故・遭難

【七・一】中央執行委員長植村諦(三七)△死刑【死刑】中央執行委員二見敏雄(三四)△懲役八年(未決七百日通算)【懲役十年】中央執行委員相澤尙夫(三二)△懲役五年(未決七百日通算)【懲役五年】同上入江汎(三三)△懲役三年六月(未決七百日通算)【懲役五年】同上書記尾實(三五)△懲役十二年【同上】【懲役十年】【懲役十年】井上信一(三五)△懲役十年(未決八百日通算)【懲役十年】小林一信(三〇)△懲役二年(未決五百日通算)【懲役三年】三井 剛(二七)△懲役一年六月(三年間執行猶豫)【懲役三年】長谷川 武(三六)△懲役一年六月(三年間執行猶豫)【懲役二年】執行猶豫】淺倉トクノ(三三)△公訴棄却(應召)【懲役四年】坪田吟一郎(三三)

秋田縣下に強震

【五・一】一日午後二時五十九分秋田地方に上下動に水平動を伴ふ地震あり秋田市外に一箇所出火したが四ツ時頃鎮火した、電話線は仙北方面は不通、鐵道は奥羽本線舟川線五能線とも不通となつた、因にこの地震は秋田市では大正三年強首大地震以來のことである

板橋工場地帯大火

【五・九】九日午前九時廿五分板橋區志村小豆澤町大日本セルロイド工場正門附近に來た赤羽運送店のトラックに積んだセルロイド屑が發火し火は西北の風にあふられ隣接の日本化工株式會社工場に飛火したので同工場は忽ち爆發音は二回に亘り帝都を震撼し白煙濛々として天に沖した猛火は次々と附近工場を呑めつたので附近住民を全部避難せしめたが左の焼失家屋と死傷者を出し同十一時四十五分ややく鎮火した

燒失家屋(警視廳消防部調査)

△燒失家屋(警視廳消防部調査)△大日本セルロイド 一九棟一〇〇一棟日本火工 一五棟三七七坪△大日本輕合金 九棟三三〇坪△東京發動機 二棟四六六坪△東京ゼンマイ 一〇坪△松尾製作所 九棟一五坪△岩月製綿 三棟二六二坪△

ありと思料されるも第一震程度の強震なきものと思はる

秋田縣下で渡船沈没

【五・四】四日午前六時五十分頃秋田縣鹿角郡小真木鑛山従業員四十九名が平常通り出動せんとして同郡錦木村から小真木村に向ふ米代川渡船に乗り込んたところ船は重量に堪兼ねて沈没し十四名溺死した

御救恤金下賜

【五・四】天皇皇后陛下には一日の秋田縣下の震災に就きその被害甚からざる趣聞召され三日熾災民御救恤の恩召を以て御内帑御救恤金下賜【五・四】

住宅 一棟三八坪

▲死傷者 同日午後十時現在警視廳への報告△死亡 一〇名(現場死亡七、病院で死亡三)△重傷 九六名△輕傷 一五二名△合計 二五八名(病院での死亡者次號につづく)

▲警視廳對策に悩む【五九】最近頻發の工場街の火災、爆發等につき警視廳保安部、消防部では時局柄重大問題としてその豫防に萬全の策をとつてゐるが之等工場火災は逐年増加の傾向にあり昨三年中の件数は三百七十九件(前年に比し六割六分増)

▲火災棟數百九十九(二割七分増) 燒失坪數九千六百七十一(四割四分増) 損害見積額も三百三十七萬數千圓に上り五割八分の増加を示したが、本年に入つてからは一月中だけで約三十三萬二千五百圓の資材を煙にし三月十四日現在迄に四十八件(八割四分増)六十一棟(八割五分増)と急激に増加、坪數では三千三十九坪實に二十一割三分増といふ驚くべき數字を示してゐる、なほ原因としては昨年度に於いて油脂類(五十五件)電氣(四十六件)煙草吸殻(四十一件)煙突(三十九件)火鉢(三十三件)等が今年に入つてからは爆發物による火災が激増してゐるが、間接原因としては最近工場が激増したこと、應久的建築のため設備不完全のものが多いこと、労働強化の結果過失が増加したこと等が挙げられ當場でも去る四月一日管下各工場宛工場火災の原因及びその原因個所である乾燥室、汽機、爆發性及び引火性材料その他アセチレン、カーバイト等の危険物に關する注意書を配布豫防策を練つてゐた矢先であつた

【五二〇】航空局仙臺乘員養成所生徒瀧川博(一九)君操縦島海軍司(二)

▲君同乗の飛行機が今日第二期卒業飛行の爲所澤經由各務原(向ふ途中午後零時十八分頃靜岡市馬淵町二丁目笹本武雄方に墜落島海君は重傷瀧川君は間もなく死亡した

☆ 雜

訪日ガブレックス機安着

(前號「世界情勢」中「ドイツ」參照)

▲河内發 河内【五二】訪日獨逸ガブレックス機は二日午前六時五十分香港に向つて河内を出發した

▲香港發 香港【五二】ガブレックス機は濃霧を冒し午後零時八分香港に到着した

▲香港發 香港啓德飛行場【五二】ガブレックス機は香港時間三日午前七時五十分啓德飛行場發臺北に向つた

▲臺北發【五二】(大阪中央電信局入報)ドイツ機は零時五十五分臺北に安着せり

▲臺北發 臺北【五二】機翼を訪日第一の臺北に觸つたガブレックス男爵機は四日午前三時八分官民多數の歡送をうけつつ折柄の春雨の夜空を衝いて福岡に向つて離陸、いよいよ最終コースの壯途についた

▲福岡發【五二】ガブレックス機は曉の内臺航空路を突破し午前八時五十八分福岡雁ノ巣飛行場に安着した

▲福岡發【五二】ガブレックス機は給油を完了し午前十時五分賑やかな歡送をうけ雁ノ巣飛行場を出發した

前に安着した

▲歡迎スケジュール ガブレックス機の搭乗者の五日以後の各方面歡迎スケジュールは次の如くであつた△五日(金) 午前九時半ホテル出發、宮城進拜、明治神宮、靖國神社參拜、帝國飛行協會總裁本宮邸伺候、逕信省、航空局挨拶廻り、正午大日航主催午餐會午後は陸軍大臣官邸、陸航本部、海軍省、外務省挨拶、夜、大日航主催晩餐會、紅葉館△六日(土) 午前中大日航幹部と懇談、正午日邊逕信大臣歡迎午餐、午後四時外務次官のお茶の會、夜獨逸大使主催晩餐會△七日(日) 午前中大日航幹部と懇談、正午大日航、獨逸國立航空聯盟合同午餐會、夜陸海軍航空本部長合同晩餐會△八日(月) 日光見物△九日(火) 朝歸京、夕東寶劇場觀劇△十日(水) 休養

皆既月食

【五二一】三日夜は一昨年六月以來二年ぶりの皆既月食で十時二十七分満月は左下から虧け始め十一時卅九分には全く影を消し四日午前零時十一分に至り蝕甚、そして左上の方から再び徐々に輝きはじめ一時五十五分には全く蝕を終つた、この夜の月蝕は北は北海道から南は九州の果てまで日本内地は各地とも晴れてよく見えた

監視・連絡を主とする防空訓練

【五二四】四日から東防管下東京府及千葉縣下の本年最初の防空訓練が初まつた、東京府統監部管下には午前六時から七日朝まで嚴重な警戒陣が張られる譯だが、今回の訓練は防空監視と連絡通信に關する事項で燈管、警報、傳達等の一般市民に關係ある事項は行はれず、又最近産れ

た警防團も直接參加しない

▲防衛司令部講評 今回の防空訓練の成績につき東部防衛司令部では七日次の如き講評を發表した

一、防空監視隊及び補助防空監視隊の勤務は一般に熱心眞剣で各關係者も亦懇切に指導したので昨年度の訓練に比較して非常に進歩した

二、今次の訓練では基本的動作を確實に實施することに力を働かしたのであるが、一般に防空監視通信の重要性を自覺して勤務要領を確實に修得して其の動作に習熟する目的を概ね達成することが出来た

三、防空監視の勤務に服してゐるものは概して眞剣味を以て従事してゐるが、之に伴ふ設備資材の整備が未だ不充分である、殊に折角早く飛行機を發見したが通信の設備が充分でないため報告が早く出来ないといふ所があるのは遺憾である

四、一般に防空監視及情報通信に關しては直接の關係者のみ一生懸命にやつてをり其の他の者は關心が薄い様に思はれる、今後國民全部の空の監視が常識化せねばならぬ

五、地方に依つては那部は勤務員や町村、警察等協力して良くやつてゐるが市部に於て多少熱が足りないやうに思はれる

【五二五】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五二六】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五二七】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

大毎盃爭奪職業野球 巨人軍優勝

【五二八】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五二九】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五三〇】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五三一】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五三二】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五三三】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五三四】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

スポーツ

相撲協會々長に竹下勇大將

【五二八】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五二九】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五三〇】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五三一】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

【五三二】第三回大毎盃爭奪職業野球大會最終日は二日甲子園球場で第三位決定戦及び決勝戦の二試合を舉行

【五三三】財團法人大日本相撲協會々長は昭和七年十二月前會長尾野實信大將の辭任以來永らく缺員のまゝであつたが二日竹下勇氏が後任に決定した

訃

▲杉野喜精氏【五二】東京株式取引所理事長杉野喜精氏は昨一日午後五時所内四階會議室で課長會議出席中極度の心臓疲勞から卒倒、そのまま會議室で安靜、主治醫女婿九段病院長福岡博士の治療を受けてゐたが二日午後九時卅五分急性心臓衰弱症

▲先攻巨人 バッテリー「阪」石田、重松、石井、日野

關西中等陸上競技選手權大會

關西學生陸上競技聯盟主催第十二回關西中等陸上競技選手權大會は六七の兩日甲子園南運動場で中等部

四十八校二百八十八名、師範部九校、百二十一名の選手参加の下に舉行、鐵鎚投決勝で聖峰中の李永浩選手は四九米七三といふ超中等級の中等新記録を作り、三段跳に二個の大倉新記録を生み結局中等部聖峰中、師範部小倉がそれ、初の制覇を遂げた五位迄の順位並に得點數左の如し

▲中等部

- ①聖峰中六〇 ②丸龜商五三 ③岸和田中三九 ④明善校二九 ⑤市岡中二三

▲師範部

- ①小倉八七、三分一 ②京都七一 ③奈良六二 ④鳥取六〇 ⑤天王寺四六 全日本アマ・ゴルフに原田優勝

【平六】第廿二回全日本アマチュア・ゴルフ選手権大会最終日は六日午前九時半から快晴の武蔵野カントリー倶楽部藤ヶ谷コースに於て四連覇を目標す佐藤(廣野)對關東の若冠原田(武蔵)の決勝戦(三十六ホールスマツチ)を舉行原田は全日本アマチュア間に敵なしと言はれた強剛佐藤の堅壘を陥れ殊勳甲の輝しい優勝を獲得した成績左の通り

原田盛治 7-16 佐藤儀一

(武蔵野) アウト 4 4 5 4 3 5 3 4 4

(廣野) イン 5 3 4 4 3 5 4 4 5

關西七大學籠球聯盟誕生

【平三】關西學生籠球聯盟では協議の結果この聯盟を解散、新たに關西七大學籠球聯盟を結成した、加盟校は關大、神戸商大、大阪商大、關西大、阪大、同志社大、京大の七校である、尙ほ關西高專籠球聯盟も同時に結成され近く公表される管

パツチ、カナダプロ選手権獲得

モントリオール【平四】プロ庭球界の寵児パツチ、ペリー兩選手は當地で舉行されたカナダプロ庭球選手権に出場三日夜行はれた決勝戦に於て顔合はせたが、パツチ斷然強くストリートでペリーを破り選手権を獲得した成績左の通り

▲中等部

- パツチ 6-1 2 ペリー 6-1 1

パツチ、ペリー會戦終る

ホワイト・プレインス(ニューヨーク州)【平五】全米に庭球行脚を續けるドナルド、パツチ(米)フレッドペリー(英)兩プロ巨頭三十六回戦の最終戦は八日當地に於て舉行、パツチはペリーを却け流石の大會戦も二十八勝八敗でパツチの快勝に歸した、尙兩選手は来る十日相撲へて更に歐洲に向ふ筈である成績左の如し

▲中等部

- パツチ 8-6 ペリー 6-1 3

中、小學校に蝶泳法禁止

【平五】日本水上競技聯盟では四日午後六時から丸ビル内同聯盟事務所で常務理事會を開催、末弘會長、田畑理事長以下各常務理事出席種々協議した結果水上聯盟又は加盟團體主催並にその公認諸中等學校小學校競技會に於てバタフライ泳法を禁止することに決定五日發表した

▲中等部

- デ孟歐洲ゾーン一回戦

▲ハンガリー二回戦、ブカレスト【平五】デ孟歐洲ゾーン第一回戦ハンガリー對ルーマニア戦第三日は七日當地に於てハンガリー二對一とリドの後を受けてシングルス二試合を舉行、ハンガリーは三對二でルーマニアを破り二回戦に進出した

▲中等部

- ハンガリー 3-1 1 ルーマニア 2-1 1

▲中等部

- 波蘭、和蘭に勝つ・ワルシヤワ【平七】デ孟歐洲ゾーン第一回戦ポーランド對オランダ戦第三日は七日當地に於てオランダ二對一とリドの後を受けてシングルス二試合を舉行、ポーランドは四對一でオランダを破り二回戦に進出した

▲中等部

- ポーランド 4-1 0 オランダ 1-0 1

▲ニューゴ、愛蘭に全勝 ザグレブ【平六】デ孟歐洲ゾーン第一回戦、ニューゴ對アイルランド戦第三日は八日當地でシングルス二試合を續行結局五對〇でニューゴ全勝して二回戦に進む事となつた

▲中等部

- ニューゴ 4-1 0 アイルランド 1-0 1

▲中等部

- ドイツもスイスに全勝 ウイーン【平六】デ孟歐洲ゾーン一回戦、ドイツ對スイス戦第三日は八日當地でシングルス二試合を舉行ドイツは五對〇で全勝二回戦に進んだ

▲中等部

- ドイツ 5-0 0 スイス 1-0 0

▲中等部

- 早立蹴球定期戦早大勝つ【平六】第二回早立蹴球定期戦は六日午後三時十五分から東伏見早大球場で立教先鋒に舉行、二對零で早大勝つ

▲中等部

- 早大 2-0 0 立大 2-1 0

▲中等部

- 四大學レガッタに拓大優勝【平六】第九回尾久四大學レガッタ第二日は前日に引續き六日午前十時から尾久荒川筋、小憲橋、尾竹橋間二千米コースで舉行、拓大は三戰三勝して四年振りて優勝した成績左の通り

▲中等部

- 第一日 文理大對工大 6分19秒5 2、工大 艇差17秒5

▲中等部

- 第二日 日醫大對工大 6分29秒 1、日本醫大 艇差18秒 2、工業大

▲中等部

- 拓大對文理大 6分13秒 1、拓大 艇差11秒 2、文理大

▲中等部

- 拓大對工大 6分13秒4 1、工業大 艇差10秒6 2、日醫大 6分9秒6 2、文理大 差三艇身

▲各校順位 ①拓大 三戰三勝 ②日醫大 二勝一敗 ③文理大 一勝二敗 ④工大 三戰三敗

▲中等部

- 六大學野球リーグ戦 東京大學野球リーグ戦慶應對法政、早大對帝大は六、七兩日の神宮球場で舉行慶應は法政をストレートで破り早大は帝大に一勝一引分となつた

▲中等部

- 慶法一回戦(六日) 慶 A 3-1 法 2

▲中等部

- 慶 0 0 0 0 0 0 3 0 A 法 1 0 0 0 1 0 0 0 0 2-3 A

▲中等部

- 先攻 法政 法政 法政

▲中等部

- バッテリー「慶」白木、井上

▲中等部

- 早帝一回戦(六日) 早 A 4-1 帝 2

▲中等部

- 早 0 1 3 0 0 0 0 0 A 帝 0 0 0 2 0 0 0 0 0 2-4 A

▲中等部

- 先攻 帝大

▲中等部

- バッテリー「早」石黒、近藤、小野

▲中等部

- 慶法二回戦(七日) 慶 6-1 法 3

▲慶法二回戦(七日) 慶 6-1 法 3

▲中等部

- 法 1 0 0 0 1 0 0 0 1 慶 1 0 1 0 1 1 2 0 0 6-3

▲中等部

- 先攻 慶應

▲中等部

關東學生相撲に拓大三連覇【平七】第廿回關東學生相撲選手権大會第二日は七日午前十時から前日に引續き對校三、四回戦、午後決勝トーナメント及び個人戦を舉行、團體では拓大三年連続優勝、個人では早大の小林が優勝した

▲中等部

第一回立命館對中大定期陸上戦は七日午後零時半から中大練馬競技場で舉行三八對三二で中大勝つ

▲中等部

永井氏突如I.O.C.離任【平七】國際オリンピック委員会日本委員として推薦された永井松三氏は九日下村體協會長並びに末弘理事長と會見國際オリンピック委員會の永井氏の委員就任に對する空氣悪化を理由に突如辭任を申出でた、これが席と決定した、尙この結果I.O.C.に對する定員三名の日本委員中永井氏が承認されざる以上明年度總會迄三名とも缺員と云ふ事になつた

▲中等部

バッテリー「法」佐藤、有請、鈴木、福井、高木、井上

▲中等部

バッテリー「慶」白木、井上

▲中等部

バッテリー「早」近藤、石黒、小野

▲中等部

バッテリー「帝」近藤、石黒、小野

▲中等部

バッテリー「帝」近藤、石黒、小野

滿洲國

訪日宣詔記念日奉賀

新京【五・二】第四回訪日宣詔記念日の嘉辰に當り皇帝陛下には午前十一時廿分勤民樓に臨御、植田關東軍司令官、磯谷參謀長其他日本側勒軍官以上約二百名の奉賀を受けさせられた、尙參賀者一同は正午より賜餐の榮に浴し感激退下した

興亞國民動員中央大會

新京【五・二】訪日宣詔記念興亞國民動員中央大會は全滿協和義勇奉公隊員並に協和青年團員五萬を動員し日本、蒙疆、南北中支各盟邦代表の參加を得て二日午後二時から新京で舉行された、式は指揮官金子少將指揮滿洲國旗並に日本國旗敬禮に始まり次で建國の英靈に對し默禱が捧げられ終つて張會長及總川副司令により新東區建設完成の爲め翼賛誠を竭すべしとの訓告あり次で熙宮内府大臣の御沙汰書奉讀、植田司令官の祝辭各代表挨拶あり續いて左の大會宣言を行ひ最後は萬歳を三唱して午後三時大會の幕を閉じた

△宣言 我等は茲に宣詔記念興亞國民動員中央大會に列し我が國に國民動員態勢の基礎愈々供はるを見る今や東亞新秩序建設の樞軸たるべき大使命に直面し歡喜勇躍以て一徳一心の精神に期り東亞萬代の平和親建に殉ぜんとす即ち大會の決意を闡明し益々規律を守り一致協同堅忍剛毅誓つて聖業扶翼に邁進せん事を期す

▲皇帝陛下御沙汰書 新京【五・二】二日の宣詔記念興亞國民動員中央大會に下された皇帝陛下の御沙汰は左

の如し

方今時局愈重大にして民心の振興を要する事極めて大なり、宜しく舉國一致協和奉公の至誠を竭し國民動員の體制を充備し友邦日本帝國と合力同心以て東亞永久和平の大業を達成せん事を期せよ

興亞青年代表交驛大會

新京【五・三】二日の宣詔記念興亞國民動員大會に參列した各國青年代表の親睦を計る爲の興亞青年代表交驛大會は三日午後一時から協和會大講堂で日本、蒙疆、北中南支各代表及協和青年代表約一千名並びに橋本協和會中央部長以下多數出席の下に開催、西脇大日本、鈴木東京、趙蒙疆、劉河北、黃中支、陳河南各省正副代表及びヒットラー・ユーンゲント駐日代表ラインホルト・シュムツエ氏の諸氏が何れも青年の意氣に燃えた演説、挨拶をなしたいて橋本協和會本部長より國外參加の代表に對し記念品を贈呈した

獨新聞使節滿支視察日程

新京【五・四】來朝中の海軍大將フエルスター提督等獨逸新聞記者團一行十五名は日本視察後更に滿支の視察を行ふが滿支視察の日程は左の如く決定した

△五月十三日午前十一時四十分新京着ヤマト・ホテル投宿△十四日午後五時半新京發同九時半哈爾濱着ヤマト・ホテル△十五日午前九時半哈爾濱發午後五時半奉天着ヤマト・ホテル△十八日二班に分れ第一班は撫順視察、第二班は鞍山昭和製鋼所見學、同日午後五時二十五分奉天發、二十三日迄北支滞在△二十四日午後零時半再度來奉、同一時四十五分發、同七時四十五分大連着二泊△廿六日午前十一時出航の熱河丸で離滿

青少年義勇隊訓練本部設置

新京【五・四】開拓國策の重要部門たる青少年義勇隊の訓練指導に關しては日滿兩國政府とも非常な熱意を以て當つて居り先般星野長官の東上の際に日本關係當局と青少年義勇隊の指導には滿洲國政府が主動的立場に立つて之に當ることに大體の諒解が成立した、よつて政府は新に青少年義勇隊訓練本部を設置訓練運籌の萬全を期することとなつた、之が設置要綱は左の如くである

滿洲國政府、滿拓、協和會及び日本側代表から委員を出しこの委員會とこれに附屬する事務局を併せ滿洲國法人たる訓練本部を構成する

一 右本部は滿洲國政府機關たると同時に外廓團體として二重の人格を有し政府指導のもとに義勇隊の訓練指導に當る

一 訓練本部長には開拓總局長が就任し政府協和會、滿拓、拓殖委員會より委員を選出する

一 右本部設立については目下開拓總局が中心となり準備を進めて居り大體本月中には各般の準備を完了、六月初めより活動開始の豫定である

集團移住を分村移住に改む

新京【五・九】開拓民移住方策に就いては關係當局間に種々研究が進められてゐるが從來の各府縣入滿者を團體別とした所謂集團開拓民政策は開拓民が各方面よりの混成になる結果募集事務にも移植後の一般事務にも

可成りの煩雜を來し、二分村による對滿進出は郷里を同じくする關係上渡航準備は勿論移住後の一般事務も極めて圓滑に進捗してゐる實績に鑑み滿洲國政府は集團的方法を改めてなるべく分村的方法によることに今後の方針を決定した、これは滿洲開拓政策の一大轉換として注目される

滿洲建設勤勞奉仕隊結成

新京【五・九】滿洲國政府は統後青年を動員して主として國境地帯及び其の背後の開拓地等で土木開拓其他の建設事業に勤勞奉仕せしむる爲滿洲建設勤勞奉仕隊を結成、日本青年を大量參加せしむる事になり、日本側朝野の賛同を経て先般星野總務長官上京の際に於ける日本側との協議及び去る六、七兩日の新京に於ける日本側と現地側の協議に於て之が具體案を決定した、其の内容は大體左の如くである

協和會委員擴充

新京【五・九】協和會中央本部では委員會の擴充整備を計る事となり八日附て委員の改任を行ひ舊委員二十三名中四名を除いた十九名に新に十三名を加へ三十二名に増員された新委員左の如し

三品隆次(關東軍)、星野直樹(總務長官)、岸信介(總務廳次長)、菅太郎(企畫委員參事官)、田村仙貞(首都警察廳副總監)、崔南善(建國大學教授)、白濱晴澄(與安局參事官)、薩克拉札布(與安局參事官)、山口重次(前參典)、富田勇太郎(與銀總裁)、甘粕正彦(前參典)、吉野信次(滿業副總裁)、王賢偉(總務廳參事官)

外交・國防

滿獨貿易協定支拂事項新取極め 新京【五・二】滿洲國政府は昨年九月十四日締結を見た滿獨新貿易協定第十四條項B條文中の支拂事項に關し協

定週及發效日たる昨年六月一日より

憲兵總團編成決定

新東京【平三】 滿洲國軍々政當局では

原棉・綿製品取扱ひ方國務院令

に開拓國策遂行のため今回産業部大臣

部大臣の許可を受けた場合は此

の兩國貿易實績に徴しドイツ政府との間に取極めを必要とするに至つたので過般ワグナー公使を通じてドイツ政府の意向打診の結果このほどドイツ側より交渉に應ずる旨の回答を以て接した、よつて新京に於ける兩國外交機關は直ちに交渉を開始、目下折衝を重ねてゐるが新取極めは本月中旬に成立の運びである、その場合兩國政府は共同コンミュニケを以て内容及び效力發生の期日を發表することとなる模様である

外蒙兵不法發砲

一、左の事項に關しては産業部大臣は豫め經濟部大臣と協議して之を定むべし(一)原棉、綿製品統制法第三條の許可に關する事項(二)同法第三條乃至第六條の但書による認可に關する事項(三)同法第八條の販賣價格に關する事項

土壤に關する事項、水利に關する事項、農作物及農耕に關する事項、農器具に關する事項、畜産に關する事項、林業に關する事項、水産に關する事項、農業經營に關する事項、衛生に關する事項、工業的利用に關する事項、有用植物利用に關する事項

在哈銀行組合に英系不参加

軍管區司令官異動

新東京【平三】 滿洲國軍各軍管區司令官の異動に關し新任于治安部大臣は就任以來慎重考究中のところ一日附左の如く異動を斷行發表した

手形交換所指定

ス・フ三割以上混紡命令

滿洲自動車會社法公布實施

免乘職

第五軍管區司令官

第四軍管區司令官

第三軍管區司令官

第七軍管區司令官

憲兵司令官

中將 應 振

中將 李 文

中將 張 文

中將 王 靜

第五軍管區司令官

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

第四軍管區司令官

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

中將 邢 士 廉

第三軍管區司令官

中將 張 文

中將 張 文

中將 張 文

中將 張 文

第七軍管區司令官

中將 張 文

中將 張 文

中將 張 文

中將 張 文

憲兵司令官

中將 應 振

中將 應 振

中將 應 振

中將 應 振

第五軍管區司令官

中將 李 文

中將 李 文

中將 李 文

中將 李 文

第三軍管區司令官

中將 張 益

中將 張 益

中將 張 益

中將 張 益

治安部參謀司長

中將 王 之

中將 王 之

中將 王 之

中將 王 之

命第八軍管區司令官

中將 王 之

中將 王 之

中將 王 之

中將 王 之

中甸貿易入超増加

新東京【平三】 經濟部調査に據れば滿洲國の四月中旬貿易は(單位千圓)

輸出 二七、〇三〇

輸入 四九、九六六

差引入超 三三、九三六

前年度同月比 一、五三七千圓

入超増加 一月以降累計では(單位千圓)

輸出 二二、三三三

輸入 四六、四四四

差引入超 二四、一〇一

前年度同期累計入超 四二、八、四

一千圓に比し實に八一、一八八千圓の入超著増を示してゐる

手形交換所指定

新東京【平三】 滿洲國司法部では手形交換所を左の如く指定五月三日司法

部令をもつて公布即日實施した

新東京【平三】 昭製鋼所の特殊法人

昭製鋼所新起債方針採用

新東京【平三】 昭製鋼所の特殊法人

昭製鋼所新起債方針採用

昭製鋼所新起債方針採用

ス・フ三割以上混紡命令

新東京【平三】 原棉手當の關係から産

業部では先に綿聯一部の會員との

會合に於て五割餘の換短を決定し已

滿洲自動車會社法公布實施

新東京【平三】 滿洲自動車株式會社法

は同和自動車工業株式會社法中改正

の件とともに五日公布された、同法

在哈銀行組合に英系不参加

新東京【平三】 在哈爾濱銀行業者は經

濟部の指示に基き来る八月二十日を

期し哈爾濱銀行組合を締結することに

アルカリ地帯開發に委員會組織

新東京【平三】 産業部では産業開發並

しアルカリ地帯開發に委員會組織

アルカリ地帯開發に委員會組織

一、理事長、理事、監事の選任解任
定款の變更、利益金の處分、社債
募集並びに合併及び解散の決議は
産業部大臣の認可を得るに非ざれ
ばその效力を生ぜず

一、會社は産業部大臣の許可を得る
に非ざればその事業の全部又は一
部を廢止し又は休止するを得ず
一、産業部大臣は會社の業務に關し
監督上又は公益上必要なる命令を
なすことを得

一、治安部大臣は會社の業務に關し
軍事上必要なる監督をなし又は命
令をなすことを得

滿洲自動車會社設立

新東京【五・二〇】滿洲の中樞事業である
自動車製造會社の設立委員會は十日
新京軍人會館で開催、最後の決定を
見たので引續き創立總會を開き

一、株式引受人及び株式數確認の件
一、創立總會開會及び議長選任の件
を附議議事に入り

一、定款認可報告を審議可決、資本
金一億圓第一回拂込四分の一は全
額滿洲出資に決定、次で役員を次
の如く決定した、同社は平時に於
ける需要によつて製造をなすより
寧ろ一朝有事の際に備へ利益を除
外した設備を以て國產自動車の大
量生産に乗り出すて管である

△役員 理事長山本惣治(日産自動
車販賣會社總務長)、副理事長 吉田寅
五郎(滿洲經理課長)、理事 鮎川義
介(滿洲總裁)、吉野信次(滿洲副總
裁)、世良正一(滿洲理事)、竹原傳(同
和自動車理事長)、監事 齋藤靖彦
(滿洲監事)、榮源(前滿洲航空社長)

滿拓社債の發行條件決定
新東京【五・六】滿拓國內社債の發行に

就いては關係者間に於て研究の結果
五千二百萬圓全額日滿兩國政府保
中銀引受け買入れて發行すること、
なり條件は利率年四分三厘、發行價
額九十八圓、期限十ヶ年と決定した

生活必需品會社本年度事業方針
新東京【五・六】滿洲生活必需品會社で
は同社今後の活動に備へ、曩に同社代
表を日本に派遣、各主要都市生産卸
賣業者に對し協力方を要請する所あ
つたが右派遣の諸氏はこの程歸滿し
つたので六月午後同銀俱樂部高し
橋經濟部商事科長その他配給會社關
係者約二十名參集、日本業者と折衝
の結果報告並に同社今後の活動に關
し種々協議した、先づ木村常務、岩
田理事から

大阪、東京その他各地業者とも必
需品會社の設立趣旨をよく了解、
協力を快諾した、之により仕入品
に就き業者より合理的配給を受け
販賣價格の適正、低廉化を期する
ことが出来る

旨を報告した、次で本年度事業方針
に就いては主として開拓地への配給
並に滿人層への配給の確立を期する
ことと及近く大連、奉天、新京、哈爾
濱、齊齊哈爾、佳木斯、牡丹江の七
ヶ所に同社出張所を設置する事を決
議した

北邊振興計畫豫算決定
新東京【五・六】本年初以來政府關係各
部に於て鋭意準備中であつた北邊振
興計畫(事變後國境建設計畫と稱し
て居た)に伴ふ本年度豫算は此の程
主計處の査定を終つたので政府は八
日の國務院會議に於て右豫算案を上
程正式決定を見た、即ち北邊振興計
畫は本年度を實施第一年度とし三ヶ
年計畫を以て間島、三江、牡丹江、

東安、北安、黑河、興安北の國境七
省に亘つて實施されその經費並に專
業資金は政府負擔分約二億圓、民間
負擔約八億圓合計十億圓に上る尨大
な計畫である、而して本年度上半期
に於てはその事業計畫はまだ正式に
決定されて居なかつたが實質的には
各省當局により着々遂行されて居た
ものである之が豫算關係に就ては物
動計畫並に勞働力需要計畫等と睨み
合せ本年度分として五千五百九十萬
圓が計上されたその負擔區分は三本
建て

一、人件費の如く經常的性質の經費
は一般會計の負擔とし追加豫算に
計上す
二、損益勘定を以て賄ひ得るものは
各特別會計の追加豫算に計上す
三、臨時的性質のもの及び事業資金
は近く新設される北邊振興特別會
計の負擔とす
となつて居りその内譯左の如くであ
る

△一般會計追加豫算七百八十萬圓
(經常部百八十萬圓、臨時部六百
萬圓) △各特別會計追加豫算百六
十萬圓(經常部四十萬圓、臨時部
二十萬圓) △北邊振興特別會計
追加豫算(北邊振興事業費三千三百
八十萬圓) △北邊振興事業費貸款七
百六十萬圓 △北邊振興工事準備金
五百萬圓 △計四千六百四十萬圓

尙資金計畫の内民間負擔に屬するも
のは鐵道、道路、水路、物資輸送、
醫療、通信等の各事業で之が遂行に
は滿鐵、電々電業等各特殊會社が之
に當る事となつた

對上海輸出にボンド建採用
新東京【五・二〇】豫て懸案となつて居た
滿洲國の對中南支貿易ボンド建問題

に就いては其後滿洲國經濟部當局に
於て上海駐在通商代表部よりの報告
を參酌して慎重研究の結果この程維
新政府當局との間に完全なる諒解が
成立したので近く上海向大豆並に豆
油輸出に限りボンド建を採用するに
決し右兩品目の對中南支輸出をなさ
ざるやう經濟部當局より在滿各銀行
宛通牒を發した、從來圓建に依り行
はれて居た對中南支貿易は上海に於
ける圓安の爲滿洲の對支輸出は著し
く割安となり、又輸入は甚しく割高
となり結局二重の不利を蒙つて居
たが右ボンド建採用の結果變態貿易
は根本的に是正されると共に外貨取
得上にも多大の貢獻を齎らすものと
見られる、而してボンド建實施に伴
ひ先般施行された對支大豆並に豆油
の輸出禁止は事實上解消され且つ同
問題にからむ既約定品の處理問題も
一應解決されたものと見られ、今後
兩國貿易の正常化が期待されるが、
これに伴ひ輸出のみならず輸入につ
いてもボンド建が採用されることは
必至と見られる

滿鐵理事補充決定
大連【五・二】佐藤副總裁の昇格に伴
ふ滿鐵理事の補充は現經理部長大垣
研氏を昇格せしめることに決定十日
付を以て發表された

關東州
對歐大豆輸出激増
大連【五・六】大連埠頭事務所調査に
よれば四月中の大豆輸出對歐大豆輸出
高は五萬九千八百五十五噸で前年同
期の二萬三千五百三十一噸に比し實
に三萬六千三百二十四噸の激増であ
る、之は產地相場低落と大連港の
船積緩和によるものとされてゐる

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長
對歐大豆輸出激増

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

○名、賜金四一九名である
大連旅順兩市長決定
新東京【五・二】關東州市政改正に伴ふ
人事異動は一日左の如く正式發令さ
れた
奉天省次長 別宮 秀夫
任關東州市長、補大連市長
關東州事務官 鐵川久太郎
兼任關東州市長(五等)補旅順市長
休職吉林市副市長 菊池 璋三
任關東州事務官(三等)
命關東州土木部計畫課長
關東州事務官 林田 龍喜
任關東州專賣局長(四等)
關東州事務官 田中 稔
補大連連動市長
同 堀川源太郎
命關東州廳財務部理財課長兼財務課
長
同 荒木 和成
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

關東州
補大連稅務署長
關東州理事官 柴田 清一
補旅順稅務署長

世界情勢

旬間大觀

三日突如として發表せられたソ聯外務人民委員リトヴィノフ氏の辭職は、英佛ソ三國協定交渉進行中のことよて各國ともに意外の感深く、早くも英ソ交渉行儀み、獨ソ接近等の噂さへ生じたが、英は粘り強く交渉仕上げに最後の頑張りを示しつつある。

ヒトラー總統の國會演說以來險惡の一途を辿つて居た獨波關係は、五日のベック波蘭外相の演說によつて一應獨の要求を拒絶、斷乎たるポーランド側の態度を表明した點に於て英佛の歡迎する所となつたが、波蘭問題はチユニス問題と一般、ドイツ側のアポリアとして設定したもの、ルーマニアこそ關心の焦點たることはヒトラー從來の口より見て推察に難からず、獨伊軍事同盟の締結といひ、英土交渉成立といひ、問題は今後バルカンを中心として活潑な動きを見せるであらう。

波蘭問題

ヒトラーと返還要求

ロンドン【五】 ヒトラー總統の國會演說を契機にドイツ政府のポーランドに對する出方が注目されてゐる折柄三十日のデイリー・メール紙ベ

ルリン特電はヒトラー總統が愈々近

の場合ポーランド政府が飽く迄頑強に巨否的態度を固執するならば總統は更に一層強硬且具體的な要求を提示することとなるべく而も尙右要求が無視される場合にはポーランド國內に「重大な變化」が惹起するかも知れないとドイツ官邊は觀測してゐる模様である

獨、波の出方を注目

ベルリン【五】 五月一日のドイツ國民労働黨に際しヒトラー總統並にゲーリング空相は夫々國防擴充と舉國一致の緊要な所以を強調して獅子吼を試みたがその際盛んに民主主義國家を攻撃したのに反しポーランドについては一言も觸れず靜かにその反省を待つ態度を示した、ドイツ政府は來る五日のベック波蘭外相の議會聲明を俟つてポーランド政府の意向

を詳細に検討した上何等からの手段を講ずる意向と言はれる、尙ドイツ波最後通牒を一笑に附してゐる

波紙論調強硬

ワルシャワ【五】 卅日のポーランド各紙はダンチヒ問題並にポーランド廻廊斷道建設問題等を取上げ種々檢討を加へてゐるが各紙とも論調は益々硬化の傾向を辿りドイツの對波要求に對し反對の態度を示してゐる、主なる論調は次の通り

波蘭態度強硬(佛觀測)

パリ【五】 フランス政府はダンチヒ問題をめぐるポーランド政府の出方を頗る注目してゐるが來る五日ポーランド外相ベック大佐の議會演說を俟つて六日乃至八日に國務會議を開催、英佛ソ三國政府の折衝經過につき檢討を加へると共にダンチヒ問題を中心とする對波外交今後の方針を確立することとなつた、英佛ソ三國交渉の進捗はポーランド政府の態度にも反映してポーランドは漸次對獨強硬策に轉換してゐる模様でベック外相の議會演說も相當強硬なものになるのではないかと豫想されてゐる、その際ベック外相は

獨紙の波蘭攻撃

ベルリン【五】 ドイツ新聞は二日一齊に筆を揃へてポーランド政府の對獨強硬方針に反撃を開始しポーランド政府は事態の認識を誤り戰爭を挑発するものであるとの非難を浴せしめ、各紙見出し中の主なもの次の通り

「野蠻極まるポーランドの反獨熱」

「友好國に對する公然の威嚇」

「ポーランド各紙の興奮」

「ポーランド海辱に訴ふ」

「ポーランドの反獨熱は、數日來政府の對獨硬化と歩調を合せて熾烈となつて來たので二

日ドイツ各紙は一齊に之を反撃し

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

い、メーメル合併の繰り返へしは戰端なしには濟まされぬであらうポーランドは進んで發砲はしないが先方から發砲すれば直ちに之に答へるだらう

波蘭態度強硬(佛觀測)

パリ【五】 フランス政府はダンチヒ問題をめぐるポーランド政府の出方を頗る注目してゐるが來る五日ポーランド外相ベック大佐の議會演說を俟つて六日乃至八日に國務會議を開催、英佛ソ三國政府の折衝經過につき檢討を加へると共にダンチヒ問題を中心とする對波外交今後の方針を確立することとなつた、英佛ソ三國交渉の進捗はポーランド政府の態度にも反映してポーランドは漸次對獨強硬策に轉換してゐる模様でベック外相の議會演說も相當強硬なものになるのではないかと豫想されてゐる、その際ベック外相は

獨紙の波蘭攻撃

ベルリン【五】 ドイツ新聞は二日一齊に筆を揃へてポーランド政府の對獨強硬方針に反撃を開始しポーランド政府は事態の認識を誤り戰爭を挑発するものであるとの非難を浴せしめ、各紙見出し中の主なもの次の通り

「野蠻極まるポーランドの反獨熱」

「友好國に對する公然の威嚇」

「ポーランド各紙の興奮」

「ポーランド海辱に訴ふ」

「ポーランドの反獨熱は、數日來政府の對獨硬化と歩調を合せて熾烈となつて來たので二

日ドイツ各紙は一齊に之を反撃し

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

司令ラスチキス將軍はポーランド國軍總監ミスグリ・リズ元帥の召請を受け近くワルシャワを公式訪問する事になつた、ラスチキス將軍はリトアニア軍新聞班長ドルクスニス大佐を帶同、前後三日間に亘りワルシャワに於てスミグリ・リズ元帥を始めポーランド國軍首腦と會見を遂げる豫定で對獨共同動作につき重要意見の交換が行はれるものと豫想される

波蘭態度強硬(佛觀測)

パリ【五】 フランス政府はダンチヒ問題をめぐるポーランド政府の出方を頗る注目してゐるが來る五日ポーランド外相ベック大佐の議會演說を俟つて六日乃至八日に國務會議を開催、英佛ソ三國政府の折衝經過につき檢討を加へると共にダンチヒ問題を中心とする對波外交今後の方針を確立することとなつた、英佛ソ三國交渉の進捗はポーランド政府の態度にも反映してポーランドは漸次對獨強硬策に轉換してゐる模様でベック外相の議會演說も相當強硬なものになるのではないかと豫想されてゐる、その際ベック外相は

獨紙の波蘭攻撃

ベルリン【五】 ドイツ新聞は二日一齊に筆を揃へてポーランド政府の對獨強硬方針に反撃を開始しポーランド政府は事態の認識を誤り戰爭を挑発するものであるとの非難を浴せしめ、各紙見出し中の主なもの次の通り

「野蠻極まるポーランドの反獨熱」

「友好國に對する公然の威嚇」

「ポーランド各紙の興奮」

「ポーランド海辱に訴ふ」

「ポーランドの反獨熱は、數日來政府の對獨硬化と歩調を合せて熾烈となつて來たので二

日ドイツ各紙は一齊に之を反撃し

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

波蘭態度強硬(佛觀測)

イランドがダンチヒ自由市並に一部ドイツ領の接收を要求するに至つたのは明かに英國の使喚によるものとなしその愚を詰つて痛烈な批判を下してゐる、主なる論調次の通り

△ベルリナー・ロカールアンツァイ、ガー紙 ポーランド各紙は同國民の輿論を表現してゐるものと見られるが中には公然故ビルズスキー將軍の對獨協調政策に攻撃の矢を向けつてゐるが之等の論調は果して向けつてゐるが之等論調は眞面目な考慮を拂つてゐるものであるかどうかを疑はしめる、英佛が火に油をそゝいて事態を悪化せしめてゐることは見逃し得ない事實である

△ナハトアウスガール紙 最近の英佛新聞は盛に獨波關係を緊迫化せしめんと宣傳を開始してゐるがドイツの隣國が情勢の判斷を誤つた場合には必ずドイツの前進に終つては過去の例で明かである、それにも拘らずポーランドは不幸にして正にポーランドの利益とは反對の方向を辿りつゝある

△アングリツフ紙 新聞のみならずポーランド政界に於てさへ進んで戰爭を談じてゐるとは奇怪と言はねばならぬ

ベルリン【三】ベルリン各紙は連日ポーランドの反獨的態度に猛烈な非難を浴せてゐるが三日の各紙は一齊にポーランドが最近ドイツに提出したと噂される要求の不合理性を痛撃すると共にポーランド政府筋及びポーランド新聞論調のドイツに對する敵對的態度を難詰してゐる、特に英佛方面に於てすらポーランドの強硬態度に不安を來してゐる點を取り

上げ各紙共英紙デーリー、メールがポーランドに對してその要求を誇大に宣傳してはならぬと警告してゐる事實を特別に強調してゐる、主要論調左の通り

△ドイツエ・アルゲマイネ・ツァイトゥング紙 英國政府のポーランドに對して與へた全面的保障が將來英國國內政策に與へる影響が如何なるものであるかを見ることは極めて興味あることである、英國は如何に焦つても無責任な兇漢に活動の餘地を與へてやつただけに英國がポーランドに對して自身でも部分的には好んでゐない保障をすら與へる政策を採つたがそれは歐洲の安全保障を促進せずして却つて歐洲危機を促進したことは何人も良く知る所である、この英國の對波援助政策はポーランドをして英國に於てすら常識的にして實際的なりと認められたドイツの要求を拒絶する態度を採らしめたのだ

△ナハト・アウフガール紙 ポーランドの外交政策は今や全く英佛兩國のそれに依存してゐる、英佛兩國は直接にポーランド政府を動かしてポーランドに新聞の狂暴なる態度を生み出したものと一言へないまでも豫防的戰爭挑発の罪は免れない、ポーランド各紙が現在ポーランド國民の將來を危険の上ない態度で取り扱つてゐる事實に徴すればポーランドが英佛の此の如き政策に非常な關心を持つてゐることは疑ひない

獨波關係を伊紙重視
ローマ【三】三日のイタリア各紙はドイツ、ポーランド兩國間の關係

とみに悪化せる事實を筆を揃へて報道しリッブスキ駐獨波大使が政府の命令でワルシャワに歸還したことを重視し五日のベツク波外相の演説の内容如何によつてはドイツは敢然所信に邁進懸案の解決を求めらうと報じてゐる

波外相對獨交涉開始提案か
ワルシャワ【五】ヒトラー總統の國會議説に答へポーランドの立場を中外に開明すべきベツク外相の演説は五日午前十一時半下院に於て行はれるがベツク外相は右演説に於てダンチヒ自由市のドイツ返還並にポーランド廻廊を横斷するドイツ自動車路建設に關するヒトラー總統の要求を拒絶しその代案として

一、ダンチヒを國際聯盟の管理より離脱せしめて之を獨波共同管理の下に置き且つポーランドの優位を認めその利益を尊重する
二、ポーランドは廻廊を横斷するドイツ自動車道路建設に對しては便宜供與の用意があるが之に依てポーランドの領土主權が一部でも消滅するが如きことは斷じて承認し難い

旨を明かにしその諒解の下にドイツ側と交渉を開始する用意ある旨を聲明するものと見られる

ベツク外相演説
ワルシャワ【五】ベツク外相は五日午前十一時半よりポーランド下院で内外注視の裡に歐洲の危局に對處するポーランドの外交政策を闡明する重大外交演説を行つた、ベツク外相は先づ最近に於ける國際情勢の變化を概観すると共に英波相互援助取

極め成立の經緯を説明して左の如く述べた

最近英波兩國間に成立した相互援助取極めは刻下の歐洲政局に於ける最も重要な事柄の一である、一九三四年に締結された獨波不侵略協定は兩國間の幾多の誤解に基く不明朗な空氣を一掃し兩國の關係改善を圖り相互尊敬の基礎を確立する意圖に出たものであつた、

然し最近國際集團安全保障組織が弱体化し國際關係が深刻な變化を見た結果全世界の凡ゆる部分に新たな問題が惹起しつゝありポーランドも過去數ヶ月の間にその影響を蒙つた、最近余はロンドンを訪問して英國政府と交渉しその後も折衝を繼續した結果英國政府との間に英波兩國孰れかの獨立が直接或は間接の脅威を受けた場合相互援助に赴く旨を規定した取極めを結ぶことに成功し、右の交渉に際し英國政府首腦のポーランドに對する態度は非常に打融けたものであつたので余は凡ゆる重要問題を率直且つ友好的雰圍氣の裡に何等の疑念をも殘さぬ迄徹底的に検討する事が出来た、英佛兩國は如何なる第三國に對しても何等の攻撃的意圖を藏してゐない、一方英波取極めに並行的に行はれたフランス政府首腦の聲明は佛波防禦同盟は國際情勢の如何なる變化によつてもその效力の最も重要を受けることとなく歐洲政局の最も重要な因子としての存在を續けねばならぬといふ佛波兩國間の諒解を裏書したものである、ヒトラー總統は英波協定の成立を理由として一九三四年の獨波不侵略協定の無効を宣言した、若しドイツが自己の政策及び戰術のために獨波不侵略協定

の根本に背馳する態度を執らざるを得ぬといふのであればポーランドは協定が廢棄されても何等遺憾とは思はない、獨波不侵略協定を以てポーランドの政策に制限を加へポーランドに對してその死活の利益に反するが如き一方的讓歩を要求する手段と解する傾向が現れたならばその瞬間に協定の眞の性質は失はれてしまふのである、

ポーランド政府はドイツの對波覺悟に對するポーランドの回答を本五日駐獨波ポーランド大使を通じてドイツ政府に手交する筈である、ドイツ政府は英佛協定の性質につき英波兩國の孰れの意見をも聽取することなくして自己の判斷を下した、これによつて見ればドイツ政府はポーランドを孤立せしめポーランドと西歐諸國との間の恒久的な友好關係の樹立を阻むる意圖を有してゐるものと斷せざるを得ない、ドイツ政府はダンチヒ自由市の返還及びドイツ本土と東プロシア間の自由交通權を要求してゐるがダンチヒ自由市はヴェルサイユ條約によつてつくり出されたものではなく獨波間の利害交錯の結果過去數世紀に亘り續いた存在である、ダンチヒの存在並にその發展はダンチヒがポーランドに於ける唯一の大河の河口に位置してゐるといふ事實から來たものに他ならず今日に於てはポーランドをバルチック海に結ぶ主要水路並に鐵道に沿つて位置してゐる、ダンチヒの市民が絶對的にドイツ人であることは事實だが彼等の存在と繁榮とはポーランドの經濟によつて支へられてゐるのである、故にポ

イランドとしてはダンチヒに於ける貿易及び海運政策については斷乎その權益を主張する決意である。ポーランドはドイツより「ダンチヒ併合」の要求に接し三月廿六日ドイツに對シダンチヒの存在及び權益を獨波兩國で保障することを提案した、これに對してドイツ政府より今迄回答なく更にドイツは右の提案を以てポーランドが交渉を拒否した證左と見てゐる模様である、かゝるドイツの態度は單なる面目の問題に歸因してゐるのであらうか、或はドイツはポーランドがバルチック海に於ける足場を失ふことを望んでゐるのであらうか、ポーランド地方は多年に亘りポーランド領であつた事實に鑑みポーランド地方の自由通過及び交通の問題についても以上と同様なことが言へる、ポーランドは同地方に於ける自國の主權を阻害されるのを許容し得ない、ドイツの要求はすべて一方的であり従つてポーランドにとつて受諾し能はざるものである、ポーランド政府はドイツが提唱してゐるといはれる

一、獨波廿五年不侵略協定案
一、獨、共、洪三國によるスロヴァキア共同統治案
一、ドイツに於けるポーランド國境の確認案

等に付ては何等の通告に接した覚えがない勿論ドイツ政府有力筋から出た非公式示唆はあつた然しそれは此の當面問題より遙か逸脱した示唆をも含んでゐた本問題に付ては今後必要あれば再び取り上げ、權利を余は留保するものである。ヒトラー總統は去る廿八日の國會

演説中で獨波現存國境を決定的のものとして承認、受諾する事を一の譲歩として提案された、余はこの問題はポーランドとしては争ふ餘地なき自國領土に關することを指摘せざるを得ない故にダンチヒ及び自動車路に關するドイツの要求は一方的であるとの余の主張を何等覆がへず根據を發見し得ない以上の考察に基きドイツの對波覺書未段に言ふ「ポーランド政府が獨波關係を新しく相互的に調整する事を重大と認めればドイツ政府は何時でも之に應ずる用意あり」との提案に對シドイツ政府は余の回答を期待されるだらうが吾人の態度は根本的には既に充分明らかになされてゐる様に思はれる、ドイツの提案する如き協定を締結する動機は平和にあるべきであるが平和はヒトラー總統が強調されたと同様ポーランド外交の目的でもある、眞の意味の平和は平和的意圖平和的方法の二條件を具備せねばならない、ドイツがこの二原則を指導原理とするならばポーランドの立場を尊敬することを條件として問題を過去の經驗に照らし客觀的に善意を以て討議する交渉に入るに容かでない、我々ポーランド國民にはあらゆる犠牲を拂つてまでも平和は存在しない、個々の人間たるは民族或は國家たるを問はずその生命には絶対無上の一物がある、それは名譽である

外相演説反響

▲フランスは歓迎 パリ【五、五】ベツク波外相が五日下院に於て行つた演説に對シフランス政界では一般に好感を以て迎へベツク外相の演説は

平々坦々たる中に論理徹底頗る理論的であると批評してゐる、但し右演説がドイツとの交渉の餘地を残したのみで問題の積極的解決方法を示唆せず問題を依然として將來に繰り越してゐる點に若干の不滿の意を示してゐる、ドイツの次の出方は不明だがフランスとしては英國と共にポーランドを全的に支持することは屢々言明した通りで明六日國務會議を開催して來る十一日の議會に於ける外交聲明の骨子を決定する筈である、右聲明はダラディエ首相の三月廿九日の放送演説の趣旨を再確認し、一、英佛提携
一、侵略國に對抗して領土を死守する

▲米の觀測 ワシントン【五、五】ベツク波外相演説に對シ政府筋並にワシントン外交界ではベツク外相の主張は斷乎たるものがあつたが一方その措辭は頗る妥協的であつたと見、結局ポーランドがドイツを不必要に刺戟しないやう努めてゐることを示したものに他ならないと觀測してゐる

▲シチーの反響 ロンドン【五、五】ロンドン・シチーでは今五日行はれたポーランド外相ベツク氏の演説に關しこれを穩健且つ公正なものであり差當つて事態を悪化せしめる恐れはないと見て各市場人氣は好轉した證券市場においては金銀證券を筆頭に諸株一齊に引張り金銀證券類は七志六片見當の昂騰を見せ工業株は概して一志高を演じた、相場昂騰には更に次の原因があげられてゐる
一、チエンパレン首相が本日議會で英ソ交渉はリトヴィンフ外相の辭

任に拘らず願調に進んでゐると聲明した事
一、ドル貨公債の制高からポンド公債への乗替が出た事
なほ日本公債もこれにつれて引締つたが五日朝日本外務省河相情報部長が外人記者團に向て「日本は民主主義國家群と全體主義國家群との何れをも敵に廻さない」旨聲明した事は非常な好感を與へ諸公債を強調ならしめた

▲ニューヨーク株況 ニューヨーク【五、五】五日のニューヨーク株式市場は待望されたポーランド外相ベツク氏の演説が案外穩か好感され石炭ストライキの解決失敗の悪材料を相殺する以上のものがあつて諸株一、非未滿の低落に止まつた、思惑筋の態度がハッキリせず買ひ向なかつたのは全米商業會議所の會合における各代表の批評的演説に窺はれる如く政府と財界との關係が疎遠化しつつあるとの報に一部原因するものとされてゐる、而して本日の諸株の動きを見るに製鋼株は自動車製造業方面の需要減退の報に引弛み自動車株は有力自動車製造業者の生産計畫減少のためこれ又低落したこの間遅くなつてイギリス政府がソ聯との軍事同盟締結に對し端的に贊意を表したとの説が入つたがこれは市場にさして影響を與へなかつた

▲紐育外國爲替市場 ニューヨーク【五、五】五日のニューヨーク外國爲替市場はベツク波外相の演説を概して好感、對英、對佛併合作らギルド一は五三仙四三と前日に比し五ポンド半高、スイス・フランは二二仙四五と半ポイント高を示現した、し

れる點は先物市場における米英レ
ト先物のデイスカウント縮小傾向に
反映し三ヶ月先物のデイスカウント
は前日の二仙から本日の一仙八分五
へと八分三仙方縮小した

ポーランド對獨回答手交

ベルリン【五】駐獨ポーランド代
理大使リボミルスキ氏は五日午後
六時ドイツ外務省を訪問去る四月廿
八日附ドイツ政府の覺書に對するポ
ーランドの回答を手交した、同回答
は五日午前ポーランド下院に於ける
ベック外相の演説の趣旨に從ひ最近
のドイツの對波態度に不滿の意を表
明すると共にダンチヒ返還及びポー
ランド廻廊自由通過權に關するドイ
ツの要求を全面的に拒否したもので
その要旨左の通り

ポーランド政府は最近英波間に成
立した相互援助取極めが一九三四
年の獨波不侵略宣言の精神に背馳
するとのドイツ政府の苦情は全く
根據なきものと思考する、更にポ
ーランド政府は獨波不侵略宣言が
ポーランドにより侵犯されたとの
ドイツの見解には同意し難いが若
しドイツ政府が希望し且つ本覺書
に述べたポーランド側の言分を尊
重するならばポーランド政府は獨
波關係を親善を基礎とする協定に
より調整せんとする交渉に應ずる
用意がある、抑々一九三四年一月
廿六日に成立した獨波不侵略宣言
は左の二原則を基礎としたもので
あつた

一、獨波兩國間には武力を行使せ
ぬとの諒解
二、兩國間紛争の原因となる可能
性ある問題は自由交渉によつて
圓滿に解決すべしとの諒解

ポーランド政府は先年來既にダン
チヒ自由市問題につき諸種の困難
が發生すべきことを豫想しドイツ
政府と誠意ある折衝を遂げること
を希望してゐた、然るに當時ドイ
ツ政府はこれに關する如何なる交
渉をも受諾せず單にダンチヒ問
題で獨波關係が危殆に瀕すること
は考へられぬとの見解を示唆した
のみであつた、ポーランド政府は
特にこの點についてヒトラー總統
が一九三八年二月廿日の宣言(獨
奧合邦直前の國會演説を指す)中
でドイツはダンチヒに對するポー
ランドの權利を尊重する旨確言さ
れた事實を想起したい、昨年九月
の諸事件(チエコ問題を繞る危機
を指す)の後になつて始めてドイ
ツ政府はダンチヒ問題及びポーラ
ンド領自由通過權の問題について
交渉を開始することを提議し來た
つた、ポーランド政府はドイツの
提議する交渉は拒否しなかつたが
去る四月廿八日附ドイツ政府の對
波通牒は到底ポーランドの受諾し
難い要求を包含してゐると思考し
たのである、これより先きポーラ
ンド政府は三月二十六日ドイツに
通牒を送り獨波親善關係維持の重
要性を強調すると共にダンチヒ住
民に完全な自由を保障し獨波兩國
の權益を尊重する目的を以つて獨
波兩國がダンチヒを共同保障する
ことを提議し又ドイツ本土と東ポ
ロシアとの間の道路及び鐵道連絡

を單純化し且つ現在以上容易にす
る手段の研究を開始する用意ある
旨を明かにした、ドイツの提案に
對するポーランドの態度はこれに
よつて既に明瞭であるとするべき

である、ポーランド政府はかく一
九三四年の獨波不可侵宣言の精神
に沿つて行動したがドイツ政府は
これに對して一ヶ月余も回答せず
漸く四月廿八日ヒトラー總統の國
會演説によつてドイツ政府がポー
ランドの對案をドイツの通牒に對
する卒直な受諾の回答とは見做さ
ず寧ろポーランドがドイツとの交
渉を一切拒否するとの意思を表示
するものと考へることが明かにな
つたのである、然しながらポーラ
ンド政府は回答の余地を與へない
様なドイツ側の一方的要求を獨波
不可侵宣言の精神に則つた交渉と
考へることは出来ず又ポーランド
の權威並に死活的利益と相容れる
ものとは考へ得ない、又ポーラン
ド政府はスロヴァキアの獨立に對す
る獨波洪三國の共同保障の問題に
ついてはドイツ政府が廿八日の總
統の國會演説による以外事前にポ
ーランド政府に正式に通告してあ
らない以上ポーランドとしてはこの
提案に對し態度を決定することは
出来ないではないか、而もドイツ
が既にスロヴァキアを政治的軍事的
に自國の保護領としてゐる以上獨
波洪三國の共同保障は極めて困難
とならざるを得ないであらう、更
にドイツ政府が獨波不可侵宣言を
もつてポーランドがドイツ以外の
第三國と政治的協定を締結する權
利を拋棄し從つて結局ポーランド
がその外交政策の獨立性を拋棄し
たものと解釋してゐるがポーラン
ド政府は斯るドイツの解釋に與す
ることは出来ない、而もドイツ政
府は過去數年に於けるドイツの外
交政策によつて明かな通りドイツ

自らは獨波宣言から斯る義務を負
つてゐることは考へてゐたのであ
る、英波兩國の相互保障は純粹に
防禦的性質を有するものでドイツ
が佛波盟軍をもつて獨波不可侵宣
言と背馳しないかと考へてゐる如く
英波保障も亦何等ドイツを脅威す
るものではないのである、獨波不
可侵宣言は戰爭の拋棄に關する一
九二八年のケロッグ不戰條約に基
いたものであり英波保障取極めは
ドイツが不戰條約と獨波宣言とに
違反して英國を脅威した場合ポー
ランドが英國の援助に立つ旨を規
定してゐるに過ぎない、最後に獨
波不可侵宣言は宣言廢棄に關する
規定を包含せず且つ十ヶ年間の有
效期間を有する以上今回ドイツが
一方的にこれを廢棄したことは全
く正當な根據を缺くものと斷せざ
るを得ない

波外相の演説を反駁

(獨「外交通信」發表)

ベルリン【五】ドイツ政府は五日
外務省機關「外交通信」(チエコ
マテイツシエ・ポリテイツシエ・コ
レスポンス)を通じてベック波
外相の議會演説に反駁を加へドイ
ツ側の態度を明かにした、就中ドイ
ツ政府はポーランドが英國の誘引工
作に躍らされて反獨態度を強めてゐる
ことを非難すると共にポーランド廻
廊の自由通過權確保がドイツの死活
的要求である所以を強調してゐる、
その論說要旨左の通り

が態々ポーランド國民に對してこ
んな辯解をする必要はなかつたで
あらう、ベック外相はポーランド
が一九三四年の獨波不可侵宣言に
違反して英國の反獨包圍陣に參加
したことに對しドイツ側の諒解と
寛容を求める事が出来ると信じて
ゐる様子だがドイツ側の斷乎たる
態度により斯る希望は粉碎されて
しまふだらう、ドイツ政府はドイ
ツがポーランドの希望通りにルテ
ニア問題を解決したにも拘らずダ
エルサエ條約の最後の極格を打破
せんとするドイツ政府の提案を拒
否するに至つたのは全く諒解に苦
しむのである、ドイツは假令ダン
チヒがドイツの懷に還つてもポー
ランド廻廊の不正が是正されぬ限
り満足することは出来ない、ドイ
ツ本土と東プロシアとを繋ぐ連絡
線はドイツ側の觀點からすれば宛
もポーランドが海への自由な出口
を求めると同様重大なのである
而もドイツがポーランド、ハンガ
リーと共にスロヴァキアの獨立を
共同保障する様提唱しポーランド
に對して廿五年間の平和維持確約
を提言してゐる以上ドイツのポー
ランドに對する要請は事實上ドイ
ツのポーランドに對する一方的讓
歩とさへ言へるのである、次にダ
ンチヒ問題について言へばダンチ
ヒ自由市は法律的に見て未だ曾て
ポーランド領であつたことはなく
その住民はすべてドイツの復歸を
希望してゐるではないか、ダンチ
ヒ港がポーランドを背後地とする
との事實も何等ポーランドがダン
チヒに對し政治的要求を固執し得
る根據とはならない、その上ポー

ランドはグジニア港を建設するこ
とによつてダンチヒ港とダンチヒ
市に多大の損害を與へたではない
か、更にポーランドはドイツから
脅威を受けてゐると主張してゐる
がドイツ政府が一九三四年の獨逸
不可侵協定に基き獨逸兩國間に將
來起り得べき紛争はすべて平和的
手段によつて解決するとの建前で
善隣政策を遂行してゐる以上全く
根據が無いものと斷ぜざるを得な
い、この見地から見る時ポーラン
ドの探つてゐる態度は全くドイツ
の諒解に苦しむ所である、ドイツ
はポーランドが獨逸兩國方面に於
て動員を行はねばならぬ様な挑
戰的行動に出た事は全くない、而も
ベック外相は獨逸不可侵協定はポ
ーランドが第三國と協定を締結す
ることを妨げるものではないとし

然らざればポーランド外交政策の
統一性は破壊されるだらうと稱し
てポーランドの外交政策轉換の口
實としてゐるのである、英波相互
援助協定の精神が疑ふ餘地なく反
獨同盟であることは右協定の調印
直後英波兩國の探つた態度を見れ
ば明かであらう、英波協定の本質
はソ・チェ相互援助條約や佛ソ相
互援助條約と何等異なるものでは
ない、ドイツ政府は右諸條約の締
結に當り一應これが参加を勧誘さ
れたがこれは全く理論上のことに
すぎず、その本質が明かにドイツ
を目標としてゐたことは疑問の餘
地が無い、ベック外相は條約の價
値はその結果如何によつて定まる
と言つてゐるがドイツ政府もその
點ベック外相と全く同一見解を抱
くものであるベック外相は議會演

説の最後に於いて獨逸間の興奮狀
態の原因は何處にあるかと質問し
てゐるがドイツ人一般の印象から
言へばポーランド政治家達の無責
任な反獨演説や獨逸國境に於ける
ポーランドの軍事的その他の秘密
措置こそ現下の事態にとつて特
に興味のある事實であると言へよ
う、事實ポーランド人は英國の保
障にすつかり有頂天になつて氣狂
にも近い心理的變化を受けてゐる
様にさへ思はれる、ドイツ政府は
ビルズキー元帥の善隣政策に呼
應してポーランド政府との間に飽
迄友好關係を維持したい意向であ
つたが、今回のベック外相の演説
はドイツ側のこの希望が裏切られ
たことを示すものとしてドイツ政
府の最も遺憾とする所である

之に聽従の外あるまいと樂觀的空氣
が漲つてゐる
波紙外相演説を歓迎
ワルシャワ【四四】 五日夕刊各紙は
筆を揃へてベック外相の對獨聲明は
ドイツに侮辱を加へず簡明、明白、
穩健にして而も堂々たる大演説であ
り政府の意見を代表する許りとなく
全國國民の聲を遺憾なく述べたとい
ふ點を、ポーランドはドイツの獨
善的なる二ヶ條の要求に對し小兒的
應酬をなさずダンチヒに於けるドイ
ツの現實的權益を充分認めつゝ、共同
統治を提議し廻廊通過問題について
はドイツの便宜を圖り一切を平等の
見地から平和的交渉の手段で解決せ
んと提唱してゐるがドイツもかゝる
ポーランドの回答には反省の他ある
まいと見てゐる、英佛の對獨挑戰的
宣傳に關らず且つドイツの強硬要求
を巧にそらし又その面子保持に細心
の注意を拂つたベック外相の聲明は
ともすれば獨逸何れも政界や國民に
對する立場上引込みのつかかなかつた
兩國關係調整に途を拓いたものと見
られる

獨逸關係惡化
ベルリン【四六】 ベック外相の演説
以來ドイツの態度は刻一刻惡化しつ
つある、特に空軍地上部隊の精銳ゲ
ザール、ダンチヒ、ナチス黨指導者フ
ォルスターの兩氏がベルヒテスガー
デンにヒトラー總統を訪問しダンチ
ヒに對するドイツ側の態度決定の爲
重大會議を開く旨報道したがDNB
通信社は右の報道を事實無根として
否定しグライザー並にフォルスター
兩氏共にベルヒテスガーデンに赴い
た事實はないと發表した

外相演説に國民樂觀
ワルシャワ【四六】 五日ベック外相
が議會に於て行つた對獨演説は獨立
後のポーランドが最も重大な危機に
遭遇した際とて各方面より未曾有の
緊張を以て迎へられ下院議員も殆ん
ど全部出席外交團も英佛を先頭に各
國代表を網羅し傍聽席には各國新聞
通信特派員四十名も詰めかけ立錐の
餘地ない有様であつた、ベック外相
が壯重な口調でドイツの要求するや
指指し諍々として説き去り説き來るや
議席傍聽席から「ブラガオー」の歡
呼が屢々起つた同外相の演説はポー
ランド全國一齊に中繼放送せられビ
ルズキー廣場を始め重々地下道に
は特別ラヂオ擴聲器が備へ付けられ
民衆は熱心に聴取したが激しいドイ
ツ攻撃の文句はなく廻りくどい外交
的言ひ廻しに稍々期待外れの面持て
あつたが内容極めて穩健でドイツも

直接命令によつたものか、それとも
一旦緩急の場合の準備に出たもので
あるか明瞭でない點である、他方對
波外交も着々進み今では全く對波包
圍陣成るの大勢である、即ち
一、スロヴァキアに對する保護、ハ
ンガリーとの同盟、ルーマニアと
南方孤立
一、バルチック諸國との目前に迫つ
た不可侵條約並に北歐諸國との中
立關係によるポーランドの北方遮
斷

此の間ヒトラー總統はベルヒテスガ
ーデンの山莊に籠つて刻々入り來る
情報に基き策を練つてゐるが結局ゲ
ザール空軍、ブラウヒツチ國軍總
司令等がイタリアより歸還するを俟
つて之等と協議最後の決定を下すも
のと信ぜられてゐる、ヒトラー總統
の手法としてはドイツの最小提案を
ポーランドが拒絶した以上最早讓歩
の餘地はないものとしてドイツから
妥協工作を起すことはあるまいと云
はれてゐる、但しポーランド國內居
住のドイツ人壓迫の即時停止は要求
するであらうと云はれる

重大會議説を否定
ベルリン【四七】 フランスの一通信
社は五日ダンチヒ參議院議長グライ
ザール、ダンチヒ、ナチス黨指導者フ
ォルスターの兩氏がベルヒテスガー
デンにヒトラー總統を訪問しダンチ
ヒに對するドイツ側の態度決定の爲
重大會議を開く旨報道したがDNB
通信社は右の報道を事實無根として
否定しグライザー並にフォルスター
兩氏共にベルヒテスガーデンに赴い
た事實はないと發表した

ダンチヒ問題に對するポーランド
及び民主主義國家の態度は今や最
も注意を要する問題となつた、ダ
ンチヒは元來ドイツのものである
に拘はらず英佛兩國はポーランド
擁護のため武力の行使をも辭しな
い態度を見せてゐる、然しポーラ
ンドは英佛兩國の煽動に乗つて自
國を滅亡に導くが如き愚擧に出る
ことは萬々あるまいしベック外
相は日頃の謙遜と慎重さによつて
讓るべきは譲り中庸の態度を持し
し希望するものである

ダンチヒ問題に伊調停か

ガイダ氏波の國力過信を警告

ローマ【五五】イタリヤ政府機關ジ
ヨルナレ・デイタリヤ紙は五日の
紙上に「國力を過信するな」と題す
るガイダ主筆の社説を掲げたがガイ
ダ主筆はベック波外相の議會演説を
批判してポーランドが英國の手先と
なり徒らに國力を過信して反獨の態
度に出ることを警めると共にポーラ
ンドが反獨態度を清算するに於ては
イタリヤ政府は調停斡旋に立つ用意
がある旨を間接に示唆して次の如く
論じてゐる

ベック波外相の演説を見るにポー
ランドは完全に英國の魔術にかゝ
つて包圍政策の手先となつてゐる
ダンチヒ問題に關するポーランド
の態度は餘りに思ひ上つてゐる、
この際イタリヤはポーランドに對
する友情から一つの忠告をし度い
ポーランドは先づ第一に變裝した
英佛兩國の利益を擁護することに
躍起となることなく自國の眞の利
益を擁護すべきである、ポーラン
ド國民はその政治的目的を誇張す
ることなく時局解決を不可能にし
たり又は時機を失したりせぬ中に
ドイツとの懸案解決を考慮すべき
であらう、英佛はポーランドの眞
の利益を犠牲にすることによりポ
ーランドにその勢力を伸張せんと
しつゝあることを反省自覺せねば
ならぬ、ポーランドはムソリーニ
首相個人の仲介とイタリヤ政府の
好意的行動により昨秋テツシエン
地方を回復すると共に最近漸くハ
ンガリーとの共同國境設定に成功
した事實を忘れてはならない、イ
タリヤは別にポーランドから感謝
して貰ひ度い譯ではないがポーラ

波蘭の出方と佛紙

ンドのよく均衡のとれた國策がよ
くムソリーニ首相の斡旋を贏ち得
テツシエン地方恢復の目的を達し
たことを考へて見るべきである、
英佛兩國に惹はれる強力な隣國に
たて衝く政策が果して自國を救ふ
道であるか、イタリヤは率直にそ
の反省を希望して止まない

波蘭の出方と佛紙
パリ【五六】六日のパリ各紙は主と
してベック波外相の演説を取り扱ひ
何れも硬硬ではあるが交渉の途を殘
してゐると論評してゐる、英ソ交渉
に關しては依然ロンドン通信が多く
英國のソ聯に對する回答はポーラ
ンド、ルーマニアの立場及び日本そ
の他防共諸國の反動を考慮し英佛ソ
一方の保障をなさんと勧めてゐる
旨等を報じてゐる、報道紙オールド
ルは左の如きベルチナツクス氏署名
の論説を掲げてゐる

リトヴィノフ、ソ聯外務人民委員
の辭職理由は英佛側がソ聯の英佛
ソ同盟案を受諾せずその代りにポ
ーランド及びルーマニアが適當と
認める方法を以てするソ聯の援助
を要求したので斯くの如き自國の
名譽と利益に反する方策を快しと
しないソ聯政府はリトヴィノフ外
務人民委員を辭職せしめ以て英佛
の反省を促したとみるべきであつ
て従つてソ聯の孤立政策の現れと
見るべきではない、ポーランド、
ルーマニアがその社會組織保護の
必要からソ聯との協力を細心の注
意を拂ふことは當然であるが然し
ルーマニアがドイツの慣りを招く
ことを惧れるのあまり如何なる防
禦組織にも參加しまいとするのは

波紙リトアニアとの友好關係力説

リトアニアは小國ながらポーラン
ドにとつて極めて有力な同盟國た
り得るものである、而して今や兩
國關係は日に親密、友好の度
を加へつゝあり、リトアニアもポ
ーランドが自國の自然的同盟國た
ることを諒解してゐる、來る八日
には愈々リトアニア國軍總司令ラ

當に事態を複雑化するのみならず
之を危くするものである、最後迄
中立の利益を享有すること、侵略
を受けた場合助けを乞ふべき同盟
組織を結成せしめることは兩立不
可能である、ソ聯は既に斯かる試
みの失敗を見て取つたのであるが
吾人はドイツが之に乗ずることな
きを信じたいものである

尚ポーランドの或る議員がトラン
ス・コンチネンタル・プレスに
ベック外相演説中・ブレスされたド
イツ側の提案とはソ聯に對する共同攻
撃案なりと語つた旨を傳へたワルシ
ヤワ・ラヂオ通信に論及した新聞は
相當である

波紙リトアニアとの友好關係力説
ワルシヤワ【四六】ベック外相の演
説によりポーランドの對獨強硬態度
が開明せられて以來獨波關係の歸趨
は逆暗し難いものがある折柄リトア
ニア國軍總司令ラステキス將軍は來
る八日ワルシヤワを訪問、ポーラン
ド國軍總監スミダリ・リス元帥その
他政府、軍部首腦と會談することゝ
なつた、六日ポーランド陸軍機關紙
ポルスカ・ツプロイナは右に關し
ポーランド、リトアニア間に同盟條約
が締結せられるであらうと示唆して
各方面の注目を惹いてゐる、ポル
スカ・ツプロイナ紙の報道要旨左の通
り

リトアニアは小國ながらポーラン
ドにとつて極めて有力な同盟國た
り得るものである、而して今や兩
國關係は日に親密、友好の度
を加へつゝあり、リトアニアもポ
ーランドが自國の自然的同盟國た
ることを諒解してゐる、來る八日
には愈々リトアニア國軍總司令ラ

獨波問題解決方針

ミラノ【五七】イタリヤ政府筋より
確聞するにリツペントロップ外相は
ミラノに開催されてゐる獨伊外相會
議に於てポーランド問題の解決策と
してドイツ側の意向を次の如く吐露
した模様である

一、ダンチヒ問題は同市の多數人民
の總意に基き解決する

一、爾餘の問題はドイツ少數民族の
正當な主張を應援救済する方針に
より解決する

以上は獨波兩國間に存する平和を妨
害する事項排除の目的により爲され
るもので何等ポーランドの獨立を脅
かすものではない、而してドイツと
しては之等に對する英佛兩國の干渉
は謂れなきものとして斷然排除する
方針であるといはれる

今後は波蘭問題が重點
(佛政界の觀測)

パリ【五七】リツペントロップ、チ
アノ兩外相の獨伊會談の結果に就て
はフランス政界は極めて重要視して
あるが結局ドイツは對ポーランド態
度の緩和に同意しその代りイタリヤ
は軍事同盟の點でドイツに譲歩した
ものとフランス官邊では觀測してゐ
る、獨伊軍事同盟の内容については
完全な攻守同盟であるか否かに未だ
疑問があり假令それが攻守同盟であ

るにしてもフランスの根本方針には
何等變化はないとされてゐる、今後
の問題としてはドイツが果して如何
なる方法でポーランド問題を解決す
るかに興味を中心を置かれてゐるが
フランスから見たポーランドの態度
には多々疑問の點があり一部では
一、獨ソ接近説
一、獨波共同でウクライナ分割をド
イツ側提案説

波蘭の政策は不變

ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

から流布された程でフランスと
しては半信半疑ながら充分警戒の態
度をとつてゐる、即ちポーランドの
政策は對獨強硬主張の反面に於て反
ソ聯傾向が依然極めて濃厚で獨波間
懸案の平和的解決のためポーランド
が遽かに態度を變更して樞軸外交陣
に追隨する可能性はフランスとして
は看過出来ないとされてゐる

波蘭の政策は不變
ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

から流布された程でフランスと
しては半信半疑ながら充分警戒の態
度をとつてゐる、即ちポーランドの
政策は對獨強硬主張の反面に於て反
ソ聯傾向が依然極めて濃厚で獨波間
懸案の平和的解決のためポーランド
が遽かに態度を變更して樞軸外交陣
に追隨する可能性はフランスとして
は看過出来ないとされてゐる

波蘭の政策は不變
ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

から流布された程でフランスと
しては半信半疑ながら充分警戒の態
度をとつてゐる、即ちポーランドの
政策は對獨強硬主張の反面に於て反
ソ聯傾向が依然極めて濃厚で獨波間
懸案の平和的解決のためポーランド
が遽かに態度を變更して樞軸外交陣
に追隨する可能性はフランスとして
は看過出来ないとされてゐる

波蘭の政策は不變
ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

から流布された程でフランスと
しては半信半疑ながら充分警戒の態
度をとつてゐる、即ちポーランドの
政策は對獨強硬主張の反面に於て反
ソ聯傾向が依然極めて濃厚で獨波間
懸案の平和的解決のためポーランド
が遽かに態度を變更して樞軸外交陣
に追隨する可能性はフランスとして
は看過出来ないとされてゐる

波蘭の政策は不變
ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

から流布された程でフランスと
しては半信半疑ながら充分警戒の態
度をとつてゐる、即ちポーランドの
政策は對獨強硬主張の反面に於て反
ソ聯傾向が依然極めて濃厚で獨波間
懸案の平和的解決のためポーランド
が遽かに態度を變更して樞軸外交陣
に追隨する可能性はフランスとして
は看過出来ないとされてゐる

波蘭の政策は不變
ワルシヤワ【五七】獨伊軍事同盟の
成立に對しワルシヤワ政界ではこれ
を以て對獨伊包圍陣の結成を急ぐ西
歐諸國への回答と見て居り獨伊兩國
はこれによつて樞軸の強靱性を誇示
し兩國の離間は今も不可能であるこ
とを示したものと觀測してゐる、然
しポーランドの外交政策は既に去る
五日ベック外相の議會演説によつて
明かにされた所であり獨伊軍事同盟
の成立によつてもこの外交政策は何
等影響を受けることなく唯ポーラン
ドとしては獨波關係の調整を希望し
平等の基礎に於ては何時たりともド
イツとの交渉に應ずる用意ありと稱
してゐる

波外相演説を論駁
ベルリン【五七】ベック波外相の議
會演説はダンチヒ問題を中心とする
獨波兩國關係の今後を下するものと

してドイツ政界の注目を惹いてゐるがドイツ官邊では七日ベツク外相の主張は全く根拠が無いとして次の議点を擧げ逐一これを論駁した

一、ドイツが一九三四年の獨波不可侵協定が消滅したと認めざるを得なくなつた主な理由はポーランドがドイツの提案を受け容れることを拒否したためではなく英波同盟條約が締結されたためである、この條約に基きポーランドはドイツが世界の何處かで或は何らかの理由に依り英國と兵火を交ふるに至つた場合ドイツがポーランドに對して何らの手段に出ない場合でもドイツを攻撃する義務を負ふこととなつた、この攻撃義務を以て獨波兩國が相互に武力排除を確約した一九三四年の協定の保障規定と調和せしめることは不可能である

一、ベツク外相は「ポーランドも英國も何ら攻撃的意圖を藏せず」と確言したがこれが何ら根拠のない申分であることは公然と包圍政策の意義を強調してゐる英波兩國の新聞を一讀すれば自ら明かであらう

一、ベツク外相は最近の危機の経緯を歴史的に述べてゐるがその論旨は事實と合致しない、ベツク外相は去る四月廿八日ヒトラー總統から提唱された申出の一部分はポーランドにとつて全く新しい事柄でありかゝる提唱は曾て一度も具體的になされたことがなかつたかの如く述べてゐるがリプスキ駐獨ポーランド大使は去る一月及び三月の兩度に亘り此の申出に接したばかりでなく既に昨年十月に獨波兩國間に横はる諸懸案の最後の解

決に對するドイツの意向を充分知らされてゐたことを想起せねばならぬ、このことはダンチヒ及び廻廊問題についてばかりでなく又不可侵條約を廿五ヶ年に延長せんとするドイツの提唱についても云へることである、この提唱はドイツ外相からリプスキ大使に對してなされたばかりでなく去る一月五日ベルヒスガデンに於てヒトラー總統を通じベツク外相自身に對してもなされたのである

一、ベツク外相は交渉開始に當りその前提として「平和的意圖及び平和的交渉手段」を以てせねばならぬことを要求してゐるがドイツこそこの條件に基きその提案をなしたことを明記せねばならぬ、提案は極めて友好的な形式を以てポーランドの權益を充分に認識し尊重してなされたものであり且ドイツは提案を行ふに當りポーランド國境へ一兵をも送ることなく何ら威壓的手段に出づるところがなかつた、然るにポーランド政府は殆どその全兵力を動員してこれに答へたのであつた

一、ベツク外相は「ドイツは單に新聞報道に基いて自己の判断を下した」と非難してゐるがこの非難は正しくない、チエンパレン首相は下院に於て同時にベツク氏の名に於て「兩締約國の一方が直接又は間接に脅威を受けた場合これを以て直ちに他方が攻撃せられたりと認めらるべき」旨をはずつきりと言明してはなからう

一、ダンチヒ問題に關しベツク外相はこの全くドイツ的な都市がドイツへ復歸することを拒絶しその拒

絶理由をポーランドの經濟的の必要に求めてゐる、ヒトラー總統はこのポーランドの經濟的の必要を充分に認識しこれを考慮してかの提案をなしたのである、若しドイツのダンチヒがポーランドを流れてゐる河の河口にあるといふ事實がポーランド側の主張の論據となるのであるならばドイツはライン河の河口に位するオランダの諸港に對して同様の權利を主張し得る理窟が成り立つわけではないか、この問題は結局ダンチヒ自身の決定に俟つべき問題である

一、ダンチヒ港はポーランドの交通にとつて充分でないといふ見え透いた口實を設けながら専らダンチヒを經濟的に無價値ならしめんために築港されたグヂニア港に關してベツク外相が一言も觸れなかつたことは決して偶然ではない、今日ダンチヒは十七料に亘る岸壁が不使用のままポーランドのため打ち捨てられてゐるがこれこそダンチヒの經濟的意義に對するベツク外相の言明が露骨である事を何物にもまして雄辯に物語つてゐるではないか、爾餘の無節制なポーランド新聞の際限なき對獨要求に關しては茲に多言を要しない

一、ダンチヒ問題に獨伊飽迄協力
ローマ【五】 獨伊兩國政府間に軍事同盟の成立を見た現在、眞先に取上げらるべき問題は當然獨波兩國關係の調整問題であると思はれるが、イタリア外交界は八日ダンチヒ問題の解決に當つては獨伊兩國は飽迄相提携してポーランドに當るものと豫想し次の如き觀測を下してゐる

一、ダンチヒ問題に關しベツク外相は「復歸することを拒絶しその拒絶理由をポーランドの經濟的の必要に求めてゐる、ヒトラー總統はこのポーランドの經濟的の必要を充分に認識しこれを考慮してかの提案をなしたのである、若しドイツのダンチヒがポーランドを流れてゐる河の河口にあるといふ事實がポーランド側の主張の論據となるのであるならばドイツはライン河の河口に位するオランダの諸港に對して同様の權利を主張し得る理窟が成り立つわけではないか、この問題は結局ダンチヒ自身の決定に俟つべき問題である

一、ダンチヒ問題に關しベツク外相はこの全くドイツ的な都市がドイツへ復歸することを拒絶しその拒絶理由をポーランドの經濟的の必要に求めてゐる、ヒトラー總統はこのポーランドの經濟的の必要を充分に認識しこれを考慮してかの提案をなしたのである、若しドイツのダンチヒがポーランドを流れてゐる河の河口にあるといふ事實がポーランド側の主張の論據となるのであるならばドイツはライン河の河口に位するオランダの諸港に對して同様の權利を主張し得る理窟が成り立つわけではないか、この問題は結局ダンチヒ自身の決定に俟つべき問題である

の會談によりドイツはポーランドに對して改めてその反省を促しイタリヤも亦側面からポーランドに勸告することゝならうがポーランドの態度如何に拘らずドイツが既定方針に従つてその所信に邁進することは明かである、ポーランドが、ダンチヒの宗主權の讓渡、鐵道建設權

一、廿五ヶ年の不可侵條約の締結を全面的に拒否する際にはドイツは武力に訴へてもその歴史的不正は是正と新平和の確立を企圖すべくこの間にあつてイタリヤが全幅的の支持を與へるのは當然である、又假令ポーランドが英國の對波保障を楯にドイツに挑戦したとしても英國が直接利害關係にないとしてポーランド問題で蹶起するかどうかは大いに疑問でポーランドは英佛の包圍政策に踊らされて結局自ら墓穴を掘る結果とならう

英、獨波友好解決を期待
ロンドン【五】 ダンチヒ問題を繞つて獨波兩國關係が緊迫を告げると共に英國政府の出方が注目されてゐる折柄チエンパレン首相は八日下院の質問時間に於いて英國政府は獨波兩國間の懸案が圓滿に解決することを希望する旨言明した、即ち一議員から

去る三月三十一日英國がポーランドに對して保障を與へた際、政府はポーランド政府に對しダンチヒ自由市の將來の歸屬問題並にドイツ本土、東プロシヤ間の交通連絡の調整策につき友好的解決を圖るためドイツ政府と直ちに交渉を開

始するやう勸告した事實があるかと質問されたのに對しチエンパレン首相は次の如く答辯した
ベツク外相の五日の國會演説によつて明らかなく獨波兩國政府は英國の對波保障が與へられる以前に之等諸問題につき協議を重ねてゐたのである、勿論英國が獨波兩國間の懸案の友好的解決を希望してゐることはポーランドのよく承知してゐるところであらうし、又この點ポーランドは英國輿論の期待に背かぬことが必要であると自覺してゐると信ずるものである

ポーランド紙の穩健論
ワルシャワ【五】 ポーランドの對獨輿論は依然として變化なくドイツに對して各種の強硬な意見主張が頻りに行はれてゐるが八日政府機關紙ガゼツタ・ポルスクは「ドイツの覺書」と題して左の如き極めて妥協的記事を掲げ一般の注目を惹いてゐる
獨波不侵略協定はポーランドとして之を外交的の馳引に利用したやうなことは曾てない、我々は今猶相互的信賴と尊敬により獨波關係を調整することは獨り獨波兩國の利益たるのみならず歐洲全體の爲めであると信ずるものである、現にベツク外相はその演説中に於いて一九三四年の協定破棄は輕微な問題でないとし淋しい口調で述べたが右は謂れなきことではなからう、この協定の一方的廢棄はドイツ側に責任がある、願くはドイツが更に一層の誤を犯し曾て極めて困難な情況の下に於いて一九三四年の協定に忠實だつたポーランドに更に恥辱を加へ之を孤立せしめるが

去る三月三十一日英國がポーランドに對して保障を與へた際、政府はポーランド政府に對しダンチヒ自由市の將來の歸屬問題並にドイツ本土、東プロシヤ間の交通連絡の調整策につき友好的解決を圖るためドイツ政府と直ちに交渉を開

如き試みを又々繰り返さないことを希望して已まぬ、ポーランドが何故にドイツの提議を受け容れなかつたかは去る五日のベツク外相の下院演説中に明らかであつてポーランドはバルチック海より切り離されることを欲せず又その領土内に於いて主権を拘束されることを欲しないからである、他方ポーランドとしてはザイヌツラ河口に於けるポーランドの利益はドイツのそれと交錯し相互に補強し合つてゐることを認識し兩國の理性はこの利害關係を調和することに

あることを要求する、ポーランド政府はその覺悟に於いて英波相互保障が獨波協定に抵觸すとの説は何等の根據もないことを明らかにした、獨波協定に締結せられたることあるべき新協定に一方に於いて獨伊樞軸、他方に於いては英波間の新情勢を相互に承認するの基礎に於いてなされるべきこと勿論である我々は壓迫に屈せざるも又斷じて理性と節度を失ふものではない、このことは我が同盟國及び友邦に於て等しく信頼して欲しい、我々は隣邦との親善關係を欲するものであり又これが可能であるとの望みを失つてゐない、勿論吾人の海岸をドイツの統制の下に置く事は出来ぬ、これ自らの首を締めるが如きものであるからである、問題は平等と自由の立場の下に歐洲諸國が一つの協同體として生活し得るか又は霸者的國民と奴隸的國民との區別を設け前者をして常に後者を服従せしめるが如き社會を作るかの問題である

ベルリン【五八】 ポーランド廻廊問題を繞つて獨波兩國間に無氣味な緊張が續けられてゐる折柄ゲーリング空相と密接な關係を持つエツセナーナチオナル・ツァイトング紙は八日の紙上にポーランドは廻廊問題が今日の如く悪化するに先立ちポーランド廻廊とリトアニアとの交換取引をドイツに提議した事實がある旨報じ注目を惹いた、同紙の報道要旨左の通り

ポーランドは目下獨波兩國間の紛争の種となつてゐるポーランド廻廊問題について若しドイツがポーランドのリトアニア占領を認めるならばポーランド廻廊をドイツに讓渡する用意あるとの意向を示した、外國の新聞はドイツが現在の獨波兩國間の危機に先立ちベツクの波外相に對しシタクライナ獨立國の樹立を提議したと傳へてゐるがかかる報道は何ら根據なきものである、即ちかゝる一方的の報道によればポーランドはドイツの東進政策の具に供せられんとしたといふのであるが事實は正にこれとは逆でポーランドこそドイツをその政策の具に用ひんとしドイツはこれを拒絶したのである

波蘭の宣傳を獨紙反駁
ベルリン【五九】 ポーランドが英國に於てダンチヒ及び廻廊はポーランドの獨立にとつて死活問題である旨盛んに宣傳活動をなしてゐるのに對し九日ベルゼン・ツァイトング紙は之を反駁して次の如く論じてゐる
ポーランドは英國に於いて盛んに宣傳活動をなし過般成立を見た英波協定はポーランドの獨立を保障してゐるがそのポーランドの獨立

はポーランドがダンチヒ市並に廻廊を保持し得るか否かに懸つて居りかゝる意味に於ては英波協定は當然ダンチヒ及び廻廊問題に於ても發動されるべきであると英國朝野に訴へてゐるが獨波英佛何れの陸軍のどんな若輩の將校でもダンチヒ及び廻廊がドイツの陸海軍にとつて何等戰略的意義を有せざることと容易に想像されることであらう、若し武器に訴へざるを得ない様な事態に立ち至るならばすべからう、右の事實を知らばドイツがポーランドに對しダンチヒ及び廻廊に關してなしてゐる要求は何等戰略的意圖に出でたものでなく眞剣に獨波兩國の利害を考慮しつゝ問題合理的に解決せんとしてゐるものであることが明かとなるであらう

ダンチヒの緊張
ワルシヤワ【五八】 ダンチヒよりの報道によれば同地ナチス黨支部長アルベルト・フエルスター氏はドイツ訪問を終へて九日ダンチヒに歸還したがフエルスター氏の歸還を迎へたヘラントヒは俄然緊張を加へたと傳へられる、こゝ數日多數の青年がダンチヒに東プロシヤから來たドイツ各地方ンチヒに乗込んでゐる一方ドイツで軍事訓練を受けたダンチヒ市民が續々歸還しつゝありといはれる、更にダンチヒ警察當局は警官の休暇を取消して嚴重警戒に當つてゐると噂される

教皇國際會議提唱説
ロンドン【五九】 ダンチヒ並に廻廊問題を繞る獨波關係の重大化に鑑み

羅馬教皇は頻りに右問題の平和的解決に斡旋の努力を試みつゝありと傳へられるが九日英國外務省官邸からの確報によればロンドン駐在教皇使節ゴッドフレイ司教は教皇ピオ十二世の訓令に基き最近英外務省にハリファックス外相を訪問、ダンチヒ並に廻廊問題につき協議を行つた席上ゴッドフレイ司教は教皇ピオ十二世の代理としてハリファックス外相に對しダンチヒ問題の解決の爲獨波英佛伊の代表者より成る國際會議を招集する様提案したと傳へられる

▲教皇調停案に伊反對
ローマ【五九】 最近英佛方面に於てダンチヒ問題解決のため羅馬教皇ピオ十二世が獨波兩國間の斡旋役となり羅馬に英佛獨伊波五ヶ國會議を開催し同時に其の他の歐洲諸國問題も討議するだらうとの報道が行はれてゐるが右報道に關し教皇は否定も肯定も避け、然しイタリア側はかゝる會議外交は現在の紛糾せる問題の解決手段に非ずとなしてピオ十二世の招請あるもこれを拒絶する方針でドイツも同様の方針を採る模様でありその實現の可能性はないと見てゐる

▲教皇調停案に英氣乗薄
ロンドン【五九】 ローマ教皇ピオ十二世がダンチヒ問題の圓滿解決を期するためローマに英佛獨伊波五ヶ國會議を開催する様提唱したとの報道は英國政界の注目を惹いてゐるが假令教皇が積極的に乗出すとしてもこれが愈々具體化するまでには幾多の難關が横つてゐるものと豫想され一般に余り期待を懸けてゐない

▲教皇提案に佛も冷淡
パリ【五九】 羅馬教皇はダンチヒ及び廻廊問題の重大化に鑑み過般來英佛獨伊波各國駐在使節に訓令して頻りに右問題を平和的に解決する様斡旋を試みてゐる模様だがフランス政界では一般に教皇の斡旋に期待薄の様子で消息通も九日教皇の平和斡旋には余り多くは期待出来ない旨次の如く語つてゐる

最近羅馬教皇は頻りに英佛獨伊波等の關係各國政府に接近して獨波關係の平和的解決の斡旋に努めてゐる様だが右は未だ非公式交渉の範圍を出でずその具體策としての關係五ヶ國外相會議開催案も勿論最終的に決定した譯ではないがピオ十二世が各國間に相互諒解を持ち來さんと努力しつゝあることは多とすべきだが現在の情勢に於て國際會議を招集しても前途に多大の難關が横はつてゐることは言ふまでもあるまい

教皇の斡旋は徒勞か(佛觀測)
パリ【五九】 ローマ教皇はダンチヒ問題の平和的解決のため英佛獨伊波五ヶ國々際會議の開催につき關係各國政府の意向を打診してゐると傳へられるがフランス外交通ベルチナツクスの氏は九日右五ヶ國會議案は到底實現の見込みはないと左の如き觀測を下してゐる

羅馬教皇は提唱したと傳へられる五ヶ國々際會議案は結局成立を見ぬ運命にあると思はれる、一九二九年イタリア政府と羅馬教皇との間に結ばれたラテラン條約第十四條により羅馬教皇は獨立を保障される代りに外交活動を避け且つ政治的利害のある問題が討議される國際會議には出席を遠慮することゝなつてゐるから今

獨波交渉の内幕暴露

同の五ヶ國々際會議案は事前にイ
タリヤ政府の同意を得たものと観
測されるが各方面とも國際會議案
には氣乗薄であるから到底實現の
見込はないであらう

教皇調停説と佛紙

【五・二〇】十日のバリ各紙はロー
マ教皇ピオ十二世の獨波紛争仲裁申
出に關する報道を大きく取り扱ひ論
評も尠くないが概ね一應は教皇の努
力に敬意を表してあるものゝその結
果については幾多の困難が横つてゐ
ることを指摘し懐疑的なものが多
い、他方ユマニテ、フープル、オル
ドル、ウーブル等左翼系の各紙はそ
れがイタリヤの希望或は尠くもその
暗黙の諒解の下になされたものであ
ることを指摘し警戒の必要を説いて
ゐるが就中ユマニテ紙の如きはロー
マ教皇に依るミューンヘン會議の蒸し
返へしに非らずやとの一面トツツ三
段抜き見出しの大記事を掲げて強硬
に反對してゐる

獨伊軍事同盟

獨伊外相會談

獨伊外相會談決定

羅馬【五・二〇】英佛兩國の反獨伊包
圍工作に對抗する獨伊樞軸の共同措
置につき重要協議を行ふ爲りリッペン
トロッツ外相は愈々来る六日北イ
タリヤ、コモのザイラ・デステに於
てチアノ外相と會見するに決定し
た、リッペントロッツ外相はこのた
めシニミット情報部長等を帶同し
て四日夜ベルリンを出發、途中ベル
ヒテスガーデンに於てヒトラ一總統

と會見、打合せを行つた後六日午前
ミラノ着、コモに於てチアノ外相
と落ち合ひコモに赴く豫定である
コモ會談終了後獨伊兩國外相は共同
聲明を發表する意向と傳へられるが右
聲明は獨伊兩國の軍事的協力にも觸
れるものと豫想される

獨伊軍事同盟調印か

羅馬【五・二〇】獨伊兩國は東歐バル
カン諸國との利害關係調整と共に兩
國軍事最高幹部を互に交換して兩國
軍備狀況を視察しつゝあり英佛兩國
はこれを監視する態度を取つてゐる
がヒトラ一獨總統並にムソリーニ伊
首相の數次の聲明により獨伊兩國は
實質的に攻守同盟國の間柄にある事
は明らかで兩國間に秘密軍事同盟の
存在することは屢々英佛新聞の報道
した所でもある、英米佛三國の全體
主義國家に對する攻勢愈々積極的
になりつゝある現状に鑑み兩國間には
此の際軍事同盟を正式の國際條約化
せんとする交渉が進められつゝある
ことは確實であり六日北イタリヤ、
コモのザイラ・デステに於けるリッ
ペントロッツ外相とチアノ外相と
の會談によつて愈々獨伊軍事同盟が
正式に調印される可能性あり公表も
近く行はれるものと解されてゐる

コモ會議とガイダ論調

羅馬【五・二〇】イタリヤ政府機關ジ
ョルナルレ・デイタリヤ紙は四日の
紙上に於て「警戒」と題するガイダ
主筆の論説を掲げ明後六日に行はる
べき獨伊兩國外相のコモ會談に言及
して同會談が獨伊樞軸今後の動向を
確立する重要指標となる旨次の如く
述べてゐる
コモのザイラ・デステに獨伊兩國
外相の會見に關する報道が全歐に

センセーションをまき起したことは
何等驚くに當らない、兩外相今
次の會談が尠くも二つの目的を
有することは明白である、即ち
一、ムソリーニ首相、チアノ外相
ヒトラ一總統、リッペントロッツ
外相及び獨伊兩國政府から派
遣された多數の代表者間に行は
れた數多の折衝並に獨伊兩國を
訪問したハンガリー、ユーゴス
ラヴィア、ルーマニア等の首相
外相の會談の結果得られた情報
を夫々持寄つて相互に意見の交
換を行ふ
一、米國の後押により英佛兩國が
實行しつゝある獨伊樞軸包圍政
策に對處するため樞軸の緊密關
係を更に實質的に明確なものと
する

チアノ外相出發

羅馬【四・二〇】チアノ外相はリッペ
ントロッツ獨伊外相と會談のため五日
午後十一時十五分ローマ發の列車で
ミラノに向け出發した、チアノ外相
はミラノに六日午前九時頃到着の豫
定である

獨伊會談開始

ミラノ【五・二〇】リッペントロッツ、
チアノ外相の歴史的會談の行
はるれミラノ市内は六日朝來より獨
伊兩國の國旗を以て全市は全く埋も
れてしまつた、チアノ外相一行は午
前九時五分ミラノ驛に到着、驛前に
整列したファシスト各團體並に義勇
軍正規軍等を閱兵後ホテル・デイ・
チツタに入つた、次いでリッペン
トロッツ外相一行の特別列車は午前
十一時ミラノ驛に到着リッペン
トロッツ外相は軍樂隊の奏樂裡に下車
出迎へるチアノ外相と固き握手をか
はし昨年十一月以來の舊淵を敘した
後兩外相共にイタリヤ軍隊を閱兵、
リッペントロッツ外相一行は沿道
に堵列した民衆の歡呼に應へながら
宿舍コンチネンタル・ホテルに入つ
た、チアノ外相はリッペントロッツ
獨伊外相一行を市長官邸マリノ宮に
招き午餐を共にした後、午後三時兩
者は相共にモンテ・ファオルテ通りのミ

獨伊外相出發

ベルリン【五・二〇】リッペントロッツ
外相は四日夜ベルシニミット情報部長長
等を帶同して夜シニミット出發ミューン
ヘンに向つた、同外相は五日ミューン
ヘンからベルヒテスガーデンに赴き
ヒトラ一總統と會見してコモ會議に
臨むドイツイツ側の態度につき最終打合
せを遂げた後六日午前ミラノでチア
ノ外相と落ち合ひコモに赴く豫定
である

英佛の包圍政策打破を協議

ミラノ【五・二〇】六日午後よりミラノ
で開始されたリッペントロッツ外相
とチアノ外相との會談内容につ
いては種々の觀測が行はれてゐるが
六日イタリヤ政府筋より確聞するに
今回の獨伊會談は左の四點の討議を
主要目的としてゐる
一、英佛のイニシアテイヴによつて
組織された獨伊包圍計畫の徹底的
檢討とこれが打破策、中東歐及び
バルカン諸國との特別協力に關し
採られつゝある兩國の諸政策の進
展狀況の檢討及び今後の進展方法
一、歐洲、アフリカ、其の他に於い
て獨伊兩國が有する種々の「公開
的諸問題」に關聯する兩國の權益
の擁護と伸張に關する諸方策
一、獨伊兩國の締盟關係を全面的に
強化する具體策

ラノ縣知事官邸に入り此處に全世界

注目の獨伊外相第一次會談は開始さ
れた、尙本日の會談にはフオン・マ
ツケンゼン駐伊ドイツイツ大使及びアッ
トリコ駐獨イタリヤ大使も參加する
こととなつてゐる、今回の會談に關
しミラノに先着したイタリヤ官邊は
五日次のコンミニケを發表した
リッペントロッツ、チアノ兩外相
の會談に於ては最も重大にして且
最も現實的な問題に關し檢討が加
へられるであらう、かくて獨伊兩
國の最も緊密なる關係が再確認さ
れることゝならう

獨伊外相會談決定

羅馬【五・二〇】英佛兩國の反獨伊包
圍工作に對抗する獨伊樞軸の共同措
置につき重要協議を行ふ爲りリッペン
トロッツ外相は愈々来る六日北イ
タリヤ、コモのザイラ・デステに於
てチアノ外相と會見するに決定し
た、リッペントロッツ外相はこのた
めシニミット情報部長等を帶同し
て四日夜ベルリンを出發、途中ベル
ヒテスガーデンに於てヒトラ一總統

獨伊外相出發

羅馬【五・二〇】イタリヤ政府機關ジ
ョルナルレ・デイタリヤ紙は四日の
紙上に於て「警戒」と題するガイダ
主筆の論説を掲げ明後六日に行はる
べき獨伊兩國外相のコモ會談に言及
して同會談が獨伊樞軸今後の動向を
確立する重要指標となる旨次の如く
述べてゐる
コモのザイラ・デステに獨伊兩國
外相の會見に關する報道が全歐に

て兩外相間に熱心な協議が行はれたがチアノ外相は五日のベツク波外相の演説中にも示された如く獨波兩國間には尙外交的折衝の餘地ありこれに關してはイタリアがポーランド説得の役目を喜んで分擔する旨を強調し而してポーランドが英佛兩國の反獨伊政策にあくまで左袒して獨伊敵視の態度を繼續する時に第二段の手段に移るも遅くはないといふのに意見の一致を見たと諒解される、會談終了後ドイツはポーランドに對して新提議を提出、イタリアもポーランドとの交渉を開始することとなる模様である

一、中東歐バルカンの問題については先づ當面の對策として獨伊兩國はルーマニア、ハンガリー、ユーゴスラヴィア、ブルガリア、ギリシヤ等の諸國とそれぞれ兩國との利害を調整しこれら諸國との政治、經濟關係の強化によつて包圍政策浸潤の防遏策を協議、更に此等諸國の係争の問題に關しては獨伊兩國に於いて調停斡旋の勞をとり英佛兩國の煽動擾亂策を閉出す方法を取ると云ふに一致したと解される

これを要するに六日の會談に於いては獨伊兩國の東方にある諸國に對し英佛が差延べてある包圍政策の網を打破する手段に關して協議が進められ特に現在ドイツに加へられつゝある英佛兩國の壓迫に對する對抗手段が歐洲平和の爲の焦眉の先決問題として議せられたものと解されてゐる

獨伊の平和的意圖闡明が目的
ローマ【五・六】獨伊兩國外相のミラノ會談は英佛三國の獨伊包圍工作

に對抗する獨伊樞軸強化につき重要な協議を行ふものとして注目されてゐるが六日のイタリア外務省機關「外交通信」(インフォルマチオーネ・デイプロマテイカ)はミラノ會談の目的は獨伊樞軸の平和的意圖を闡明するにある旨左の如く述べてゐる

獨伊兩外相の歴史的會談が行はれるミラノの市民達は遠來のリュッベントロップ外相を迎へるに熱狂的歓迎を以てし兩國民間の親善關係を如實に示してゐる、チアノ、リュッベントロップ兩外相會談に關しフランス新聞の惡意ある宣傳は事實を歪曲した報道を撤布してゐるがローマの消息筋は今回のミラノ會談に於ては既に解決を見た諸問題を除く總ゆる刻下の國際諸懸案が解決されねばならぬと示唆してゐる、現在の歐洲一般情勢は緊迫の一路を辿りつゝあるが獨伊兩國は情勢の在る所を明確にし危機を解消して以つて歐洲の國民達が幸福に仕事を營むことが出来るやうにせねばならぬ、ローマ消息筋では更に今回の獨伊兩外相のミラノ會談の結果何ら特別なる事態の發生は豫想されないが獨伊樞軸が更に一段と強化されるであらうと一致した観測を行つてゐる、就中右會談は獨伊兩國が英佛三國の獨伊包圍工作に對抗して獨伊樞軸を防禦する用意は充分であるが獨伊樞軸は決して戰爭挑發者ではなくして平和擁護者なる點を闡明する目的を有するものと見てゐる

會談の目的は歐洲均衡の再建
—伊政府發表—
ローマ【五・六】イタリア政府は六日夜目下ミラノに於て行はれてゐるチ

アノ、リュッベントロップ兩外相會談に關し聲明を發し今回の獨伊會談の目的は民主主義國家群の包圍政策に對抗して歐洲新秩序建設に邁進する獨伊樞軸の共同態度の討議にある旨左の如く發表した

獨伊兩外相のミラノ會談は平和を脅かす秘密計畫を討議するものではなく却て英佛兩國の獨伊包圍政策によつて現實に脅威されつゝある歐洲の均衡を再建せんとする獨伊樞軸の諸政策を確認し併せて新秩序を律する法則を獲得せんとするにある、民主主義國家の包圍工作は獨伊兩國に對する明白な挑戦である、獨伊兩國はこの挑戦を撃破し獨伊兩國の利益を擁護すると共に、歐洲の新秩序を建設し兩國の國家としての生存權を確保せんとするものである

獨伊交驩に沸立つミラノ
ミラノ【五・六】リュッベントロップ、チアノ兩外相の第一次會談は六日午後七時十分終了、兩外相は議場ミラノ縣知事官邸を取巻く群衆熱狂的歡呼の外に夫々宿舎に引揚げたが夜はチアノ外相がリュッベントロップ外相主催のコンチネンタルホテルに於ける晩餐會に出席、終つて兩外相相携へてスカラ座に於けるイタリア著名の指揮者ガルニエリ指揮の演奏會に赴いた、兩外相がスカラ座に現れるやオーケストラは兩國國歌を奏し聴衆は歡呼拍手して兩外相を迎へ獨伊交驩は最高潮に達した、この夜ドットモ廣場からスカラ座にかけての一帶には數萬の群衆が娉集し來往の獨伊兩外相に熱狂的歡呼を浴せるなどミラノ全市は獨伊親善の一角に彩られた

ミラノ全市に反英佛氣勢
ミラノ【五・六】チアノ外相、リュッベントロップ兩外相兩者のミラノ驛到着後市内ではフランス各團體並に軍隊の示威行進が行はれた、一方ドイツから特派されたヒトラー、ユーゲンツ並にミラノ在住のドイツ人等もハイゲンクローイツ旗を數十振り齎してこれに参加、ドイツ國歌を高く唱しつゝ行進民衆の中からは「フランスを討て、民主主義國家を討て」等の歡聲も起り兩外相第一次會談前早くも反英佛空氣がミラノ全市に満ち満ちてゐる、市内に示威を行つた民衆は引續きリュッベントロップ獨外相の宿舎ホテル・コンチネンタル前の廣場に赴き獨外相歡迎の示威を行つたがリュッベントロップ外相亦バルコニーへ現はれて民衆の歡呼に應へ美しい獨伊交驩風景を現出した

獨伊は同じ運命(獨外相談)
ミラノ【五・六】ミラノに於けるフランス黨の機關ボポロ・デイタリア紙は九日紙上にミラノ訪問中のリュッベントロップ獨外相と同紙記者との特別會見記を掲載してゐるがリュッベントロップ外相が同紙記者に與へた談話は左の如きものである

余はミラノ市民の大歡迎に感謝する、フランス新聞はミラノ市民が余を冷遇しつゝありと盛に報道したが之が虚偽である事は余が現實に知つた所である、嘘を云ふのは其國家が弱いからである、獨伊兩國の將來は相互に一層堅く協力するにあるのみ、兩國は同じ運命の道を行つてゐるのである、民主主義國家群はムソリーニ首相、ヒトラー總統がその國民と共に平和を希求して居るのを正確に認識すべ

きだ、然しどうしても平和が得られぬ時には如何なる敵にも絶對に征服されるものではなく、其爲の一切の準備が出来てゐる事をもよく認識すべきである

第二次會談軍事提携強化協議
ミラノ【五・六】リュッベントロップ、チアノ兩外相は六日第一次會談に引續き七日も會談を續行するが第二次會談では主としてイタリア關係の地中海問題、チユニス、スエズ、ダブチ等のアフリカ關係事項並に内亂終熄後のスペインとの關係等を協議し更に現在最も注目されてゐる獨伊兩國の軍事提携を正式に軍事同盟まで強化する案をも討議するものと見られてゐる、但しイタリア側消息筋は軍事事項に關する討議に就いては一定時期まで一切の發表を見合せであらうと観測してゐる

☆軍事同盟成立
ミラノ會議とフランス側觀測
パリ【五・七】北伊ミラノに於けるチアノ、リュッベントロップ獨伊兩外相の第二次會談は七日午前十一時前日に引續き開催されたがパリ政界では今次會談に於けるイタリア側の態度につき次の如き観測を下してゐる

一、イタリアは獨波兩國關係の決裂は極力回避しポーランドの經濟的利益並にバルチック海への出口保障その他の懸案はポーランド側の大讓歩により解決し得るものと期待してゐる、そのためダンチヒ市民自決案をポーランドに對し示唆するものと見られる

一、ポーランドはソ聯關係に於て深入りするのを歡迎してゐない故獨伊樞軸に引入れること可能と見て

そのためイタリヤが調停に立ち入り、イタリヤが現在採りつゝある地中海諸政策並に東アフリカ諸政策に關してはドイツは能ふ限りの保障により全幅的支持援助をなす以上イタリヤ側の希望も兩國間の感情が現在の如く尖鋭化してゐる状態では實現不可能と見られるが獨波關係決裂の場合にはイタリヤとしては結局ドイツ援助の方策に出づる外なしとフランスは見えてゐる。

ミラノ會議の成果

ミラノ【五七】リツベントロップ、チアノ獨伊兩外相は前日の第一次會議に引續き七日午前十一時からミラノに於ては第二次會議を開始した、確聞するに七日の會議に於ては

一、イタリヤ關係の地中海問題特に伊伊兩國間に聳るチユニス、ヂアナ、スエズ問題

一、前日の會議に洩れたブルガリヤと獨伊樞軸との關係強化

等に關して檢討が加へられた、次で今次會議の主題たる獨伊兩國の軍事同盟案が審議された模様である、兩外相のミラノ會議は本七日を以て一應終了するが結局次の如き成果を擧げたものと解される

一、英佛兩國の獨伊包圍政策は歐洲平和への挑戦である故獨伊樞軸の強化によつて之を打破する

一、中東歐、バルカン諸國との獨伊兩國の關係は獨伊兩國の利害を綜合考慮して各自の勢力分野を定め或は單獨或は兩國の協力により歐洲新平和建設のラインに沿ひ善處する、これらの諸國間の關係例へばハンガリー、ユーゴスラヴィヤ關係の如きは獨伊樞軸の斡旋により均衡を維持する政策をとる

一、イタリヤが現在採りつゝある地中海諸政策並に東アフリカ諸政策に關してはドイツは能ふ限りの保障により全幅的支持援助をなす以上、以上の目的達成の爲兩國の提携關係を政治經濟並に軍事の全面に亘つて高度の強化を計り包圍政策の打破により獨伊樞軸の理想とする正義に基く歐洲平和機構の再建に邁進する

以上四點であるが具體的問題としては當面の喫緊事たる獨波關係並に佛伊關係の調整が討議の對象となりこれに對する兩國の對策が協議されたものと解される

獨伊政治軍事協定締結に決す

ローマ【五七】リツベントロップ、チアノ獨伊兩外相の會議は七日終了したがイタリヤ政府は同日公式コミニケを以て獨伊兩國間に政治、軍事協定が締結されたこととなつた旨次の如く發表した

獨伊兩國は獨伊樞軸の聯繫關係を最終的に決定するため政治、軍事協定を締結するに決した

獨伊會談コミニケ

ミラノ【五七】リツベントロップ、チアノ兩外相の獨伊會談終了後獨伊兩國の政治、軍事協定の締結に關し七日午後ミラノに於て左の如きコミニケが發表された

リツベントロップ獨外相チアノ伊外相は五月六日七日の兩日に亘りミラノで會談を行ひ歐洲の一般情勢を檢討した結果獨伊兩國政府は再び完全に意見一致してゐることを確認した、兩外相は更に獨伊樞軸の聯繫關係を政治、軍事協定により決定的に規定するに決した、獨伊兩國は之により歐洲平和の確

保に有效な貢獻をなさんとする意圖を有するものである

無敵の獨伊共同陣

ローマ【五七】チアノ、リツベントロップ兩外相の六、七兩日に亘るミラノ會談の結果愈々政治、軍事を引つくるため新協定が締結されることになつたのは今後の歐洲政局に重大意義を有するものである、獨伊兩國はこれ迄もムソリーニ、ヒトラー兩巨頭の精神的結合により政治、軍事兩方面に於て密接な提携をなし來つたのであるが英佛兩國は夙に獨伊兩國間に秘密軍事協定ありとの前提の下に軍事同盟を結び、更にポーランド、ルーマニア、ギリシャ等に對してもその獨立保全のため軍事的協力の保障を與へ所謂對獨伊包圍政策を採るに至つたものである、かゝる情勢の下に於て獨伊樞軸が軍事協定を公式のものとなすのは當然であるが時期の遅かりしを思はしむるものがある、新軍事協定は政治的事項を包含するもので所謂「同盟」の文字は採用されてゐないが實質的には完全なる攻守同盟であると確聞する、しかも此の協定は世紀の二巨人ムソリーニ、ヒトラー總統の精神的結合の所産であるだけに他に存在する軍事同盟以上の強力さを持つたもので歐洲の政治並に軍事問題に對する獨伊兩國の態度は恰も打つて一丸とした單一國家の如き働きを發揮することゝならう、此の際獨伊兩國を合した力量は一アラス一即ち二ではなく三乃至四の強大な力となるべく英佛兩國に對しては勿論その他の諸小國群に對しても重大なる影響を與へることゝならう

洪・西にも参加要請か

ベルリン【五七】ミラノに於ける獨伊會談に於いて最後の決定を見た獨伊軍事同盟は英佛兩國の包圍政策を實力を用ひても突破せんとする獨伊兩國の斷乎たる決意を嚴然と表明したものである、その假想敵はドイツ半官紙の指摘せる如く「英佛兩國とこれに共同する第三國諸國」には相違ないが直接の目標はポーランド間あると見られる、即ちポーランド間をより勃發することあるべき歐洲大戦を豫想しての獨伊共同作戰を規定したものと云はれるので獨伊兩國は現在同盟關係にあるハンガリー、スペインにも追つてこれと同様の協定に参加することを要請することゝならう

獨伊協定六月初旬調印

ローマ【五七】獨伊政治軍事協定は七日ミラノに於けるリツベントロップ、チアノ兩外相の會議に於て事實上成立したが協定の内容については細目に至るまで殆んど兩外相の間で意見の一致を見てゐるので協定成文の脱稿も極めて急速に運び恐らく六月十日頃には調印が行はれるものとみられる

コモ湖畔獨伊交誼の集ひ

コモ【五七】ミラノに於ける獨伊會談を終へたりツベントロップ、チアノ兩外相は七日午後打揃つてコモ湖畔に來着した、兩外相の通過する道筋は市民が歡呼してこれを迎へたが獨外相は特に派遣されたイタリヤ歩兵部隊並に黒シャツ隊員の捧げ銃のうちを湖畔チエリノビオの山莊ヴイラ・デステに入つた、同夜はこの山莊に於てリツベントロップ外相を主賓とする獨伊交誼の大晩餐會並にダンス・パーティーが開かれたがチアノ

外相は同夜のうちにコモを出發、ローマに向ひリツベントロップ外相は八日夜乃至は九日午前歸國の途につく豫定である

チアノ外相歸還
ローマ【五七】チアノ外相はミラノに於て獨伊軍事同盟締結の使命を果し八日後三時特別列車でローマ中央駅に於てフランス各團體、義勇軍等に頭にはフランス各團體、義勇軍等に頭にはチアノ外相は一路ヴェネチア宮に赴き直ちにムソリーニ首相に復命した

獨外相歸國

ミラノ【五七】リツベントロップ外相はミラノに於ける獨伊會談を終へた後コモ湖畔に一日を静養したが八日夜コモを出發ベルリンに向ひ歸國の途についた

事實狀態の法文化

モスクワ【五七】獨伊軍事同盟の成立はソヴェト政界に相當の衝動を與へてゐるが政府筋では獨伊軍事同盟は既に久しく存在した事實上の状態を法文化したもので國際情勢に著しい變化を與へるものではないと稱してゐる、政界では獨伊軍事同盟は結局西歐諸國の強硬態度、殊に最近の英佛側の威嚇工作に對する獨伊の回答であると觀測してゐる

☆各國反響

モスクワ【五七】獨伊軍事同盟の成立はソヴェト政界に相當の衝動を與へてゐるが政府筋では獨伊軍事同盟は既に久しく存在した事實上の状態を法文化したもので國際情勢に著しい變化を與へるものではないと稱してゐる、政界では獨伊軍事同盟は結局西歐諸國の強硬態度、殊に最近の英佛側の威嚇工作に對する獨伊の回答であると觀測してゐる

軍事同盟の意義重大

伯林政界強調

ベルリン【五七】獨伊軍事協定成立の報につきドイツ政府官邊ではヒトラー總統及びリッペン・ロッツ外相が不在の折柄とて多くを語らず軍に獨伊軍事同盟はベルリン・ローマに獨伊軍事協定であるとの風説に對し最も有力な答辭である點を指摘してゐるがドイツ政界では今回の協定成立を以つて獨伊包圍工作の對抗策としてのその意義を重大視してゐる更にベルリン外交界では獨伊軍事同盟締結に至る経緯及び協定成立の影響につき左の如く觀測してゐる

今般ミラノで最終的に決定した獨伊軍事同盟は主として獨波關係の緊迫に促されて成立を見るに至つたものである、昨年五月ヒトラー總統がローマを訪問してムソリーニ首相と會見した際イタリアはドイツに對してチエノ事件を契機として歐洲に大戰が勃發する時は軍事的支援を與へる旨確約したといはれるが幸にしてチエノ問題は局地的事件として解決されイタリアは右の約束を實行に移さずに済んだ、その後ドイツはイタリアに對し新しい言質を要求しなかつた、所が最近ダンテヒ問題を繞り獨波關係が惡化しドイツは問題を自己の意向通りに解決する決意を固めたが獨波關係は最早局地的には解決し得ぬことが明瞭なのでドイツはイタリアに懲懲して遂に軍事同盟を締結するに決定したものであり、ドイツは右の軍事同盟により今尙イタリアとの友好關係持續を望んでゐるポーランドに對して心理的壓迫を加へ更に獨伊樞軸を離

間せんとする英佛兩國に對しても精神的打撃を與へ對獨伊包圍工作を水泡に歸せしめることを狙つたものであらう

佛の警戒愈々濃化

佛の警戒愈々濃化
【五七】獨伊兩外相のミラノ會談の結果七日獨伊軍事協定の成立が公表されたが外交通ベルチナツクス氏は七日獨伊軍事同盟の内容及びその影響を分析しフランス政府は愈々英佛ソ三國軍事提携の必要を痛感するに至つたと左の如く報じてゐる
パリの有力筋では今回獨伊同盟の成立について次の諸點に特に注目してゐる

一、獨伊軍事同盟の成立は單に現在の取決を成文化したに過ぎず唯イタリアがドイツの對波紛争勃發の場合これに支持を與へることを明らかにした點に意味がある
一、イタリアは軍事同盟に同意するに際しドイツ側に幾つかの條件を出したに違ひないがその條件の一つはドイツが將來ポーランドとの交渉に於て若干その態度を緩和することを約せしめたにあると見られる
一、兎も角今回の協定はイタリアのドイツに對する一段の讓歩を意味するものである
フランス政府筋では今回の軍事同盟成立によつて「新防衛陣結成に當つてソ聯を獲得する努力を忽ち止すべからず、英國も又ソ聯の意見に對して一層讓歩を行ふべきである」との見解を強くして來た模様である
伊中立の希望消滅（英觀測）
【五七】獨伊軍事協定愈々

成るの報は七日逸早くロンドンに傳へられ英國朝野に衝動を與へてゐるが議會方面では軍事協定の成立は當然豫期された所であると言へこれによつて獨伊提携は益々緊密となり歐洲に大動亂が勃發する際イタリアを中立せしめる望みは失はれたと次の如く語つた

獨伊間に軍事協定が成立しても歐洲の勢力關係には殆ど變化はあるまいがしかし獨伊樞軸が一層緊密になつたことは否めない、獨伊兩國が軍事同盟を締結した眞意は東中歐に於ける英佛の反獨伊陣結成工作に對抗するセヌチヌを示すに在ると思はれるが實際には協定によつてこの情勢を變へることは出来ぬであらう、最近イタリアで行はれた獨伊兩國參謀本部間の會談及びゲリリング獨空相の訪伊等により獨伊兩國が充分強力な軍事提携を行つてゐることは既に明かにされてゐた所従つて今回の軍事協定成立も敢て驚くに足りない、獨伊軍事協定締結は更に歐洲に戰亂が起つた場合イタリアは中立の態度に出ることなく決定的にドイツの側に立つことを中外的に闡明する爲の意味をも持つてゐるといへよう

ユゴスラヴ同盟を歓迎
ベルグラード【五七】リッペン・ロッツ外相の獨伊兩國外相のミラノ會談の結果獨伊軍事同盟が發表されたことは最近急激に獨伊樞軸への接近態度を濃化してゐるユゴスラヴ官邊の歡迎するところとなつてゐるが半官制グレイメは八日の紙上に於て獨伊軍事同盟の成立を禮讚次の如く論じてゐる

英國政府は各國を反獨伊陣營に糾合するため躍起の努力を續けて來たが之に對する獨伊兩國の反撃は着々奏功し英佛ブロックに加盟することを拒否する諸國の數は漸次増加しつつある、此の時に當つて成立を見た獨伊軍事同盟は正に新時代を劃するものといふべきであらう、勿論從來も獨伊兩國は必要の場合はその都度直接折衝を遂げて來たが今や兩國の關係は具體的政治、軍事同盟にまで發展したのである

獨伊同盟米に衝撃
ワシントン【五八】獨伊軍事同盟成立の報は米國内に多大の衝撃を與へてゐるが之を契機に米國輿論の反獨伊熱は一層拍車をかけられるものと見られ議會方面でも國防強化並に中立法修正の論議が愈々盛になると共に孤立主義者の勢力は更に頽勢に向ふてはないかと豫想される、今回の獨伊軍事同盟に關聯して日本の動きが注目されてゐるが議會方面の大勢は日獨伊三國間の提携は愈々強化されるものと觀測し米國としては之に對處して飽迄西半球の國防強化に邁進せねばならぬとしてゐる様子である

獨紙軍事同盟を詠歌
ベルリン【五七】七日夕發行のベルリン各紙はリッペン・ロッツ、チアノ獨伊兩外相のミラノ會談で獨伊軍事協定が成立した旨を大々的に報道し執れも獨伊樞軸が英佛の包圍工作に對抗して愈々正式軍事同盟の締結に迄進むに至つた事實の重要意義を強調してゐるが主要論調左の通り
△モンタク紙（八日附）ナチス黨理

論家エルンスト・クリーク博士署名）獨伊軍事同盟の成立によつて今や歐洲各國の指導的政治家は獨伊の政策が唯一の有效な平和の基礎をなす事實を認めるか、然らざれば獨伊包圍陣營に参加するか二途の内一を選ばねばならぬこととなつた、而して各國民が平和を欲し且つ平和を防衛する能力のある指導者を信頼せんと欲してゐることとは疑問の餘地がない
△モンタク紙（八日付）
獨伊軍事同盟はポーランド問題をめぐる種々の策動に對する獨伊樞軸の回答である、ヒトラー總統及びムソリーニ首相の建設した獨伊兩國が絶えず警戒を怠らざり民主主義國家群の陰謀に對して決して受動的態度のみに終始するものではない、獨伊樞軸は歐洲新秩序建設の基礎であり將來も基礎としての價値を益々昂めらるであらう

強力と平和の手段（伊紙）
ローマ【五八】八日の政府機關ジョルナール・デイタリア紙はガイダ主筆がミラノから電話で送つた「強力と平和の手段」と題する社説を掲載し今次の獨伊軍事同盟は飽く迄防禦的なるもので兩國の正當な權利擁護の意圖に出たものであると論じてゐる社説要旨左の通り
今回妥結された獨伊政治軍事協定は歐洲の政情並にこれに關聯する兩國の凡ゆる利害を最も慎重に考慮した結果の所産であり結論である、チアノ外相は六月四日、抑々新條約に署名するであらう、抑々この新しい兩國の同盟は何を意味するか、それは獨伊一億三千万人民の結合でありイタリアの帝國

論家エルンスト・クリーク博士署名）獨伊軍事同盟の成立によつて今や歐洲各國の指導的政治家は獨伊の政策が唯一の有效な平和の基礎をなす事實を認めるか、然らざれば獨伊包圍陣營に参加するか二途の内一を選ばねばならぬこととなつた、而して各國民が平和を欲し且つ平和を防衛する能力のある指導者を信頼せんと欲してゐることとは疑問の餘地がない
△モンタク紙（八日付）
獨伊軍事同盟はポーランド問題をめぐる種々の策動に對する獨伊樞軸の回答である、ヒトラー總統及びムソリーニ首相の建設した獨伊兩國が絶えず警戒を怠らざり民主主義國家群の陰謀に對して決して受動的態度のみに終始するものではない、獨伊樞軸は歐洲新秩序建設の基礎であり將來も基礎としての價値を益々昂めらるであらう

民をも合すれば一億五千萬人の結合であり更にハンガリーからは一千万人が参加するのである、今や歐洲と歐洲の平和にとり最も重大な時期である、このプロツクは英佛のそれにならつて作られたものであるが英佛のそれと違ふ點は彼の挑戰的なるに對しこれは防禦的な點である、勿論兩國の正しい權利及び當然の植民地の要求は片時も忘れるものではない、この協定は防禦的のものであると言へば相互協力により獨伊の權利擁護を確認するものなのである、獨伊兩國は今次の協定により世界に對して兩國が平和と文明に關する事業に靜かに止まることを又もや明白に示した、獨伊の希望はそれ以外の何物でもない、ムソリーニ首相及びヒトラー總統はチアノ、リツベントロツプ兩外相の協力を得て歐洲の歴史をつくる最高人格者としての眞面目を示した、これこそは獨伊兩國の感謝を受くるものたるに止まらず全歐洲の感謝と尊敬を受くるものと言はねばなるまい

健全なる決定 (伊紙)

ローマ【平五】 八日の有力紙メツサジエロ紙は「健全なる決定」と題する社説を掲げ獨伊新軍事同盟の眞目的は紛争を齎さんとするものではなく却つてこれを阻止せんとする高遠な精神的軍事同盟であると論じてゐる、社説要旨左の通り

同盟は樞軸に間隙を生じたといふ英佛側の虚偽の宣傳と希望に對して決定的な終止符を打つた、英佛兩國が今日如何なる代價を拂つても傭兵をかき集めんとしてゐる際獨伊兩國がその國土の安全と政治的地位とを防禦する準備をせざるに安閑としてゐること等はあり得べきことではなからず、會談の決定は如何なる驚愕をも惹起するものではない、この條約の眞の目的とするところは國際分野に於て如何なる紛争をも企圖するものではなく却てこれを阻止せんとするところに眞の意義を有するものである、新條約はかく完全な軍事協力であり、かく高遠な精神的意義を有するものなのである、獨伊兩外相がダンチヒ問題、獨波兩國關係の討議に際しても同様の意思によつて善處したことはいふまでもない、又ムソリーニ首相がカンピドリオ丘で行つた演説も同様趣旨によるものであり信頼と好意と和解の精神によるものである、歐洲は宿命的に二つのプロツクに分割された然し英佛の包圍政策が先であつた戰爭製造家は彼等である、然しながら彼等は獨伊の築いた堅き岩に突進する時その頭蓋骨を必ず粉碎し終るであらうことを覺悟すべきである、それらの戰爭製造家が殊に事實を正確に認識し反省するならば歐洲の長期に亘る平和が獨伊同盟に依り齎され約束されるであらう

獨伊軍事同盟と英紙

ロンドン【平五】 八日のロンドン各紙に一齊に獨伊軍事協定の成立を報ずると共に之に關する論説を掲げて

あるが大體に於て歐洲の情勢はこれによつて變化を受けることはないといふ一部の新聞は獨伊樞軸の強化に對抗して英國は宜しくソヴェトとの軍事的提携を確立すべきであると主張してゐる、主なる論調次の通り

△デーリー・テレグラフ紙(保守系) 獨伊協定の成立は具體的には國際情勢に何等の影響を與へるものではない、今同協定によつて長年に亘る事實上の同盟關係が法的の同盟關係になつたに過ぎない

△デーリー・メール紙(保守系) 今回の協定は獨伊兩國の長年の政策に結論を與へたものである、ヒトラー總統はこれにより具體的な共同政策に於てムソリーニ首相の協力を確保し得たのである

△ニューズ・クロニクル紙(自由黨系) 獨伊樞軸の強化によつて我々の不安は増大した、今日程強力なる平和同盟を必要とする時期はなからず見地から英ソ軍事同盟程効果的なものはあるまい

△デーリー・ヘラルド紙(労働黨系) 斯る事態に直面して英國は宜しくソヴェトとの間に同盟關係を樹立すべきである

△タイムズ紙(保守系) 獨伊協定の成立も結局歐洲の情勢には重大な變化を與へまい

獨伊軍事同盟とスイス紙

ベルン【平五】 獨伊軍事同盟成立に對しスイス各紙は未だ批判を避けてゐるが九日のブンド紙は此の軍事同盟につき獨伊軍事同盟の結果は決して過少評價すべきでなく同盟は今後益々重大發展を遂げるであらうと左の如く論じてゐる

約として取極めたものに過ぎないとは云へ其の結果は諸外國新聞の云ふ如く過少評價してはならない即ち條約の主眼たる軍事同盟條約文は未だ公表されず且つ秘密條項のあることは勿論である、此の協定により獨伊の關係は決定的に緊密化され(英佛側の希望する如き獨伊兩國の離間策は最早や考へられぬ)今後益々重大なる發展をなすであらう、更にこれを轉機として獨伊樞軸の外交政策が従来より一層統一となるであらう、此の結果イタリアの政治的活動の自由が制限されるか否かは明言出来ないが獨波關係調整の爲イタリアが乗出すこととはなくなるであらう獨伊兩國共に平和攪亂陰謀の疑に對してミラノ協定の平和的目的を強調してゐるが吾人は此の主張の正しいことを切に願ふものである又此の協定が國內政策を大いに考慮せるものであることも確である

軍事同盟と波紙論調

ワルシャワ【平五】 ミラノ會談に於ける獨伊軍事同盟成立の報道はこれ迄イタリアは親波の傳へられてゐたが波紙はポーランド國內に異常なセンセーションを起し各紙とも常に論評を加へてゐる、政府機關紙はミラノ協定は別に驚くに足らざドイツが英波協定を迎へたと同様の態度を以つてこれに對すべきであるとし従つてポーランドと紛争中の國とイタリアとの同盟は歓迎するわけには行かないと留保的態度を示してゐるが其他の新聞は何れもダンチヒ問題に引掛ドイツの要求は今後益々強くなるものと觀測しムソリーニ首相に對し調停役を期待するとは望み薄となつたとしてゐる、協定そのものの性質については防禦的且つ宣傳用のもので歐洲各國の神經を渡れさせることを目的としてゐるがその結果現在の歐洲は大歐前と同様完全に二つの陣營に分れて大戰政局は益々混亂に陥るものと見てゐる

獨伊軍首腦會談

ブラウヒッチ將軍動靜

ローマ【平五】 ドイツ陸軍總司令フオン・ブラウヒッチ將軍は去る廿九日夜ローマに到着以來イタリア政府首腦と會談を重ねてゐるが一日午前七時隨員チツペルシルス少將以下を帶同ブラウヒッチ將軍次官と共にローマを出發空路リビアに向つた

ペンガシ(リビア)【平五】 訪伊中のドイツ陸軍總司令ブラウヒッチ將軍は隨員チツペルシルス少將を帶同し一日ローマを出發、リビア視察の途についたが途中シチリア島の視察を終へバルボ將軍以下の出迎へを受けて二日地中海岸ペンガシのベルカ飛行場に到着した、續いてブラウヒッチ將軍は東部リビアからイタリアの軍事施設の視察を開始したが二日夜はバルボ總督以下イタリア軍幹部と會見し現地の事情について懇談を遂げた、尙ブラウヒッチ將軍は更にチニス國境方面の軍備状況を視察した後イタリア軍幹部との間に軍事會議を開催し重要協議を行ふ筈と確信する

獨陸軍總司令リビア視察

ペンガシ(リビア)【平五】 リビア視察中のドイツ陸軍總司令ブラウヒッチ將軍は隨員チツペルシルス少將

を帶同、パリアニ陸軍次官並にバルボ總督の案内を受け三日ベンガツイに於てイタリア駐屯軍の精銳部隊を閲兵續いて空路トブルクに向ひ地中海の軍事施設を視察した後チレネ經由ベンガツイに歸還した

ブラウヒツチ將軍は午後直ちにムンローニ首相と會見するほかパドリオ元帥始めガアルレ航空次官、ルツン海軍軍令部長その他イタリア國軍首腦を歴訪會談する豫定である、尙ラウヒツチ將軍は来る十日迄ローマに滞在の上ゼノアに赴き同地の海軍造船所を視察することになつた

ローマ【五五】 過般北阿ソビア方面の視察を終へて一旦歸國したゲリーング獨空相は四日午後六時半再び北イタリアの勝地サン・レモに到着した、ゲリーング獨空相はサン・レモに數日間滞在の上伊國境方面を視察する模様である

☆獨空相動靜

獨空相伊國境視察

獨空相突如ウアレンシアへ
サン・レモ【五五】 去る四日以来北イタリアの勝地サン・レモに滞在中のゲリーング獨空相は九日早朝突然ドイツ驅逐艦二隻と共に入港したハスカルン號(七、〇〇噸)に乗船

北歐不可侵協定

獨双務協定交渉開始

ベルリン【五二】 ヒトラー總統は去る廿八日の國會演説に於いてルーズヴェルト大統領のメツセージに列舉した諸國に對し個別的に双務的保障協定を締結する用意がある旨を言明したが二日ベルリン外國人筋に入つた情報によればドイツ政府は愈々右言明に基き北歐諸國との間に双務的保障協定締結を提議、既に下交渉を開始したと傳へられる

北歐四國に不侵略提案

ベルリン【五三】 ヒトラー總統は去る廿八日の國會演説の言明に基き北歐諸國との間に双務的不侵略協定締結交渉を開始したと傳へられたが三日APベルリン支局は確實なる筋より得た情報として右を確認し次の如く報道してゐる

確聞するにヒトラー總統はノルウエー、デンマーク、スウェーデン及びフィンランドの北歐四國に對し夫々同題旨の双務的不侵略協定締結を申込んだ、この提案に對し前記四國の外相は近くコペンハーゲンに外相會議を開催協議の上ヒトラー總統の不侵略提案に對し共同回答を發することとならう、ヒトラー總統は右と同時にスウェーデン、フィンランドの兩國に對しバルチックに戰爭が勃發した場合兩國の嚴正中立を要請しその代償としてボスニア灣の咽喉を扼する要衝オランダ島の防備を承認する旨通達した

協定によりスカンデナヴィア諸國がその中立非武装を誓約してゐる
北歐四國外相會議
コペンハーゲン【五三】 ヒトラー總統はノルウエー、デンマーク、スウェーデン、及びフィンランドの北歐四國に對し双務的不侵略協定締結を提案したと傳へられるが前記四國政府は来る九日ストックホルムに於て外相會議を開催しドイツの提案に對する四國の共同態度を決定することとなつた

バルチック諸國にも提案

ベルリン【五三】 ヒトラー總統は、ノルウエー、スウェーデン、デンマーク、フィンランドの北歐四國に對し双務的不侵略協定の締結を申込んだと傳へられるがこれと同時にラトヴィア、エストニアのバルチック二國に對しても殆んど同様の提案をなした模様である、國名は列明しないが不侵略協定締結の提案は他の歐洲數ヶ國にも發せられた様子でドイツ政府はこれにより英佛ソの獨伊包圍陣に對抗し中立プロツクを結成せんとするもの如くである、尙バルチック三國のうちリトアニアとは既にメーメル地方返還に際し不侵略協定が結ばれてゐるので今回の提案からは除外されてゐる

ラトヴィアとの不可侵條約成立

ベルリン【五四】 ドイツ政府はヒトラー總統の國會演説の趣旨に基き北歐、バルチック諸國に對し個別的に双務的不可侵協定締結の交渉を進めてゐるが先づラトヴィア政府とは既に諒解成立、四日ドイツ政府はラトヴィア政府との間に不可侵協定を締結した旨發表された、エストニア政府との交渉も圓滑に進捗してゐる模様

ブラウヒツチ將軍ローマ出發

ローマ【五五】 訪伊中のドイツ陸軍總司令ブラウヒツチ將軍は九日午前ローマに於てエマヌエーレ三世親臨の下に舉行されたローマ帝國建設記念大觀兵式に參列した後九日夜イタリア陸軍參謀長パリアニ將軍と共にローマを出發しフェレンツェに向つた、將來はイオンニウから更に北伊スペツニアの軍港視察に赴く筈である

獨空相フランコ將軍と會見

ベルリン【五五】 去る四日以来北伊サン・レモに滞在中のゲリーング獨空相は九日午前九時スペインのザレンシアに向き同地を出發したが九日ベルリン政界の信ずべき筋よりの消息に依ればゲリーング獨空相はザレンシアに到着後フランコ將軍と會見要談を遂げる筈と云はれる、但しドイツ政府筋では右に關し一切言明を差控へてゐる

獨陸軍總司令ローマに歸着

ローマ【五五】 去る二日以来リビアに於けるイタリア各軍事施設を視察中であつたドイツ陸軍總司令ブラウヒツチ將軍はパリアニ參謀總長と共に隨員チツベルシルス少將以下を帶同六日午前九時飛行機でトリポリを出發同十一時四十八分無事ローマ郊外トリオリオ飛行場に到着した、

様だがリトアニア政府とは既にメー
ル地方返還に際し不可侵協定を締
結しをり、かくてバルチツク三國
は近く英佛の對獨包圍陣とは別個に
中立プロックを形成することゝなら
う、尙官邊ではバルチツク諸國並に
北歐諸國との間に双務的不可侵協定
の締結に成功した曉には更にギリシ
ヤその他の東南歐諸國との間には同
様不可侵條約乃至保障條約を締結す
る用意がある旨を言明してゐる

獨・工不可侵協定締結決定

タリン(エストニア)【五六】四日ラ
トヴァイア政府との不可侵協定締結に
引續きドイツ政府はエストニアとも
同様協定締結方折衝中であつたがエ
ストニア政府は六日に至りドイツと
の間に不可侵協定を締結すべく原則
的に決定した模様である

英・バルチツク諸國とは交渉せず

ロンドン【五五】ドイツ政府は英佛
兩國の反獨圍陣結成運動に對抗して
バルチツク諸國に働きかけ既にラト
ヴァイア政府との間に双務的不可侵協
定を締結したがパトラー外務次官は
五日下院の質問時間に於て一議員か
ら

英國政府もドイツのバルチツク工
作に對抗してバルチツク諸國の獨
立保障を提言する意向はないか
と質問されたのに對し斯る意向は持
つてゐない旨次の如く答辯した
政府は目下の所リトアニア、ラト
ヴァイア、エストニアのバルチツク
三國政府との間に相互援助條約を
締結する意向はなく又一方的に右
三國の獨立を保障する考へもない

北歐四國中立を聲明

ストックホルム【五五】ノルウェー
スウェーデン、デンマーク、フィンラ

ンド北歐四國外相は過般來ストツク
ホルムに會合して獨伊樞軸の強化並
に英佛の反獨包圍陣結成を中心とし
る歐洲政局の急展開に對處すべき北
歐四國の共同態度につき意見を交換
してゐたが四國政府は飽迄傳統的の
中立政策を維持して歐洲紛亂の局外に
立つことに意見の一致を見、九日次
の共同コミュニケを發表した
ノルウェー、スウェーデン、デン
マーク、フィンランド四國外相は

歐洲政局最近の動向につき協議を
遂げた結果四國政府は歐洲諸國間
に現に結成されつゝある如何なる
プロックにも参加せず將來歐洲戰
争が勃發した場合も厳正中立を維
持するに決定した

包獨伊陣

英ソ交渉

(ソ聯邦「中」外務人民委員
更迭」の項併せ参照)

英ソ交渉經過發表は尙早

ロンドン【五二】チェンバレン首相
は一日午後下院に於て一議員から
英ソ交渉最近の經過につき質問があ
つたのに對し英ソ交渉の經過未だ發
表の時期に達してゐない旨次の如く
答辯した
ハリファツクス外相はマイスキ
ソヴェト大使の歸任を俟つて廿九
日大使と會見した、交渉の經過に
ついては出来るだけ早い機會に發
表したい考へだが現在の所遺憾な
がらこれ以上は申し上げられない

政府はソヴェト政府側の提案に接
し折衝を續けてゐることは事實で
ある

英ソ交渉極東問題を除外

ロンドン【五二】ソヴェト政府は遠
く反獨伊戰線から極東を除外するに
同意したと傳へられるがロイター通
信社外交記者は一日この間の事情に
つき英ソ交渉は最初から専ら歐洲問
題に限定され居り極東問題には關
係ない旨次の如く報じてゐる

英ソ兩國政府間の交渉に於いては
双方共極東問題をこれに包含しや
うとした事實は無く折衝は専ら歐
洲政局を目標として進められてゐ
る、英國政府の政策は侵略に對抗
する勢力を全般的に強化することに
ありこのためソヴェト聯邦とも
交渉を續けてゐる譯だが同時に英
國が殊更ドイツ側包圍を餘地を無く
するたためポーランド、ルーマニア
等各國の見解をも充分考慮に容れ
てゐる

英佛ソ外相會同か

ロンドン【五二】英國政府はフラン
ス政府との緊密な連絡の下に反獨
プロックの結成策につきソヴェト政
府との間に折衝を重ねてゐるが愈々三
國政府間に相互軍事援助條約の成立
を見ることゝなつた模様でハリファ
ツクス英外相、ボソネ佛外相並にリ
トヴァイアソ聯邦外務人民委員は近く
ロンドン乃至パリに會同、英佛ソ相
互軍事援助條約の締結につき最終的
打合せを遂げることゝなつたと傳へ
られる

民委員が近くロンドン又はパリで會
合し英佛ソ三國軍事援助協定の締結
につき最終的打合せを遂げる意向だ
とのロンドン情報に逸早くパリに傳
へられたがパリ政界は英佛ソ三國政
府間の交渉が愈々圓滿に終結を見る
證據だとしてこれを歓迎してゐる、
英佛ソ三國軍事協定が成立した曉に
は更にこれを基礎として數個の地域
的保障協定が締結されるものと豫想
される

ソ聯の新提案

パリ【五二】二日のエクセルシオー
ル紙ロンドン特電は對獨包圍陣結成
に關する英ソ交渉の内容につき次の
如く報道してゐる
ソ聯は最近英佛に對し左の如き提
議をなしたと信ぜられる
一、英佛ソ軍事同盟を基礎として
英佛はリトアニア、ラトヴァイア
エストニアの領土保全を保障す
る

一、右の交換條件としてソ聯はオ
ランダ、ベルギー、スイスが挑
發に依らずして侵略を受けた場
合自動的に之等小國を援助する
一、ソ聯はポーランドとルーマニ
アに對し英佛が與へたと同様の
保障を與へる

ハリファツクス英外相とマイスキ
ソ聯邦大使は廿九日の會談の際
東亞の情勢就中ソ聯關係につき協
議したがソ聯の東方國境を英國が
保障することは問題とならなかつ
た模様である、英國では戦争が始
つても日本は中立を守るに努める
だらうとの観測が多く英國として
は在支經濟利益が直接に脅かされ
ぬ限り東亞に干渉せぬだらう

一、英佛ソ三國外相の會合を俟つて
英佛ソ軍事援助協定は愈々近く成立
の運びに至るものと豫想されるがソ
ヴェト政府が軍事援助協定の骨子と
して提案してゐる内容は英佛ソ三國
軍事同盟を樞軸にバルチツク海から
黒海に亘る諸國に對する三國の保障
を規定した次の如き廣汎なものとな
らる

一、英佛ソ三國はバルチツク海から
黒海に至る諸國の獨立を保障する
一、右に對する代償としてソヴェト
政府はベルギー、オランダ、スイ
スの獨立を保障する
これに對し英國側の提案として傳へ
られる所は次の通りである

一、ソヴェト政府は英佛兩國がポー
ランド、ルーマニアを保障したの
に對し同じくポーランド、ルーマ
ニアの獨立を保障する

一、ソヴェト政府はフィンランド、
エストニア、ラトヴァイア並にリト
アニアの西部隣接國を保障する、
但し之等諸國に對するソヴェト政
府の保障發動の時期並に形態は右
諸國の自由裁量に俟つものとする

一、英佛ソ三國はソヴェト政府が以
上援助條約を締結する
互援助條約を締結する
以上英國政府の提案はソヴェト案と
の間に相當の開きを示してゐるが英
國政府はソヴェト聯邦の隣接諸國に
對する援助は英佛側からの援助發動
を俟つて發動すれば足りるとの確約
を與へもつてソヴェト聯邦が單獨で
右諸國の援助に起つ破目に陥らぬ様
ソヴェト側を説得するに努めてゐる
模様で更にポーランド、ルーマニア英

兩國に對してもソヴエト側の軍事援助は兩國の自由裁量を俟つて發動する旨を述べて兩國の不安一掃に努力してゐると傳へられる。

英ソ交渉首相言明

ロンドン【五三】チエンパレン首相は二日下院に於いてアトリー労働黨首から

英ソ協定の締結は非常に遅延してゐる様だが真相はどうかとの質問を受けたのに對し英ソ兩國の交渉は圓滿に進捗してゐる旨次の如く答辯した

政府は誠意をもつてソヴエト政府との交渉に當つてゐる、交渉は目下圓滿に進捗してゐるが最終的締結に至らぬ内に詳細を發表することは差控へたい

これに對しアトリー黨首は重ねて英國輿論の一部は交渉が一向に終結しないの業を煮やし政府が充分熱意をもつて折衝に當つてゐないのではないかと疑つてゐる、この態度を非難したチエンパレン首相は次の如く答へた

國民の中にそんな考へを抱いてゐるものがあるとしてもそれは致方がない、余はアトリー氏が徒らにかゝる輿論を挑發しない様希望するがアトリー氏として英ソ兩國間に

ごたごたが起ることを望んでゐる譯ではないと思ふ、交渉に當つては各種の詳細な點を考察せねばならず他國政府の出席をも考慮に容れねばならぬのである

英國ソ聯の提案拒否
ロンドン【五三】英國政府の定例閣議は三日午前十一時からダウニング

街十番地の首相官邸に於て開催され三時間餘に亘り目下英佛ソ三國間に

行はれてゐる相互援助協定締結交渉に關し協議を行つた、確開するに英國政府はソヴエト政府から提案された英佛ソ三國がバルチック海から黒海に至る諸國を共同保障する案を拒否するに決しその代りにソヴエトが

單獨でポーランド、ルーマニア兩國に對し英佛が與へた同様の保障を與へるよう懲懲するに決定した模様である、英國政府がソヴエトの提案を拒絶して個別の保障案の提案を行ふに至つたのはポーランド政府がソヴエトとの集團的協定の締結を嫌つた

結果といはれる、尙英國政府は右決定を三日直ちにシズ駐ソ大使を通じてソヴエト政府に通達した模様である

獨包圍を英企圖せず
ロンドン【五三】英國政府を中心とする佛ソ兩國との最近の外交的活躍は反獨包圍陣結成への努力として、ドイツ新聞その他の攻撃的となつてゐるがチエンパレン首相は三日下院に於て英國政府は反獨包圍陣結成の意圖を藏するものではない旨左の如く言明した

英國政府がドイツ包圍政策を採用して居るとの非難は何等根據なきものであることは余が最近屢々聲明した所であらう、現在に於ては英國政府はドイツ政府との間に相互諒解確約の交換を目的とする提案があれば喜んでこれに應ずるものである

英佛ソ交渉行概
ロンドン【五三】相互援助協定締結に關する英佛ソ三國間の交渉は相互の主張に相當の懸隔がある爲順調な進捗を見せず行概みの状態に陥つて

ある、最近の歐洲情勢は英佛ソ三國間に交渉を開始された時より相當の變化を示してをり英國政府としても確然たる前途の見透しが立たぬ以上その態度を最終的に決定することは躊躇してゐる様子で少くとも来る五月十五日聯盟理事會の際英佛ソ三國

外交代表はジュネーブに會合するまでは三國協定の具體的結論は得られないであらう、即ち英國政府は次の各方面の事情が明瞭化するのを待つて徐ろにその態度を決定せんとしてゐるものゝ如くである

一、チエンパレン首相は三日の下院に於て英國政府がドイツ包圍政策をとつてゐるとの非難は何等根據なきことは明白な事實であると言明したが英國としてはこれに對するドイツの反響を待ちドイツにしてその用意があればドイツ政府との間に相互保障の交換を考慮してゐる

一、ベック波外相は来る五日ポランド議會に於て外交演説をなしその對獨態度を闡明することゝなつてゐるがこの結果獨波間に友好的な交渉の途が開かれるかも知れない

一、北歐四國外相は来る九日ストックホルムに會合ドイツの双務不侵略協定締結申込みに對し共同態度を決定することゝなつてゐるがこの會議の結果を見る必要がある

一、イタリアの英佛兩國に對する態度は最近若干緩和した様子だがこのイタリアの態度を見極める必要がある、この點イタリア各紙の對佛攻撃が稍下火となつたこと、伊エヂプト兩國の關係が緊密化し近くリビア總督バルボ將軍がカイロ

を訪問することとなつてゐること、並にリツベントロップ外相が近くローマを訪問するに決定したことなどは注目される

ソ聯保障問題と佛紙
パリ【五三】三日ジュニール紙並にフイガロ紙のロンドン通信は英ソ交渉に關して何等かの決定がなされるのは恐らく五月中旬國際聯盟理事會で英ソ兩國外相が會見した上であらうと述べてゐる、共產系ス・ソワール紙は三日タイムス紙に現れるラッソクリフ卿の投書に見られるやうな獨

伊兩國との妥協論が英國に擡頭してゐる事を報道してゐるが又タン紙、アチ・ジュニール紙、ジュニール紙、アタシヨフランセル等々は英國内に於るソ聯との提携に關する反對論の再燃などを指摘して又もヤ・ミンヘン會議の二の舞が企てられてゐるのではなからぬと非難してゐる、又一日、

二日、三日のジュニール紙はソ聯の空軍機械化部隊輸送機能等の長所及び短所を説明した記事を連載しソ聯の援助は戦争の初期には相當役立つかもしれないが少し戦争が長引けば機械生産が不十分なる爲頼みならずそれに備へやうと欲するならば事前に英佛等から多數の技術家を派遣しなければ駄目であると述べてゐる

英佛ソ三國交渉の各國案
パリ【五三】英佛ソ三國交渉に於ける各國の提案内容に關しエクスセル・シノール紙は四日の紙上に於いて同社外報部主任マルセル・ペーエ氏執筆の論文を掲載してゐるがその要旨は左の如きものである

フランスの提案はソ聯のポーランド及びルーマニアに對する間接的援助即ち兩國が侵略に抵抗し得る

爲にソ聯から軍需品殊に飛行機を送ることを提議したのであつて簡單でしかも直に効果があり、その上ポーランド、ルーマニア兩國よりの強い反對を受ける虞れもないといふ點に於いて優れてゐるのである、英國側はソ聯の要求によつてフランス案を擴大し單にポーランド、ルーマニアに對するのみならずバルチック諸國及びバルカン諸國を含む東歐洲諸國全部に對する援助を目的とする英佛ソ三國の協力と友好とに變更する可能性を考慮したものである、以上に對してソ聯側は聯盟規約に規定されてゐる集團保障及び義務的援助の原則に則つた歐洲及びアジアを含む遙かに廣泛な提議をなし來つた、

かゝる組織の實現は聯盟制度の一例に徴して覺えかねないのみならず東歐洲諸國の危機に備へるには餘りに時日がかり過ぎるその上ソ聯側の提案はベルギー、スイス、ユゴスラヴィア等の如くソ聯の未だ法律的に承認を與へて居ぬ國或は外交關係を結んでゐない諸國まで含んでゐるのである、しかもソ聯はその援助が危険な宣傳の伴ふ恐れがあるにも拘はらずその援助の形態が制限されるのを快しとしないのである

英も對ソ回答を發送
ロンドン【五三】リトヴィンフ外務人民委員突然の辭職を契機に英ソ交渉の行概みが傳へられる折柄英國政府は五日午前外交關係會議を召集しソヴエト政府の提案に對する英國側の回答案につき検討を加へた、英國政府は曩にソヴエト政府の提案とこれに對する英國側の回答案を

爲にソ聯から軍需品殊に飛行機を送ることを提議したのであつて簡單でしかも直に効果があり、その上ポーランド、ルーマニア兩國よりの強い反對を受ける虞れもないといふ點に於いて優れてゐるのである、英國側はソ聯の要求によつてフランス案を擴大し單にポーランド、ルーマニアに對するのみならずバルチック諸國及びバルカン諸國を含む東歐洲諸國全部に對する援助を目的とする英佛ソ三國の協力と友好とに變更する可能性を考慮したものである、以上に對してソ聯側は聯盟規約に規定されてゐる集團保障及び義務的援助の原則に則つた歐洲及びアジアを含む遙かに廣泛な提議をなし來つた、

かゝる組織の實現は聯盟制度の一例に徴して覺えかねないのみならず東歐洲諸國の危機に備へるには餘りに時日がかり過ぎるその上ソ聯側の提案はベルギー、スイス、ユゴスラヴィア等の如くソ聯の未だ法律的に承認を與へて居ぬ國或は外交關係を結んでゐない諸國まで含んでゐるのである、しかもソ聯はその援助が危険な宣傳の伴ふ恐れがあるにも拘はらずその援助の形態が制限されるのを快しとしないのである

英も對ソ回答を發送
ロンドン【五三】リトヴィンフ外務人民委員突然の辭職を契機に英ソ交渉の行概みが傳へられる折柄英國政府は五日午前外交關係會議を召集しソヴエト政府の提案に對する英國側の回答案につき検討を加へた、英國政府は曩にソヴエト政府の提案とこれに對する英國側の回答案を

爲にソ聯から軍需品殊に飛行機を送ることを提議したのであつて簡單でしかも直に効果があり、その上ポーランド、ルーマニア兩國よりの強い反對を受ける虞れもないといふ點に於いて優れてゐるのである、英國側はソ聯の要求によつてフランス案を擴大し單にポーランド、ルーマニアに對するのみならずバルチック諸國及びバルカン諸國を含む東歐洲諸國全部に對する援助を目的とする英佛ソ三國の協力と友好とに變更する可能性を考慮したものである、以上に對してソ聯側は聯盟規約に規定されてゐる集團保障及び義務的援助の原則に則つた歐洲及びアジアを含む遙かに廣泛な提議をなし來つた、

かゝる組織の實現は聯盟制度の一例に徴して覺えかねないのみならず東歐洲諸國の危機に備へるには餘りに時日がかり過ぎるその上ソ聯側の提案はベルギー、スイス、ユゴスラヴィア等の如くソ聯の未だ法律的に承認を與へて居ぬ國或は外交關係を結んでゐない諸國まで含んでゐるのである、しかもソ聯はその援助が危険な宣傳の伴ふ恐れがあるにも拘はらずその援助の形態が制限されるのを快しとしないのである

英も對ソ回答を發送
ロンドン【五三】リトヴィンフ外務人民委員突然の辭職を契機に英ソ交渉の行概みが傳へられる折柄英國政府は五日午前外交關係會議を召集しソヴエト政府の提案に對する英國側の回答案につき検討を加へた、英國政府は曩にソヴエト政府の提案とこれに對する英國側の回答案を

フランス政府に傳達し四日既にフランスから返事を得てゐるので五日の閣僚會議ではフランス政府の態度をも併せて検討した模様だが席上ソヴェト政府に對する回答を最終的に決定した上夕刻モスクワ駐劄シイズ大使に通過しソヴェト政府に傳達する様訓令した、英國政府が五日重ねてソヴェト政府に回答を送つたことは英國側がリトヴィノフ委員の辭任後も引續き英ソ交渉を繼續する意圖を示すものと見られるが今回の回答はソヴェト側の提案に對し英國政府の當初からの主張を對立させたもので次の諸點につきソヴェト側の意向と著しい懸隔を示してゐるものと信ぜられる、即ち

一、ソヴェト政府は英國がポーランド、ルーマニア兩國の獨立を保障したのに依り單に右兩國の獨立を保障するに止める
一、然もその際にはポーランド、ルーマニア兩國がソヴェト聯邦と全面的に同盟關係に在ることは徒らにドイツを刺戟するとの右兩國の主張を充分考慮する

一、英佛ソ三國同盟の結成は歐洲の一國が英佛ソ三國中何れかを攻撃した場合相互援助に起つ旨を確約するに止め極東方面を全然除外する

英ソ交渉は順調に進行中

ロンドン【五五】相互援助協定締結に關する英ソ交渉は開始以來既に相當の時日を経過したにも拘らず未だに具體的な結論に到達しないので各方面で英ソ交渉の行儀が傳へられてゐるがチェンバレン首相は五日の下院で英ソ交渉は順調に進行してゐる旨次の如く言明した

國際政局に關する英ソ交渉は目下引續き進行中である、英國政府がことさらに交渉の進行を遅延させてゐるといふやうなことはない、政府はソヴェト政府から提示された案につきフランスに照會したがフランス政府からの返事は昨日政府の手許に到着した、よつて政府は極く最近のうちにソヴェト政府に英國の見解を傳達することが出来るよう、一部の人のうちには協定締結交渉がはかどらぬのは英國政府の罪だといふ者もあるが斯る態度は非難すべきである英ソ交渉が圓滿なる結果に到達しないなどと想像する何等の理由もない

回答の内容は未だ詳らかではないがソヴェトの隣接諸國が第三國の侵略を蒙り英佛が之に援助すべく餘儀なくせられた場合に於けるソヴェトの支援を確保せんことを熱望しつゝも英ソ間に一般的相互援助同盟を締結することは依然之を避けんとするの態度を持續してゐると見られてゐる即ち英國政府の見解はソヴェトと全面的な同盟關係を樹立することはコミンテルンとの握手を意味し從つて關係に悪影響を及ぼすものとして之を避けんとする意向で一部の觀測では英國政府は前記對ソ回答中に於てソ聯側提議の同盟案は單に之を交渉の基礎としてのみ受諾したのではなからうかといはれる

駐英佛大使歸國

ロンドン【四六】コルバン駐英フランス大使は五日午後カドガン外務次官を外務省に訪問重要會議を行ひ同午後十時三十分ロンドンを出發パリに向け歸國の途についた、コルバンの歸國はボンネ外相に五日夕刻ソ聯政府に傳達されることになつてゐる英國政府の對ソ回答内容に關し重要報告をなす爲と見られてゐる

英外相ソ聯大使と會見

ロンドン【四六】リトヴィノフソ聯外交人民委員の辭職にも拘らず英ソ交渉を繼續する方針の下に五日午前外交關係閣僚の會議を開き相互援助條約締結案に關する對ソ回答案を決定した英國政府は同日夕刻在ソ、シイズ大使に訓電を發し之をソ聯政府に傳達せしむる手續を執つたが六日午前にはマインスキ駐英ソ聯大使より右回答案決定に到れる経緯と英國政府の立場を屢々説明した、英國政府がソヴェト政府へ提出せしめた

英紙と英ソ交渉

ロンドン【五七】對獨伊包圍工作を繞る英ソ交渉は英ソ兩國の見解の懸隔により行儀の形であるが七日のサンデー・エクスプレス紙は同紙外交記者の報道を掲げ英國政府は英ソ軍事同盟によりソ聯の跳梁に脅威を感ずる諸國にして防共陣營に走らせ結果となるよりは寧ろ英ソ交渉打ち切りを選ぶであらうと左の如く述べてゐる

英ソ交渉の現狀

英ソ交渉はリトヴィノフ外務人民委員突如の辭職によつて五里霧中の状態となりフランス政界では其の前途に關して種々の臆測が横行してゐるが消息筋では英國政府の新提案が恐らく期八日頃シイズ大使を通じてソヴェト政府に手交される見込みであるその内容は次の如きものであると傳へてゐる

一、全面的同盟は排除する
一、ソヴェト政府に對しポーランドルーマニア兩國に對する一方的援助を要求する
一、極東、バルチック諸國、北歐諸國は除外

一、以上第一段の協定成立の上その他の問題につき再び交渉に入る
英國政府が英ソ交渉から極東問題を除外したのは日本の態度を考慮したものである、最近フランス政府筋ではソヴェトの軍事能力をあまり高く評價せずポーランド及びルーマニアが樞軸反對陣にある限りソヴェトは中立で充分だとの論議へ行はれてゐる程である、從つて英國の新提案は

ソヴェトの新外交方針に對する一種の打診風船とも見られソヴェト政府のこれに對する回答は各方面から注目されてゐる、一方英ソ交渉の結果六日相互援助協定が成立したと傳へられるが右英土協定はソヴェト關係を無視しては効果なく又ソ土交渉も原則的の意見一致以上には出てゐないので近くポチヨムキン外務人民委員部次長がトルコから歸國するのを待ち英、ソ、土三國交渉が並行的に展開されることにならう

英ソ交渉經過説明

ロンドン【五八】英ソ交渉の經過につき八日下院の質問時間に於て保守黨のブリスビー議員はチェンバレン首相に對し次の如く質問した
政府は英國國民の大多數がソヴェト政府との相互援助協定の成立を待望してゐることを御存知か、英國がポーランド、ルーマニア兩國政府に保障を與へて以來英國國民はこの保障に完璧を期するためソヴェト政府との提携を熱望してゐるが政府は英佛ソ三國協定を出来るだけ速かに締結するため萬全を盡す旨確言され度い

ソ聯外交不變を言明

ロンドン【五八】駐英ソヴェト大使マインスキ氏は八日外務省を訪問、

反獨伊包圍陣結成問題を中心に會談を遂げたが席上、マイスキ大はソヴェト政府の外交政策はリトヴィノフ外務人民委員の辭職によつて何等修正を受けるものではない旨を確言したといはれる、尤も英國官邊ではソヴェト政府今後の外交方針が多大の危懼を抱いてゐる模様で八日午後モスクワで行はれる豫定のシーズ駐ソ英國大使とモロトフ新外務人民委員との會見により一切が判明するものと期待してゐる

英大使モロトフ會見

【五八】駐ソ英國大使シーズ氏は八日午後外務人民委員部にモロトフ外務人民委員を訪問、反獨包圍陣に關する英國政府の新提案を提示して協議を遂げた、會談内容は明らかでないが英國政府の新提案内容として傳へられてゐる所は次の通り一、ソヴェト政府は隣接國に對し個々に保障を與へる

一、ソヴェト政府が右保障の適用により紛争に捲き込まれた場合英國はソヴェト聯邦に味方する

▲英大使ソ聯外交の變化を質問 モスクワ【五八】新任モロトフ外務人民委員とシーズ英國大使との會見は八日午後行はれ席上シーズ大使は反獨包圍陣結成に關する英國政府の新提案をモロトフ委員に手交したが同時にシーズ大使は本國政府の訓令に基きモロトフ委員に對してリトヴィノフ外務人民委員の辭職によりソヴェト政府の外交方針が變更を受けたか否かにつき質問を行つた模様である、モスクワ外國消息通もリトヴィノフ外務人民委員の辭職によりソヴェト政府の外交方針が如何に變化するかに多大の興味を寄せてゐるがソ

ヴェト政府としては飽迄慎重を押し獨波兩國關係の推移が明かになるまでは暫く靜觀的態度を採つて早急に英ソ交渉に對し最後の態度を表明することを避けるのではないかとの説が有力である

英、ソ聯の態度注視

【五八】英國政府は八日シーズ駐ソ大使を通じて反獨包圍陣結成に關する英國側の新提案を提示したが官邊は英ソ交渉今後の圓滿な進捗を期するためソヴェト政府の外交方針がリトヴィノフ委員の辭職によつて變化を受けたか否かに非常な關心を寄せて居り八日のモロトフ、シーズ會見に際してもシーズ大使からこの點につき質問が行はれた模様である、右に關し世界消息筋ではソヴェト政府の對外政策が依然リトヴィノフ外交の線に沿つて歐洲民主主義諸國との提携維持に努めるものと觀測しその理由として次の諸點を擧げてゐる

一、マイスキ駐英大使は八日英國外務省を訪問してソヴェト政府の外交方針はリトヴィノフ委員の辭職によつて何等變化を受けるものではない旨確言した

一、ソヴェト政府は一昨三七年ダウチアン駐波大使の失脚以來駐波大使を任命せず今日に至つたが今同突然駐波大使任命の擧に出た

ソ聯外交政策は不變

一タン紙論調一

委員の辭職によりソヴェト政府の外交方針が如何なる變化を示すかはフランス政界の注目を惹いてゐるが有力紙タンは九日の紙上に於てボチヨムキン外務人民委員部次長のバルカン諸國行脚を重視しソヴェト外交は依然民主主義諸國との提携促進の線に沿つて進むものと豫想し次の如く論じてゐる

リトヴィノフ外務人民委員の辭職によつてソヴェト聯邦の外交政策に根本的な變化が起らぬことは今や殆んど確實となりモロトフ新外務人民委員も八日シーズ駐ソ英國大使に對しこの意味の確言を與へた、他方ソヴェト政府が三七年秋以來空席の儘となつてゐた駐波大使を任命し近くルーマニア駐劄公使も任命する事となつたのはソヴェト政府がポーランド及びルーマニアとの關係を發展させやうとする意向を示したものと云へやうしかし現在のソヴェト外交活動の最も興味のある面はボチヨムキン次長のトルコ、ブルガリア、ルーマニア、ポーランド各國首都の訪問である、ボチヨムキン次長はブルカレストに於いて歐洲戰爭が起つた場合のルーマニア政府の態度如何を訊合ベツサラビアに對するソヴェト聯邦の要求を全く放棄する旨を確言すると共にトルコ政府が黒海沿岸諸國の相互援助協定締結を提議した場合ルーマニアが之に對して如何なる態度を執るかを訊ねたと傳へられるが若しこの報道が確かだとすればソヴェト政府の終局的態度はボチヨムキン次長が東歐諸國の首都歴訪から持ち歸る

情報に依つて決定されものと考ふべきであらう

英ソ交渉の難關除去か

(ベルチナツクス親測)

【五九】對獨包圍陣結成に關する英ソ交渉が停滯を傳へられる折柄フランス外交通ベルチナツクス氏は九日フランス政府が英國政府を説得して英佛共同でソヴェトの領土保全を保障することを承諾せしめた結果英ソ交渉の難關は打開されるであらうと左の如く報道してゐる

確實な筋よりの報道によればフランス政府は英國政府を説得して英佛共同でソヴェトの領土保全を保障することを承諾せしめたといはれこれによつて英佛ソ三國協定締結交渉を阻害してゐた主要難關は漸く除去されることとなつた、而して五月十五日ジュネーヴに於いて開催豫定の英佛ソ三國外相會談はハリファツクス英外相、ボンネ佛外相、ボチヨムキンソ聯外務人民部次長出席の下に行はれることとなつたが右會談に際してソヴェトの態度が最終的に決定されるものと見られ極めて重視されてゐる

英ソ交渉行き惱み

【五九】英國政府は十日の定例閣議に於いて英ソ交渉の経過並にトルコ政府との反侵略協定案につき協議を遂げることとなつたが英土協定については十一日チェンバレン首相から下院で發表が行はれることとなつた、英土協定案の内容は未だ明かにされないが戰時英佛兩國艦隊のダーダネルス海峡自由通過に關する規定が含まれてゐる模様であるソヴェト政府との交渉に關しては種々樂觀的な報道が流布されてゐるに

拘らず英ソ双方共猜疑の念が案外強く肚の探り合ひの程度を出ないといふのが眞相である、英國政府としてはソ獨兩國の接近を懸念しソヴェト政府がドイツと握手するのを阻止せんとするものが交渉の眞意であると傳へられるが一方ソヴェト政府は自國の獨立を擁護し英佛兩國が高見の見物をするのを警戒してゐる模様でモロトフ外務人民委員も昨八日駐ソ英大使シーズ氏と會見した際この點につきシーズ大使に相當辛辣な質問を發したと傳へられる、ソヴェト政府が如何なる對策を考慮してゐるかは明かでないが軍事同盟案を英國政府が拒否した結果代案として西部國境に關する作戰會談を協議するのではないかと見られる

タス通信英の對案を暴露

【五九】對獨包圍陣結成に關する英ソ折衝は其の後依然行き惱みの状態にあるが此の間の事情を反映してタス通信社は八日夜英國の對案に關するロイター放送が眞相を傳へずとして之を反歐英國側の對策を暴露して左の如き發表を行つた

ロイター通信社は英ソ會談に於けるソ聯側の提案に對する英國政府の回答に於いて英國政府は一、ソ聯が自國と國境を接する總ての國家に個別的保障を與ふべし

二、英國はソ聯が保障義務履行のため戰爭に捲き込まれた際之に援助を與ふべし

との骨子を含めた對案を提示したと放送してゐるがタス通信社は權威ある筋よりの情報を基礎としてロイター通信の右報道は事實と充

分適合しない事を聲明し得る地位にある、ソ聯政府は八日英國政府の對案なるものを接受したことは事實でフランス政府も此の對案には反對してゐない、右對案に於いては英國政府は右ロイター通信社のラヂオ放送に云ふ如くソ聯政府が國境を開放するに對し個別的保障を與ふべしとは述べてゐない、右回答には「英佛がポーランド、ルーマニアに對する保障義務履行のため戰爭行為に入つた際にはソ聯政府は遲滞なく英佛と協力すべし」と記載せられてゐる、然し乍ら英國政府の所謂對案なるものはソ聯が東歐の何れかの國家に對する保障義務履行のため戰爭行為に入つた際前者と同様に双務的代償として如何なる種類の援助をフランスと英國より受けるものか此の點に就いて何等言及してゐない、尙右發表には極東の問題に就いては何等觸れてゐない

英首相對ソ交渉發表か
ロンドン【五〇】英國政府は十日午前十一時ダウニング街十番地の首相官邸で定例閣議を開催、特にソヴェト政府との交渉經過につき審議したがタス通信社が英ソ交渉の内容を發表したに鑑みソヴェト首相は十日午後下院で英ソ交渉の經緯を發表して誤解を一掃することゝなつた模様である、タス通信社が八日英ソ交渉に關する英國の對案の内容を曝露した發表を行つたことは英國政界に多大の衝動を與へたがチェンバレン首相は英佛兩國政府としては英佛がポーランド、ルーマニアの援助に乗出した後更めてソヴェト政府の援助義務が發動する旨希望することを強

調するだらう、尙マイスキ―ソ聯大使は十日午前外務省を訪問英ソ交渉の促進に關し協議した

英ソ交渉の經緯發表
ロンドン【五〇】英ソ交渉に關しソヴェト・タス通信社は去る八日所謂英國の對ソ提案なるものを發表して各方面の注目を惹いたがチェンバレン首相はこれに伴ふ誤解を一掃する爲十日午後下院に於て英ソ交渉の經過を發表、英國政府の態度を闡明して、チェンバレン首相の言明要旨次の通り

最近モスクワに於て英國政府の對ソ提案が發表されたが斯る發表は英國政府が現實にソヴェトに對して行つた提案の誤解に基づくものと思ふ、英國政府は最近或る東歐諸國につき具體的な義務を進んで引受けることゝしたが、然しソヴェトに對しては此の義務に参加するよう何等勧誘しなかつた、即ち政府は斯る勧誘を行へば必然的に或る困難な事情が発生することを懼れたが爲である、從つて政府はソヴェトも英國と同様の聲明を行ひ若し英佛兩國が前述の義務履行より戰爭に捲き込まれた場合ソヴェト政府は赴援の用意ある旨表明して貰ひたいと示唆したのである

然るにこれと殆んど時を同じうしてソヴェト政府はより廣般且つ強硬なソヴェト自身の提案をなして來た、然しこれは英國の提案が努めて回避せんとした重大なる困難を發生せしめずにはをかねやうなものであつた、よつて英國政府はソヴェトに對し各種の困難が存在することを指摘すると共に最初の原案に若干の修正を加へた

である、英國政府は特に次の點についてソヴェトの注意を喚起した即ち英佛兩國が既にその義務を果たす爲のコミットメントをなしたからと云つてソヴェトに對してもこれに介入する義務を負はせようなどとは全く考へてゐないといふことである、更に政府は若しソヴェトが英佛兩國の参加を條件としてソヴェトもこの義務履行に参加することを欲するならば英國としてはこれに對しては何等反對するものではないことをも附言した、ハリファツクス外相は昨日九日マイスキ―大使と會見したがその際マイスキ―大使から英國の提案に從へば英佛兩國の支持なくしてソヴェトのみ單獨で義務履行に乘出さなければならぬやうな事態が發表する惧れありこの點未だ明らからでないとの申出があつた、これに對しハリファツクス外相は右の如き解釋は英國案の本意ではない旨明瞭に確言してゐた、一方モスクワに於ては二日前モロトフ兼任外務人民委員がシーズ大使と會見してソヴェト政府は目下慎重に英國の提案を検討中である旨語つた、よつて到着を待つてゐる次第である

英交渉促進に努力
ロンドン【五〇】對獨包圍陣結成に關する英ソ交渉は兩國の主張に相當の懸隔ある爲め行惱みの状態にあり去る八日にはソヴェト側タス通信社の英國提案内容の發表あり英國側もこれに對抗して十日チェンバレン首相から英ソ交渉の經過を發表するなど極めて微妙な關係に置かれてゐるが英國政府としては各種の困難に

も拘らず依然何等かの形に於ける英ソ協定の成立を切望し種々努力を續けてゐる模様である、即ち英國政府と極めて近い關係にある方面の漏らす所によれば英ソ交渉に對する英國政府の態度は次の如く要約される

一、英國政府はモロトフ新外務人民委員乃至ボチヨムキン次長が来る五月十五日からジュネーヴに開かれる聯盟理事會に出席しその際英國案に對するソヴェトの回答を擧行すると共に協定締結に關する全權を委任されて同地に於て直ちに協定の締結が出来よう希望し全般的英ソ同盟の締結が漸次困難となる事情にあるに鑑みソヴェト側が可及的速かに英國案を受諾するよう希望してゐる

一、シーズ駐ソ大使はチェンバレン首相が十日午後下院に於て行つた言明の内容をモロトフ委員に通達するがその際シーズ大使は重ねて英國政府の眞意を説明する管である

一、シーズ大使はその他モロトフ委員に對して英國提案の内容を説明しソヴェトのポーランド、ルーマニア兩國に對する保障は英佛が前記兩國支援の爲現實に行動を起るといはれる、英ソ協定の成立と共に佛土協定も締結されるものと見られ又ソヴェトも右協定の黒海に關する條項に限つてのみ参加することに努める管である

一、チェンバレン首相は十日午後下院に於て英ソ交渉の經過發表後勢勸黨議員連からの質問に答へ英國政府は英ソ交渉の成立を以て「最も重大且緊急」なることと思考してゐると述べ同時に英ソ同盟關係の成立も考慮されてゐる旨言明した

英土協定近づく成立
ロンドン【五〇】對獨伊包圍工作を續つて英佛ソ三國を中心とする外交辭衝により一頓挫の形であるがハリファツクス外相は四日トルコ大使ルスティヌ・アラス氏を外務省に招致し獨伊兩國の進出に備へて目下英土兩國間に進捗中の獨立保障問題につき重要協議を遂げた、官邊では獨立保障供與に關する英土協定は近く成立し豫定より早く發表されることにならうと稱してゐるが英國政府の對バルカン工作はリトヴィノフ外務人民委員辭職乃至ソヴェト外交政策の變化により何ら影響されることなき模様である

英土協定締結に關する外交交渉は目下頻りに英土兩國政府間に行はれてゐるがルスティヌ・アラス大使は五日午後前日に引續き再び英國外務省を訪問して協議を遂げた、外交消息筋の漏らす所によれば獨立保障に關する英土協定の細目は既に成立し協定はたゞ調印を待つ許りとなつてゐるといはれる、英土協定の成立と共に佛土協定も締結されるものと見られ又ソヴェトも右協定の黒海に關する條項に限つてのみ参加することに努める管である

英土協定實質的に成立
ロンドン【五〇】英國政府は地中海並にダイダネルス海峡通航の安全を確保しドイツ包圍第一線陣の結成工作を促進せんとするトルコ政府との間に交渉を進めつゝあつたが六日確

英土協定

英土協定近づく成立
ロンドン【五〇】對獨伊包圍工作を續つて英佛ソ三國を中心とする外交辭衝により一頓挫の形であるがハリファツクス外相は四日トルコ大使ルスティヌ・アラス氏を外務省に招致し獨伊兩國の進出に備へて目下英土兩國間に進捗中の獨立保障問題につき重要協議を遂げた、官邊では獨立保障供與に關する英土協定は近く成立し豫定より早く發表されることにならうと稱してゐるが英國政府の對バルカン工作はリトヴィノフ外務人民委員辭職乃至ソヴェト外交政策の變化により何ら影響されることなき模様である

英土協定締結に關する外交交渉は目下頻りに英土兩國政府間に行はれてゐるがルスティヌ・アラス大使は五日午後前日に引續き再び英國外務省を訪問して協議を遂げた、外交消息筋の漏らす所によれば獨立保障に關する英土協定の細目は既に成立し協定はたゞ調印を待つ許りとなつてゐるといはれる、英土協定の成立と共に佛土協定も締結されるものと見られ又ソヴェトも右協定の黒海に關する條項に限つてのみ参加することに努める管である

英土協定實質的に成立
ロンドン【五〇】英國政府は地中海並にダイダネルス海峡通航の安全を確保しドイツ包圍第一線陣の結成工作を促進せんとするトルコ政府との間に交渉を進めつゝあつたが六日確

開する處によれば遂に兩國の意見一致を見質的の條約締結の段取りに迄至つたといはれる、而して右協定は爾餘の諸國特にソ聯との交渉が成立後に於いて正式發表を見る筈であるといはれる

英土交渉經過近く公表

ロンドン【五七】英國政府は反獨包圍陣の結成に完壁を期するため英ソ交渉と並行してトルコ政府との間に英土交渉を重ねてゐたが、愈々兩者の間に原則的の意見の一致を見たので、明後十一日チエンバレン首相は下院に對し英土交渉の經過を發表するに決定した、英土協定の回答についてはトルコ側が一部を秘密協定とする様希望してゐるので十一日の下院聲明に於いてもチエンバレン首相は單に英土交渉が圓滿に進捗しつゝあり近く協定成立の運びである旨を言明するに止める模様である、尙フランス政府もシリア北境アレクサンドレツタの歸屬問題に關するトルコ政府との折衝が成立するのを俟つて英土協定に正式參加する意向と傳へられ、チエンバレン首相は下院聲明に於いて同時にこの旨を明かにするものと見られる

ロンドン【五七】英國の獨伊包圍陣結成工作の一環をなす英土協定締結交渉は既に兩國間に原則的意見の一致を見たといはれるが、チエンバレン首相は十日午後の下院に於て英土交渉の内容は近く發表の運びとなるだらうと左の如く言明した

英土交渉の經過は極く近日中に發表し得ることとならう、政府は目下進行中の英ソ交渉の完了を俟たず右の發表を行ふ意向である

アンカラ【五七】獨伊包圍陣結成工作の一環として英ソ兩國は既にトルコに抱込みの躍起となり英國は既にトルコ政府との間に協定の締結に成功し一方ソ聯もボチヨムキン外務人民委員部次長が自らアンカラに乗込んでトルコ政府首腦と接觸を遂げたが右英ソ兩國對土工作に關しトルコ境界消息筋ではトルコに對する英ソ兩國の政策に重大なる相違點のあることを指摘し獨伊包圍工作はこの方面に於てもその不統一を暴露してゐる旨次の如く觀測してゐる

アンカラに於ける英ソ兩國の外交交渉は時を同じくして行はれてゐながらその獨伊包圍陣に對するトルコ抱込みの意圖に於ては重大なる相違點がある模様である、特にダゲネルス海峡に對する英ソ兩國の要求は明かに矛盾を露呈してゐる、即ちソヴェト聯邦は第三國軍艦の無制限海峡通過には傳統的に反對してゐるが之に對して英國並にフランスはダゲネルス海峡を以つてルーマニア援助に赴く唯一の通路なりとして同海峡の無條件解放を要求してゐる、ソヴェト聯邦はその黑海政策からルーマニアトルコとは廣範圍な協力を希望しながらも黑海問題に對する英國の直接介入には絶対反對の態度を保持してゐるがトルコが地中海の防衛に於てのみ英國と協力する様希望してゐる、かくて英ソの對トルコ外交折衝に於ては地中海問題と黑海問題とは各々別個に處理されんとしてゐる模様である

ソ土會談

ボチヨムキン次長歸途に
アンカラ【五七】ソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキンは四月下旬以來アンカラにあつてソ土兩國關係の調整強化策につきトルコ政府首腦と打合せを行つてゐたが五日午後アンカラを出發イスタンブール經由歸國の途に就いた、ボチヨムキン次長の出發に際してはサラコクル外相以下官民多數がこれを見送つた

ソ土會談の結果

モスクワ【五七】ソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキンはソ土兩國關係調整策に關するトルコ政府首腦との會談を終へ昨五日アンカラを出發イスタンブール經由歸國の途についたがタス通信社は六日今回の會談の結果ソ土兩國は互に友好關係を強化するに意見一致した旨左の如く報道してゐる

ボチヨムキン外務人民委員部次長は最近アンカラを訪問トルコ外務省首腦と數次に亘る會見に於いて種々意見の交換を遂げた結果兩國は世界平和のため今後益々兩國間の友好關係を強化すべきである旨意見の一致を見た

ソ紙ボチヨムキン氏を稱讚

モスクワ【五七】モスクワ政界ではボチヨムキン次長今回の訪土の成功を讚へボチヨムキン次長歸國の上はモロトフ兼任外務人民委員の右腕としてソヴェト外交界の表面に立つて活躍するものと期待してゐる、一方七日付のモスクワ各紙も一齊に今回のアンカラ會談の成功を報じソ土兩國の提携強化に多大の貢獻を爲したと論じてゐる所から見てもボチヨムキン次長がリトブイノフ氏に代つ

て今後ソヴェト外交の事實上の擔當者と見られるに至つたこと、尙各紙は第三次全聯邦最高會議が現在の微妙な國際情勢下に於て来る廿五日から開催される事實に多大の關心を拂ひ右最高會議に於ては國際政局にも重大影響を與へるべき討議が行はれることとならうと期待してゐる

ボチヨムキン勸靜

ボチヨムキン次長ソフィアへ
ソフィア【五七】ソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキンはトルコ訪問の歸途七日午後アンカラからブルガリアの首府ソフィアに到着した、ボチヨムキン次長は驛頭に出迎へたブルガリア外務省首腦部と挨拶を交はした後直ちにキオセイザアソ首相を訪問、長時間に亘つて要談を遂げた、ボチヨムキン次長は夜に入つて國王ボリス三世に謁見した午後十時ソフィアを出發ブカレスト經由歸國の途についた

ボチヨムキン次長ルーマニアへ
ブカレスト【五七】トルコからの歸途七日ソフィアに立寄つてブルガリア政府首腦と會談を終へたソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキン氏は八日正午ソフィアからルーマニアの首都ブカレストに到着した、ボチヨムキン次長は直ちに外務省にガフエンヨムルマニア外相を訪問、晝食を共にしつゝ會談を遂げた

ワルシヤワ訪問
ワルシヤワ【五七】ソ土交渉を終へて歸途ソフィア、ブカレストを歴訪勃羅兩國政府首腦と會談を遂げたソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキン氏は更にワルシヤワを訪問ベツ

ク外相と反獨包圍陣結成問題を中心としてソ波關係の提携強化策につき會見を行ふこととなつた、ボチヨムキン次長は明九日夜ブカレストからワルシヤワに到着する豫定で駐波ソヴェト代理大使リストバド氏は八日午後ベツク外相と會見ボチヨムキン、ベツク會談につき下打合せを遂げた

ソ波會談

波邊波次長を歡迎
ワルシヤワ【五七】ソヴェト外務人民委員部次長ボチヨムキン氏がブルカン諸國外交行脚を終へて九日ワルシヤワを訪問したことはダンチヒ問題を繞つて獨波關係が悪化の一路を辿つてゐる折柄ポーランド官邊の歡迎するところとなつてゐるが政府黨機關イスクラ通信社は九日コンミニケを發表してボチヨムキン次長のワルシヤワ訪問を歡迎次の如く述べてゐる

ボチヨムキン次長の來訪に當り吾人はソヴェト政府の對波善隣關係確立の努力によりソ波兩國關係が愈々改善されてゐることを衷心歡迎する、ポーランドは既に繰返し隣接諸國との友好關係確立の必要を力説してをり以夷制夷政策によつて隣接國との親善關係を阻害するが如き行動に出る意向は絶対に無いのである

ソ波會談を佛重視

ソ波會談を佛重視

パリ【五〇】トルコ訪問よりの歸途
ワルシャワに立寄つたソヴェト外務
人民部次長ポチヨムキン氏は十日午
後ベツク波外相と會談を遂げたがバ
リ政界では對獨包圍戰線結成工作と
關聯して今次のポチヨムキン次長の
訪波を可成り重視しベツク、ポチヨ
ムキン會談によつてソ波接近の機運
が濃厚になつたと左の如く觀測して
ゐる

十日ワルシャワで行はれたベツク
ポチヨムキン會談では

一、ソ波兩國間の一般的關係
一、ソヴェトとバルチツク諸國及
びルーマニアとの關係

一、最近對獨包圍戰線結成に關し
英國がソヴェトに提示した提案

につき意見交換が行はれたといは
れる、右會談に於て結局最後のな
意見一致は見なかつた模様である
が今回の會談によつてソ波兩國が
互に諒解を深めたことは事實でポ
チヨムキン次長はモスクワに歸還
した上モロトフ新外務人民委員に
對しポーランドの態度につき詳細
な報告を提出するものと見られソ
波友好關係樹立に寄與する所多大
と期待されてゐる、更に對獨包圍
結成工作の見地より見ればソ波接
近の傾向が強くなつた結果バルチ
ツク諸國に對する脅威が減少し英
ソ交渉の難關打開に資する所ある
ものと論ぜられる、即ち英ソ交渉
に際してソヴェト側が最も不満と
する所は英國側がバルチツク諸國
に對する保障を拒否してゐる結果
ソヴェトが英佛の参加せざる戰爭
に捲込まれる恐れのあることだが
ベツク、ポチヨムキン會談によつ
てバルチツク諸國の安全感は可成

り増大し今迄バルチツク諸國に對
する英國の保障を盛に求めてゐた
ソヴェトも或は満足するのではな
いかと見られる

ソ波會談波冷淡

ワルシャワ【五〇】アンカラ訪問の
歸途ワルシャワに立寄つたソヴェト
外務人民委員部次長ポチヨムキン氏
は十日午後一時よりベツク外相と約
一時間半に亘り會見した後同日午後
四時四十五分駐波ソヴェト代理大使
リストバド氏を帶同、ワルシャワ發
モスクワに向け歸國の途についた、
ベツク、ポチヨムキン會談後コンミ
ュニケが發表されたがコンミニュケ
は今回の會談は全く非公式であつた
旨左の如く述べてゐる

ソヴェト外務人民委員部次長ポチ
ヨムキン氏の今回のワルシャワ訪
問は格別公式性質を有せずポチヨ
ムキン次長は單にブカレストより
モスクワに歸る途次偶々ワルシャ
ワを通過したに過ぎない、従つて
ベツク、ポチヨムキン會談では非
公式に一般的問題に關し友好的な
意見交換を行つたに止る

ワルシャワ政界消息通も今次のベツ
ク、ポチヨムキン會談は何等の成果
をも産まなかつたものと觀測しポチ
ヨムキン次長のポーランド訪問は全
くコンミニュケに述べられた通り交
通利便の關係からアンカラよりの歸
途ワルシャワ經由のコースを取つた
ものに過ぎないものと見られてゐる
ポチヨムキン次長の到着及び出發に
當つてもポーランド外務省からは單
に儀典關係の役人が驛に迎へ極
び見送りを行なつたのみで新聞も極
めて冷淡な態度を採りポチヨムキン
次長の行動を記録的に記載するのみ

であつた、ソ波兩國はドイツの進出
に直面し互に諒解を深めたい下心も
あるが従來の行懸りもあり今迄の所
此處迄進むに到らないで終つたもの
である、然し乍らソ聯は近く正式に
ポーランドに大使を特派する等對波
親善關係の樹立に努めて居るからポ
チヨムキン次長の訪波と關聯してソ
ヴェトの對波態度は注目ししよう

駐波ソ聯新大使任命

ワルシャワ【五一】駐波ソヴェト大
使は一昨三七年秋ダブチアン氏が肅
清工作の犠牲となつて失脚して以來
空席の儘になつてゐたがソヴェト政
府は今回前ギリシア駐割公使ニコラ
イ・チャロノフ氏を駐波大使に起用
するに決定、八日ポーランド政府は
右に對してアダレマンを與へた、チ
ヤロノフ新大使は近くワルシャワに
着任することとならうが今回の駐波
大使任命はリトヴィノフ外務人民委
員の退場以來モロトフ新委員の手で
行はれた初人事だけにポーランド政
界はソヴェト政府が今後とも反獨包
圍政策を中心にソ波提携を強化して
行く意圖を表示したものととしてこれ
を歓迎してゐる



露都メーデー

モスクワ【五一】ソヴェト最大の年
中行事モスクワのメーデー大行進は
一日午前十時から赤色廣場に於いて
スターリン黨書記長以下黨團の首腦
出席の下に盛大に舉行された、赤軍
行進は先づワシロフ國防人民委
員の激勵演説に始まりブジヨンスキ
國防人民委員部次長指揮の下に陸海
空軍、各大學學生、戰車隊の行進が

ワラシロフ元帥豪語

モスクワ【五一】ワラシロフ國防
人民委員は一日祝典に際し赤色廣場
に勢揃ひした赤軍將兵を前に激勵演
説を試み例によつて赤軍の威力を豪
語すると共にソヴェトの平和的意圖
を強調して左の如く述べた

今やフアシストに依つて開始され
た第二次帝國主義戰爭が全世界を
まき込まんとする形勢を前に世界
の勤勞者はこれを恐怖しこれを鏖
悪してゐる、かゝる情勢に鑑みソ
ヴェトは眞に強力なる勞農赤色陸
海軍の建設のため全力を傾倒した
のである、若し狂氣染みた侵略者
達がソヴェトの武力抵抗を挑發す
る場合ソヴェトは驟然これに對抗
して立ち最後の勝利まで闘争する
決意である

プラウダ紙メーデー参加機を發表

モスクワ【五一】ソ聯共產黨機關報
プラウダ紙は三日の紙上に本年度のメ
ーデーに當りソ聯各地で行はれた赤
軍行進に参加したソヴェト空軍飛行
機の數を公表したががくらの發表は前
例のないこととして外國筋では歐洲情
勢急迫の折柄獨伊兩國の優勢なる空
軍に對しソ聯空軍弱しとの風評を一
掃せんとするソヴェト政府の企圖な
りと見頗る興味を有してゐる、尤も
モスクワの赤軍行進に飛翔した六百
三機は偵察、爆撃、驅逐各機で何れ
も第一線機なることは記者が目撃し
たところであるがその他各地で飛翔
た飛行機が果してどの程度なのか全
然不明である、尙プラウダ紙發表に
依れば各地の参加飛行機數は左の通
りで合計二千四百八十二機の大半が

西部國境附近に集結してゐることが
注目される

- 一、モスクワ 六百三機
- 一、レニングラード 三百五十機
- 一、ミンスク 二百機
- 一、キエフ 四百機
- 一、ロストフ 百五十機
- 一、バクー 八十四機
- 一、スモレンスク 百機
- 一、ハリコフ 百機

以上歐露

- 一、チフリリス 四十五機
- 一、チタ 百五十機
- 一、タイシクリ 五十機
- 一、パロネズ 五十機
- 一、ワラシロフ(沿海州) 百五十機
- 一、スターリングラード 五十機

第三回ソ聯最高會議

モスクワ【五一】ソヴェト聯邦最高
會議幹部會は五日第三回ソヴェト聯
邦最高會議を來る廿五日よりクレム
リン宮に招集するに決定した旨發表
した、因にソヴェト聯邦最高會議は
ソヴェト新憲法の規定に基き最高幹
部會により年二回招集されることと
なつてをり昨年七月及び八月に夫々
第一回及び第二回の最高會議が開催
されてゐる

ソ聯電報檢閱廢止

モスクワ【五一】ソヴェト在住の外
國新聞記者は從來新聞電報を發電す
る度に外務當局に電文を提出して嚴
重な檢閲を経ねば發電出来なかつた
がリトヴィノフ外務人民委員の罷免
によつて此の方針に變更が加へられ
る事となり外務人民委員部情報部長
エフゲニー・グネーヂン氏は爾後新
聞電報檢閱は廢止する旨左の如く發
表多大の注意をひいて居る

情報部は爾後外國向け新聞電報の
檢閲は廢止する事となつた、之に
よつて外國の新聞記者は從來のや
うに前以て電文を情報部に提出せ
ずして如何なる時間にも直接電
信局から發電を行ふ事が出来るわ
けてである、但し明かにワソエトに
敵意を抱きその名譽を毀損せんと
するものと考へられる如き電報の
發電者は即刻ソヴエトより追放せ
られることを覺悟せねばならぬ、
尙情報部は外國新聞記者に對し情
報を供給する爲活動を續ける筈で
ある

東郷大使歸任

モスクワ【四・六】バルカン諸國を視
察旅行中であつた東郷駐ソ大使は六
日午前十モスクワに歸任したが之と入
れ換つて西參事官は同日事務打合せ
の爲めロンドンに向け出發した、尙
同參事官は本省歐亞局長に榮轉する
ことに内定してゐるので旅程を急ぎ
用務済み次第直ちに引込して来る十
九日にはモスクワ發歸朝の途に就く
豫定である

ソ聯大量肅清に警告

モスクワ【五・八】ソヴエト共産黨の
大量肅清に關する誤謬については既
に昨年一月の黨中央委員會から嚴重
な命令が通達され去る三月の第十八
回黨大會でもスターリン黨書記長が
力説した所だが八日のブラウダ紙バ
ク1通信員はアゼルバイジャン共和
國共産黨内では依然根據なき黨員除
名が行はれてゐる旨次の如く報じて
ゐる

昨年一月の命令で黨員の除名の誤
謬が指摘されてから一年以上も經
過してゐるに拘けらざアゼルバイ
ジャン黨書記の間には未だに充分

その事實が徹底してゐない、アゼ
ルバイジャン共産黨では今年に入
つてからも一月二十八十一名、二
月二十七名、三月九十六名の大
量除名者を出してゐるがこれ等の
數字は寔に憂慮すべきものでかか
る事態は速かに是正される必要が
ある

赤の壓政に憤激

ハ脱走のソ聯兵語る—
哈爾濱【五・九】去る三月ソ聯脱走に
成功し滿洲に來たイワレンコ君は九
日哈爾濱某所に於て記者團と會見ス
タリソ政權を呪ふロシア青年の氣
持を左の如く語つた

自分はウクライナの首都キエフに
生れ二年前に強制徴兵を受けて内
務人民委員部國境警備隊員として
極東に移され今の第五十七國境警
備隊に於て任務に服してたが滿洲
の獨立と發展を聞き脱走の機會を
窺つてゐた所本年三月國境歩哨に
當つた折衝を突いてスガチャ河
の結氷を渡り脱走に成功した、私
達の長官であつたリユシコフ大將
が脱走した事を滿洲に來て初めて
聞いて吃驚した、ブリユツヘル將
軍の事に就いてはチタ通過の際
「ブリユツヘルの歌」を禁止され
不思議に思つてゐました、一般民
衆はスターリンの誤れる指導の下
にその日その日を送つてゐるかと
思ふと憤激を禁じ得ない、然し民
衆の多くは此の上は一時も早く戦
争の起る事を希望してゐます、計
故かと云へばソ聯政權の顛覆を計
る爲にはソ聯が戦争を起した時以
外に機會が無いとソ聯の開戦に一
縷の望みをつないでゐるからです

ソ聯佛語紙廢刊

モスクワ【五・七】ソヴエトに於ける
唯一の佛語週刊紙ジュルナル・ド・
モスクワは最近ソヴエト政府の彈壓
に遭ひ廢刊となつたが續いて同紙の
編輯部員ヒルシュフェルト氏も當局
の手によつて逮捕されたと傳へられ
は一九三四年創刊以來外務人民委員
部の半機關紙としてその外交評論は
各方面に重きをなしてゐた、又ヒル
シュフェルト氏はジュルナル・ド・
モスクワ紙に入るまでは駐佛ソ聯
大使館參事官の職にあつた人であり
リトヴィノフ外務人民委員の辭任と
關聯して注目を惹いてゐる

ソ聯選信人民委員更迭

モスクワ【五・二〇】ソヴエト最高會議
幹部會は十日選信人民委員の更迭を
決定し現人民委員マトヴェイ・ベル
マン氏の後任としてイワン・ペレン
プキン氏を新選信人民委員に任命し
た旨發表した

ソ聯海軍の訓練競争

モスクワ【五・二〇】新任ソヴエト海軍
人民委員クズネツォフ提督は今回海
軍部内の艦隊沿岸防備隊及び各種學
校所屬部員の間に戰國訓練並に政治
訓練の向上を期するため訓練競争を
行はしめ成績優秀なるものに優勝
牌及び優勝旗を授與することに決定
右規定を十日發表した、この規定に
依れば最も成績優秀なる部隊に對し
ては「戰國並に政治訓練競争に於て
は第一位を獲得せり」と書き入れた
優勝旗を授けその部隊長に對しては
夫々自動車を受け又優勝部隊員のた
め二萬乃至四萬留艦長及び政治委員
に對しては金時計を授けることにな
つてゐる、續いて第二等、第三等に
至るがそれ等の賞品内容は左の通り

△第二等 一萬乃至一萬五千留
部隊員
艦長及び政治委員 金時計
△第三等 五千乃至一萬留
艦長及び政治委員 一千留宛

△第二等 一萬乃至一萬五千留
部隊員
艦長及び政治委員 金時計
△第三等 五千乃至一萬留
艦長及び政治委員 一千留宛

外務人民委員更迭

リトヴィノフ外務人民委員辭職
モスクワ【五・三】ソヴエト聯邦最高
會議は三日リトヴィノフ外務人民委
員の辭職を承認し後任にはモロトフ
人民委員會議議長を以て外務人民委
員を兼任せしめる旨發表した

ソ聯外交の轉換重視

モスクワ【五・三】リトヴィノフ外務
人民委員突然の辭職は目下對獨包圍
陣結成に關する英ソ交渉が進行中の
折柄としてモスクワ外交界間に多大の
センセーションを起してゐる、リト
ヴィノフ委員辭職の原因については
何等發表されないが消息筋では英ソ
交渉に關聯したものと見て居り今後
のソヴエト外交の轉換を重視してゐ
る

リトヴィノフ外交の退場

【五・四】一九三〇年以來引續きソヴ
エトの對外關係を一手に引受け歐洲
外交界に活躍したりリトヴィノフ外務
人民委員は對獨包圍陣結成の英ソ交
渉に關聯して三日外交に辭職したを
謂「リトヴィノフ外交の一時代が
劃したマキシム・リトヴィノフ氏の
經歷及びその業績を略述すれば左の
通り

リトヴィノフ氏は本年六十三歳、
ブルジョア階級出身として今日の
ソヴエト政府に特殊の地位を占め
た外交官である、一九一八年外務
人民委員部員になつたのが氏の外交
界入り最初の二九年外務人民

委員部次長次いで三〇年故チチエ
リン氏失脚の後を受けて外務人民
委員に就任、爾來國內經濟建設に
没頭するソヴエト外交方面を一手
に引き受けて活躍しソヴエトの對
外關係をよく調整して、即ち三三
年十一月自らワシントンに乗り込
み米ソ國交を回復次いで三四年九
月スターリンを説いて國際聯盟加
入を決定して從來の革命的赤色外
交を一變して列國協調外交に轉換
ジュネーヴに於けるその華やかな
外交振りは新興ナチス・ドイツの
外交に押され氣味な英佛その他の
諸國を喜ばせ又各國人民戰線の擴
大と相俟つて所謂「リトヴィノフ
外交」の一時代を築いたのである
然るに伊予戰爭を契機に國際聯盟
は漸次凋落の途を辿り一九三七年
三月肅清工作が開始されるに及ん
でソヴエト内外の情勢は一轉して
リトヴィノフ外交に著しく不利と
なり一時はリトヴィノフ氏自身の
辭職説も傳へられたが幾多の風評
にも拘はらず依然外務人民委員と
して留り過般の日ソ漁業交渉にも
活躍した、最近歐洲に於ける獨伊
勢力の急擴大に鑑み英國と呼應し
てマイスキ、スリッツ駐英佛
大使を驅使して英佛ソ三國間の反
獨伊同盟を策し一方ポチヨムキン
次長をアンカラに派してトルコと
の提携を策したが今回英ソ交渉遲
延の責を問はれて退場するに至つ
たものである

モロトフ新外相の略歴

【五・四】リトヴィノフ委員退場の後
を受けた兼任外務人民委員として登
場したグイアチニストラフ・モロトフ

モロトフ新外相の略歴

氏は現に人民委員會議々々(他國の首相に當る)の要職にありスターリンの片腕として重きをなしてゐる、モロトフ氏は一九〇〇年生れの本年四十九歳、早くも一九〇六年共產黨に入黨、一七年の革命當時にはペテブルグにあつて革命運動の火蓋を切つた人であつた、革命後スターリンと共に共產黨機關紙ズヴァズダ及びアラウダの編輯員として活躍、其後ザオルガ地方黨政治委員ウクライナ共產黨中央執行委員、聯邦共產黨中央執行委員を歴任して一九二四年黨政治局長兼コミンテルン中央委員會幹部となり、三一年聯邦人民會議々々の要職に就任して今日に至つたものである、モロトフ議長は革命以來スターリンと協力その書記長就任後はこれと協力してトロツキスト其他の反對派に對する目覺しい闘争を續けて來たが又一國社會主義の提唱、五ヶ年計畫の遂行等に甚大なる功績を收めスターリン書記長に次ぎソヴェト國內に重きを爲してゐる

ソ聯外交孤立主義に復歸か
【五・四】ソヴェト聯邦最高會議は三日突如としてリトヴィノフ外務人民委員を辭任しモロトフ人民委員會議々々長をして外務人民委員を兼任せしむる旨を發表した、而してその政治的の事情に就いては未だ適確な論評を加へることを得ないが消息通の意見を綜合すれば

ソ聯政府は目下對獨伊包圍陣形成に躍起となり英國政府と倫敦或はモスクワに於て數次に及んで交渉を續けてゐるが容易に所期の目的に到達せず焦慮の色を示し、裏に到達せず今同のり外務人民委員辭任の裏に何等かの重大意義が含

まれてゐることは疑を容れる餘地なきものである、元來ソ聯の希望する對獨伊陣營は地地的に歐洲に限るものに非ず極東をも含む全般的安全保障制度である、然るにソ聯の最も恐怖するドイツのウクライナ工作の最重要防壁と見做さるべきポーランド、ルーマニア兩國は最近の英國政府との折衝に際し兩國ともソ聯軍の各自國領通過を峻拒し且つ英國の獨立保障も亦一方的のもので被保障國の獨立侵害確認を條件とする極めて微温的なものであること及び英佛兩國は保障體制の極東への伸展を承認せずリトヴィノフ外交の全面的失敗を思はせるものがある、一方ソ聯最高機關部内に於ては常にソ聯邦の國際政治介入に反對し國際紛争に捲込まれることなく、却つて第三國間の國際紛争を利用して世界革命の陰謀を遂行せよとの意見を抱懐するものがあるのであるから彼等の所期する集團保障制度確立の望み漸く困難となつた今日、茲に反ソ外交勢力の擡頭も考へられ突如外務人民委員を更迭して百八十度の轉換を敢行し孤立主義に復歸するのではないかとの觀測が有力となつた

リ委員辭職を簡單に報道
モスクワ【五・四】ソヴェト各紙は四日朝刊の第一頁を割いて大々的にモロトフ人民委員會議長の外務人民委員就任を報じてゐるが肝腎のリトヴィノフ外務人民委員の辭職に就いては僅かに最後の頁に四行で至極簡單に片付けてゐるに過ぎない、辭職の理由については政府當局から何等發表なく各紙共に關する論評は全然

掲げてゐない有様である
英佛の不信を語る
モスクワ【五・三】モスクワ外交界はリトヴィノフソ聯外務人民委員の辭職の原因は目下ソ聯英佛三國間に折衝中の侵略阻止集團保障協約締結交渉が難關に達した結果と解してゐるがアガス通信社モスクワ支局は三日最近の英佛の對獨伊包圍陣形成の努力に對するソ聯官邊の見解を左の如く傳へてゐる

英佛兩國はさきに何等ソ聯と諮らざりしや三國に對し保障を與へ更に此等獨立保障に對し双務的代償を求めなかつた、ソ聯は常に英佛ソ聯三國の協調こそ新體制の核心であると確信して來たが英佛兩國が今同ソ聯に相談せず保障を諸國に與へたことは全くの主客顛倒といふべく今や英佛はポーランド、ルーマニア兩國に對しソ聯との協力を承諾せしめる手段を有つてゐないのである、一方ソ聯は波、羅兩國の助けを藉りずとも戦争参加を避け且つミュンヘン會議後ソ聯に強制された孤立の立場を護るに充分な程強力である、又獨伊兩國が夫々通商協定締結提唱の形でソヴェトに接近し來つた事實に徴してもソヴェトが孤立を脱する方法は一に止らぬことは明かであらう、しかしソ聯は今後孤立的地位脱却のため平等の地歩並に義務といふ條件が満たされ實質的保障といふ代價が與へられずは西歐諸國との協調を再開するに吝かではないのである

ソ聯今後の外交
モスクワ【五・三】モスクワ外交界ではリトヴィノフ外務人民委員の突然の辭任を繞つて種々の臆測が行はれてゐるが一部ではリトヴィノフ委員は近くトロヤノフスキー大使の後を襲つて駐米大使に任命されるのではないかとの説が行はれてゐる、リトヴィノフ委員更迭後のソヴェト外交方針については恐らく全體主義國家群と民主主義國家群の中間に位置して出來得る限り行動の自由を留保するものと見られ民主主義國家群に對しても新しい代償と交換でなければ保障を與へることは拒否する態度を續けるであらうと豫想される、しかし獨ソ兩國が緊密な友好關係を樹立するなどは到底考へられぬ所である、歐州に戰亂が起つた場合にはソヴェトは結局民主主義國家群の方に對して同情的な態度に出るだらうと期待されてゐる

ソ聯外交根本方針は不變
パリ【五・四】リトヴィノフ外務人民委員の突然の辭職の真相については種々取沙汰が行はれてゐるが最も信憑すべきモスクワ來電によれば從來の例では重要更迭は外務人民委員部で外國記者團に對し發表する事になつてゐるのに反し今回は三日夜ラザオを以て簡單に放送したのみであるリトヴィノフ前外務人民委員は五月一日のメーデーにも類を出し又二日にはシーズ英國大使と會談してをリボナムキソ外務人民委員部次長はトルコ訪問中で不在である等の點より見ても今次の更迭は本人も政府部内でも豫定しなかつた所と見られるリトヴィノフ前外務人民委員に對して別に轉補の發表がなされるのを見て結局同氏は政界より引退するものと見られるがリトヴィノフ氏は本年六

十三歳、肥滿して心臓病だとの非公式説明は一部の事實のみで信用ある筋では矢張り罷免を眞相としてゐる罷免の理由としてはリトヴィノフ前外務人民委員が歐洲、極東間及び全體主義國と民主主義國間の紛争に深入り過ぎたことと並に獨伊包圍工作に關する最近の英ソ交渉に於いて言質を與へたことを指摘してゐる、モロトフ人民委員會議々々の外務人民委員兼任は暫定的のもので近く新人物を任命しようが今回の更迭はソヴェト外交方針に重大變化はなく唯形式と技術に於いてのみ相當變化すべく今後ソ聯は外交問題に深入りせず靜觀主義を持することにならう、要するにこれがスターリンの意向で英佛兩國の引入れ宣傳に乗らずソ聯は獨自の道を歩むことにならう

リトヴィノフ辭職の眞因
パリ【五・三】リトヴィノフソ聯外務人民委員の辭職に關しパリではその理由並に今後の成り行きに關し種々觀測が行はれてゐるが六日モスクワのアガス通信社支局發の觀測として傳へられるところによれば左の通りである

リトヴィノフソ聯外務人民委員の辭職に關しては三つの推測が行はれてゐる

一、ソ聯は餘り熱心でないといへば兎に角英佛との結合を受諾する用意はあるがソ聯の要求する交換條件を英佛側が受諾困難となしたる爲めである

一、假令所謂民主主義諸國と雖も資本主義諸國と同盟を結ぶことに對して政治局長委員の間に強い反對が起つた事

一、之は可なり際どい觀測ではある

るが集團保障に關するソ聯の見解を英佛に受諾せしむる爲めなされた一種の警告なりと見る解釋である

何れにせよ英佛のポーランドに對する保障によりソ聯は既に事實上保障せられてゐるのであるから新たな利益を興へられざる限り之以上約束を興ふべき理由なしとの考へが相當強く行はれてゐる、モスクワでは今迄ソ聯を信じたものなく斯ることを事實上可能ならしめる基礎の存在すら認めてゐない要するにソ聯の求めてゐることは成るべく長い間行動の自由を留保することである、この言ひ得ることはフアッシュン諸國對民主諸國の戰爭の際には後者の側に立つてあらうことだけである

ソ聯外交陣大異動か

ワルシャワ【五五】五日ワルシャワに達したモスクワ電によればソヴェト外務人民委員リトヴィノフ氏の辭職に關聯してモスクワ外交界では近頃ソヴェト在外使臣の異動並に外務人民委員部の人事異動が行はれてゐるものと觀測してゐる、而してこの異動に際してリトヴィノフ人民委員の信任厚き駐ソヴェト大使スーリツツ氏も罷免されるであらうといはれてゐる、更にこれに關し目下トルコ訪問中のボチヨムキン外務人民委員部次長はモスクワに急遽歸還することになつたと使へられる、リトヴィノフ人民委員は又共產黨中央委員の地位を失つた譯であるがリトヴィノフ人民委員が在外使臣として海外に派遣されるとは信ぜられない、更にモロトフ議長の兼任が一時的かどうか目下の處不明である

後任はボチヨムキン次長か

モスクワ【五六】ソ聯外務人民委員リトヴィノフ氏の後任はモロトフ人民委員會議々長の兼任となつてゐる、ソ聯共產黨機關紙プラウダ紙は七日の紙上に於いて外務人民委員部次長ボチヨムキン氏のトルコ訪問を大きく取り扱ひボチヨムキン次長が四月下旬以來アンカラにあつてソ土兩國關係の他にソトルコ政府首腦と意見の交換をなし兩國緊密化につき種々打合せを行つた後五日午後アンカラを出發モスクワに向つた旨を大々的に報じボチヨムキン次長が近日中に新人民委員に任命されるのではないかと、但しソ聯政府代辯者は特にこれを確認する根據を有せずと言つてゐる

ソヴェト駐米大使更迭

モスクワ【五七】ソヴェト最高會議幹部會は十日駐米大使の更迭を發表してロヤノフスキー大使の後任として現駐米大使官參事官コンスタンチン・ウマンスキー氏を大使に昇進せしめる旨發表した、ウマンスキー新大使は一九〇二年生れの本年廿七歳の新進外交官で米國赴任前は外務人民委員部情報部長として敏腕を顯はれてゐた、一方トローヤノフスキー前大使は昨年六月賜暇歸國以來暫く消息を絶つてゐたが去る三月三日タス通信社主催の午餐會に突如、同氏に對するスタアリン書記長多年の信任を鑑み一部では近くトローヤノフスキー氏の外務人民委員就任説も傳へられてゐる

英ソ交渉に大打撃

ロンドン【五八】ロンドン外交界では三日突然發表されたソヴェト外務人民委員リトヴィノフ氏の辭職によりソヴェトを對獨包圍陣に引入れんとする英ソ交渉は手痛い打撃を蒙り場合によつては根本的に挫折するのではないかと觀測してゐる、政府官邊ではリトヴィノフ委員の辭職については批評を避けてゐるが五月十五日のジュネーブに於ける英佛ソ三國外相會談開催決定により對獨戰線強化のため英ソ交渉の難關打開の可能性が見へ出した矢先だけに驚愕と失望の色蔽ひ難きものがある

反響並觀測

議會方面ではリトヴィノフ委員辭職の眞因は彼が政策的にスターリンと相容れずクレムリンの思慮を買つた點に在ると見て居り更にヒトラー總統が去る廿八日の國會演說中對ソ關係について何等言及しなかつたのはリトヴィノフ外相の辭職と何等か關係があるのではないかと種々憶測してゐる

ソ聯外交新轉換か

ロンドン【五九】リトヴィノフ外務人民委員が三日突然辭職したとの報道は英國政府並にロンドン外交界に甚大な衝擊を興へたがリトヴィノフ氏辭職の眞相については全然確報がなく種々の臆測を生んでゐる、従來からリトヴィノフ外務人民委員について流布された噂に鑑み肅清工作の血祭に擧げられたのではないかと觀測もあるが英ソ兩國政府間の外交交渉が進捗せずソヴェト、トルコ間の關係も緊密さを缺いたため之が責任問はれ誠實されたとの見方が寧ろ有力である、マイスキー駐英大使の如きもリトヴィノフ外務人民委員の腹心と見られてゐたが過般モスクワに赴いた際外務人民委員部がロンドン大使館からの公電を注意せず且つリトヴィノフ委員の云ふことが朝令暮改ではつきりした訓令が貰へぬことと指摘したと傳へられる當然後任と目されてゐたボチヨムキン次長は後に座らぬし事實からリトヴィノフ氏の辭任によりソヴェト政府の外交政策が何等かの變化を來すことは必至であると思はれてゐるが時局今後の外交方針としてはリトヴィノフ氏年來の持論たる集團保障體制を放棄して英國政府同様二國間の双務的協定締結の方針を進むか、乃至は歐

スターリンと意見不一致か

ロンドン【六〇】ロンドン政界ではリトヴィノフ委員が多年英ソ關係改善に努力した點を指摘し現下の重大國際情勢に際して彼がソヴェト外相の椅子を去つたことを惜んでゐる

ソ聯外交政策孤立化せん

ロンドン【六一】五日附タイムズ紙はリトヴィノフ、ソ聯外務人民委員の辭職に關するワルシャワよりソヴェト外交は英佛陣營からも離れ孤立化の方向に進むであらうと觀測してゐる、報道要旨左の通り

從來と雖もリトヴィノフ氏はソヴェト外交政策の立案者ではなかつたが彼の辭任によつて外交政策上新たな戰術が採用されるだらうことは推定し得やう、この新戰術は獨裁諸國、民主主義諸國の何れとも友好關係を維持しようと思はれるそれら諸國の大衆に向つて働きかけることとなり、従來リトヴィノフ外務人民委員が執り來つた外交戰術は共產黨の政治局からは餘り歡迎されなかつたがこれは諸列強と比較的密接な協調を保つを眼目としその現れとしてソヴェト聯邦の國際聯盟加入を實現したのであつた、従つて彼の辭任によ

リトヴィノフに非難攻撃の矢を放ち爾來再三リトヴィノフ失脚説が傳へられた程であるから來るべきものが來たに過ぎない

米 米國官邊重視

ニユーヨーク【五三】ソヴエト外務人民委員リトヴィノフ氏の突如の辭任は米國朝野でも頗る重視してその真相を知る緒を得んと努めてあるが三日のニユーヨーク・タイムズ紙はワシントン支島の報道として米國政府官邊はリトヴィノフ委員の辭職はソ聯内部の暗闘及び英ソ交渉行儀の結果と見てゐる旨左の如く報じてゐる

☆獨ソ接近説

獨ソ接近説

ヨーク・タイムズ紙は同紙モスクワ特派員の報道としてリトヴィノフ外務人民委員の辭職は健康勝れぬ結果であつてこれによつてソヴエトの外交政策に轉換を見るやうなことはあるまいと左の如き觀測を掲げてゐる
リトヴィノフ外務人民委員の突然の辭職はモスクワ外交界でも意外として驚いてゐるがこれによつてソヴエトの外交政策に變化が生じやうなことは先づあるまい、リトヴィノフ委員の辭任は最近同委員の健康が勝れなかつた結果と信すべき理由があり恐らく心臓病が眞の原因と思はれる

論じてゐるがドイツ政府筋は八日獨ソ關係正常化の豫備交渉が既に兩國間に開催されてゐるとの報道に對して否定も肯定もせず曖昧な態度を持して居る、一方ソ聯自身もかゝる獨ソ關係の正常化を期待して居り數年前外交關係正常化の目的を以て積極的に乗り出したことがあるが昨年二月にも又その交渉を行はんとした點が指摘されて居りベルリンに於ける獨ソ接近の空氣は濃化してゐる
一方九日ニユーヨークに達したAFPベルリン電報も獨ソ交渉は現在進行中である旨左の如く報道してゐる
ドイツ政府筋は九日獨ソ兩國の友好關係再開に關する獨ソ交渉が進行中であるとの報道に對してこれを認めてゐると、この獨ソ交渉の成否はソヴエトが今後共産主義的世界革命の宣傳本部として活動を續けるか或は一轉して民族國家となるかにかまつてゐる模様である

米國政府官邊ではリトヴィノフ委員の辭任を以て最近頓に逼迫せる國際情勢下に於て最も重大且つ意味深長な事件と見てゐる、而してリトヴィノフ委員辭任の原因として次の二つを挙げ得るのではないかと言つてゐる
一、ソヴエトでは多年に亘り世界裏面で權力獲得のための葛藤が續いて居り而も外務省はその中心と見られてゐる關係上リトヴィノフ委員はこの内部的暗闘の犠牲となつたのではなからうか
二、今同の英ソ軍事協定交渉に際してソ聯政府内部に意見對立を生じた結果リトヴィノフ委員は辭職せざるを得なくなつたのではなからうか

尙一部ではモロトフ首相の外相兼任は一時的と觀測し恐らくトロヤノフスキー前駐米大使が近く將來に於いて専任外相に任命されるものと期待してゐる

病氣辭職説

ニユーヨーク【五二】三日のニユー

獨ソ接近説【五七】去る四月廿八日の國會演説中に於てヒトラー總統がソヴエトに對して一言も言及しなかつた點よりドイツがソヴエトとの接近を圖つて居るとの説がドイツ官邊の否定にも拘らず頻りに行はれてゐるが九日のニユーヨーク・タイムズ紙ベルリン特電は消息通の情報としてソ聯を英佛の對獨包圍陣から離脱せしめる爲め近くヒトラー總統は對ソ接近工作に乗り出すだらうと報じ多大の注目を惹いてゐる
ベルリンに於けるドイツ人並に外國人消息通筋より確言するにヒトラー總統は近く「スターリン」融和してチェンバレン首相の企圖する對獨包圍陣から離脱せしめこれによつてドイツは獨逸國境の改訂に新活路を見出すであらうと言はれる、又ベルリン政界及び外交界一般もソ聯を中立化せしめる爲めの獨ソ不可侵協定締結の可能性を論

據に疑問を差込み左の如く報じてゐる
ベルリン政界消息筋では獨ソ親善の根據については疑惑の眼を以て之を迎へ假令獨ソ兩國が接近するにしても通商關係促進の範圍に限られるであらうと見てゐる、唯茲に注意すべきは獨ソ接近説が目下進行中の對獨包圍陣締結に關する英ソ交渉を牽制するために利用されてゐる形跡のあることと最近ドイツの新聞が従來の反ポーランド論調から一轉して英國の對ソ引入工作を攻撃し始めたことも意味があることとされてゐる、一方ベルリンに於けるソヴエト消息筋は目下獨ソ兩國間に何等かの交渉が進められてゐるとの風説を否定し兒戯に類する風説として一笑に付してゐる

獨ソ接近説の根據疑問
ニユーヨーク【五二】最近外國方面で頻りに傳へられる獨ソ接近説に關

獨官邊流説を否定
ベルリン【五八】最近英佛方面で獨ソ接近説が頻りに流布されてゐるがドイツ政府當局は八日右の風説を一笑に付し次の如く言明した
防共に關するドイツの根本方針は不變である、ヒトラー總統が過般の國會演説でソヴエト聯邦に言及しなかつたのは何もドイツのソヴエト接近を物語るものではない決してなく唯英佛の獨逸包圍政策の愚を知らせるための方を力説したに過ぎない

當局問題視せず
【五九】獨逸ヒトラー總統の國會演説に關聯して歐米諸國の一部に獨逸當局の否定にも拘らず獨ソ接近説が執拗に行はれつつあるが我が當局は左の如くこれを問題視してゐない
一、最近防共輻軸に對し一部列國の間からこれを牽制するため各國の宣傳工作が行はれつつあるが今同の獨ソ接近説の如きも正にこの種の宣傳工作に過ぎないことは獨逸當局の否定によつても明白である
一、防共輻軸國は確固たる道義に立脚し相結んだものであつてこの協定の精神はかかる外國の宣傳工作によつて微動だもするものではない

イギリス

☆英帝訪米

英帝カナダへ御出發
ポーツマス【四六】英國皇帝ジョージ六世エリザベス皇后兩陛下には御即位後の恒例のカナダ及び米國御訪

英帝奉送の辭兩院通過
ロンドン【五三】英國皇帝ジョージ六世陛下は皇后陛下と御同列にて愈々來る六月上旬ロンドンを御出發カナダ及び米國御訪問の途につかれることになつたがスタナップ海相は三日の上院本會議に於て奉送の辭を捧呈すべき旨の動議を提出し「ヘンリー・スネル男並にハーバート・サミユエル伯の賛成演説があり滿場一致の可決を見た、奉送の辭は兩陛下に對し上院の滌らざる忠誠と御旅程の御平安を祈る旨を述べたものであるが今同のジョージ六世陛下のカナダ、米國御訪問が英國元首の自治領御訪問として最初のものであるだけにかゝる動議提出は上院始つて以來前例を見ざるところであると云はれる、尙下院に於ても同様の提案がチエンバレン首相より提出せられアトリー労働黨首、シンクレア自由黨首が之に賛成滿場一致採擇された
英國宮廷參議會議
ロンドン【五五】英國皇帝ジョージ六世エリザベス皇后陛下は愈々來る八日ポーツマス軍港御出發カナダ及び米國御訪問の途に就かせられるがジョージ六世陛下は御出發に先立ち五日勅令を以て陛下御不在中の宮中事務御代行のため宮廷參議會の設置を御下命になり次の五皇族を參議に御任命遊ばされた
メアリー皇太后、グロスター公、ケント公、ロイヤル女王（ヘアウツド伯夫人）及びコンノート妃
英帝カナダへ御出發
ポーツマス【四六】英國皇帝ジョージ六世エリザベス皇后兩陛下には御即位後の恒例のカナダ及び米國御訪

間を行はせらるべく六日午後零時十八分御見送りの皇女エリザベス内親王、マーガレット・ローズ内親王と自動車に御同乗パツキンガム宮を御出發、同零時四十五分ウォータール驛發特別列車でポーツマス港に赴かれた、午後二時二十五分同港にて汽船エンプレス・オブ・オーレストンリヤ號に御乗船午後三時同港を出帆一路カナダに向はれた、此の日ジョージ六世陛下には海軍大將の正裝を召されパツキンガム宮前及び沿道に埋めた群衆の歡呼に一々應へられた、ジョージ六世は出發に先立ちウォータール驛頭に於てハリファツクス外相と熱心に協議せられてゐたのが特に目をひいた、尙パツキンガム宮からウォータール驛迄の御行列は最近開始された許りのテレグレイジョンによつて全國に放送せられた

▲カナダ邦人の奉迎準備 ジョージ六世同妃兩陛下のカナダ御訪問を一ヶ月の後に控へてカナダでは國を擧げて奉迎の準備に忙殺されてゐるが皇帝皇后兩陛下は六月廿日オツタワに御到着、沿道各地を御歴訪の上ゾアングヴァーには廿九日御着の豫定で在留邦人側でも熱心に奉迎申上げることとなり目下委員會を設けて準備を進めてゐる、日本人の團體奉迎場はカナダ國有鐵道停車場前と決定しカナダ生れの二世少女達約三百名が美しい着物を着て堵列奉迎申上げる筈である

☆ 國 防

英緊急閣議を開く
ロンドン【專二】英國政府は一日午前十一時首相官邸に緊急閣議を開催

前後二時間半に亘りヒトラー總統の國會演説につき詳細な検討を加へると共に英國政府の採るべき方策につき重要協議を遂げ席上英ソ交渉並に英土交渉の経過につき報告が行はれた模様で英國政府としてはドイツ政府が獨波不可侵協定廢棄の舉に出たことを特に重視し今後共一層精力的に反獨包圍陣の結成に邁進するに意見一致したと傳へられる、尙緊急閣議の開催に先立ち政府は帝國々防委員會を召集徴兵制施行後の國防對策につき協議を重ねたがこれと前後してアトリイ労働黨首はグリーンワツド労働黨領袖を伴つて首相官邸にチエンバレン首相を訪問會談を遂げた

英軍事訓練法案内容
ロンドン【專二】英國政府は徴兵制の實施を決定すると共にこれが細目を規定した軍事訓練法案並に豫備補助軍法案の起草を急いでゐたが廿日兩法案の内容を次の通り發表した

△軍事訓練法案
一、廿歳より廿一歳に至る英國男子は總べて軍事訓練の爲登録するを要す

一、徴兵検査に合格した壯丁は検査後十日以内に入隊するを要す

一、召集された壯丁は民兵に編入され連續六ヶ月間の特別軍事訓練を受け右訓練終了者は爾後三年六ヶ月間補助軍乃至豫備軍に籍を置く

一、右召集兵員の一部は陸軍のみならず海軍並に空軍にも配屬するものとす

一、正規軍々人、十五歳以上の男子にして六ヶ月間軍務に服した經驗を有する者、豫備軍乃至補助軍々人及び陸軍士官學校生徒を除く男子はすべて軍事訓練法の適用を受ける

ける

一、軍事訓練法は勅令により適宜修正を加へた後これを北アイルランドにも適用することをを得る

一、英國内に居住するアイルランド自由國民その他自治領國民も各地陸軍に屬してゐない以上訓練法の適用を受ける

一、雇傭主は軍事訓練法による召集者が除隊した後は必ずこれを復職せしむることを要しこれに違反したる者は處罰する

一、更に雇傭主は近い將來軍事訓練法による召集を受けるべき被傭者を解雇するを得ず

一、軍事的目的による土地、建造物の公用徵收に關する手續を簡易化する

尙訓練法により召集を受ける兵員數は約廿萬とされこれを四期に分けて五萬名宛三ヶ月毎に召集されることになる模様である

△豫備、補助軍法案
一、本法は勅令により陸、海、空軍三省に防衛準備の爲必要な豫備兵並に補助兵を召集し得る權限を賦與する

一、本法は軍事訓練法と同様除隊兵の復職に關する保障規定及びこれに應ぜざる雇傭者に對する罰則規定をも含む

一、廿歳乃至廿一歳の壯丁にして登録を怠る者には五磅の罰金を課す

一、兵役免除要請者はその事由を附して登録するを要す、右の場合には徴兵地方審査部に於て審査し免除要請者が國家の重要職務に従事中の者に限り兵役を免除する

一、困難なる事情により召集の時期を早め乃至は延期せんとする者の

要請を審理する爲には特別委員會が設置される

徴兵制北愛蘭を除く
ロンドン【專二】英國議會は過般來徴兵制の實施決定に伴ひこれが細目を規定した軍事訓練法並に豫備補助軍法案を審議してゐるがチエンバレン首相は四日北アイルランドを右軍事訓練法案から除外するに決定した旨次の如く言明した

政府は最初軍事訓練法を北アイルランドにも適用する意向であつたがその後この問題を繞つて北アイルランドとアイルランド自由國との間に種々紛議が惹起されたので國防力が反つて阻害される結果になることを懼れ北アイルランドを全然軍事訓練法の適用範圍から除外することにしたのである、然しながら北アイルランド軍は從來の志願制軍隊の他今後は補助豫備軍制によつて輕戰車隊、裝甲自動車隊を整備することとなる筈である

更にチエンバレン首相は軍事訓練法による本年度召集者は廿萬名に上る筈を發表すると共に召集兵の給與は一日一志(邦貨概算約八十錢)となし豫定である旨次の如く述べた

今回の軍事訓練法による召集兵は本年中に廿萬人に上る見込で更にこれ等召集兵は三年半豫備補助兵籍に留る結果四ヶ年で總數八十八萬名を召集し得ることとなり、尙召集兵の給與は最初六ヶ月の軍事訓練期間中は一日一志となる豫定で以後三年半の豫備、補助軍勤務中一般志願兵の給與と同額を支給される筈である、以上の他妻子扶養の困難なものに對しては別に一週十二志乃至十七志を支給

することとなり、以上軍事訓練法並に豫備補助法が早急に成立すればそれだけ我が英國の國防的地位が強化すると共に歐洲諸國に對する影響も愈々甚大なものがあらう

アジアの情勢に注目せよ
(ロイド・ジョージ演説)
ロンドン【專二】軍事訓練法案を審議中の下院第二讀會は八日労働黨の修正案を三百八十七票對百四十五票の壓倒的多數をもつて否決した後同法案を通過したが討議に際し政界の長老ロイド・ジョージ議員は徴兵制採用を支持すると共にその施行に當つてはアジアの情勢をも考慮して善處せねばならぬ旨次の如く政府輿論の演説を行つた

歐洲民主主義諸國が何れも徴兵制を施行してゐる現在政府が徴兵制を實行することは全く當然の措置であるがこの際政府は單に歐洲の事懸許りてなく極東に於ける日本の行動にも關心を怠つてはならぬ

日本軍の對支進出はインド國境に七首を突きつけた形となつてゐるがインドは過ぐる世界大戰に百萬の軍隊を動員しエチオプト、パレスチナ等近東地方の防衛に當つたので今後共インドの安全を確保するため政府は萬全の措置を採る必要があらう

豫備補助軍法實施細目發表
ロンドン【專二】英國政府は曩に徴兵制採用を決定すると共にその實施方法を規定した軍事訓練法案並に豫備補助軍法案を議會に上程したがホア・ベリシア陸相に九日午後下院に於いて豫備補助軍法案の實施細目を明かにし英國政府の豫備兵訓練強化

計畫につき左の如く發表した
豫備補助軍法案により豫備兵及び
補助兵を短い豫告期間を以つて召
集する手續きは著しく簡易化され
た、豫備兵は従來年十二日間訓練
のため召集を受けるに過ぎず近代
兵器の操作に熟練せぬ場合が屢々
見受けられたが本法によれば今後
は一年に三ヶ月召集して充分訓練
を施すこととなり、補助軍防空
部隊は今夏一ヶ月間に亘り戦時高
射砲術の訓練を受ける筈である、
海軍省でも海軍豫備兵D級(約三
千八百名)を三ヶ月を限度として
召集訓練を施す豫定で更に補助空
軍の一部も地方義勇軍防空部隊と
同時に召集されることとならう政
府は本法案の實施に際し各個人の
保護及び恩給權について充分な
保障を考慮する意向である、本法
の適用を受ける人員は本法實施後
一ヶ月目に召集され今秋迄所定の
訓練を受ける豫定である

因に去る四月廿日英國政府から發表
された豫備補助軍法案内容は左の通
りである
一、本法は勅令により陸、海、空軍
三省に防衛準備の爲に必要な豫備
兵並に補助兵を召集し得る權限を
附與する
一、本法は軍事訓練法と同様除隊兵
の復職に關する保障規定及びこれ
に應ぜざる雇傭者に對する罰則規
定をも含む

時間に於てチエンバレン首相は英國
政府は右通告内容を検討中なる旨左
の如く答へた
政府は現在ドイツ政府より英獨海
軍協定廢棄の通告を受けてその内
容を検討中である、右英獨海軍協
定には英獨政府のいづれかが一
方的にその效力を廢棄することを
許容する條項は存在しない、ヒト
ラー總統はその演說に於て新協定
締結の用意ある事を示してゐるの
が否かは不明であるが兎も角英國
政府は右ヒトラー總統の提案に對
して如何なる解答を爲すべきかを
現在考慮中である
尙海軍本部分委員レウエリン大佐
は「英獨海軍協定廢棄通告と同時に
ロイヤル・ソヴリン級の十五時砲裝
備主力艦二隻を廢棄すべしとの提案
が行はれてゐるのではないか」との
質問に答へて左の如く述べた
英獨海軍協定の廢棄の意味は考慮
中であるが御質問の事項に關して
は未だ何等の決定に到達してゐな
い

更に他の議員より
首相は獨波間の問題解決を要望せ
るベック波外相の提案をどうお考
へになるか
との質問があつたのに對しチエンバ
レン首相は
政府はベック外相の確乎として然
も妥協の餘地を存した演說を歓迎
しその提案内容を了知するもので
ある
と答辯した
英主力艦進水
ロンドン【五二】英國海軍が世界に
誇る新鋭三萬五千噸級主力艦プリ
ン・オブ・ウェールズ號は三日パ
クンヘッドのキャンメル・レアード造
船所に於いて進水した、同艦は去
る二月二十一日進水したジョージ五世
號の姉妹艦であるが更に英國海軍は
目下アンソン・ジュニコウ及びベテ
イの同型主力艦三隻の建造を急い
てゐる、因みに同號の性能左の通り
一、排水量 三萬五千噸
一、主 砲 十四吋砲十門
一、乗組員 千五百名

英獨海軍協定廢棄は無豫告
ロンドン【五一】チエンバレン首相
は八日午後の下院質問時間に於て英
獨海軍協定廢棄に關する一議員の質
問に答へ右はドイツ政府から何らの
豫告なくしてなされたものなる旨次
の如く言明した
今回ドイツの英獨海軍協定廢棄に
當つては英國政府は何ら事前にド
イツ政府から交渉を受けなかつた
かくの如く友好關係を維持しつゝ
ある國家間にあつて事前に何ら通
告又は交渉なくして協定が廢棄せ
られたのは正に異例に屬すると考
へる

海軍協定廢棄に對策検討中
ロンドン【五二】ドイツ政府は去る
廿八日ヒトラー總統の國會演說に基
き英獨海軍協定の廢棄を英國政府に
正式に通達したが三日英國下院質問

英貿易長官米國に
濟

元された時の影響等につき種々の不
安が生じてゐる、またカナダからの
輸入小麦を如何に取扱ふかとの問題
も生じ實際的には非常な困難な問題
に當面してゐる
英商相棉業援助を公約
ロンドン【五一】更生躍起のランカ
ンヤ棉業代表者はイギリス政府の援
助を極力要請するため今八日オリヴ
ア・スタンレー商相を訪問、二時間
半に亘つて會談し現行通商協定の改
訂及び輸出補助を要求する覺書を手
交した、而して會談終了後左の如き
ステートメントを發表した
政府はイギリスの國家的利益と一
致する限り棉業の利益を促進する
爲め政府のなし得る一切の援助を
引續き行ふ決意である旨スタンレ
イ商相は言明した
尙傳へられたる處によればスタンレ
イ商相は右會談に際して五十分の長き
に亘つて自己の見解を披瀝し若し他
の對策にして失敗に終れば原則とし
て輸出補助金交付をも拒否するもの
ではない旨洩したと

砂糖輸出割當増額説と倫敦相場
ロンドン【五一】需給統計の脱りか
らロンドン砂糖相場は最近頗りに強
調を呈してゐるが國際砂糖評議會は
來週委員會を開き事變の對策を協議
することとなつたと傳へられる、而
して評議員會事務當局の報ずるところ
によると評議員會委員會では粗糖の拂
底状態につき考慮をめぐらしてゐる
このことと右に關し消息通は砂糖輸
出割當の全面的増額が許容されるこ
とにならうと豫想してゐる、なほこ
の報を入れた五日のロンドン砂糖市
場は初め多量の手仕舞ひが出て引地
んだがその後引戻し結局當日の安値

ロンドン【五二】ハドソン貿易長官
は明三日ロンドンを出發ニューヨーク
に赴くこととなつた、ハドソン長
官は十九日迄米國に滞在、その間米
國政府首腦との間に英米通商協定の
具體的實行策につき協議を遂げるも
のと見られるが歐洲政局の緊迫と關
聯して英米兩國の接近が注目されて
ゐる折柄政治問題についても意見を
交換することとならう
ロンドン【五三】アメリカ政府のバ
ターイ申出て對しイギリス政府は
政治軍事經濟各方面に與へる影響が
大きいだけに慎重検討を加へてゐる
英米兩政府間には未だ數量金額等具
體的事項に就いては交渉が行はれて
おらず業者に對しても未だ政府より
何等通知がない、アメリカ陸海軍當
局が戰時貯藏用としてアメリカ政府
に提示した要求量はゴム廿萬乃至卅
萬噸、錫五萬乃至七萬五千噸で金額
總計は二千五百萬乃至四百萬磅と傳
へられてゐる、ゴム卅萬噸として見
る時國際輸出割當を年二〇パーセン
ト錫を六萬五千噸とすれば三パーセ
ントの夫々擴張が必要となる、また
アメリカから買付けるのは棉花二百
萬俵小麦二千八百萬ブツシエルで棉
花は平時イギリスの米棉消費量の二
倍、小麦の昨年中のアメリカから
輸入量に匹敵する、ゴム及錫業界で
は輸入量が非常な關心を以て注視
して居り國際輸出割當の加減で市價
の混亂は防止されるであらうが錫及
びゴムの所要量が英帝領内のみから
買付けられた場合減産協定に参加し
てゐる他の諸國との關係を如何にす
べきか、また今後戰爭懸念解消した
曉これら政府の手持在荷が市場に選

重光大使晚餐會
ロンドン【五八】重光駐英大使は去
る二日バトラー外務次官と晚餐を共に
しつゝ日英兩國の國交調整につき非
公式に意見を交換したが更に八日夜
官邸にハリファツクス外相夫妻、バ
トラー外務次官、ヨルバン佛大使、
レザンントロウ丁抹公使、ヨハン和
蘭公使、英國産業聯盟會長バーンビ
イ卿、英帝國化學工業會社總裁マツ
タゴ界實業卿、リンゼー元駐日大使等
外交界實業界の名士多数招待して盛
大な晚餐會を開催日英交際を遂げた

英貿易長官米國に
濟

英貿易長官米國に
濟

英貿易長官米國に
濟

より多少高値で腕り裡に大引けた、尤も大引相場は前日に比し三片方崩落した

イギリス戦時海上保険料率引下

ロンドン 【五八】ロイド及び海上保険協會では國情政情緩和に鑑み積荷に對する戦時海上保険料率を明九日から左の如く引下げる旨今夕刻發表した、この内地中海及び黒海と英國歐大陸間の大中引下げが目立つてゐるが何れも尙過般の引上げ前よりは若干高率である

イギリス歐大陸

地中海間往復航共 二〇志
黒海往復航共 二五志
バルチック海往復航共 二〇志
イギリスよりアメリカ カナダ、大西洋岸 七志六片
アメリカ、カナダ太平洋岸よりイギリス歐大陸 一五志

海運界活況

【五九】最近の歐洲海運界は戰時氣分の濃化に從ひ益々活況を呈しつゝあるが倫敦發六日大阪商船入電に依れば目下の處船腹豫約としては相當あるもの、配船等の變更は全然無い最も先物取引は全般的に見合されてゐるが英政府では本年度豫算の食糧品貯蔵促進策として五百萬磅計上既に製粉會社の手持小麦在荷を内諾し其失費保険に當てることとなつた爲本月中のプレト積出し英國向け穀類百二十萬噸成約の外防空艦用鐵板十萬噸の米國向發註等あつて選賃備船市況極めて強合みである、プレトに於ける滞船も僅か七隻五萬三千噸に減少らしい雲行を見させてゐる

英國商品物價騰貴事情

ロンドン 【五三】最近イギリスに於ける商品相場指數は著しき昂騰を見せロイター通信社調査の指數の如き

Table with 2 columns: Date (一九三〇年四月) and Index Value (一六六, 一五〇, 一四三, etc.)

して新造船促進方を懲懲既に注文船百九十隻百五十萬噸の巨額に達したため商務省では補助申請を一應打ち切りの意向を漏らしたが其の内譯は不定期貨物船百五十隻六十五萬一千五百五十噸噸、定期貨物船四十隻、十八萬八千四百五十噸噸之に對し年五十萬磅を補助の豫定である、又世界海運界の注目を惹いてゐる運輸資金の補助の方は左の如く決定したが英政府は重油節約のため極力石炭の使用を奨勵してゐる

イギリス失業者數

ロンドン 【五八】イギリス勞働者調査、四月十七日現在の同國失業者數は百六十四萬四千三百九十四人と發表され三月十三日現在に比すれば八萬二千五百三十五人の減少である

汽船

定期 一六志
不定期船 一〇志

【六〇】最近イギリスに於ける商品相場指數は著しき昂騰を見せロイター通信社調査の指數の如き

Table with 2 columns: Date (一九三〇年四月) and Index Value (一六六, 一五〇, 一四三, etc.)

【六一】最近イギリスに於ける商品相場指數は著しき昂騰を見せロイター通信社調査の指數の如き

は三日は一四一・六と一ヶ月以前の二一五・二に比し六ポイント以上の昂騰を見せらるるがこれに關しフアイナシヤル・ニューズ紙は左の如く論じてゐる

一、最近の物價指數昂騰の主因は砂糖並に錫相場の猛騰にある
二、砂糖相場が奔騰したのはヨーロッパ、インドの不作、チエコ糖の出廻り絶望、イギリスが恒常的に五十萬噸の在荷を保有する方針に出るだらうと噂される事等によるものである

一、錫相場暴騰の直接原因は米國からの買ひ物が突如として擡頭した爲め斯く米國が急に手當合太平洋の航運が不圓滑となり極東からの錫積取が阻害されると懸念した爲めであらう、又アメリカに於ける鐵力工業が最近漸く回復して來た事も一因に數へる事が出來やう

一、其他の商品の値上りがあり、歩々しくなく概ね不況時代の値頃を遠く抜く事を得ないのは大體左の三つの原因に歸すること出來る

イ、政局不安の爲め思惑取引が一般に手控えられてゐる事
ロ、昨年の景氣後退の後を享けて滞貨が尙巨額に上つてゐる事
ハ、本年は軍事上の需要が増加したが一方アメリカの景氣が香しくない爲め結局帳消しとなつてゐる事

尙本日のタイムス紙もこの問題を取上げ左の如く説いてゐる

頭したものであると考へるのは早計である、インフレ期待による相場暴騰の場合には必ず各取引市場に於て大々的の投機熱か爆發するものであるが今回はまだかゝる徴候は見えないのである

フランス

佛政府日本品輸入禁止

パリ 【五三】フランス政府は三日特別法令を發し生絲、樟腦を除く凡ての日本品に對する輸入禁止を決定した、因みに一九三八年度の我が對佛貿易は左の如く輸入額の大半を生絲、樟腦で占めてゐる(單位千圓)

Table with 2 columns: Item (生絲, 樟腦) and Amount (二六, 三三)

佛日本品輸入禁止細目

佛日本品輸入禁止細目

對抗手段であり日下交渉中の日佛貿易交渉が成立すれば直ちに撤廢する旨次の如く言明した

フランス政府が日本品の輸入制限を実施することとなつたのは日本に於てはフランス品に對し統制が加へられてゐることに對する對抗手段に過ぎず他の意味はない、今回發布された新法令は決して日本の輸入を禁止するものではなくた

佛首相十一日外交方針闡明

佛首相十一日外交方針闡明

佛首相十一日外交方針闡明

佛首相十一日外交方針闡明

佛國務會議

パリ【五六】フランス政府は六日午
前國務會議を開催ボンネ外相より一
般的國際情勢に關する説明を行つた
が特に外相は最近ローマ法王ピオ十
二世が世界平和の維持と各國民の諒
解増進の爲め努力しつづつある旨を述
べパリ駐在法王使節ヴァレリオ・

ヴァレリ氏が五日同外相を訪問した
のに相呼應してベルリン駐在の法王
使節がベルヒテスガーデンに於て
ヒトラー總統と會見した事實を報告
列席閣僚の注目を惹いた後、目下フ
ランス政府とソヴェト、ポーランド
ルーマニア、トルコ等各國政府間に
進捗中の外交交渉の顛末に關し説明
を行つた、尙同日の國務會議は新聞
紙統制に關する緊急令その他を可決
確定した

ウインザー公平和を強調

ヴェルダン【五八】フランスに滞在
中のウインザー公は八日歐洲大戰の
激戦地として名高きヴェルダンの古
戰場を訪れ今尙當時の激戦を偲ばせ
る戦跡を指し示したガ視察を終つた
後ウインザー公は久し振りにラヂオ
の前に立ち戰爭の危機を説いて全世
界の責任ある政治家は宜しく戰爭回
避の爲全力を盡すべきであると強調
された、この演説は米國に中繼放送
されたが演説要旨次の通り

余は世界大戰參加の一兵士として
人類が再び斯かる慘虐な破壊狂の
捕虜とならざる様切に希望したい
余は如何なる國の人民も戰爭を欲
してゐないことを確信してゐる、
さればこそ各國の爲政者達は政治
的不和が如何なるものであれ現在
はたゞ戰爭回避の爲平和達成の努
力を新たにすべきである、現今の
政治家は夫々の國の善良なる市民

であると同時に世界の善良なる市
民とならねばならぬ、一國の政治
家が國內政策に於て贏ち得た成功
の偉大さも今日我々を脅威しつゝ
ある恐るべき運命から人類を救済
する勝利に比すれば一顧にも値し
ないであらう

ドニ機不時着

▲カラチに向ふ バグダット【五二】
パリ、サイゴン間新記録樹立を目指す
ナフロン機、サイゴン、ドニ、ドニ
は愛機コードロン・シムール機を操
縦し卅日午前六時五十分アテネを出
發バグダットに向つたが途中好調を
續けアテネ、バグダット間約一千九
百五十軒を七時間五十分を以て突破
し地方時間卅日午後三時卅分(日本
時間卅日午後九時卅分)バグダット
に安着、小憩の後再び機上の人とな
り地方時間卅日午後四時(日本時間
卅日午後十時)バグダットを出發カ
ラチに向け第三航程突破の途につ
いた

行方不明 カルカッタ

▲行方不明 カルカッタ【五二】ド
ニ機はインド時間一日午前四時五十
分(一日午前八時二十分)には早く
もカラチ出發カルカッタに向け第五
航程突破の途についたがカルカッタ
到着予定の一日午後三時を過ぎるこ
と數時間を經るも未だにその姿を見
せずその安否を氣遣はれるに至つた
カルカッタ當局では萬一を慮り通過
各地に打電搜索依頼中である

カルカッタ到着

▲カルカッタ到着【五二】カルカッタ到着
豫定時間たる一日午後三時を過ぎる
こと一晝夜を經過した二日午後三時
に至るも未だ何等の消息もなくドニ
機遭難は愈々確實視されるに至つた
▲ドニ機不時着 カルカッタ【五二】
パリ、サイゴン間記録飛行を目指す

佛島人ジルバール・ドニ機は一日早
曉カラチ出發以來消息を斷ちその安
否が氣遣はれてゐたがカルカッタに
於ける關係當局の搜索の結果二日夕
刻に至りカルカッタ西方約百軒のミ
ドナブル附近に不時着してゐるこ
とが判明した、不時着の原因、状況
等は未だ明らかでないがドニ機の身
體には別條なき模様で關係者一同稍
々安心の形である

諏訪嬢バリエラにデビュ

パリ【五二】ベルギーで二ヶ年のヴ
イオリン修業の後昨年一月パリに移
り引續き修業中の天才ヴァイオリニ
スト諏訪根自子嬢も既に少女の域を
脱して芳紀正に十九歳、臍もすつか
り大人になつて彼女を知る周囲の敬
師知己達はその上達振りに驚異の眼
を瞶つてゐるが春の音楽シーズン名
残りの一夕五月十九日夜パリのショ
パン樂堂で始めて公衆の前にその妙
技を振ふことゝなつた、最近の彼女
は明期そのものゝ大和撫子ぶりで大
倉男爵の庇護で將來尙二年の音楽研
鑽を保證され幸福そのものゝ研究生
活を續けてゐる、今の胸を以つてし
ても最早日本有数のヴァイオリニス
トとして恥しくないと思はれるが彼
女が修業成つて歸朝の日の樂壇に於
ける明星振りこそ刊日期待すべきで
あらう

ベルギーも獨記者追放

ブリュッセル【五三】ベルギー政府
は三日ドイツ記者エーラート氏を
國外追放處分に付した、エーラート
氏はウエスト・ドイツチャー・ベオ
パハター紙特派員ベルギッシュ・ル
ンドシヤウ紙主筆を兼ね國際記者協
會副會長に就任して居た人でベルギ
ー政府が同氏を追放に決したのはメ
ーデー當日ドイツ労働職線がフレミ
ツシユ國民黨本部内で示威を行つた
のに對し民衆が激昂し紛擾を惹起し
たウインタースラック事件に連繫し
たとの理由に基くものである

ベルギー國立銀行利下げ

ブリュッセル【五二】ベルギー國立
銀行は十日公定割引歩合を四分から
三分に引下げる旨發表した、因みに
同行は四月十七日公定割引歩合を二
分半から一舉四分に引上げ今日に至
つたものである

スペイン

スペイン訪伊使節派遣
ローマ【五三】イタリア政府は三日
フランコ將軍の命により組織された
スペインのイタリヤ訪問使節團一行
が四日ローマに到着の豫定である旨
發表した、使節團はスペイン内亂で
勇名を馳せたフランコ軍第十五軍團
長ガルシア・エスカメズ將軍を團長
とし十日までローマに滞在、ローマ
で戦勝祝賀觀兵式に参加する筈であ
る、尙エスカメズ團長はフランコ將
軍からエマヌエーレ三世並にムッ
ソリーニ首相宛の親書を携行してゐる

スペイン聯盟脱退通告

ブルゴス【五三】スペイン外相ホル
ダーナ氏は八日國際聯盟事務總長ア
ダノール氏宛電報を以てスペイン政
府は國際聯盟を脱退する旨正式に通
告した、スペインの聯盟脱退はスベ
イン政府が防共協定に参加した時か
ら既に豫想されてゐた所でスペイン
の聯盟脱退により防共協定参加六ヶ
國は全部非聯盟國となつたわけであ
る

スペイン動員解除開始
ブルゴス【五七】スペイン政府は内
亂の完全鎮定に伴ひ愈々動員解除を
行ふに決定、七日官報を以て一九二
七、一九二八、一九二九年度兵廿五
萬に對し動員解除命令を發した動員
解除は即時七日から開始される十
五日を以て終了する豫定である、尙
戰勝記念祝賀は來る十五日ブルゴス
を始めスペイン各地で豫定の通り舉
行される筈である

祝勝行進準備進む

マドリッド【五〇】フランコ軍祝勝
記念行進は來る十五日マドリッドを
始め各地に於て盛大に舉行される筈
で各般の準備は目下着々進められて
居る、フランコ將軍は當日スペイン
内亂終焉以來始めて凱旋將軍として
晴れのマドリッド入城を行ふ筈であ
り又當日の戰勝記念祝典はスペイン
の英雄的歴史、傳統並に強固な近代
國家建設の意志を誇示する獨創的な
ものとすべく計畫が練られてゐる、
晴れの記念行進に参加するフランコ
軍の精銳空軍部隊は既に十日マドリ
ッドに到着し獨伊兩國空軍代表も既
にマドリッドに到着してゐる

ポルトガル

獨艦隊リスボン訪問

リスボン【五〇】スペイン、ポルト
ガル訪問のドイツ艦隊は十日リスボ
ンに入港したが艦隊司令長官ベーム
提督は同日旗艦アドミラル・グラ
フ・シュネーバー號艦上にポルトガル海
軍軍令部長マタ・エ・オリヴェラ海
軍を始めポルトガル海軍並に政府高
官を招待しレセプションを催した、

ペーニ提督は席上ドイツ艦隊がポルトガルに於て受けた友好的歓迎に對して感謝の意を表し獨葡兩國の親善關係を強調した

ドイツ

ヒトラー獅子吼

ベルリン【五二】 ヒトラー總統は五月一日の國民勞働祭に際しベルリンオリンピック・スタジアムに於いてドイツ青年を前にドイツ軍備の充實を誇つて次の如く演説した

ドイツは今や世界各國中最も軍備の充實した國家の列に加はるに至つたがこれは我がドイツ國自身による所が少くないのである

英佛獨大使歸任

ベルリン【五三】 ドイツのチエコ併合に際し英佛獨三國は夫々その大使を本國に召還、三國關係は一時異常な緊張を見せたが英佛兩國政府は其後各々ヘンダーソン大使並にクロンツ大佐をベルリンに歸任せしめた、ドイツ政府もこれに應じて愈々フォン・デイルクゼン駐英大使、フオンウエルテニツク駐佛大使を夫々任地に歸還せしめるに決しフォン・ウエルテニツク大使は四日乃至五日にはパリに向ひ、フォン・デイルクゼン大使も近くロンドンに歸任することとなつた

▲ウイデーマン大尉を駐英大使に起用か ロンドン【五四】五日のデーリーヘラルド紙外交記者の情報によればヒトラー總統は近く現サンフランシスコ總領事メーデーマン大尉を駐英大使に拔擢起用する意向と傳へられる、ドイツ政府は右につき未だウイデーマン大尉のアグレマンを求めた様子はないがウイデーマン大尉はヒトラー總統の外交懐刀として知られ昨秋ズデーテン問題の紛糾の際もヒトラー總統の特使としてロンドンに赴き縱横の活躍を示した人で若し同大尉の駐英大使就任が實現すれば英獨關係にも何等か打開の途が講ぜられるものと期待されてゐる

英人六名に退去命令

ベルリン【五三】 英國政府は過般エッセナー・ナチオナル・ツァイツング紙ロンドン特派員ロエフェル博士以下合計九名のドイツ人に對し國外退去命令を發したがドイツ政府はこれが報復としてデイリー・テレグラフ紙ベルリン特派員ヒュー・グリン氏以下合計六名の在留英國人に追放處分に附し来る五月廿四日迄にドイツ國領を退去するよう命令した

この他英國人三名が既に退去命令を受けてをり總計九名の英人が近々ドイツから追放される譯である

獨記者埃及退去命令

カイロ【五〇】 ドイツ・ナチス黨機關フエルキツシャー・ベオバハター紙及びトランツ・オーチヤン通信社のカイロ特派員パウ・シニミツツ氏は八日エジプト政府より三日間の期限附で國外退去を命ぜられた、處分理由は發表せられないがカイロ駐劄ドイツ官憲はエジプト政府の措置を不當とし退去命令の撤廢方を要求した、因みにシニミツツ特派員はエジプト外國新聞記者協會の理事である

ローマ教皇特使ヒトラーと會談

ローマ【五六】 ミュンヘンよりローマに達した情報によれば駐獨ローマ教皇使節セザレ・オルセニゴ大司教は六日教皇ピオ十二世の特使としてベルヒナスガーデン山莊にヒト

ラー總統を訪問、重要會談三十分にして辭去した、兩者會談の内容は一切不明であるが時節柄各方面では成行を極めて重視してゐる

獨リ新通商交渉

コヴナ【五〇】 ドイツのメーメル合併に伴ふ新事態に對應しドイツ、リトワニア兩國は新通商協定の締結交渉を開始することとなつたが十日ドイツ代表團はリトワニア首相セルニエス將軍を訪問、ドイツ側の提案を手交した、消息筋から確關するにドイツはリトワニアの輸出は盡くメーメル港を経由するやう提議したといはれる

ドイツ生活費指數

ベルリン【五二】 ドイツ聯邦統計局調査、四月中のドイツ生活費指數は二二六で前月に比し不變

因に右は七十二行政區に於ける資料衣服、家賃、燃料、照明、其他生活必需品につき一九一三年十月—一九一四年七月を基準として算出したものである

一九三〇年四月	二四	昨年四月	二六
三一年	二七	五月	二六
三二年	二二	六月	二六
三三年	二六	七月	二七
三四年	二〇	八月	二七
三五年	二三	九月	二六
三六年	二四	十月	二五
三七年	二五	十一月	二五
三八年	二六	十二月	二五
三九年	二六	本年一月	二五
		二月	二六
		三月	二六
		四月	二六

イタリア

伊紙包圍を駁す

ローマ【五二】 ファシスト黨機關ジヨルナレ・デイタリア紙は一日附紙上に「包圍」と題するガイダ主筆の社説を掲げ今回決定を見たイタリアの軍備大擴張計畫は英佛兩國の獨伊樞軸包圍政策に對する應酬に他ならぬとて大要左の如く論じてゐる

イタリアの軍備大擴張とドイツ陸軍總司令フォン・ブラウヒツツ將帥軍のイタリア訪問は英佛の獨伊樞軸包圍政策に對する當然な回答である、此の包圍政策は多分に挑戰的意味を含んでゐるし又確かに露骨なものでもあつて之に對して獨伊は回答を強要されるといつてよい、英佛の軍事費、國防費は過去數年間増額の一途を辿つてゐる、これは英國が富の力を以て貧乏國の獨伊を壓迫せんとするの計畫に基くものであることは明白である

が英佛のこの如き考へ方は正鵠を得たものではない、戰爭は金力のみで遂行出来るものではない、獨伊は正義の名に於て自國民の止むに止まれぬ活動を擁護する權利を確保するものである

伊最高軍事會議國軍強化決定

ローマ【五八】 ムソリーニ首相は八日午後四時ヴェネチア宮に皇太子ウナルベルト殿下の台臨を仰ぎ緊急最高軍事會議を開催ムソリーニ首相以下パドリオ元帥、グラチアニ元帥、バリアニ參謀總長以下十五將軍出席しイタリア軍備全般に亘る強化策につき重要協議を遂げた、本日の會議に於ては特に

- 一、國軍の組織
- 一、國軍の裝備
- 一、國境警備部隊の組織

の三項目に就き檢討を加へ重要決定を行つたがムソリーニ首相は陸相の資格で過般決定した總額百億リラの十ヶ年大軍備計畫につき説明し國軍に對する鼓舞激勵の訓示を行つた、これに對し國軍を代表してパドリオ元帥はウナルベルト皇太子並にムソリーニ首相に對しベルト皇太子の國土と權益保護のため盡忠報告の誠を誓ふ旨發辭を述べた

伊海軍の偉容
ローマ【五〇】 イタリア組合議會は十日政府提出の海軍豫算案を可決したが右の豫算通過に際し海軍次官カザニヤリ提督はイタリア國防に對する海軍力の必要を力説し昨年度豫算完成の曉に於けるイタリア海軍の偉容につき左の如き演説を行つた

- 一、三萬五千噸級主力艦 四隻
- 一、二萬六千噸級の改装主力艦 四隻
- 一、武装巡洋艦 十九隻
- 一、最新設備の快速巡洋艦十二隻
- 一、最新設備の驅逐艦 六十隻
- 一、潜水艦 七十隻
- 一、快速水雷艇隊 百隻以上
- 一、數艇隊

佛伊交涉開始説否定

佛伊交涉【五二】 一日付英國新聞は佛伊兩國が近く交渉を開始するとの説を報じて居るがフランス官邊では之を否定しフランスはイタリアより口火を切らぬ以上自己の發意で交渉を始

める意志なく兩國の關係は三月廿六日ムソリーニ首相演説に對する同廿九日のグラデーニ首相の回答聲明以來何等進展なくフランスとしては兩國々交調整を希望するがイタリアは一九三五年の佛伊協定を破棄して交渉の基礎を一九一五年のロンドン協定におく限り交渉は不可能と見てゐる但し佛伊問題の解決は對獨政策に重大影響ありフランスは内心イタリアの態度緩和を希望、交渉の緒を發見せんと苦心してゐる事は本年初頭フランス外相の内意を帯びて前佛印銀行總裁をローマに派遣した事でも判るが今や事態は急激に變化し當分佛伊關係改善は見込無しと解してゐるやうである、一方フランスはフォン・ブラウヒツツ獨陸軍總司令を始め最近ドイツ軍首腦が相次いでイタリアを訪問してゐるのに多大の關心を拂つてゐるがローマ情報によればイタリアは獨伊關係を軍事同盟に迄持つて行くには尙躊躇してゐると傳へられこの間に英佛の對伊工作の餘地がまだ存するのでは無いかと見てゐる

伊紙佛を痛撃

ローマ【五・二】イタリア政府機關ジヨルナレ・デイタリア紙は二日紙上にガイダ主筆の「威嚇」と題する社説を掲載フランス新聞最近のイタリア敵視の論調に報ひイタリアの毅然たる態度を明らかにした、要旨左の通り

最近のフランス新聞の論調は英佛聯合軍の力によりイタリアに對して致命的打撃を與へてゐるものと述べてゐるが斯る挑戰的言辭による輿論煽動の結果は戦争に導く

事を留意すべきだ、佛紙ジュルナル・デ・デバは最近の紙上で「歐洲でイタリア國民が最も悲劇的だと酷評してゐるが見當違ひも甚だしい、イタリアは一日を以てして又四年間を以てして決して破れるものではない、イタリア陸海空軍百萬の精銳は何時でもフランスの挑戰に應ずる用意が出来てゐる、軍備の堅實、科學兵器の進歩、空軍の發達によりイタリアはフランス軍を屈服せしめる力が出来てゐる、フランスは又大きな植民地が殆ど無防備のままになつてゐることを忘れてはならぬ、一旦開戦の曉にはこれら土地がどうなるか、又戦後フランスは必ず多數の人命と武力とを失ひ膨大な植民地を守り又は恢復することが不可能に陥ることは明白である、フランスは今日迄イタリアの植民地に關する主張を常に拒絶し續けて來た、然し斯る威嚇は單に兩國間の溝を深めるのみでフランスの爲めに最も不賢明なるを反省すべきである

伊皇帝シチリア島巡視

ローマ【五・三】イタリア皇帝エマヌエーレ三世は今回シチリア島の軍備狀況御視察の爲同島巡歴を行はせられる事となり三日朝マツシナ海峡を御通過シラクアザに向はれた

黒シヤツ義勇軍東阿に増遣

ローマ【五・六】イタリア政府は去る三月廿六日から四月廿日まで廿個大隊のファント黒シヤツ義勇軍を東阿フリカに派遣命令が更にこの程十個大隊に出動命令を發し六日先發部隊はナポリ港を出發東阿フリカに向つた、右東阿フリカ派遣義勇軍の一

個大隊は一千名の編成であるから過去四十日間に既に二萬名増遣されたわけであるが更に今後も引續き増駐命令が發せられる模様である、イタリア政府は今回のイタリア義勇軍の東阿フリカ増遣は英佛兩國の東阿フリカ駐屯陸海軍増派に對する對抗策である旨を強調してゐる

ム首相佛伊國境視察

ローマ【五・六】ムソリーニ首相は來る十四日北イタリアのトリノに赴き十五日と兩日に亘り佛伊國境ピエモンテ地方一帯を視察する旨六日政府より正式發表された、右は佛伊國境地方面に動員されたアルプス山嶽部隊初め各部隊の巡察激勵及び國境軍備狀況視察のためであるが一方サン・レモの避暑地に滞在中のゲーサン・グ獨空相もその頃トリノに赴きムソリーニ首相と重要會談を行ふものと信ぜられる、最近佛伊國境にはフランス側もイタリアに對抗動員して居ると傳へられ更にイタリア領海に包まれて存在するコルシカ島問題もゲリリング獨空相の研究對象となつて居る模様で緊張せる佛伊關係を繞つてムソリーニ首相今回の北上及び注目される

伊空軍整備を誇示

ローマ【五・六】イタリア政府は緊迫の歐洲情勢に對處するため全力を擧げてその空軍整備に當りつゝあるが六日空軍省次官ジニョゼツ・ザアレ大將は組合議會に於いてイタリア空軍は國家の護りとして完全無缺であるとして要旨左の如き演説を試みた、イタリア空軍の内容が發表されぬ爲めフランス新聞紙がわが實力に

就いて種々の臆測をなしつゝあるが何れも途方もない誤報である、イタリア空軍の眞價は既にスペインに於いて立證済みである、イタリア空軍は國防上充分の準備が整つてゐる故全國國民は決して心配する必要はない、一旦緩急あればイタリア空軍は間髪を容れず敵軍の心臓部に大爆撃を加へ味方の勝利を開戦の第一歩に於いて確保するであらう

伊海軍大演習

ローマ【五・六】ニューズ攝政バウル殿下に妃殿下のローマ訪問は伊・ユ接近を裏書きするものとして各方面から注目されてゐるがイタリア政府はバウル殿下歓迎の爲十一日ナポリ灣頭に於て壯烈な海軍大演習を舉行終つて觀艦式を舉行することに決定した旨六日正式に發表した、演習第一日の十一日エマヌエーレ三世、ムソリーニ首相、バウル殿下は打揃つて巡洋艦トリエステ號に乗艦、ムソリーニ首相は同艦々上より海軍大臣と一併自ら全艦隊を統監する筈である

伊陸軍大演習

ローマ【五・八】ドイツ陸軍總司令バウヒツツ將軍を迎へてのイタリア陸軍大演習はエマヌエーレ三世親臨の下に八日ローマ郊外のブラツチアに於て行はれた、この演習には步兵部隊を始め砲工騎の各兵科に亘りイタリア陸軍の精銳が總出動してブラツチアの原野に實戰さながらの壯烈な軍國繪巻を展開した、演習場に

は主賓としてブラウヒツツ將軍スペインの訪伊使節エスカメツ將軍、並にイタリア側からはムソリーニ首相以下多數の高官連其他各國武官も多數觀戰した演習終了後大分列式がある必要はない、一旦緩急あればイタリア軍の威容を誇示した

ローマ帝國建設記念式

ローマ【五・八】イタリア政府は明日のエチオピア征服ローマ帝國建設記念日に當りイタリア正視軍、ファシスト黒シヤツ隊、各義勇軍及び青少年團體等を網羅した大觀兵式を舉行するに決定した、既にイタリア各地から地方軍隊黨支部各代表等が續々ローマに參集してゐるが記念日當日にはドイツ陸軍總司令ブラウヒツツ將軍以下ドイツ代表、新興スペインから特派されたフランコ軍第五軍團長エスカメツ將軍以下スペイン代表、又日本側は白鳥大使、有末、平出陸海兩武官その他多數が參列、エマヌエーレ皇帝、ムソリーニ首相と共に閱兵臺上に立つて閱兵を行ふこととなつた、他方市内各團體では早朝から祝賀式を舉行する筈で獨伊軍事同盟成立の祝賀氣分が横溢してゐる際と當日は數十萬の出入があらうと豫想される

ローマ帝國建設記念式

ローマ【五・九】ローマ帝國建設記念日の大觀兵式は快晴の九日午前九時から皇帝エマヌエーレ三世親臨の下にムソリーニ首相以下イタリア文武百官、ローマ滞在中のブラウヒツツ獨陸軍總司令、スペイン訪伊使節團長エスカメツ將軍、アルパニア使節團、ローマ外交團等參列し「圓形劇場」に近い「帝王通り」に於て盛大に舉行された、參加兵員六萬二千、大砲三百門、タンク三百臺、重機關

銃七百挺、一千の自轉車隊、リビア騎兵隊其他で特に一千のアルバニア近衛隊は異彩を放つてゐた、九日は元來エチオピア征服記念日であるがこれにアルバニア併合、スペインに於けるフランコ軍の決定的勝利、獨伊會事同盟の成立等の喜びが重つてローマ全市は祝賀氣分が横溢してゐる

ム首相の獅子吼

ローマ【五・九】ローマ帝國建設記念日を迎へたムソリーニ首相は九日午前ローマ「帝王通り」に於ける記念大觀兵式に臨んだ後一旦ヴェネチア宮に歸還、同宮前の廣場に參集した數萬の市民に對しバルコニーから一場の獅子吼を試み最近に於ける歐洲情勢の推移を説いてイタリア國民の結束を促し次の如く喝破した

我等の軍備の力は疑ひもなく偉大である、しかし我等の精神力は更に一層偉大である、我等はこの事實を一旦緩急の際に現實により證明するであらう

リビア總督埃及訪問

カイロ【五・八】リビア總督バルボ元帥は八日リビアのトリポリから空路カイロに到着した、バルボ總督はカイロに約一週間滞在その間エジプト駐劄イタリア公使マツツオリニ伯爵と會見重要會談を行ふ筈である

伊皇帝近き御訪獨か

ローマ【五・一〇】イタリア皇帝エマヌエーレ三世は今回の獨伊軍事同盟の成立を機會にドイツを御訪問遊ばされるとの噂が廣く行はれて居るが政府筋ではこの點については未だ何等決定に達してゐないと言つてゐる、月下旬又は來月始めエマヌエーレ三世

世のドイツ正式御訪問が實現するのではないかとその可能性を信ずる向きが多い

コンチ公無任所相に

ローマ【四・六】訪日イタリア經濟使節團長として曾つて日本に來朝したこのある上院議員イタリア商業銀行總裁エツトレ・コンチ公は六日付を以て無任所國務大臣に親任せられた

駐伊新英大使着任

ローマ【五・二】新駐伊英大使パーシ・ロレン氏は二日午後三時四十分ロンドンに到着した、ロレン新大使は歐洲情勢の急迫に鑑み特にその着任を急いだ模様で英伊關係が益々困難を加へつつある折柄ロレン新大使着任後の活躍は注目されてゐる

新駐伊英大使信任状捧呈

ローマ【五・八】新駐伊英大使パーシ・ロレン氏は八日午後キリナーレ宮に伺候エマヌエーレ三世に謁見してイタリア國王兼エチオピア皇帝宛の信任状を捧呈した

獨勞働相歸國

ローマ【五・八】ドイツ勞働相ゼルテ氏はリツベントロップ、チアノ兩外相のミラノ會談と併行して過般來ローマに於て獨伊兩國の經濟、社會事業等の提携策につきムソリーニ首相始めイタリア政府高官と協議を續けてゐたが使命を果して八日午前ローマを出發ベルリンに向け歸國の途に就いた

對バルカン工作

伊の對洪羅工作進捗
ローマ【五・二】ハンガリーの獨伊樞軸接近が愈々緊密を加へつゝある折柄ハンガリー經濟相クンダー氏は二日中にローマを訪問しイタリア政府首腦と伊洪兩國の經濟關係強化につき協議を行ふ事となつた、クンダー首相アレキサンダー及びチャーキエリ首相はローマ訪問の際成立した伊洪兩國間の新經濟協定の細目討議がその目的と見られてゐる、一方目下ローマ滞在中のルーミアニア外相ガフエ

ンコ氏は一日ムソリーニ首相並にチアノ外相と會見したが右伊羅會談に於てもルーミアニアは英佛兩國の企圖する獨伊包圍政策から手を切つて獨伊樞軸との經濟關係を更に強化することに東歐及びバルカンの平和に貢獻することを求められた模様でイタリアは洪、羅、ユーゴ三國間の關係調整に能ふ限りの援助を吝まぬ旨の保障を與へたものと解される

ローマ、ソフィア航空路開設

ローマ【五・二】イタリア政府は愈々バルカン政策の積極化に乗り出しつつあるが二日政府の發表によればイタリア政府は來る五月十五日よりローマ、チラナ、ソフィア間の新航空路を開設するに決し着々準備を急いでゐる、右ローマ、ソフィア兩首都を繋ぐ新航空路の開設はイタリアの對バルカン接近工作の第一歩をなすもので更にイタリア、ブルガリア兩國關係の緊密化は近く開始される兩國外交交渉により一層拍車をかけられる模様である

伊羅會談內容

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

羅外相致皇と會見

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

伊羅關係強化(羅外相談)

ローマ【五・二】ガフエンコ外相は去る卅日到着以來ムソリーニ首相、チアノ外相等イタリア首腦と會見伊羅兩國關係調整に關する協議を終へ一兩日中に、ブカレストに歸ることとなつたがローマ出發に先立ち三日新聞記者團と會見今回の伊羅會談により兩國關係は一段と強化された旨左の如く語つた

余の歐洲各國首都訪問は全く非公式なもので新協定の締結を目的とするものではない、特にローマ訪問はイタリア政府當局と伊羅關係調整につき腹藏なき意見の交換をより何ら變化を受くことなく伊羅兩國關係の強化に資し得た、言ふまでもなく伊羅兩國關係は單なる感情的のものではなく經濟的に重要意義がある、歐洲各國の統治者達は平和を希望してゐるが彼等の平和と云ふ事の觀念は夫々異なるのである、獨波兩國關係の紛糾は頗る重大であるが兩國の權益を尊重する相互諒解の精神裡に解決されることを衷心希望するものである

ルーミアニアが輪旋の勞を取らん事を勸説した模様である、一、イタリア側はガフエンコ外相に對して英佛兩國のルーミアニア獨立保障を進んで相互援助協定乃至その他の雙務條約に變形するが如き舉に出るならばそれは獨伊樞軸に對して全然非友誼的態度と見做さるべき旨を強調したと言はれる

羅外相致皇と會見

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

伊羅會談內容

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

羅外相致皇と會見

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

伊羅會談內容

ローマ【五・二】訪伊中のガフエンコ外相は二日午前九時駐伊羅公使館員を伴ひガフエンコ宮殿に教皇ピオ十二世を訪問した、尙ガフエンコ外相は午後六時ムソリーニ首相及びチアノ外相と第二回會見を行ふ筈

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

對バルカン工作

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

伊羅會談內容

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

羅外相致皇と會見

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

伊羅會談內容

一、洪羅兩國間の相互諒解確保の可能性
一、獨波關係についてはイタリア側はガフエンコ外相に對してポーランド政府にドイツのダンチヒ要求を友好的に受諾するよう

ウキ波大使、バイドール土大使、メ
タクサス希臘公使等と相繼いで會見
し懇談を遂げた

伊羅會談に満足 (伊紙論評)

ローマ【五〇】ガフエニコ羅外相は
イタリア政府首脳との四日間互る
會議を終へて三日夜ローマ發歸國の
途についたが四日政府機關ジョル
レ・デイタリア紙は今回の伊羅會
談に關する論評を掲載、右會談の結
果ローマニアは愈々獨伊樞軸に接近
し同樞軸に沿つた外交政策の遂行に
より中欧の事態收拾に協力するに至
るだらうと多大の期待を繋いでゐる
ジョルナレ・デイタリア紙の論評
要旨左の通り

ローマニアは聯盟脱退以來現實的
な正當利益擁護の見地に立脚した
外交政策を執るに至り危険な集團
保障政策から離脱して隣接諸國と
の關係改善の方向に進んで來つ
た、かゝる際に行はれた過般の
ローマに於けるガフエニコ外相と
イタリア政府首脳との會談は伊羅
兩國の直接的共通利益に關しては
いふ迄もなく更に獨伊樞軸の利益
並に原則につき極めて有效なる諒
解に達することを得た、又ローマ
ニアとイタリアと親近關係にある
ドナウ諸國間の關係調整問題につ
いては障害も少なからずあるがこ
れら障害は兩國將來の共通利益
といふ見地に立脚するならば容易
に克服し得るであらう、この點か
ら見て今回のガフエニコ外相のム
ソリーニ首相及びチアノ外相との
會談は頗る満足すべきものであつ
た

羅外相ローマ出發

ローマ【五〇】ローマニア外相ガフ

エンコ氏は去る廿日ローマに到着以
來ムソリーニ首相、チアノ外相等と
數次に互り會談を重ねてゐたがロー
マ訪問の使命を終り三日夜半ザム
レスコ駐伊羅公使を同伴してローマ
を出發歸國の途に着いた、ガフエ
ニコ外相一行は途中ベルグラードに立
寄りユーゴ外相マルコヴィッチ氏と
も意見の交換を行ふ豫定だが一方ル
ーマニア藏相コンスタンチネスコ氏
が近く入替りにローマを訪問、ガフ
エニコ外相の交渉の後を受けて伊羅
兩國間の經濟關係促進策に就き具體
策を検討することとなつた

羅外相の訪問を待つユーゴ

ベルグラード【五二】目下ローマに
在つてイタリア政府首脳並にローマ
外交界各方面と連日重要會談を遂げ
つゝあるローマニア外相ガフエニコ
氏は近く歸國の途次ベルグラードに
立寄りユーゴスラヴィア政府首脳と
會談することとなつたがベルグラ
ド政界ではガフエニコ外相の來訪を
極めて重視しローマニア、ユーゴス
ラヴィア兩國々々改善の成果を擧げ
るであらうと多大の期待を繋いでゐ
る、右に關しベルグラード政府筋で
は三日左の如く語つた

ガフエニコ羅外相の來訪は王家の
親族關係で結ばれてゐるローマニア
とユーゴの恒久的親善關係を一
層強化するであらう、而してガフ
エニコ外相はマルコヴィッチ首相
と會談する筈であるが兩相は最近
の諸外國歴訪に關し夫々情報を持
寄り重要意見の交換をなすものと
信ぜられる

羅藏相もローマ訪問

ローマ【五〇】最近ガフエニコ外相
の訪伊に引續きローマニア藏相コン

スタンチネスコ氏もローマを訪問す
ることとなり十一日午前八時ローマ
に着の豫定である、コンスタンチネ
スコ藏相はローマに數日間滞在上伊
羅兩國間の經濟關係改善に關し協議
するが一九三八年の伊羅協定を改訂
し兩國の貿易増進特にパターナ制に
よる石油と綿製品の交換を計るのが
兩國交渉の眼目と見られてゐる

伊洪會談

伊洪經濟會談

ローマ【五二】ハンガリー經濟相ア
ントン・クンデル氏は二日午前八時
卅分列車にてローマに到着した、ク
ンデル氏經濟相は數日間ローマに滞在
過般ローマ訪問のハンガリー首相テ
レキー伯及びチャーキー外相とイタ
リア政府首脳との會談に於て成立を
見た伊洪兩國の新經濟協定の細目に
就きイタリア政界首脳と交渉する豫
定である

ローマ【五二】二日朝ローマに到着
したハンガリー經濟相アントン・フ
ンデル氏は三朝王宮に參内記帳し
た後午前十一時半爲替管理相ガ
ルネ氏は訪問午後一時まで重要協議を
遂げた、次いで午後六時半キチ宮に
チアノ外相を訪問引續き協議を行つ
たが會談の内容は過般締結された伊
洪新經濟協定の細目に關するものと
いはれる

伊親善

ユーゴ攝政訪伊

ローマ【五二】ユーゴ政府は過般マ
ルコヴィッチ外相を獨伊兩國に派遣
して頻に獨伊樞軸との接近工作を進
めてゐるが来る十日にはユーゴ攝政
パウロ殿下が妃殿下同伴ローマ公式
訪問を行ふ事に決定、一日その旨發

表された、パウロ殿下はローマ到着
の上エマヌエーレ三世に公式謁見を
賜る外ムソリーニ首相と伊兩國關
係の改善につき重要會談を行ふ筈で
その結果は注目されてゐる

ローマ【五二】ユーゴスラヴィアの
パウロ攝政並に同妃オルガ殿下には
今回イタリア皇室の賓客として正式
にローマを訪問されることとなり九
日午前ベルグラードを御出發、午後
七時には伊・ユーゴ國境を通過して
十日午後ローマに御到着の豫定であ
る

▲ユーゴ攝政伯林も公式訪問、ベル
リン【五九】ユーゴスラヴィアの獨
伊樞軸接近が傳へられる折柄パウロ
攝政のイタリア訪問は各方面の注目
を惹いてゐるがパウロ攝政は六月注
旬更にベルリンを公式訪問、ヒト
ラー大統領以下ドイツ政府首脳と交驛
されること傳へられる

ユーゴ攝政ローマ到着

ローマ【五〇】イタリア訪問のユー
ゴスラヴィア攝政パウロ殿下は妃殿
下と同道マルコヴィッチ外相を帶同し
て十日午前九時四十五分ベルグラ
ドよりローマ中央停車場に到着した
驛頭には皇帝エマヌエーレ三世を始
めイタリア皇族、ムソリーニ首相が
下各關係、各國外交團が出迎へたが
伊ニ兩國元首は驛頭に於て親しく握
手を交された、次いでポール攝政並
にオルガ妃殿下はイタリア國王並に
妃殿下と御同車にて宿舎キリナレ
宮に入りムソリーニ首相を引見され
た後午前十時半からイタリア皇室御
陵墓無名戰士の墓、フアシスト陣破
將士の墓に詣でられた、午後はベネ
チヤ宮にムソリーニ首相を公式訪問
した後夜はキリナレ王宮に於ける

イタリア國王御主催の大晩餐會に出
席される筈である、尙イタリア滞在
中のポール殿下の日程次の通り
十一日 ナポリに於ける歡迎大觀艦
式臨席

十二日 ガアチカン教皇廳にピオ十
二世訪問、フアシスト黨青少年團
の體操並にイタリア軍隊の演習參觀
十三日 フイレントツエに於ける音樂
祭臨席、フイレントツエ出發歸國
▲ユーゴ攝政動靜、ローマ【五〇】
十日午前ローマに到着されたユーゴ
スラヴィア攝政パウロ殿下は正午
にはサグオア離宮に於けるイタリ
ア皇帝の午餐會に出席された後續い
てガエネチヤ宮にムソリーニ首相を
公式訪問遊ばされた、同夜はキリナ
レ王宮に於てイタリア皇帝御主催
のパウロ殿下歡迎大晩餐會が催され
パウロ殿下はオルガ妃殿下と共にこ
れに出席され盛んな伊ニ交驛の一夜
を過された

ユーゴ攝政を歓迎 (伊紙)

ローマ【五〇】十日のジョルナレ・
デイタリア紙はガイダ主筆の社説を
掲げユーゴ攝政パウロ殿下のローマ
訪問は伊ニ關係を緊密にしバルカン
問題の解決に寄與する所大であると
左の如く述べてゐる

ユーゴ攝政パウロ殿下のイタリア
御來訪は一九三七年のイタリア、
ユーゴ協定による兩國の協力關係
を一層鞏固にするものである、獨
伊樞軸の成立後ユーゴが樞軸と平
和關係を維持する政策を採りそれ
によつて歐洲の勢力均衡に貢獻し
つゝある事は樞軸側の感謝する所
である、ユーゴはドナウ流域國家
間の平和維持上最も重要な國で我
等は同國の平和政策が今後も渝る

ことなく一層強化されることを切に望んでゐる、パウエル攝政殿下からのイタリヤ御訪問はバルカン問題の將來に多大の示唆を與へ平和に對し必ずや大なる貢獻をなすであらう

伊ユ首相會談

ローマ【五〇】ユーゴスラヴィア攝政パウエル殿下ローム訪問に隨行して再びイタリヤを訪れたマルコヴィッチ・ユーゴ外相は十日午後四時ヰエネチア宮にムソリーニ首相を訪問、チアノ外相も列席して約五十分間に亘り現下の國際情勢に對處すべき伊ユ關係の調整につき重要協議を遂げた、ユーゴスラヴィアはこの機會に於て獨伊樞軸との提携を強化し伊ユ國交を明確化するため兩國間に新取極めを締結するとの説がある



トルコ

黒海協定交渉進捗か

アンカラ【五一】新任駐土ドイツ大使パーペン氏のアンカラ赴任と前後してポチヨムキン、ソヴェト外務人民部次長がトルコを訪問する等トルコを繞る列國の外交活動は最近頓に活潑化してゐるがトルコ外相サラコグル氏は一日外務省にポチヨムキン外務人民部次長の來訪を求め英ソ交渉並に英土交渉の經過を中心に重要協議を遂げた、續いてパーペン獨大使並にマツシグリ佛大使も相前後してサラコグル外相を訪問意見を交換した、アンカラ外交界は以上ソ、獨、佛三國使臣の往來に非常な注目を拂つてゐるがアザース通信、アンカラ

支局はトルコ政府がソ聯、ルーマニア、ブルガリア、トルコの黒海沿岸諸國を糾合して黒海協定の締結交渉に努力してゐると次の如く報じてゐる

トルコ政府はソヴェト聯邦、ルーマニア、ブルガリア、トルコの四ヶ國を打つて一丸とする黒海協定を締結する意圖の下に頻りに外交折衝を進めてゐるが殊にルーマニアに對しては現にルーマニア領に編入されてゐる舊ブルガリア領ドブルジャ地方の一部をブルガリアに返還してルーマニア、ブルガリア兩國國交の調整を圖る様輪旋しつゝ傳へられる、ソヴェト政府も右トルコの斡旋工作に全幅的支持を與へてゐる模様で現にアンカラ訪問中のポチヨムキン外務人民部次長もトルコ訪問に先立ちソフィアに立寄つてこの點につきブルガリア政府首腦と會見を遂げて居り、アンカラからの歸途にはブルカレストを訪問してルーマニア政府當局とも同様ルーマニア、ブルガリア兩國國交の打開策につき斡旋に努める意向と傳へられる、か問題の解決が實現した暁にはブルガリアを加へた黒海協定も容易に成立を見るものと期待される

イラン訪問トルコ機不時着

テヘラン【五一】去る四月廿二日か廿五日迄盛大に舉行されたイラン皇太子御成婚祝典に参加のトルコ飛行機七機は三十日テヘランを出發歸還の途についたがイラン、トルコ國境附近で濃霧に觸され中三機は國境に近いタブリツツ附近に不時着、更に他の機は墜落燃焼し慘澹たる光景

アルバニア前國王トルコへを呈してゐる

イスタンブール【五二】イタリヤの國交調整交渉遂に成立せずイタリヤ軍の國內進駐と共にギリシヤ領内に蒙塵せるアルバニア前國王ツォーグ一世はその後ジュエラルディン王妃及び勳胤直前に生れたばかりの王子と共に隨員七十名を帶同、トルコに亡命特別列車で三日イスタンブールに到着する事となつた、一行は當分イスタンブールに滞在の豫定と見られイスタンブール第一のホテルに三階全部數十室を借出つて居ると云はれる

ハンガリー

洪議會解散

ブダペスト【五四】ハンガリー攝政ホルテイ提督は四日議會解散令を發した、新議會は六月十日召集される事になつたが總選舉の期日は未定である、ハンガリー議會の現在の議員は一九三五年四月の總選舉で選出せられ今日に及んだものでその總數は二百六十二名であるが此の中にはチエコより一部領土編入によりチエコ議員よりハンガリー議員に轉ぜるもの二名を含み且議員定數も昨年法令を以て二百四十五名より二百六十名に増員せられてゐる關係上今回の解散は新事態に即應する爲と見られてゐる

洪首外相歸途に

ベルリン【五二】訪獨中のテレキー洪首相並にチャーキー外相の一行は三日間に亘る獨洪會談を友好的雰囲気の中に終り二日午前ベルリン出發特別列車でブダペストに向つた、驛頭にはリツペンントロツツ獨外相初め

黨國首腦及び外務省關係者等多數が見送つた、尙今回の獨洪會談は獨洪兩國の提携強化の上に多大の效果を収めた模様であるがベルリン政界の觀測によれば今回の會談は殊にハンリーのユーゴ、ルーマニア兩國に對する外交關係を改善するに大に貢獻したものと見られてゐる

洪外相議會に報告

ブダペスト【五二】テレキー洪首相チャーキー外相は相次ぎローマ・ベルリン訪問を終へて二日ブダペストに歸還するが政府は三、四兩日に亘り下院及び上院の外交委員會を召集最近の外交情勢を検討する筈であるがチャーキー外相は右兩委員會に列席、伊獨歴訪の成果に關し報告演説を行ふ筈である

スロヴァキア割讓説否定

ベルリン【五二】最近英佛方面の情報としてドイツはハンガリーに對しスロヴァキアを割讓その代償としてハンガリーが無條件に獨伊と協力すべきことを求めたとの説が流布されてゐるがドイツ宣傳省スポークスマンは二日右の説を否定して左の如く言明した

スロヴァキア分割諒解成立説

ベルリン【五二】ブラチスラヴァよりの情報に依ればテレキー洪首相は三日間に亘る獨洪會談を終へて去る二日ベルリン發歸國したが今回のドイツ訪問に於て獨洪兩國間にスロヴァキア分割の諒解成りヴァア・溪谷迄をボヘミア、モラヴィアに併合、殘りをハンガリー保護領とするに決定した

と傳へられる、而して右に關しイタリヤの諒解を求めるのが今回リツペンントロツツ獨外相の訪伊目的とも云はれるが一方リツペンントロツツ外相の旅行は五日午前のベントク波外相の演説を強ひて無視する作戦からと云はれてゐる、何れにせよ以上に對するイタリヤ政府の方針はハンガリーの地位強化には素より賛成であるがイタリヤ、ハンガリー、ポーランド三國の歴史的因縁に基きダンテヒ問題でポーランドとの正面衝突することを好まず戰爭の場合は勿論ドイツに追従するも能ふならばドイツの對波態度を緩和せしめ停調役を買つて出るだらうとの觀測も行はれてゐる

ルーマニア

ルーマニア總選舉期日發表

ブカレスト【五九】ルーマニア政府は九日の閣議決定に基き來る六月一日、二日の兩日に亘り總選舉を施行する旨發表した、即ち一日下院、二日上院につき夫々選舉を施行の上新聞議會は同七日召集されることとなつた

羅外相トルコ訪問

アンカラ【五二】ルーマニア外相フエンコ氏は過般獨、白、英、佛、伊、ユーゴ等各國首都を歴訪してルーマニアとこれ等諸國との關係調整に努めたが今回更にトルコも訪問するに決し來る十七日イスタンブールに着續いてアンカラを訪問することとなつた、フエンコ外相はアンカラに於てトルコ政府首腦との間に土羅兩國の當面する各種の問題につき意見の交換を行ふ筈である

亞細亞諸國

ガフエニコ氏は来る六月下旬トルコの首都アンカラを公式訪問する旨八日ルーマニア政府より發表された、ガフエニコ外相今回のトルコ訪問は英佛の獨伊包圍陣結成工作が積極化しつゝある際これと至大の關係あるものとして各方面の重視する所となつてゐる

日印通商協定更改業者見解

【五九】明年三月末を以て満了する現行日印通商協定改訂交渉は若松カルカッタ總領事の着任を俟つて近くシムラに於て開催されることになつてゐるが右日印會商を間近に控へて印度民間業者者は早くもこれに對し準備中て九月外務省に達した福井ボシベイ領事より報告によれば印度業者者は我が東亞經濟ブロック建設に伴ふ北支並に滿洲棉花の開發に重大關心を示すと共に協定範圍を擴張してこれを本邦綿糸にまでも適用せしむる事、本邦綿布輸入最高割當量を引下げること等を考慮してゐる、又日印通商協定の更改に關してタイムス・オブ・インディア紙は去る六月民間の意見として大要左の如く掲げてゐる、即ちボンベイ紡績聯合會は商務省に對し日印條約は存續を可とするも日印議定書は左の點を考慮し改正するを要する旨陳情して居る

一、日本は支那紡績地帯を支配するに至つたがこれは印度紡績を危殆ならしめるものにして日本資本家に對抗して印度紡績を適當に保護するにあらざれば如何なる協定を締結するも其の精神は没却せらるゝに至る、よつて
(イ) 議定書の範圍を擴張し綿糸に印度輸入統計に依る最近五ヶ年間の年平均輸入量を基礎として割當量を規定する事
(ロ) 日本綿布輸入最高割當數量を引下げ、即ち右聯合會は日本綿布に對する割當最高量四億碼の引下げを主張し續けて來たが前同會商においても印度政府はビルマの分につき斟酌を加へた程度にすぎなかつたが英印協定の成立に鑑みてこれを著しく引下げることがある、また最近日本より廣巾生地、布の數量單位は平方ヤードに改めらる事
(ハ) 現行議定書は日本の印棉買付量に何等保證を行つてゐないために過去三年間に於ける日本の印棉買付量を斟酌し日本の印棉買付最低量を保證する様規定する事
尙右聯合會では日本は印棉買付最低量の保證を以て日本よりの雜貨類の總輸入と相殺し得べく又新協定締結後速かに特別の補助を必要とする小産業の調査をなすべしとの意見を答へてゐる

一、賃銀の昂騰、棉花輸入税の引上げ及び州政府の課税に依り印度紡績の生産費は昂騰し之がため日本品の競争に對し印度紡績に與へられてゐた保護は綿布に對しては一割方減少した綿糸に付ては完全に無効になつた事
一、日本は支那紡績地帯を支配するに至つたがこれは印度紡績を危殆ならしめるものにして日本資本家に對抗して印度紡績を適當に保護するにあらざれば如何なる協定を締結するも其の精神は没却せらるゝに至る、よつて
(イ) 議定書の範圍を擴張し綿糸に印度輸入統計に依る最近五ヶ年間の年平均輸入量を基礎として割當量を規定する事
(ロ) 日本綿布輸入最高割當數量を引下げ、即ち右聯合會は日本綿布に對する割當最高量四億碼の引下げを主張し續けて來たが前同會商においても印度政府はビルマの分につき斟酌を加へた程度にすぎなかつたが英印協定の成立に鑑みてこれを著しく引下げることがある、また最近日本より廣巾生地、布の數量單位は平方ヤードに改めらる事
(ハ) 現行議定書は日本の印棉買付量に何等保證を行つてゐないために過去三年間に於ける日本の印棉買付量を斟酌し日本の印棉買付最低量を保證する様規定する事
尙右聯合會では日本は印棉買付最低量の保證を以て日本よりの雜貨類の總輸入と相殺し得べく又新協定締結後速かに特別の補助を必要とする小産業の調査をなすべしとの意見を答へてゐる

印度國民會議派新議長
【五二】印度國民會議派カルカッタ【五二】印度國民會議派委員會は去る廿九日カルカッタで開催された右委員會に於てボリス議長は辭職し右議長に選擧された、ブラサド氏が新議長に選擧された、即ちボリス氏は常任委員(委員數十三名)任命に關しガンヂー翁を始め穩和派との間に意見の一致を見ず現在の情況では彼が議長の職に留まることは國民會議派の一致團結に障礙あるものとしてネル氏及びナイモ女史等の慰留にも拘らず辭任したものである、尙一日國民會議派新常任委員十三名が發表されたがボリス氏及びネル氏等はこれに参加してゐない、因みに常任委員任命は議長がガンヂー翁の内面指導を受けて行ふものである
佛印の防備活潑
【五三】シヤム諸新聞の報道によれば最近佛領印度支那に於ける防備工作は極めて活潑となり就中シヤム國境方面に於ては各種の防備措置が着々と實施されてゐる模様である、シヤム各紙の報道要旨次の通り
佛領印度支那の軍備狀況はこの三月以來俄然積極的となりメコン河の左岸地方には各所に立入り禁止の區域新設され國境駐屯軍は連日猛烈な演習を行つて國境地方の無智なシヤム土人は何事が起つたかと戦々兢兢たる有様である、シヤム國商人の印度支那入國の取調ベも最近邊かに嚴重となつた、西部國境のパクセには無電臺並に飛行場が新設され又南印國境のスリサボン方面にはカンボジア兵が集中し

て猛烈な訓練を行つてゐる
そよかぜ號の使命達成に満足
【五二】日本イラン兩國親善の大使命を無事果した「そよかぜ」號搭乗者のうち江口少佐は廿七日既にテヘランを出發カブールに向ひ太久保政府代表、永淵代表は三日、鶴岡使節は六日カブールに赴く豫定で乗務員のみ十五日まで滞在、十五日テヘランを出發して往路と同様のコースをとつて復航の途に上る筈であるが鶴岡氏以外はバグダットその他でそよかぜ號と落合ふことになつてゐる、今回の飛行がイラン朝野に與へた影響は頗る良好で各方面に亘り凡ゆる點で日本イラン兩國の相互理解を深め親善關係確立に貢獻したことは種々の點から確認される所である、現地側の中山公使、高品武官も非常な満足を表示してゐるが高品武官はこれに關し左の如く語つてゐる
そよかぜ號が大成功を収めたことは欣快に堪へぬ、將來の結果を益々有好的に促進する様努力すべしである、日本としては今後更に第二、第三の親善計畫を立て今回結ばれた友好機運の助長促進に努めねばならぬ
【五三】日本イラン親善促進の使命を果したそよかぜ號は来る十五日テヘランを出發往路と同様のコースをとつて途中ラングーン、バンコックに數日間滞在の後廿七日東京に歸還することとなつた、政府代表大久保航空局國際課長並に永淵代表等は明日朝テヘラン訪問中のルフト・ハインズ機でベルリンに赴くので二日ジヤム首相、ナフチャヴァン陸相、エムゼ號一行と落ち合つて歸途に着く豫定である

【五三】イラン國皇太子御成婚祝典を機として「そよかぜ」號でテヘラン迄飛んだ江口海軍少佐は去る一日ローマは飛來、イタリヤ各方面の事情を視察中であつたが四日朝ローマ發ベルリンに赴く事となつた同少佐は獨伊兩國の現地事情を視察の上十五日バグダットに歸還そよかぜ號一行と落ち合つて歸途に着く豫定である
【五三】イラン國皇太子御成婚奉祝の大使命を滞りなく果した我が親善訪問機「そよかぜ」號は来る十五日歸還飛行の途につくが特派使節中の大久保政府代表並に鶴岡外務省代表は「そよかぜ」號の一行とは別個にベルリンに赴くことになり三日午前七時アトラム外相、中山公使以下多數の見送裡に空路テヘランを出發ベルリンに向つた、尙大久保政府代表はベルリンよりの歸途バグダットに於て「そよかぜ」號と落合ふ豫定である
【五三】イラン國皇太子御成婚奉祝の大使命を滞りなく果した我が親善訪問機「そよかぜ」號は来る十五日歸還飛行の途につくが特派使節中の大久保政府代表並に鶴岡外務省代表は「そよかぜ」號の一行とは別個にベルリンに赴くことになり三日午前七時アトラム外相、中山公使以下多數の見送裡に空路テヘランを出發ベルリンに向つた、尙大久保政府代表はベルリンよりの歸途バグダットに於て「そよかぜ」號と落合ふ豫定である

定である

鶴岡代表等カブルへ

テヘラン【五七】イラン皇太子御成婚の儀に帝國政府より特派使節としてテヘランに派遣された鶴岡外務省代表並に松井「そよかぜ號」機長は七日朝ルフト・ハンザ機でアフガニスタンの首都カブルに赴いた、兩氏は九日同機でテヘランに歸還する一方「そよかぜ號」乗組員は七日朝自動車で裏海沿岸地方視察に赴き十日テヘランに歸還する豫定である

太平洋諸國

濠洲帆布關稅引上運動

シドニー【五二】メルボーンのデグイス紡績會社では日本製帆布の輸入を防壁する爲濠洲聯邦政府の關稅調査會に輸入帆布の關稅率引上げ方を要請してゐたが一日午前九時からメルボーンに於てその公聽會が開かれた、右公聽會は来る十六日シドニーで再開される豫定である、因みに我國帆布の昨年度輸入額は四百二十五萬二千平方碼、金額三萬四千磅に上り現在日濠協定で中間稅率(每平方碼につき一片四分一)を課せられてゐるが協定の第三次更改を控へ新内閣通商關稅省當局のこれに對する態度が注視されてゐる

濠洲新外相外交方針闡明

シドニー【五七】濠洲新外相ガレット氏は九日下院に於いて新内閣の外交方針を説明し濠洲は日本との提携を希望する旨次の如く述べた
英國が侵略に對する防衛の爲め戰爭に参加する如き場合には濠洲政府は英本國と同一行動に出るのであらう、日本は現在舊友好國たる英

國と疎遠となり獨伊兩國と提携してゐるが月英同盟當時の方が日本としてはより安全であつたのではなからうか、濠洲は大戦當時の日本の行爲を子孫と共に忘れないであらう、濠洲政府は近隣の偉大な日本と親善關係を持つに至ることを確信するものである

英濠海軍會談説

ロンドン【五〇】デイリー・テレグラフ紙は十日の紙上に於いて英國極東諸艦隊長官が近くシンガポールに於て會合して極東防衛の共同措置を協議することとなつた旨を報じてセンセーションを起したが同紙海軍記者は更に英國海軍當局が最近行はれた英濠兩政府間の取極めに基き萬一の場合英本國から太平洋に派遣するべき主力艦の選定を了した旨次の如く報じてた

英國政府は最近極東防備強化策につき濠洲政府と協議を遂げた結果一旦有事の場合特に英本國から極東に主力艦を派遣することとなり既に右派遣主力艦の選定を了した模様である、その隻數並に名稱は明かでないが今回の決定が東部大洋及び地中海に於ける英國海軍勢力と充分配合はせられた上で行はれたことは言ふ迄もない、一方シンガポール軍港の完成とシドニーに於ける主力艦用ドック建設決定にはマルタ、ゼブラタルの防備強化と相俟つて極東に於ける英國海軍の地位を著しく強化することゝならう

歐洲より英本國へ鋼材積出

シドニー【五〇】イギリス本國は防空壕築造用として昨三日濠洲の製鋼會社に對しスチール・プレート五萬噸

噸亜鉛鍍板一萬噸の注文を發した、なほ濠洲から英本國への鋼材輸出はこれが始めてである。

アメリカ

演説寫しは同答と見做し得ず

ワシントン【五二】ハル國務長官は一日新聞記者團との會見に於てドイツ政府から送られたヒトラー總統の國會演説の寫しではルーズヴェルト大統領のメッセージに對する正式回答とは見做し難い旨次の如く語つた
ドイツ外務省は去る廿八日ヒトラー總統が國會で行つた演説の寫しを駐獨米國大使館に通達して來たが後刻電話を以て右寫しがルーズヴェルト大統領のメッセージに對するドイツ政府の回答であると云つて來た、然し米國政府としては單にこの寫しの通達を以てドイツ政府の對米回答とは見做し難いとの見解をとつてゐる

更にはハル長官は其他の歐洲問題に對しては批評を避けたいがルーマニア政府から對米戰債問題につき申入れがあつた旨次の如く發表した

最近ルーマニア政府から對米戰債問題解決の用意ある旨の申入れがあつた、近く右に關しルーマニア側から何分の提案がある筈である

米大統領應酬せず

ワシントン【五三】ハル國務長官は去る一日ドイツ政府から送られたヒトラー總統の國會演説の寫しではルーズヴェルト大統領のメッセージに對する正式回答とは見做し難いと言明し政府が今後ドイツに對し如何な措置をとるか注目されてゐるが確

開するにルーズヴェルト大統領はヒトラー總統の國會演説に對し一切緘黙を守り一時傳へられた如き爐邊談話による應酬も亦正式聲明の發表も行はない方針といはれる、即ち米國會は専らビツトマン中立法案の議會通過を期待しその運用に依つて英佛兩國を援助する方針といはれこれの點ハル國務長官の來る八日乃至九日上院外交委員會公聽會に於ける證言が注目される

米陸空軍擴張預算要求

ワシントン【五一】國際政局の險惡化に鑑み米國政府は陸海空三軍の擴充を急いでゐるがルーズヴェルト大統領は一日議會に書翰を送り最近成算とした陸空軍擴張法に基き第一年度億八千五百四十四萬弗の支出を承認する様要請した同時にルーズヴェルト大統領はパナマ運河防備について同地陸軍守備隊増強のため來年度に於て二百六萬二千弗の支出を承諾するやう要請した

カリビヤ海防衛司令部新設

ワシントン【五一】ウッドリング陸軍長官は一日米國政府はカリビヤ海地域に於ける防衛事務統管のため近く陸軍關係の一新局を設置するに決定した旨發表した、新局はその本部をプエルトリコ島のサン・ファンに置き長官にはデイリー代將が就任する豫定である

米陸軍省にカリビヤ局新設

ワシントン【五一】ルーズヴェルト大統領は二日ハイドパークの別墅からワシントンに歸つたが車中記者團との會見に於いて政府はカリビヤ海の防備強化のため陸軍省にカリビヤ局を新設するに決した旨左の如く發表した

米陸軍整備を誇稱

ワシントン【五二】米國政府は逼迫した國際情勢を前に最近感んに軍備充實を急いでゐるが陸軍次官補バーンズ氏は二日全米商業會議所年次大會に臨んで一場の演説を行ひ米國陸軍は一朝有事の際には百萬の動員を行ふ準備を完了したと左の如く言明した

陸軍省では最近國際情勢が只ならぬ動きを示してゐる事實に鑑み有事の場合に備へて次の諸措置を採つた

一 戰爭開始後三ヶ月以内に百萬人を動員する準備を終へた
一 米國の參戰の第一次の措置として同時に將兵四十萬名飛行機六千臺を直に戦線に送る手筈を整へた
一 一萬の生産工場が戦時に軍需品の生産を行ふ旨政府に約した
一 有史以來最も破壊的な優秀近代兵器の大量生産の準備を完了した

リンダーバグ大佐研究機關擴大力説

四月十五日復しとした米國に歸還直ちに現役に復したリンダーバグ大佐は二日ヴァージニア州ラングレイ飛行場の空軍根據地に於て米國政府の航空専門家と會談したが右會

最近の急速な航空技術の發達並にカリビヤ海及びパナマ運河地帯の防備強化の必要が増大して行く事實に鑑み政府は陸軍省にカリビヤ局を新設するに決定した
尙記者團よりヒトラー總統の國會演説につき所感を求めたのに對しルーズヴェルト大統領は口を緘して外交問題については語らず唯今夏香港萬國博覽會に臨むため太平洋洋を訪問する豫定なる旨洩らすに止つた

米陸軍整備を誇稱

ワシントン【五二】米國政府は逼迫した國際情勢を前に最近感んに軍備充實を急いでゐるが陸軍次官補バーンズ氏は二日全米商業會議所年次大會に臨んで一場の演説を行ひ米國陸軍は一朝有事の際には百萬の動員を行ふ準備を完了したと左の如く言明した

陸軍省では最近國際情勢が只ならぬ動きを示してゐる事實に鑑み有事の場合に備へて次の諸措置を採つた

一 戰爭開始後三ヶ月以内に百萬人を動員する準備を終へた
一 米國の參戰の第一次の措置として同時に將兵四十萬名飛行機六千臺を直に戦線に送る手筈を整へた
一 一萬の生産工場が戦時に軍需品の生産を行ふ旨政府に約した
一 有史以來最も破壊的な優秀近代兵器の大量生産の準備を完了した

リンダーバグ大佐研究機關擴大力説

四月十五日復しとした米國に歸還直ちに現役に復したリンダーバグ大佐は二日ヴァージニア州ラングレイ飛行場の空軍根據地に於て米國政府の航空専門家と會談したが右會

談に於てリンドバグ大佐は歐洲航空界の最近の飛躍的發展を詳細に説明米國航空研究機關擴張の必要を力説して左の如く述べたといはれる

過去五年間米國は航空技術の研究に於て世界をリードして來たがそれは最近歐洲航空界の飛躍的發展によつて後駕されるに至つた、而して現在の情勢では米國が直ちにその航空技術研究機關の擴大強化を行はなければ今後五年以内に歐洲航空界の發展に追ひ付くことは不可能である尙現在列強の航空技術研究に於いてはドイツが第一位英國は第二位、佛伊兩國は同等で第三位を占めるものと見られるがソ聯空軍は問題にならない程劣勢だ

米國防強化に邁進
ワシントン【五・三】米國政府は最近歐洲の風雲急を告げる情勢に鑑み軍備擴充に大奮となつてゐるが三日には總額一億一千萬弗に上る陸軍追加豫算がルーズヴェルト大統領の裁可署名により成立した外、國防強化に關しては次に擧げる如き諸般の事項が次々に決定を見つゝあり米國は今や異常なる戰時氣分のうちに國防の整備充實に邁進してゐる

一、下院海軍委員會は三日主力艦テネシー、カリフォルニア、コロラド、メリーランド、ザアージニア五隻の改裝費として六百六十六萬弗の支出を承認した

一、海軍省では「海軍兵員の恒久性を確保するため」水兵の兵役年限を現在の四年より六年に延長し七月一日より實施する旨發表した

一、更に海軍省では新たに就役する軍艦の乗組員として七月一日より

水兵五千名の募集を行ふ模様である

一、陸軍省では最近陸軍各部門に對して非常時に備へて屑鐵その他の節約貯藏を計るやう命じた

一、陸軍省では更に國防強化のため總額六億弗の巨費を以て國營による電力配給計畫を立案中と傳へられる

況米連帶強化に腐心
ワシントン【五・三】米國政府は汎米連帶強化に腐心しつゝあるが陸軍省は今同汎米連帶強化策として輕巡洋艦ナツツヅイル號にてジョージ・マーシャル代將をブラジルに派遣ブラジル軍隊を視察せしめると共に最新式米國陸軍機一臺に汎米諸國を訪問せしめ三日發表した、尙マーシャル代將は現在第五旅團長であるが來る八月に陸軍參謀總長に就任する筈になつてゐる

米追加豫算成立
ワシントン【五・三】ルーズヴェルト大統領は去る廿七日上下兩院を通過してホワイト・ハウスに廻附され總額一億五千三百萬弗に上る追加豫算修正案を裁可署名了した、正式算立した追加豫算は陸軍關係追加豫算を主とし之に各省追加豫算を併せ盛つたものであるがその内容左の通り

一、陸軍關係 一億一千萬弗
（内譯）ルーズヴェルト大統領の特別軍備充實計畫に基く自動小銃、タンク、高射砲、防毒マスク等の裝備費
一、其他の各省追加豫算 四千三百萬弗

は過般來總額二億五千五百十八萬九千弗に上る陸軍省非軍事豫算案を審議中であつたが十日右法案を可決、直ちに下院本會議へ廻附した支出費目中主なるもの左の通り

一、治水事業費 一億三千五百萬弗
一、河川港灣改良費 九千六百萬弗
領海擴張法案提出
ワシントン【五・二】ピットマン上院外交委員長は國務省の意向を受けて中立法の改訂其他對外強硬諸法案を續々提出して居るが同氏は二日上院に米國領海を現在の三海里より十二海里に擴張すべしとの法案を提出したピットマン委員長は右領海擴張案の提案理由につき左の如き説明を行つた

第三國間に戰爭が開始された場合交戰國の潜水艦其他の艦艇が三海里の米國領海内に侵入するのを許せば米國船は爆沈の危機に曝され米國沿岸又交戰國飛行機よりの爆撃の難を蒙ることとならう、又平時に於ても領海を十二海里に擴張すれば現在日米兩國の漁夫が常に紛争を繰り返してゐるアラスカ近海に於て米國が完全な統制權を有することとなるわけが出來よう切なる處置と言ふことが出來よう

尙國務省方面ではかゝる提案が國際的に諸種の難問を齎す事は承知してゐるが右領海擴張法案を眞剣に考慮し特にその軍事的意味につき檢討中と言はれる

海軍防備強化費支出拒否さる
ワシントン【五・二】ルーズヴェルト大統領は去る四月廿五日成立した總額六千六百八十萬弗に達する米國海軍防備強化案に基き翌二十六日議會に教書を送りミッドウェー、ウエー

ク、バルミラ、ジョンストン諸島の防備強化第一年度工事を行ふため總額三千六百六十三萬一千弗の支出承認方を要請、右支出法案は下院豫算分科委員會に於て審議中であつたが同委員會委員長ゼニス・G・スケル1ガム氏は二日下院豫算分科委員會は海軍防備強化第一年度着工費は海軍通常會計豫算案中に計上すべからずとの決定に達した旨發表、その理由を説明して次の如く述べた

曩に議會の協賛を経た總額六千六百八十萬弗の海軍防備強化法に基きその第一年度支出として三千六百六十三萬一千弗を以てミッドウェー、ウエー、バルミラ、ジョンストン諸島の防備強化第一年度工事を加へるべく支出を要請せられてゐるが本豫算委員會は此の費用を海軍通常豫算に含めて支出すべからざる事に決定した、即ちさきに議會がグラム島防備案を否決したことは國務省並に軍事當局間に右計畫の即時實行の必要性に就き意見が一致してゐるか否かを更に検討する必要がある事を示すものである、之等計畫は確かに價値のあるものであるが特に之を急いで實行する必要もないと考へられる

他日或は他の分科委員會等之等「遠隔」の地點に在る島嶼の防備強化費支出の可否を審議することになるかも知れない、本委員會の見解に従へば太平洋諸島の防備工事は少くとも米國がワシントン條約を放棄することに決定した後に於て初めて之を實行すべきである

即ちワシントン條約はハワイ以西の太平洋防備を禁止してゐるに鑑み分科委員會は之等島嶼の防備工

事着手の經費支出を否決したのである

尙右下院豫算分科委員會の決定に對し上院の海軍通ゾインソン議員は不滿の意を表し次の如く述べた
戰略的見地から重要な之等太平洋上の島嶼防備に關しては豫算案が愈々下院本會議に上程された曉その防備費再獲得のため種々活潑な運動が行はれるであらう

日獨伊の進出に備へよ
ワシントン【五・三】リー海軍作戰部長は三日下院海軍歳出分科委員會に證言人として出席し米國は日獨伊各國の進出に對抗するため他國の援助に依頼せず自主的に海軍の大擴張を行ふべきであると左の如く述べた
米國は日獨伊の進出に直面して他國の援助を期待せず單獨で如何なる國家の聯合勢力にも對抗し得るだけの準備を整へなければならぬ日獨伊三國最近の活躍のうち特に顯著なものとしては次の如き進出が擧げられよう
一、ドイツの來るべき歐洲制覇並にラテン・アメリカに對する經濟文化的浸潤
一、イタリヤのラテン・アメリカに對する進出並に急速なる建艦の増加

イタリヤは目下七十隻の軍艦を建造乃至は豫算に計上してをりその中には三萬五千噸主力艦四隻が包含されてゐる、一方ドイツもこれに呼應し海軍擴張計畫を鋭意遂行しつつある有様である

豫算分科委員長中立堅持要望
ワシントン【五・四】過般來海軍豫算を審議中であつた下院豫算分科委員會は去る二日ウエー、ミッドウェー

の増加

イ、バルミラ、ジョンストン等ハワ
イ以西の太平洋諸島防備費支出方を
否決、引續き爾餘の海軍豫算案を檢
討中のところ四日之を終了、直ちに
報告書を下院豫算委員會に廻附した
が右に際し委員長ゼームス・G・ス
クルーガム氏は左の如き聲明書を發
表した

米海軍通常豫算

今回下院豫算分科委員會が審議を
了した未曾有の膨大な平和時海軍
豫算は之に依つて米國がその領土
を保障し米國の名譽を維持する爲
め的手段を確保したものと信ずる
併し乍らこの豫算の支出に當つて
政府は次の如き國策を基調とすべ
きである

第一、歐洲大陸に勃發した戰爭に
對して米國は一人の市民をも派
遣參戰せしめざる事

第二、米國はモンロー主義を堅持
し米洲以外の紛争には干渉せざ
る事

第三、ワシントン海軍條約の規定
に從ひハワイ防備線は西經百十
八度を超ゆるべからざる事

尚ニューヨーク州選出中立派議員ハ
ミルトン・フイツシュ氏はその演說
中海軍建造計畫案を目して不必要な
ものと皮肉り次の如く述べた

我々は既に世界最強力な海軍を持
つてゐる現内閣はこれ以上何を望
んでゐるのであらうか

太平洋防備費否決

ワシントン【五】 下院議出委員會
は去る廿五日成立を見た米國海軍防
備強化案に基き政府から要請された
ウエーク、ミッドウエイ、バルミラ、
ジョンストン諸島(何れもハワイ以
西)の海軍基地建設初年度工事費總
額三百九十五萬九千弗支出の可否に

就き審議を進めてゐるが四日遂に之
を最終的に否決した、右は去る二日
下院豫算分科委員會に於てもすでに
否決されたものである

ワシントン【五】 下院豫算委員會
は過般來四萬五千噸主力艦二隻の初
年度建造費を含む一九三九一四〇年
會計年度海軍關係豫算案を檢討し
るたが四日總額七億七千四百七十
二千四百一十一弗に達する一九三九
一四〇年度海軍豫算を可決、直ちに之
を本會議に廻附した、右は四萬五千
噸主力艦二隻、巡洋艦二隻、驅逐艦
八隻、潜水艦八隻、水上機母艦二隻
修理艦一隻の初年度建造費一千五十
九萬弗並に海軍機五百臺の建造費四
千六百八十九萬八千五百を含むので
ある(因みに右艦艇の總工費は三億
六千九百萬弗に上る見込)更に豫算
委員會は右の海軍通常豫算とは別に
海軍當局に對し民間業者との間に航
空機建造契約を締結するため五千七
十萬八千弗の支出を許容するに決定
したが内二千萬弗は海軍機約二千百
臺の建造契約費に充てられ(内一九
四〇年度に就役の分は一千四百五十
四萬)他に飛行船一隻の建造費五十
萬弗が含まれてゐる

米艦大海軍の建造に着手

ワシントン【五】 四日の下院議出
委員會は四萬五千噸級主力艦二隻の
初年度建造費を含む總額七億七千四
十七萬三千二百四十一弗に達する一
九三九一四〇年度海軍豫算を可決、
直ちに本會議に廻附したが右豫算案
に依れば右兩主力艦の建造費は各一
隻分九千三百萬弗と見積られてゐる
尤も正確な經費は着工二年後でなけ
れば確定困難な模様で兩艦の竣工迄

には今後四、五年を要する見込みで
ある、一方右海軍豫算が下院本會議
の討議に移され最後の決定に達する
のは多分來る八日頃になるものと豫
想せられるが今回の豫算總額七億七
千四百七十七萬三千二百四十一弗は原案
に比し一千九百九十二萬六千弗だけ
減額されてゐる、本豫算案が通過す
れば一九四〇年中に建造中の水上艦
は實に百四十四隻の多数に上る管て
一九四〇年末には二十八隻の新就役
艦と十三隻の廢役艦を加算控除して
米國海軍は總數三百四十隻の就役艦
を保持することゝならう

沿岸防備強化法案上院委員會通過

ワシントン【五】 上院海軍委員會
は四日總額五千四百六十七萬五千
に達する沿岸防備強化法案を可決し
た、右は海軍航空基地整備その他諸
般の沿岸防備強化施設を行ふ權限を
政府に附與せんとするもので去る四
月十三日下院を通過した四千五百萬
弗案に對し今回上院海軍委員會は
一、サンフランシスコに乾船渠二ヶ
所を建設する爲めの經費六百萬弗
一、ニューヨーク港内に乾船渠一ヶ
所を建設する經費 三百五十萬弗
一、ノーフォーク(ヴァージニア州)
港修理費 十五萬弗
を附加したものである

太平洋根拠地建設費再要求か

ワシントン【五】 下院豫算分科委
員會は去る二日海軍防備強化案に基
く總額三千六百六十三萬一千弗のミ
ッドウエイ、バルミラ、ジョンストン
ウエーク四島の海軍空軍根拠地建設
費を盛つた豫算案を否決したが六日
下院海軍委員長ウインソン氏は來週
本會議に對しミッドウエイ、バルミ
ラ、ジョンストン三島の根拠地建設

費復活を提議する意向なる旨左の如
く語つた
余は來週本會議に對し總額七億七
千萬弗の一九三九一四〇年度海軍
豫算の修正案を提出しミッドウエイ
イ、バルミラ、ジョンストン三島
の海軍根拠地建設費復活を要求す
る意向である、しかしウエーク島
の根拠地建設費の復活は要求しな
いだらう、蓋しウエーク島は百八
十度子午線以西に位しそこまで軍
事施設を擴張することは共和黨議
員諸君が反對してゐるからである
尚ウエーク島建設費の除外は他の
三島の根拠地建設費復活の助けと
なる様希望する

殘留巡洋艦五隻も太平洋へ廻航か

ワシントン【五】 米國海軍省は歐
洲情勢の緊迫化に鑑み過般來國艦
隊の太平洋回航後もフィラデルフイ
ア、ブルックリン、サザランナ、チ
アッシュビル及びホルノールの一萬噸
級巡洋艦五隻を大西洋に止めてゐた
が十日これ等巡洋艦を合衆國艦隊
關部隊に編入する旨發表した、今回
の措置は近く右巡洋艦五隻も太平洋
に回航せしめる前觸れといはれる

戰時公債強制保有法案

ワシントン【五】 米國上院陸軍委
員會は五日リ民主黨議員提出にか
る戰時公債強制保有案を滿場一致
を以て可決した、右法案は戰時勃發
に際し一般米國市民に強制的に軍事
公債を保有せしめ得る權限を與へた
もので相當思ひきつた法案であるた
けに今後米國朝野に大反響を呼ぶべ
く政府の獨裁的傾向に對する非難が
沸き立つことゝならう、法案の要旨
左の通り

米海軍豫算案下院通過

ワシントン【五】 去る四日下院議
出委員會より本會議に廻附された總
額七億七千四百七十七萬三千弗に達する
一九三九一四〇年度海軍通常豫算案
は八日前記總額に對し二百九十四萬
一千弗が追加計上され總額七億七千
三百四十一萬四千弗となつて本會議
を通過、直ちに上院に廻附された、
豫算案が増額されたのは曩に下院議
出委員會が否決したバルミラ、ミッ
ドウエイ、ジョンストン諸島等太平洋
島嶼に於ける航空根拠地建設費をウ
インソン海軍委員長の要請に基き二
百九十四萬一千弗として復活した結
果である

宣戰國民投票案審議開始

ワシントン【五】 米國上院法制委

員會は十日午前十時からヲ・フォレ
ツト進歩黨議員以下上院議員十二名
の共同提出にかゝる宣戰布告國民投
票法案に對する公聽會を開始した、
右宣戰布告國民投票法案は
一、西半球に對し外敵が侵入し又は
侵入の危険がある場合
一、米國獨領防衛の必要ある場合
を除き議會が宣戰布告が否かを決定
する以前に先づ國民投票を行はんと
するものである
公聽會は劈頭第一證言人としてヲ・
フォレット議員の證言が行はれたが
同議員は同法案に對する政府の反對
を感し左の如く力説した
宣戰布告國民投票法案に對する政
府側の反對は愚の骨頂といふべき
である、蓋し政府當局が海外に於
ける攻撃的戰爭に米國を捲き込む
ことを企圖しない限りこの法案は
大統領の外交政策上の權限を何等
制肘するものではないからである

☆ 中立法修正問題

米議會打切り案提出

ワシントン【五二】米國議會は中立
法改正問題を中心に白熱的論戰を續
けてゐるがバンクヘッド民主黨上院
議員は二日今議會の閉會日を米國朝
五日とする決議案を提出して六國朝
野に波瀾を捲き起した、決議案は今
議會は議案山積して各委員會は到底
會期中に全議案の審議を終了し得ぬ
旨を指摘し、寧ろ會期を早く切り上
げて徹底的檢討を必要とする中立法
改正案、農業、鐵道、稅制改正等に
關する法案は次の議會に廻すことを
提議してある、右の決議案に對して
は議會方面では早くも非難の聲高く
ジョンソン共和黨上院議員其他數名
の議員は國際情勢の悪化に鑑み今議

會を出來得る限り會期を延長して米
國が歐洲の戰爭に捲き込まれぬやう
警戒を續けるべきだと主張してゐる
尙米國議會は昨年は六月十六日一昨
年は八月廿一日に閉會してゐる
ハル長官證言せん
ワシントン【五三】上院外交委員會
の公聽會は今週末で終りとなるがハ
ル國務長官は來る五日頃最後の證言
に立つこととなつた、國務省では目
下ハル長官の證言内容につき協議を
重ねてゐるがハル長官は恐らくビツ
トマン修正案を支持する立場をとる
ものと見られる、外交委員會の歸趨
更にこれが本會議の討論に移つた場
合如何なる結末になるかは豫斷する
こと困難だが最近中立法廢棄の聲が
以前に比して多くなつたにも拘らず
これが全然廢棄された場合大統領が
外交問題で如何なる處置に出るかに
つき不安に感ずる空氣が相當濃厚で
直ぐ廢棄案迄には行くまいと見られ
る、他方現行中立法を延長する意見
も相當あるが果してこれが押し切れ
るかどうかは疑問で結局修正に落付
くのではないかと見られる、愈々修
正となればビツトマン修正案が最も
有力視され侵略、被侵略の區別を設
けんとするトーマス案は望みが薄
い、然し本會議に懸けられてからも
討論は相當時日を要する模様で今
議會中討論の續く可能性も大いにあ
る、この間大統領はヒトラー總統の
演説以來沈黙を持してゐるが一説に
は上院公聽會が終つて後中立法に對
する立場を何等かの方法で開明する
と云はれ右が如何なる方向を辿るか
注目されてゐる、他方法目すべきは
最近孤立主義の立場をとる言論が益
々活潑になつて來たことで大統領が

現金自國船條項復活提案

ワシントン【五四】ビツトマン上院
議員提出の米國中立法修正案は目下
上下兩院の外交委員會に於て審議檢
討中であるが各委員、證言人の意見
區々で容易に纏らず目下の處何時頃
最後の決定を見るに至るやも豫測し
難い状態にあるが四日ミシガン州選
出共和黨上院議員アーサー・ザアン
デンバード氏は右應急措置として去
る五月一日滿期失効となつた「現金
自國船」條項に何等變更を加へるこ
となくその儘復活せしめる法案を上
院に提出した、一方上院外交委員會
に於ては元ウィルソン大統領當時の
國務長官タリシベインブリッジ・コ
ルビー氏は米國は斷じて歐洲戰爭に
參加すべからずとしてその爲め議會が
大統領に對し廣範に亘る權限を附與
することに反對する旨の證言を行
つた
中立法修正に政府擲手戰術
ワシントン【五五】米國上院外交委
員會は恐らく今週中に中立法修正案
を表決に附するが公聽會の終るに先
立ち證言に立つことになつてゐたハ
ル國務長官は遂に出席せよに終つた
之はハル國務長官が秘密會に出席を
希望したの對し委員會は公開を希
望し秘密會ならば出席を求めずと拒
絶したといふのであつて右につきハ
ル國務長官は特にこの噂を否定せず
「自分が委員會に出席するか否かは
判然としてゐなかつた」と釋明する
あるがいづれにせよ中立法修正案が

政府の意圖する所に向つて滑らかに
進んでないことは事實で政府が表面
あくまで穩便に擲手戰術に出ようと
してゐるものもかゝる理由によるもの
と見られてゐる
中立法案近く上院本會議へ
ワシントン【五九】上院外交委員會
はビツトマン外交委員長提案にかゝ
る中立法審議のため公聽會を開催、
去る四月五日以來月餘に亘つて討議
を行つて來たが右中立立法公聽會も八
日漸くその全討論を終了した、上院
外交委員會は引續いて右新中立法案
の討論報告書の起草を開始したが右
報告書は一週間乃至十日以内に上院
本會議に提出されるものと見られる
但し議會方面では右新中立法案審議
の前途には多大の難關が横たはるも
の觀測してゐる、殊に中立立法公聽
會開始以來ビツトマン案反對の立場
を堅持してゐたボラー共和黨議員を
中心とする上院議員の一團は右新中
立法案の本會議上程を待つてビツト
マン案に對する議事妨害を計畫中と
言はれる、ボラー議員は八日AP記
者の質問に對して右議事妨害の件に
ついては多くを語らなかつたが左の
如くビツトマン案に對する反對意見
を述べた
余はビツトマン委員長の提案する
現金自國船主義は英國に對して危
機に際し米國軍需品を左右する力
を與へるのみであると考へる

第一次行政改革草案成立
ワシントン【五九】ルーズヴェルト
大統領は過般議會を通過した行政改
革法に基き去る四月廿五日議會に對
し聯邦保健局以下四局の新設を骨子
とする第一次行政機構改革案を提出

國內輿論を糾合するには國內的にこ
の種言論に挑戦してかゝらねばなら
ぬ立場にあり大統領がヒトラー總統
の演説後も専ら沈黙を持してゐるの
は秘かに案を練ると共に良き機會を
窺つてゐるものと云はれる
上院は政府を代表しビツトマン外交
委員長の修正案を大體支持するにあ
つたものでハル國務長官が突如公聽
會に出席を見ぬことになつたに就い
ては種々臆測が傳へられてゐるが右
上院外交委員が相當猛烈に政府の
外交政策を追究することが明瞭でハ
ル長官の發言がかへつてこれに火を
焚きつける結果となることを憂慮し
たと見る向が多く現に投票を贏ち得
ることは困難と見られ且つ假令委員
會を此の法案が通過するにしても議
場にかけた上で討議引延し戰術等に
よつて果して今期議會開會中に最終
表決にまで行くか如何か疑問とされ
てゐる、斯くて政府側では表面に立
つてビツトマン修正案を支持する方
針をやめ潜在的に各委員及び議員に
働きかけ努めて外交問題に對する議
者の質問に對して右議事妨害の件に
ついては多くを語らなかつたが左の
如くビツトマン案に對する反對意見
を述べた

したが右法案は九日上下兩院を通過した、本法案に對しては共和黨系議員より猛烈な反對があつたが結局賛成派多數を以つて成立を見たものである、法案内容左の通り

- 一、聯邦保健局の新設(労働省職業紹介事務局、内務省教育局、財務省保健局、全國青年局、社會保健局及び森林開發局を綜合編入)
- 一、聯邦事業局の新設(農林省道路局、財務省公共建築課、内務省國立公園事務局、米國住宅局を綜合編入)

- 一、聯邦融資局(復興金融會社、家庭農場電化局、災害復興融資局、聯邦抵當融資聯合會、聯邦住宅融資銀行局、住宅所有者融資會社、聯邦貯蓄融資保險會社、聯邦住宅局及び輸出入銀行を之に編入)
- 一、財務省豫算局、中央統計局、全國資源委員會を大統領の直屬機關に編入

一、農民信用組合、聯邦農村抵當會社及び商品金融會社を農林省の管轄下に編入

第二次行政改革案提出

ワシントン【五九】去る四月廿五日行政改革法に基きルーズヴェルト大統領が提出した第一次行政改革案は九日議會を通過したがルーズヴェルト大統領は九日これに引續き直ちに第二次改革案を議會に提出した、同案は各省の下にある十四局間に移動或は統合を行はんとするものであるがその要綱は左の通りである

- 一、聯邦瀝青炭委員會を廢止し同委員會の事務はこれを内務省所管とする
- 一、商務省外國通商局並に農務省外國農業局を國務省所管とする

一、陸軍省島嶼事務局を内務省所管とする

一、商務省漁業局を内務省所管とする

一、地方電氣行政委員會を農務省所管とする

尙第二次行政改革案提出と同時にルーズヴェルト大統領は記者團に對し次期議會迄にこれ以上の行政改革案を提出する意向はないと語つた

米國史上最大の炭坑罷業勃發
ニューヨーク【五九】米國産業別組會議(C. I. O.)議長ジョン・ルイス氏の率ゐる米國坑夫組合は最近二ヶ月間に亘つて労働者の雇傭契約問題に關し炭坑主側と交渉を重ねてきたが關係當局の斡旋も空しく五日に至り右交渉は遂に決裂、C. I. O.支配下の全炭坑組合は時を移さず直ちに總罷業を開始した今回の罷業参加人員は約四十六萬六千人に及び米國産業史上最大の炭坑罷業であり産業界に與へる影響も極めて甚大と見られてゐる、今回の炭坑争議の起りは二ヶ月前C. I. O.支配下の坑夫組合側が労働者雇傭に關し新契約の締結を求めて炭坑主側と交渉を開始したことに端を發しその後パーキンス労働長官の斡旋によつて折衝を重ねて來た然し炭坑主側、坑夫組合兩者共頑強にその主張を繰返し遂に交渉は一向に進展せず炭坑主側は結局賃銀引上、労働時間短縮の二項は承認したが坑夫組合側要求の主要點たる

一、労働組合に「クロズド・ショップ」を興へる事、即ち雇傭者は組合員のみを雇傭すべき事

一、労働保障條項、即ち全労働者に對し平等に仕事を興へる事

の二項目を全面的に拒否遂に交渉決裂となつたものである、一方この炭坑罷業による出炭額の減少は市場に忽ち深刻な影響を興へ鐵道、公共事業、軍需工場、製鐵所、ホテル其他は石炭飢饉に直面して恐慌を來してゐる、結局ルーズヴェルト大統領は自ら兩者の調停に乗り出すが事態を放任すれば炭坑罷業は漸次他の炭業部門に擴大する兆あり米國産業史上最大の労働争議にまで發展する可能性を藏してゐる

▲大統領調停に乗り出す
ワシントン【五九】パーキンス労働長官は去る五日から開始され米國炭坑罷業の調停に乗り出し種々斡旋中であつたが事態の悪化に鑑み遂にルーズヴェルト大統領が自ら調停に立つこととなつた旨八日次の如く發表した

ルーズヴェルト大統領は坑夫組合並に炭坑主側双方に對して罷業の調停を申出たが双方共にこの要請を受諾して九日ホワイト・ハウスの於いて會見するに決した、大統領は親しくこの會議に出席して調停の勞をとるがこの調停會議が決裂に終つた場合には政府は炭業の運轉を再開せしめる爲め何等かの強制手段に出るの已むなきに至るであらう

▲坑夫總罷業未解決
ワシントン【五九】米國産業史上空前の炭坑労働者總罷業は未だ解決の曙光も見えずルーズヴェルト大統領は米國坑夫組合並に炭坑業者代表を九日ホワイトハウスに招致し極力和解斡旋に努める處あつたが同日新聞記者團との會見に於て右ホワイトハウス會談の内容に關し左の如く語つた

余は本日坑夫組合及び炭坑業者代表を招致し公共の利益の爲十日夜迄に問題を解決し即刻採掘を開始するよう要請したが双方の代表者は十日ニューヨークに於て會見することに賛成意見の一致を見た

尙ルーズヴェルト大統領は如何なる手段に出る方針かに別に之を明かにしなかつたが多數の生産工業が石炭不足のため採業短縮の止むなきに立至つてゐる現状に鑑み前記の如き場合政府としては炭坑操業を開始せしめる爲必要な措置を取るものと見られてゐる

▲勞資會見
ニューヨーク【五九】米國産業史上空前の炭坑労働者總罷業はルーズヴェルト大統領の調停斡旋により十日ニューヨークに於ける坑夫組合及び炭坑業者代表の會見に迄發展したが坑夫組合側は労働者に「クロズド・ショップ」を興ふべし、即ち雇傭者は組合員のみを雇傭すべしとの當初の要求を譲らず會議は深更二時に及ぶも遂に妥協に至らなかつた、尤も組合側は炭坑業者中右クローズド・ショップの要求に容れる者に對しては個々に交渉に應ずる用意がある旨を聲明した、ゆゑ全面的衝突の危機は一應回避されたが勞資會見は更に十一日午後を持越されることとなつた

▲英米軍需品「バーター」交渉
ワシントン【五九】米國政府はパーキンス民主黨上院議員の提唱に基き英國政府との間に軍需原料の交換に關する「バーター」協定の締結交渉を進め経過を次の如く發表した

英米兩國政府は原料品「バーター」協定の締結につき協議を進めてゐるが英國側は英國産ゴムと引換へに米國産棉花を輸入したい意向らしい、尤もその數量は未だ定めて又米國としては英國産錫を「バーター」制で輸入するかどうか未だ考慮してゐない

一方ケネデー駐米英國大使は本國政府からの訓令に基き右「バーター」協定の爲米國産棉花一千萬俵及び小麦八千萬ブツシエルを米國側の交換品として交渉を進めて権限を興へられたといはれる

▲英米軍需原料「バーター」交渉開始
ロンドン【五九】チェンバレン首相は四日下院に對し英米兩國政府は米國政府の提唱により軍需原料交換に關する交渉を開始した旨次の如く發表した

英國政府は米國政府の提唱に基き米國政府との間に兩國に必要な軍需原料を夫々交換するため交渉を開始した、英米兩國政府は國際貿易に「バーター」制を導入することに反對の態度を持すものだが現下の特殊事情の下で一般貿易の範疇に入らない原料品の交換を行ふことはこれが世界價格の騰起を伴はない限り是認され得ると考へる

ワシントン【五九】民主黨上院議員パーキンス氏は四日英米兩國政府は原料品「バーター」協定の締結につき交渉を開始することとなつた旨左の如く發表した

英國政府は米國政府に對し米國産棉花と英國産ゴム、錫とを交換する爲「バーター」協定締結交渉を進める用意がある旨を返答して來た

米濠外交直接折衝

ワシントン 【五二】訪米中の駐英...

ニカラグワ大統領訪米 【五二】ニカラ...

一、米海通商協定締結の可能性の検...

一、ニカラグワに於ける金銀開採の...

グワ大統領を迎へラテンアメリカ諸...

佛軍事使節ワシントン到着 【五三】...

カナダ公使に前商務長官任命 【五三】...

決定してあるマーシャル代將は十日...

一、米實業家の視察談 【五八】...

ニカラグワ大統領の訪問に對する米...

セル・ウエイト氏 三ヶ月の旅行で...

紐育萬國博日本館開館式 【五六】...

ニカラグワ大統領の訪問に對する米...

☆ 經 濟 對米金現送契約 【五〇】...

アメリカ金移動統計 【五四】...

米國紙幣の輸出續く

Table with columns for Inflow (流入) and Outflow (流出) and various numerical values.

ニユーヨーク【五三】ニユーヨーク

聯邦準備銀行の月報によると去る三月中にアメリカの貨幣(主として紙幣)二千五百萬弗が海外へ輸出され又四月中にも準備銀から五千萬弗の引出しを見たがこれ亦既に輸出されたものと見られる、斯く紙幣が積出されるのはニユーヨークに簡單に預金を蓄積し得ない小資本家連が資金を米國貨幣の形に於て保有せんとしてある事を物語るものである、最近輸出された紙幣の大部分が大額紙幣であつた點から見て大資本家方面でも相當買溜めを行つてゐるものと見てよい、而してかかる通貨買付の行はるゝに至つた根本原因は

一、若し歐洲大戰勃發の場合にはアメリカに保有する外國人の銀行預金乃至證券は當該本國政府によつて收用國有化される恐れある事

一、假りに没收されずとも大戰勃發の場合には各人はアメリカに置いてある預金乃至證券に對しては直ちにこれを處分することが困難となる、之に反し紙幣で持つて居れば何時でも直ちに使用し得るといふやうな理由に基くものと觀測されてゐる

資本逃避にも拘らず歐洲通貨強調

ニユーヨーク【五二】ニユーヨーク

外國爲替市場に於けるヨーロッパ諸國通貨はヨーロッパの小康持續を反映して概して引締りを見せ殊にギルド貨は一時新高値に躍進し大引時には前日に比し七ポイント高を示した、又ベルギー大引相場は前日と保合ながらベルギー國立銀行が公定割引歩合を四分から三分に引下げたのを入れて一時急騰しフランス・フラン及びスイス・フランも強保合となつてゐる、最近外國資本が米國に向け多量に流入してゐるにも拘らずかくヨーロッパ諸國の通貨が賤りしてゐる事に就て外國爲替業者に國際政局の緊張緩和もさる事ながら各國の爲替安定資金操作の技術が進歩したためであるとしてゐる、併し多數の意見によれば爲替自由國からの資本逃避が下火とならない限りそれらの國がやがて資本輸出に嚴重な制限を加へねばならない事は不可避であるとしてゐる

米棉輸出補助案問題

ワシントン【五二】

案の名を以て呼ばれる棉花輸出補助案は去る四月二十二日政府との妥協案成立以來頗る熾烈な反對運動に直面しつゝあるが今二日上院農林業委員會委員長エリソン・スミス氏は農林業委員會豫算分科委員會の公聽會に出席後左の如く輸出補助案に對する態度を明かにした

如くである

一、右妥協案が提出されたのは主として政府側の工作によるものであるが上院農林業委員會には南部の利益を代表した鞏固なグループがありこの方面より反對される可能性が多いと見られ殊更にバンクヘッドを通じ豫算委員會に働きかけ農務省豫算の追加條項として通過せしめんとしたものである、併しこの結果政府はバンクヘッドに接近しスミス對バンクヘッドの對立を生んだ

一、然し紡績業者を中心とする棉花グループはスミス氏を支持し極力補助案の通過を妨害せんとする

一、本日の上院農林業委員會の公聽會では紡績方面の意見を聴取したが綿織物協會會長たるマーチソン氏の如き猛烈に反對したと云はれる

一、尤も若し同法案が農務省豫算の追加條項として提出された場合上院の表決に於てはスミス氏の反對派は結局成功する望みなしと見る向が多い

斯くて問題は棉花輸出補助案が先づ農務省豫算の追加條項となるか否かに懸つて居り傳へられるところでは明三日上院は同案を追加條項たらしめるか否かにつき審議する由である併しスミス氏等の追加條項とするとは非合法なりとの見解をとつて居り論議沸騰が豫想されてゐる

▲前途見込薄 ニユーヨーク【五四】この何れの場合でも輸出補助の實施される可能性がある、尤も棉花商筋の反對は依然猛烈だが唯政府が驚くべき熱心振りを示せることは注意すべきである、ワシントンと聯絡ある

▲米國の棉花ダンピング計畫をベル攻撃 ニユーヨーク【五八】アメリカの棉花ダンピング計畫は他の棉産諸國より危懼されその成行を注目されてゐるがペルーの棉花商筋ではこれを批評して左の如く攻撃してゐる

▲アメリカの棉花輸出補助計畫は對南米善隣政策と背馳するのみではなく人為的棉花相場の創立によつて世界棉花市場を混亂に陥れこの結果棉産諸國は今後數年間の棉花供給をこの人為的ダンピング相場に適應せしめざるを得なくなるであらう

▲バンクヘッド追加條項上院で否決 ワシントン【五二】米棉輸出補助に關する法案バンクヘッド案は目下審議中の十二億一千八百萬ドルの農務省豫算に對する追加修正案と云ふ形式で議會通過を圖らんとしたのが今十日上院本會議は右に關し表決を行つた結果三十七對三十六票を以つて該追加案の挿入を否決した、これは豫算案に法律上の修正條項を挿入することを禁止すべしと云ふ上院の建前を堅持したことを示すものである、尙バンクヘッド案は棉花輸出補助を新棉と政府の手持融資補以外棉花とに限り適用せんとするもの

の棉花とに限り適用せんとするもの

の棉花とに限り適用せんとするもの

の棉花とに限り適用せんとするもの

の棉花とに限り適用せんとするもの

立は又もや遅延することゝなる譯で成行は注目される

農務省豫算案上院委員可決

農務省豫算案の成行は注目されて農務省豫算案の成行は注目されて農務省豫算案の成行は注目されて

一、農産物の價格調整補助金支出一、農産物過剰在庫の除去により農産物價格を引上げんとする政府の政策実行資金

日伊商品に對する米國稅關の態度

日伊商品に對し二割五分のダンピング相殺關稅賦課を考慮してあるとの報道は各方面の關心を集めてゐるが今三日のヘラルド・トリビューン紙は同問題に關し左の如き注目すべき報道をなしてゐる

日伊商品中ダンピングと認めらるべき商品に對しアメリカ財務省が二割五分の相殺關稅賦課を考慮してゐるといふワシントンからの報道に就てはニューヨークの輸入商筋は未だ確報はないと稱してゐる

が稅關貨物取扱人の言ふ處によれば最近數ヶ月間アメリカの稅關當局は日伊商品に對し普通以上に嚴密な検査を加へて居り稅關官吏は日伊商品に對し鵜の目鷹の目で何物かを採してゐるやうな感じである、又最近日本品の送狀を稅關に於いて暫時差止め置き輸入商に對

し該商品が輸出補助金を貰つてゐないか、ダンピングの可能性がないか等について更に報告を提出するよう要求してゐるアメリカが日伊商品に對してかゝる取扱ひをなしてゐるのは財政收入上の立場からではなく政治的意圖に基くものである事は歴然たるものであり一部では成行を重視してゐると

比島商品に特別輸入割當提案 ワシントン【五〇】民主黨上院議員タイディングス氏は十日上院に比島商品に對する特別輸入割當制法案を提出した、右法案は一九四〇年以降比島が完全に獨逸する一九四六年迄の期間に比島から米國に輸入される椰子油、葉卷、屠煙草、眞珠鉚、刺繡等の商品に對し特別割當制を適用せんとするものである、比米間の經濟關係を規定する法案は曩に比島獨立後も米比間に最惠國通商關係を存續せしめる旨の法案が提出されたが今期議會は遂にこの法案の審議を開始するに至らなかつたので比島との緊密經濟關係を維持するためルーズヴェルト大統領は改めて右法案の提出を希望したといはれる

アメリカ貨銀指數

ニューヨーク【五三】アメリカ産業會議會調查本年三月のアメリカ貨銀指數は九八・六で前月に比し〇・五ポイントの騰貴である

米商務長官景氣の先行を樂觀

ワシントン【五〇】アメリカ經濟界の前途に關しては樂悲兩様の議論が囀はされてゐるが今八日ワシントン商務長官は新聞記者團との會見において左の如き意見を表明した

余の見るところでは米國の商工業は本年の中かなりの上昇傾向を示すものと思はれる先週の全米商業會議所大會に於ては悲觀的見解が有力であつたがそれは多數の意見を代表するものとは認められず問題を今後の一年間に於て更に支出計畫を繼續する必要がある

一九三一年三月 七〇・七
三二年〃 六九・九
三三年〃 七〇・六
三四年〃 七〇・三
三五年〃 八一・九
三六年〃 八九・〇

三七年〃 一〇三・三
三八年〃 八八・八
十一月 六八・九
十二月 七〇・五
一九三九年一月 七〇・五
二月 六八・一

メキシコ石油利權收用問題

メキシコ石油利權收用問題に關しては米國政府は去る二月末紛争處理の解決案をメキシコ政府に提出したと傳へられるがその後解決を見

ず今日に至つてゐた處今同メキシコ政府と外國人所有の石油會社との間に左の如き暫定協定が成立したと確

獨、ポ、パター協定成立

ラパス(ボリヴァイア)【五〇】ボリヴァイア鐵山石油相デオニシオ・フオイエニ氏は十日ボリヴァイア政府はドイツ政府との間にパター制による通商協定に調印を了した旨發表した、新協定はボリヴァイアの石油其

の原料品と總額四百萬マートのドイツ商品との物々交換を規定したものである、フオイエニ鐵山石油相はこれと同時にボリヴァイア政府はパラグワイのバラグワイ河の河港に製油所建設の利權を得たのでチヤコ地方を横斷してパラグワイ迄石油輸送パイプ敷設を開始するに決定した旨公表した

一、労働者の賃銀及びメキシコ政府に支拂ふ報償を適正ならしめるがため確定的な取り極めを設ける
一、會社に對しては石油販賣による適當な収益を許容する
一、契約期間満了の曉は會社財産は總てメキシコ政府に歸屬するものとす

一、石油會社は今後メキシコ國內の油田開發を繼續すべき事

同盟通信社發行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
振替貯金口座
東京八五〇〇番

同盟通信社發行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

同盟旬報

(毎月三回發行)
定 價
一部 四十錢(送料七圓) 送料共
半年分前金七圓(送料共)
一年分同 十三圓半(同)
海外 半年分前金九圓半(送料共) 一年分同 大圓半(同)

編輯發行 大川幸之助
東京市京橋區深町三丁目十二番地一
印刷所 株式會社大倉印刷所
東京市京橋區深町三丁目一番地
發行所 法人同盟通信社

同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七九
國際經濟週報 編輯用 銀座(57) 六〇七八
時事年鑑 編輯用 銀座(57) 六〇七八
寫真新聞編輯用 銀座(57) 二二三〇
營業用 銀座(57) 〇三九七

電話用專
電話號碼
銀座(57) 〇三九七

國際經濟

週報

創刊一千號記念倍大號

物價統制政策の全面的檢討

物價統制の意義とその重要性
わが國物價の趨勢と地位
物價政策の發展過程

適正價格の意義と價格の形勢

公債消化と貯蓄獎勵

利潤統制と物價

勞賃統制と物價

農業問題と物價

輸出振興と物價

蔣政權の末期的苦悶と支那經濟

共產黨進出と重慶政府の抗日態勢

蔣政權の歐米依存政策の最近の動向

汪・吳の和平運動と蔣政權

北支經濟建設の現状と今後の問題

北支爲替資金集中に絡む諸問題

緬甸・雲南ルートの現状と滇緬鐵路

麥加利銀行と支那事變

動搖する印度・佛印・濠洲

ジャヤデーデン・マヂソン會社由來記

危機線上の英佛・獨伊兩樞軸對立

印度の反英運動の現状と前途
印度支那を通じてみる佛國の極東政策
一九三八年佛領印度支那の對外貿易
英濠の連環と濠洲の對日政策

東歐をめぐる英國の獨逸包圍陣
バルカン諸國の苦惱
近東諸國の新局面
米國外交政策の特質と最近の動向
歐洲列強の陸海空軍兵力
米國の次期大統領をめぐる噂と動き
フランスを支配するもの

△同盟の國內及び海外通信網

によつて成る週刊經濟雜誌△

創刊 大正九年一月

每週木曜日發行
 一部三十錢(送料二錢)
 一年分前納(送料共)
 十四圓五十錢

發行
 東京市京橋區銀座西八ノ九
 電話銀座(分)一三五一一番
 振替口座東京八五〇〇〇番

社團 法人
同盟通信社

